

別記様式第2号（その1の1）

基本計画書

基本計画								
事項	記入欄						備考	
計画の区分	大学の収容定員に係る学則変更							
フリガナ設置者	ガッコウホウジン ウリュウヤマガクエン 学校法人 瓜生山学園							
フリガナ大学の名称	キョウトゲイジュツダイガク 京都芸術大学 (Kyoto University of the Arts)							
大学本部の位置	京都市左京区北白川瓜生山2番地116号							
大学の目的	教育基本法及び学校教育法の定めるところに従い、学術の中心として広く知識を授けると共に、深く芸術学、デザイン諸学、造形芸術に関する専門の学芸を教授研究し、芸術的感性豊かな社会人の育成を以って、我国芸術文化の復興と発展に寄与することを目的とする。							
新設学部等の目的	近年の志願状況ならびに入学者数の実態に即し、芸術学部及び通信教育部芸術学部において収容定員の適正化のため、キャラクターデザイン学科、マンガ学科、芸術学科、デザイン科、芸術教養学科の入学定員を変更する。							
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地
	芸術学部 [Faculty of the Arts]	年	人	年次人	人		年 月 第 年次	京都市左京区北白川瓜生山2番地116号
	アートプロデュース学科 [Department of Art Studies and Cultural Production]	4	25	2年次0 3年次1	102	学士（芸術） (Bachelor of Arts)	平成16年4月 第1年次	
	歴史遺産学科 [Department of Historical Heritage]	4	30	2年次0 3年次1	122	学士（芸術） (Bachelor of Arts)	平成12年4月 第1年次	
	映画学科 [Department of Film Production]	4	80	2年次0 3年次1	322	学士（芸術） (Bachelor of Arts)	平成19年4月 第1年次	
	舞台芸術学科 [Department of Performing Arts]	4	60	2年次0 3年次1	242	学士（芸術） (Bachelor of Arts)	平成19年4月 第1年次	
	美術工芸学科 [Department of Fine and Applied Arts]	4	170	2年次0 3年次1	682	学士（芸術） (Bachelor of Arts)	平成12年4月 第1年次	
	こども芸術学科 [Department of Arts and Child Studies]	4	30	2年次0 3年次1	122	学士（芸術） (Bachelor of Arts)	平成19年4月 第1年次	
	キャラクターデザイン学科 [Department of Character Design]	4	200 (90)	2年次0 3年次1	802 (362)	学士（芸術） (Bachelor of Arts)	令和5年4月 第1年次 令和7年4月 第3年次	
	情報デザイン学科 [Department of Information Design]	4	180	2年次0 3年次1	722	学士（芸術） (Bachelor of Arts)	平成12年4月 第1年次	
	空間演出デザイン学科 [Department of Spatial Design]	4	60	2年次0 3年次1	242	学士（芸術） (Bachelor of Arts)	平成12年4月 第1年次	
	環境デザイン学科 [Department of Environmental Design]	4	55	2年次0 3年次1	222	学士（芸術） (Bachelor of Arts)	平成12年4月 第1年次	
	プロダクトデザイン学科 [Department of Product Design]	4	45	2年次0 3年次1	182	学士（芸術） (Bachelor of Arts)	平成23年4月 第1年次	
	マンガ学科 [Department of Manga]	4	0 (45)	2年次0 3年次0 (1)	0 (182)	学士（芸術） (Bachelor of Arts)	令和5年4月 第1年次 令和7年4月 第3年次	
	文芸表現学科 [Department of Creative Writing]	4	40	2年次0 3年次1	162	学士（芸術） (Bachelor of Arts)	平成23年4月 第1年次	
	合計		975 (910)	2年次0 3年次12 (13)	3,924 (3,666)			

		通信教育部芸術学部 [Faculty of the Arts (Correspondence Education)]						同上			
		芸術学科 [Department of Science of Art]	4	130 (100)	2年次10 3年次260 (160)	1,070 (750)	学士（芸術） (Bachelor of Arts)	令和5年4月 第1年次 令和7年4月 第3年次			
		美術科 [Department of Fine Art]	4	150	2年次10 3年次260	1,150	学士（芸術） (Bachelor of Arts)	平成10年4月 第1年次			
		デザイン科 [Department of Design]	4	800 (170)	2年次10 3年次950 (280)	5,130 (1,270)	学士（芸術） (Bachelor of Arts)	令和5年4月 第1年次 令和7年4月 第3年次			
		芸術教養学科 [Department of Liberal and Fine Arts]	4	330 (230)	2年次0 3年次500 (230)	2,320 (1,380)	学士（芸術） (Bachelor of Arts)	令和5年4月 第1年次 令和7年4月 第3年次			
		合計		1,410 (650)	2年次30 3年次 1,970 (930)	9,670 (4,550)					
		計		2,385 (1,560)	2年次30 3年次 1,982 (943)	13,594 (8,216)					
同一設置者内における 変更状況 （定員の移行、 名称の変更等）			京都芸術大学 芸術学部 マンガ学科（廃止）（入学定員 △ 45） （3年次編入学定員 △ 1） ※令和5年4月学生募集停止（3年次編入学定員は令和7年4月学生募集停止） 大学院芸術研究科 芸術環境専攻（入学定員 180）（令和4年4月届出予定） 令和5年4月名称変更予定 大学院芸術研究科（通信教育）芸術環境専攻→芸術専攻								
教育 課程	新設学部等の名称		開設する授業科目の総数				卒業要件単位数				
		講義	演習	実験・実習	計						
	－	－ 科目	－ 科目	－ 科目	－ 科目	－ 単位					
教 員 組	学 部 等 の 名 称				専任教員等					兼 任 教 員 等	
		教授	准教授	講師	助教	計	助手				
	新	芸術学部	3	3	1	0	7	0	10		
		アートプロデュース学科	(3)	(3)	(1)	(0)	(7)	(0)	(10)		
		歴史遺産学科	3	2	1	0	6	0	20		
			(3)	(1)	(1)	(0)	(6)	(0)	(20)		
		映画学科	5	2	2	0	9	0	33		
			(5)	(2)	(2)	(0)	(9)	(0)	(33)		
		舞台芸術学科	4	2	4	0	10	0	27		
			(4)	(2)	(4)	(0)	(10)	(0)	(27)		
	美術工芸学科	11	6	6	0	23	0	106			
		(11)	(6)	(6)	(0)	(23)	(0)	(106)			
組	こども芸術学科	3	3	3	0	9	0	26			
		(3)	(3)	(3)	(0)	(9)	(0)	(26)			
	キャラクターデザイン学科	7	7	8	0	22	0	50			
		(6)	(4)	(6)	(0)	(16)	(0)	(50)			
	情報デザイン学科	12	5	7	0	24	0	119			
		(12)	(5)	(7)	(0)	(24)	(0)	(119)			
	空間演出デザイン学科	4	4	3	0	11	0	42			
		(4)	(4)	(3)	(0)	(11)	(0)	(42)			

概 要	の 分	組織	環境デザイン学科	6 (6)	1 (1)	2 (2)	0 (0)	9 (9)	0 (0)	54 (54)
			プロダクトデザイン学科	4 (4)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	6 (6)	0 (0)	20 (20)
			文芸表現学科	3 (3)	2 (2)	2 (2)	0 (0)	7 (7)	0 (0)	24 (24)
			芸術学部	5 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (5)	0 (0)	0 (0)
			通信教育部芸術学部 芸術学科	1 (1)	3 (3)	3 (3)	0 (0)	7 (7)	0 (0)	166 (166)
			美術科	1 (1)	5 (5)	3 (3)	0 (0)	9 (9)	0 (0)	124 (124)
			デザイン科	0 (0)	6 (6)	4 (4)	0 (0)	10 (10)	0 (0)	514 (514)
			芸術教養学科	3 (3)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	5 (5)	0 (0)	25 (25)
			計	75 (74)	55 (52)	49 (47)	0 (0)	179 (173)	0 (0)	－ (－)
			既 設 分	芸術学部 芸術教養センター	11 (11)	4 (4)	1 (1)	0 (0)	16 (16)	0 (0)
芸術学部 芸術教育資格支援センター	2 (2)	1 (1)		1 (1)	0 (0)	4 (4)	0 (0)	30 (30)		
通信教育部芸術学部 リベラルアーツセンター	0 (0)	3 (3)		1 (1)	0 (0)	4 (4)	0 (0)	231 (231)		
通信教育部芸術学部 芸術教育資格支援センター	0 (0)	1 (1)		0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	6 (6)		
計	13 (13)	9 (9)		3 (3)	0 (0)	25 (25)	0 (0)	－ (－)		
合 計	88 (87)	64 (61)		52 (50)	0 (0)	204 (198)	0 (0)	－ (－)		
教員以外の職員の概要	職 種		専 任		兼 任		計			
	事 務 職 員		87 (87)		157 (157)		244 (244)			
	技 術 職 員		0 (0)		6 (6)		6 (6)			
	図 書 館 専 門 職 員		1 (1)		1 (1)		2 (2)			
	そ の 他 の 職 員		0 (0)		0 (0)		0 (0)			
	計		88 (88)		164 (164)		252 (252)			
校 地 等	区 分	専 用	共 用		共用する他の 学校等の専用		計		借用面積 ・ 18,501㎡(運動場) ・ 350.27㎡(瓜生山校地)借用期間：60年 ・ 4,102.16㎡(外苑キャンパス)借用期間：20年 京都芸術大学附属高校(通信制)と共用(収容定員630名)	
	校 舎 敷 地	67,825.61 ㎡	6,927.50 ㎡		720.00 ㎡		75,473.11 ㎡		・ 大塚サティキャンパス466.92㎡ 借用期間：5年 認可保育園こども芸術大学(必要面積174.9㎡)と共用(収容定員60名)	
	運 動 場 用 地	18,501.00 ㎡	0 ㎡		0 ㎡		18,501.00 ㎡			
	小 計	86,326.61 ㎡	6,927.50 ㎡		720.00 ㎡		93,974.11 ㎡			
	そ の 他	35,781.39 ㎡	0 ㎡		0 ㎡		35,781.39 ㎡			
	合 計	122,108.00 ㎡	6,927.50 ㎡		720.00 ㎡		129,755.50 ㎡			
校 舎	専 用		共 用		共用する他の 学校等の専用		計		借用面積 ・ 外苑キャンパス3,096.89㎡ 借用期間：20年 ・ 大塚サティキャンパス466.92㎡ 借用期間：5年 京都芸術大学附属高校(必要面積1200㎡)と共用(収容定員630名) 認可保育園こども芸術大学(必要面積128.04㎡)と共用(収容定員60名)	
	64,119.62 ㎡ (64,119.62 ㎡)		4,503.90 ㎡ (4,503.90 ㎡)		2,293.91 ㎡ (2,293.91 ㎡)		70,917.43 ㎡ (70,917.43 ㎡)			
教室等	講義室	演習室	実験実習室		情報処理学習施設		語学学習施設		大学全体	
	35室	206室	0室		0室 (補助職員 人)		0室 (補助職員 人)			
専 任 教 員 研 究 室		新設学部等の名称			室 数					
		大学全体			43 室					
図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種		電子ジャーナル 〔うち外国書〕 点	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点		
	大学全体	174,984 [19,412] (173,226 [19,129])	1,173 [138] (1,172 [136])		213 [152] (213 [152])	11,587 (11406)	()	()		
	計	174,984 [19,412] (173,226 [19,129])	1,173 [138] (1,172 [136])		213 [152] (213 [152])	11,587 (11406)	()	()		
図書館		面積		閲覧席席数		収 納 可 能 冊 数				
		2,132.13㎡		455		136,667		大学全体		
体育館		面積		体育館以外のスポーツ施設の概要						
		980,61㎡		該当なし						

経費の 見及び 持の概 要	経費 の 見 積 り	区 分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	大学全体 図書費には電子 ジャーナル・データベース の整備費(運用コスト) を含む
		教員1人当り研究費等		0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	
		共 同 研 究 費 等		11,000千円	11,000千円	11,000千円	11,000千円	11,000千円	11,000千円	
		図 書 購 入 費	7,000千円	7,500千円	8,000千円	8,000千円	8,000千円	8,000千円	8,000千円	
		設 備 購 入 費	150,000千円	250,000千円	200,000千円	150,000千円	150,000千円	150,000千円	150,000千円	
	学生1人当り 納付金		第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	○芸術学部 キャラクターデザイン学 科・映画学科・舞 台芸術学科 プロダクトデザイン学科 美術工芸学科(写 真・映像) 美術工芸学科・情 報デザイン学科・空 間演出デザイン学 科・環境デザイン学 科・子ども芸術学 科 歴史遺産学科 文芸表現学科・アート プロデュース学科 ○通信教育部 芸術学部 美術科(陶芸・染 織・写真)、デザイン 科 美術科(日本画・洋 画・書画) 芸術学科 芸術教養学科	
		1,920千円	1,670千円	1,670千円	1,670千円	- 千円	- 千円			
		1,900千円	1,650千円	1,650千円	1,650千円	- 千円	- 千円			
		1,890千円	1,640千円	1,640千円	1,640千円	- 千円	- 千円			
		1,870千円	1,620千円	1,620千円	1,620千円	- 千円	- 千円			
		1,430千円	1,180千円	1,180千円	1,180千円	- 千円	- 千円			
		1,400千円	1,150千円	1,150千円	1,150千円	- 千円	- 千円			
		353千円	323千円	323千円	323千円	- 千円	- 千円			
		330千円	300千円	300千円	300千円	- 千円	- 千円			
		261千円	231千円	231千円	231千円	- 千円	- 千円			
		200千円	170千円	170千円	170千円	- 千円	- 千円			
学生納付金以外の維持方法の概要				私立大学経常費補助金、資産運用収入、雑収入						

大 学 の 名 称	京都芸術大学 (Kyoto University of the Arts)								
学 部 等 の 名 称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号	定 員 超過率	開設 年度	所 在 地	
芸術学部	年	人	年次 人	人		倍		京都市左京区北白 川瓜生山2番地116 号	
アートプロデュース学 科	4	25	3年次1 2年次0	102	学士 (芸術)	1.21	平成16 年度		
歴史遺産学科	4	30	3年次1 2年次0	122	学士 (芸術)	1.23	平成12 年度		
映画学科	4	80	3年次1 2年次0	322	学士 (芸術)	1.04	平成19 年度		
舞台芸術学科	4	60	3年次1 2年次0	242	学士 (芸術)	1.02	平成19 年度		
美術工芸学科	4	170	3年次1 2年次0	682	学士 (芸術)	1.12	平成12 年度		
子ども芸術学科	4	30	3年次1 2年次0	122	学士 (芸術)	1.03	平成19 年度		
キャラクターデザイン 学科	4	90	3年次1 2年次0	362	学士 (芸術)	1.02	平成19 年度		
情報デザイン学科	4	180	3年次1 2年次0	722	学士 (芸術)	1.01	平成12 年度		

既設大学等の状況	空間演出デザイン学科	4	60	3年次1 2年次0	242	学士 (芸術)	1. 01	平成12 年度		
	環境デザイン学科	4	55	3年次1 2年次0	222	学士 (芸術)	1. 10	平成12 年度		
	プロダクトデザイン学科	4	45	3年次1 2年次0	182	学士 (芸術)	1. 06	平成23 年度		
	マンガ学科	4	45	3年次1 2年次0	182	学士 (芸術)	1. 12	平成23 年度		
	文芸表現学科	4	40	3年次1 2年次0	162	学士 (芸術)	1. 13	平成23 年度		
	通信教育部芸術学部		650	3年次930 2年次30	4,550		1. 64		同上	
	芸術学科	4	100	3年次160 2年次10	750	学士 (芸術)	1. 31	平成10 年度		
	美術科	4	150	3年次260 2年次10	1,150	学士 (芸術)	0. 83	平成10 年度		
	デザイン科	4	170	3年次280 2年次10	1,270	学士 (芸術)	2. 43	平成10 年度		
	芸術教養学科	4	230	3年次230	1,380	学士 (芸術)	1. 73	平成25 年度		
	大学院芸術研究科		67	－	141				同上	
	芸術専攻 (博士後期課程)	3	7	－	21	博士 (芸術) 博士 (学術)	1. 14	平成12 年度		
	芸術専攻 (修士課程)	2	60	－	120	修士 (芸術) 修士 (学術)	1. 28	平成27 年度		
	大学院芸術研究科 (通信教育)								同上	
	芸術環境専攻 (修士課程)	2	80	－	160	修士 (芸術) 修士 (学術)	1. 35	平成19 年度		
附属施設の概要		名称：認可保育園 こども芸術大学 目的：自然と芸術を特徴とする保育事業 所在地：京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116 設置年月日：平成31年4月1日 規模等：校地720.00㎡ 校舎898.34㎡								

学校法人瓜生山学園 設置認可等に関わる組織の移行表

令和4年度	入学 定員	2年次 編入	3年次 編入	収容 定員		令和5年度	入学 定員	2年次 編入	3年次 編入	収容 定員	変更の事由
京都芸術大学						京都芸術大学					
芸術学部						芸術学部					
アートプロデュース学科	25	0	1	102	→	アートプロデュース学科	25	0	1	102	
歴史遺産学科	30	0	1	122		歴史遺産学科	30	0	1	122	
映画学科	80	0	1	322		映画学科	80	0	1	322	
舞台芸術学科	60	0	1	242		舞台芸術学科	60	0	1	242	
美術工芸学科	170	0	1	682		美術工芸学科	170	0	1	682	
こども芸術学科	30	0	1	122		こども芸術学科	30	0	1	122	
キャラクターデザイン学科	90	0	1	362		<u>キャラクターデザイン学科</u>	<u>200</u>	0	1	<u>802</u>	定員変更(110)
情報デザイン学科	180	0	1	722		情報デザイン学科	180	0	1	722	
空間演出デザイン学科	60	0	1	242		空間演出デザイン学科	60	0	1	242	
環境デザイン学科	55	0	1	222		環境デザイン学科	55	0	1	222	
プロダクトデザイン学科	45	0	1	182		プロダクトデザイン学科	45	0	1	182	
マンガ学科	45	0	1	182		<u>マンガ学科</u>	<u>0</u>	0	<u>0</u>	<u>0</u>	令和5年4月学生募集停止
文芸表現学科	40	0	1	162		文芸表現学科	40	0	1	162	
計	910		13	3,666		計	<u>975</u>		<u>12</u>	<u>3,924</u>	
通信教育部芸術学部						通信教育部芸術学部					
芸術学科	100	10	160	750	→	<u>芸術学科</u>	<u>130</u>	10	<u>260</u>	<u>1,070</u>	定員変更(30)
美術科	150	10	260	1,150		美術科	150	10	260	1,150	
デザイン科	170	10	280	1,270		<u>デザイン科</u>	<u>800</u>	10	<u>950</u>	<u>5,130</u>	定員変更(630)
芸術教養学科	230	0	230	1,380		<u>芸術教養学科</u>	<u>330</u>	0	<u>500</u>	<u>2,320</u>	定員変更(100)
計	650	30	930	4,550		計	<u>1,410</u>	30	<u>1,970</u>	<u>9,670</u>	
京都芸術大学大学院						京都芸術大学大学院					
芸術研究科					→	芸術研究科					
芸術専攻(修士課程)	60	-	-	120		芸術専攻(修士課程)	60	-	-	120	
						<u>芸術環境専攻(修士課程)</u>	<u>180</u>	-	-	<u>360</u>	専攻の設置(届出)
芸術専攻(博士課程)	7	-	-	21		芸術専攻(博士課程)	7	-	-	21	
計	67	-	-	141		計	<u>247</u>	-	-	<u>501</u>	
芸術研究科(通信教育)						芸術研究科(通信教育)					
芸術環境専攻(修士課程)	80	-	-	160		<u>芸術専攻(修士課程)</u>	80	-	-	160	名称変更
京都芸術デザイン専門学校						京都芸術デザイン専門学校					
クリエイティブデザイン学科	180	-	-	360		クリエイティブデザイン学科	180	-	-	360	
京都文化日本語学校						京都文化日本語学校					
総合日本語学科	160	-	-	320		総合日本語学科	160	-	-	320	

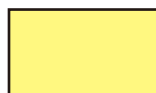
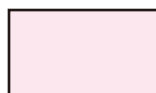
2. 校地校舎等の図面

- ① 都道府県内における位置関係の図面
- ② 最寄り駅からの距離,交通機関及び所要時間がわかる図面
- ③ 校舎,運動場等の配置図
- ④ 校舎の平面図

<図面色の凡例>



芸術学部収容定員変更に対応する施設

大学専用
(大学院・通学課程・通信教育課程含む)通信教育部専用事務スペース
(添削対応・印刷教材等の保管含む)

附属高校・保育園共用

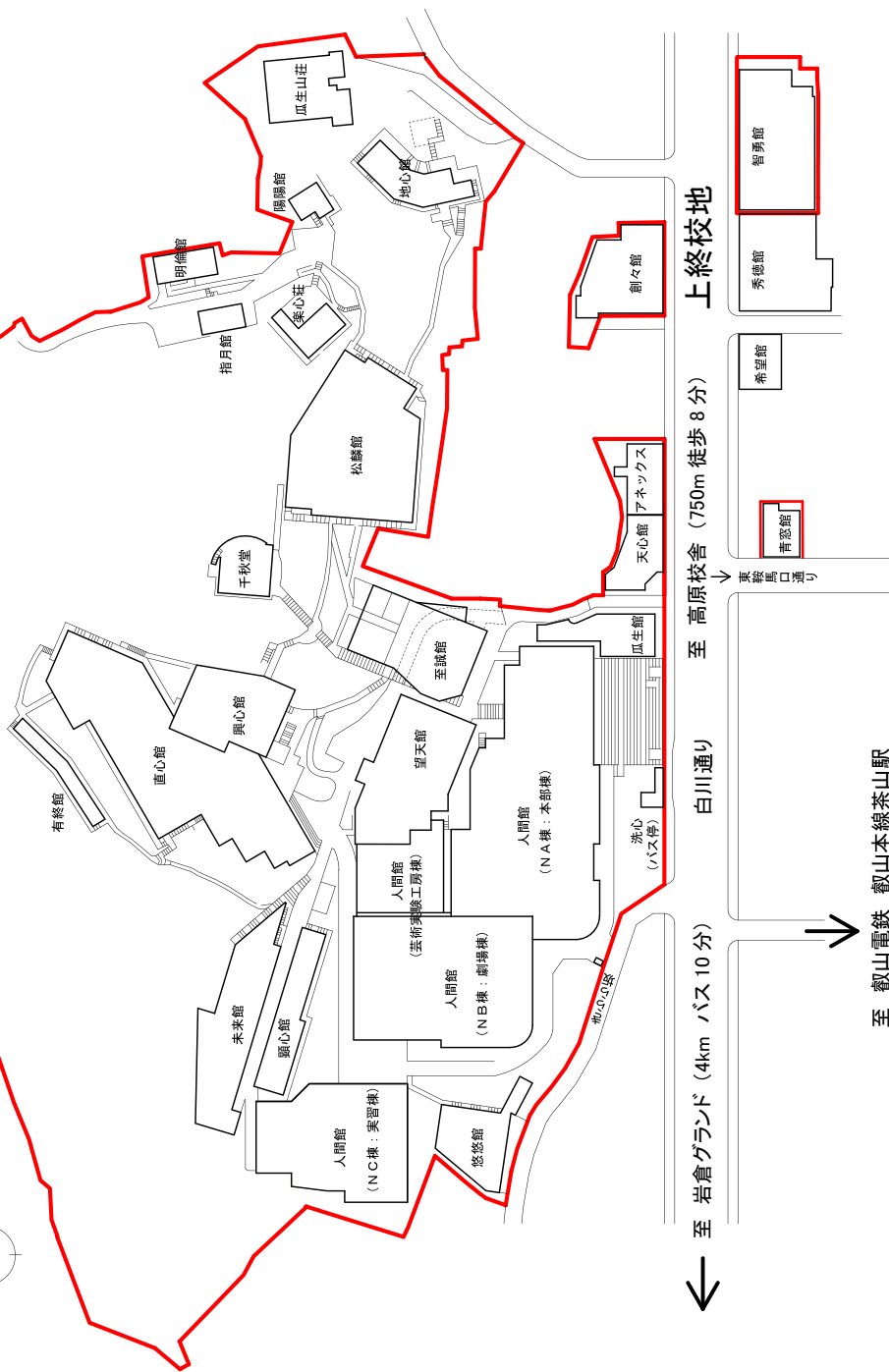
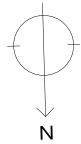
都道府県内における位置関係の図面



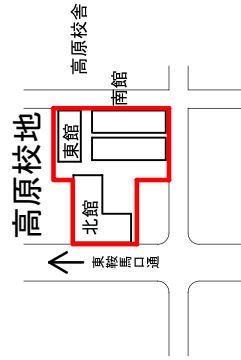
バス停 上終町・学校法人瓜生山学園京都芸術大学前 徒歩 1分
 京都駅より バス利用 50分
 四条河原町より バス利用 30分



瓜生山校地



至 叡山電鉄 叡山本線茶山駅
 徒歩 10分 800m



岩倉グランド校地

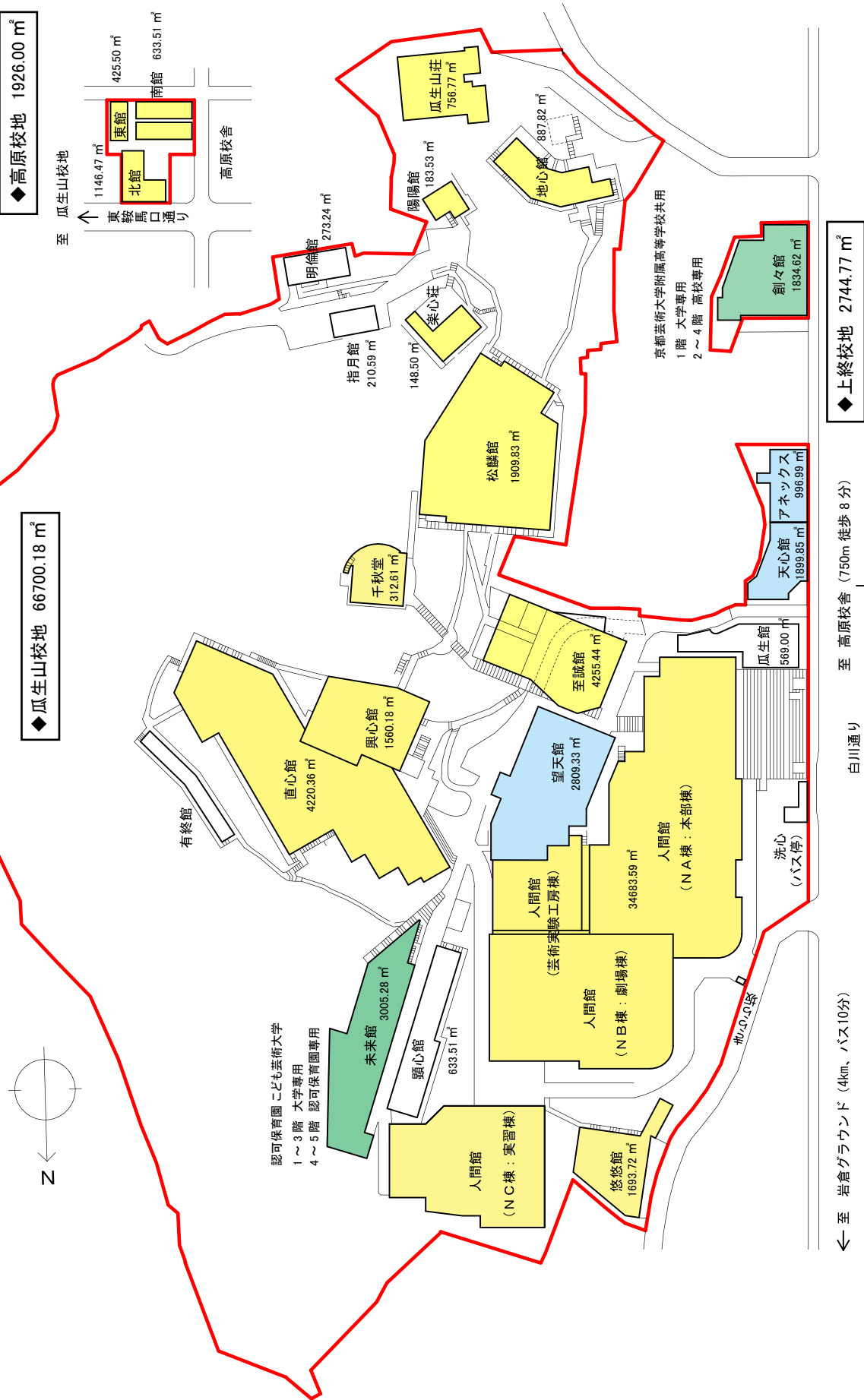
所在地 京都市左京区岩倉花園町 608-1



至 瓜生山キャンパスまで バス 10分 4km

最寄の駅からの距離，交通機関及び所要時間が分かる図面

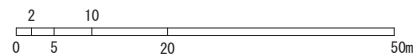
- ◆ 岩倉グラウンド校地 18501.00 m² 京都市左京区岩倉花園町 608-1
- ◆ 外苑キャンパス校地 4102.16 m² 東京都港区北青山 1-32-1



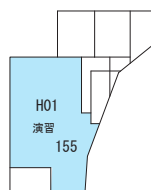
校舎・運動場等の配置図

校舎の平図面

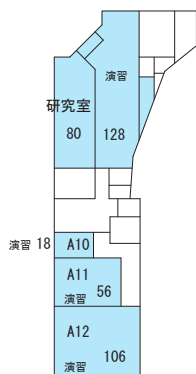
天心館 天心館アネックス



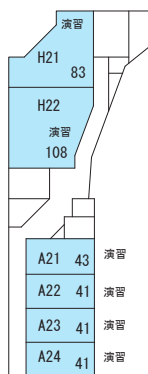
縮尺1/1000



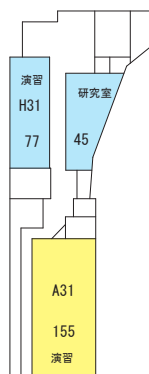
B 1 F



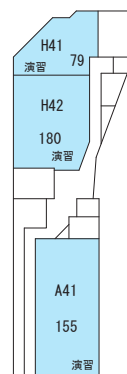
1 F



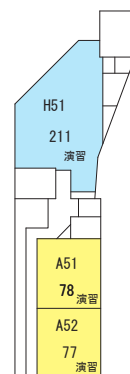
2 F



3 F

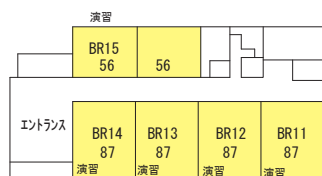


4 F

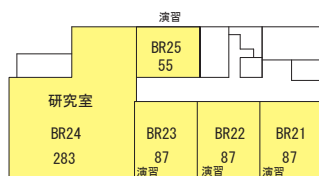


5 F

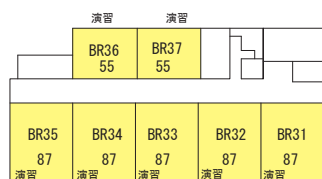
智勇館



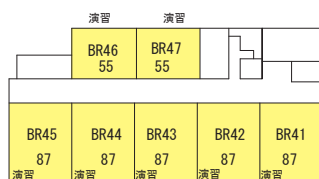
1 F



2 F

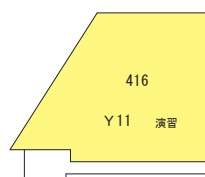


3 F



4 F

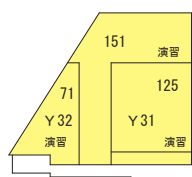
悠悠館



1 F



2 F



3 F



4 F

青窓館



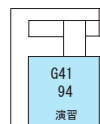
1 F



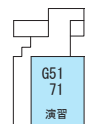
2 F



3 F



4 F

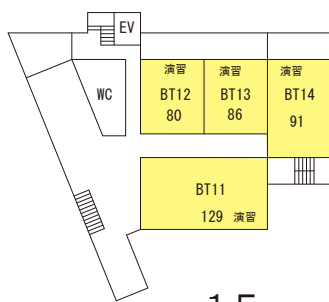


5 F

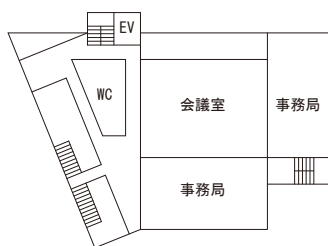
望天館



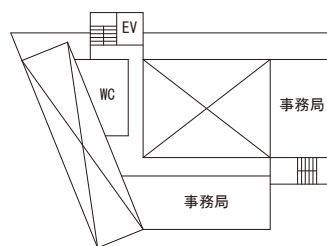
縮尺1/1000



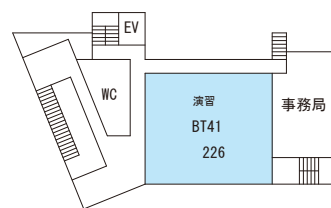
1 F



2 F

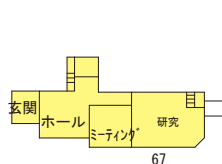


3 F

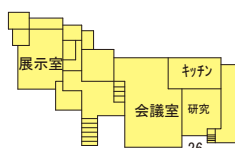


4 F

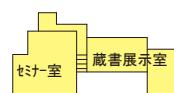
瓜生山荘



1 F

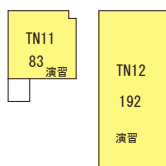


2 F

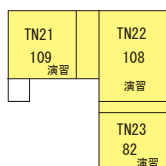


3 F

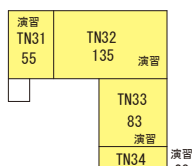
高原北館



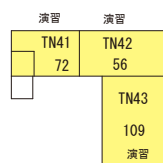
1 F



2 F

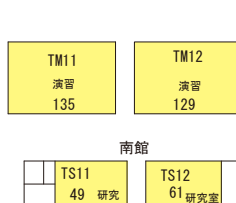


3 F

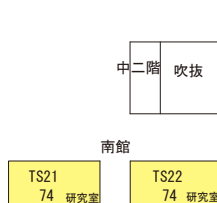


4 F

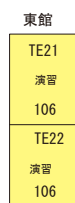
高原南館・高原東館



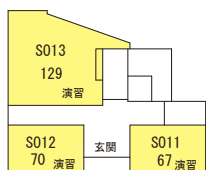
1 F



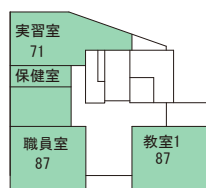
2 F



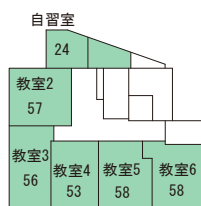
創々館



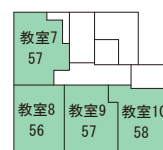
1 F



2 F
附属高校専用



3 F
附属高校専用



4 F
附属高校専用

N



M 2 F

吹抜部 330

展示室 429

演習

73 研究

NA102 187 講義

51

事務局 404

階段

49

階段 EV WC

129

35

事務局 271

カフェ

ラウンジ 1119

14

[illegible][illegible]

71

69

NAO12 倉庫 51

74

NAO11 33

NAO13 53 倉庫

35

階段

保健センター 82

9

18

47

59

学生相談室1, 2

演習 79

映像 159 講義

ピッコリー 98

階段

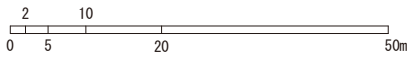
WC

EV

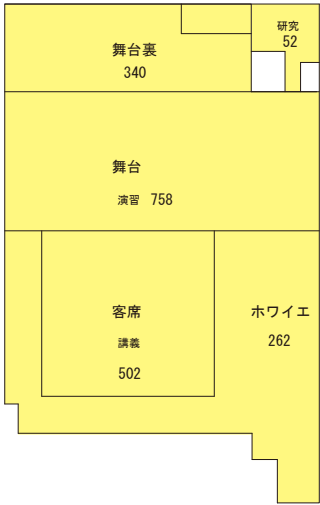
図書館 2132

通信教育部陶芸
237
研究 40
窯場

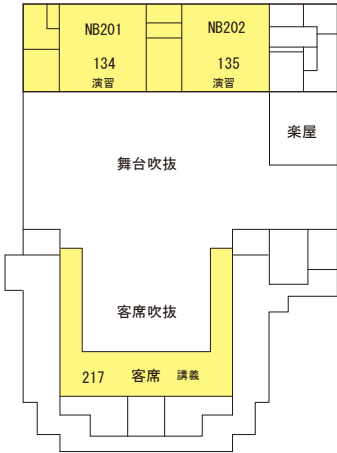
- 図面 - 7 -



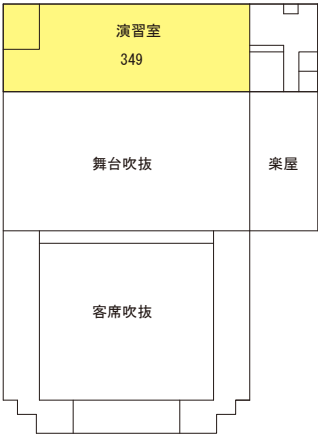
N B 1 F



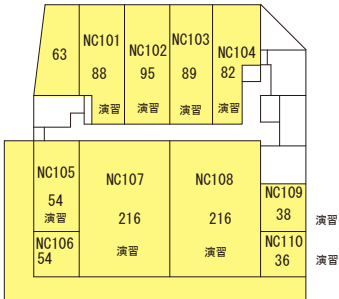
N B 2 F



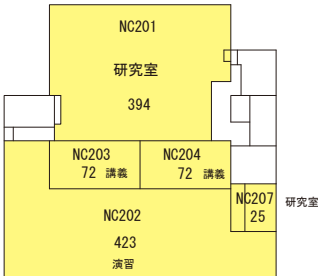
N B 3 F



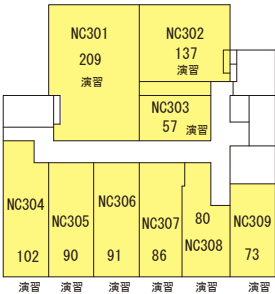
人間館 N C 棟



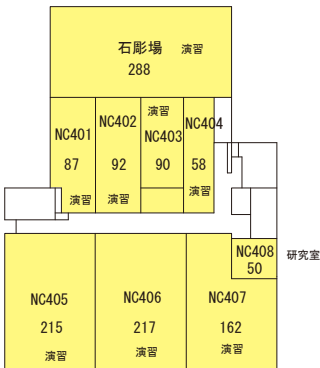
1 F



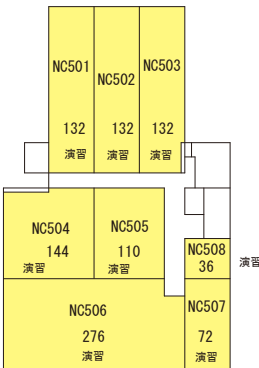
2 F



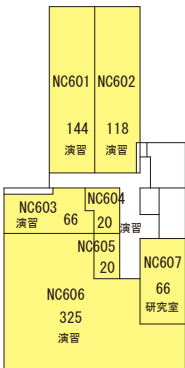
3 F



4 F



5 F



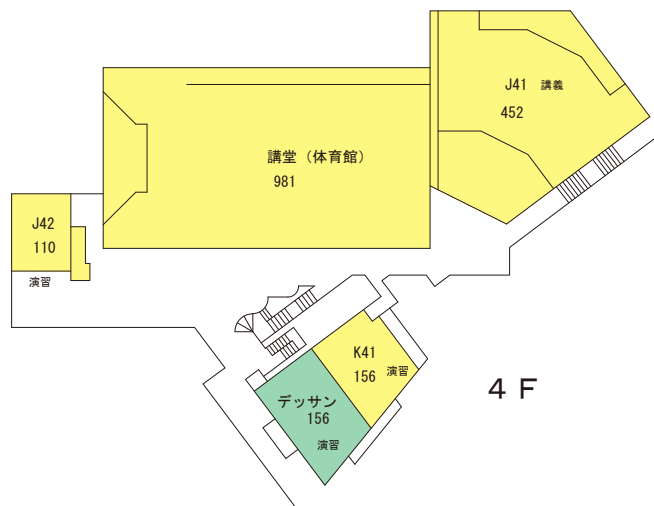
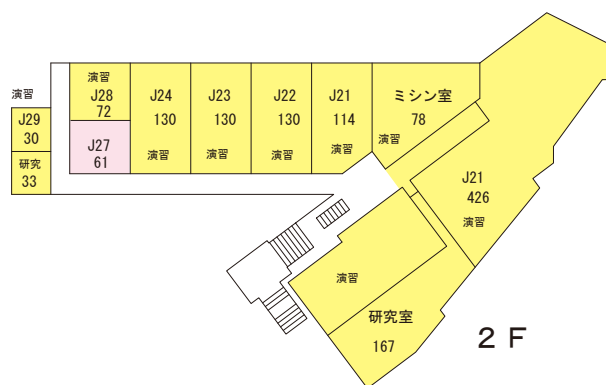
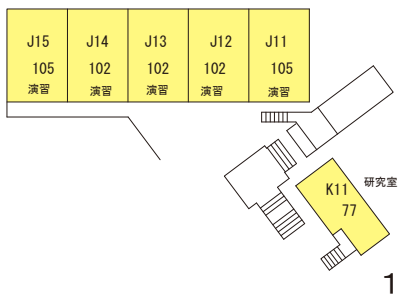
6 F

直心館

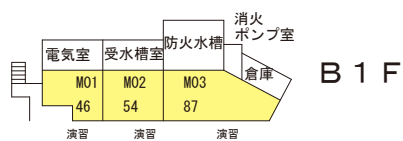
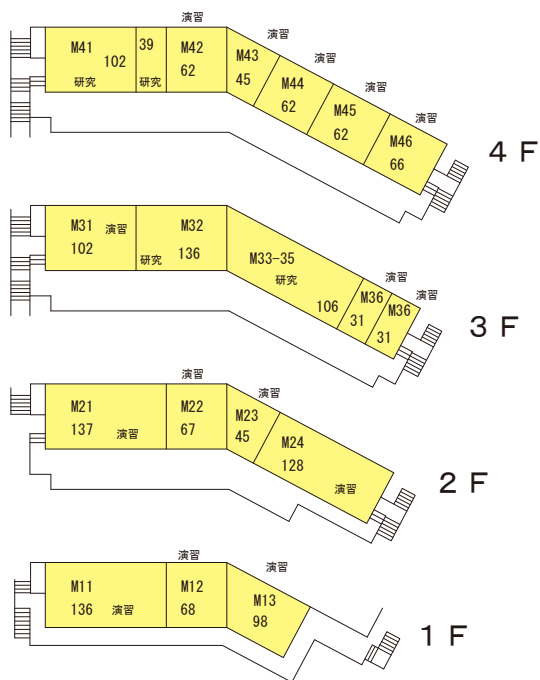


2 10
0 5 20 50m

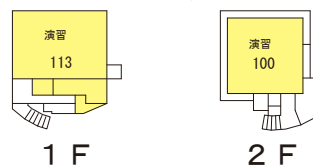
縮尺1/1000



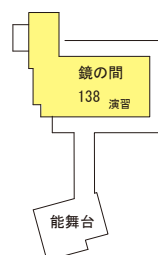
松麟館



千秋堂



楽心荘

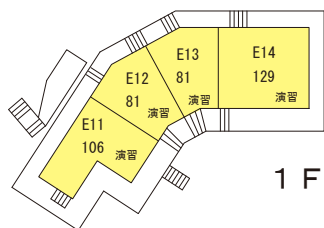


地心館

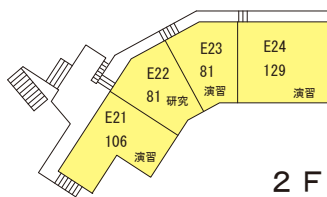


2 10
0 5 20 50m

縮尺1/1000

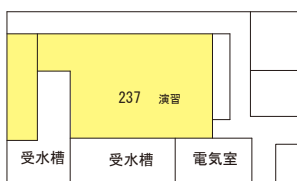


1 F

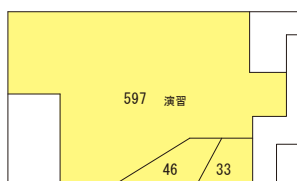


2 F

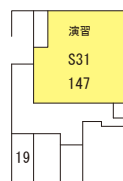
至誠館



1 F



2 F



3 F



4 F

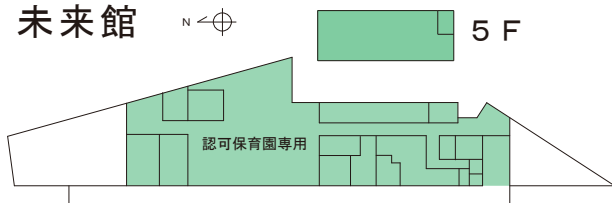


5 F



6 F

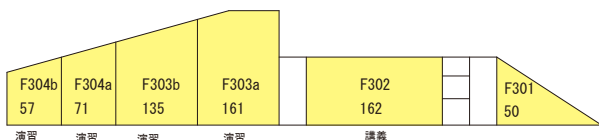
未来館



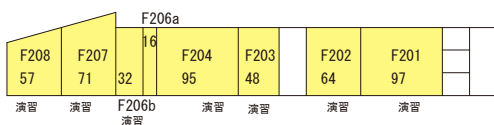
4 F



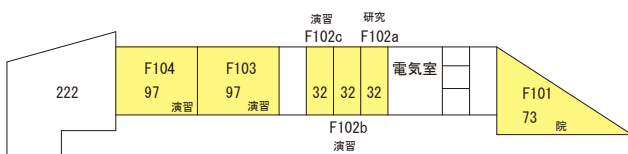
5 F



3 F

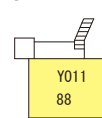


2 F

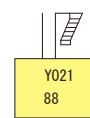


1 F

陽陽館



1 F

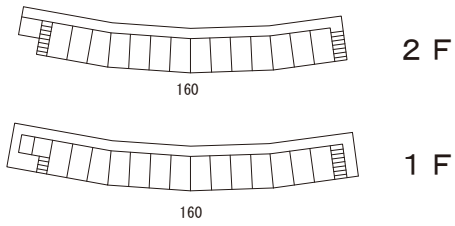


2 F

有終館



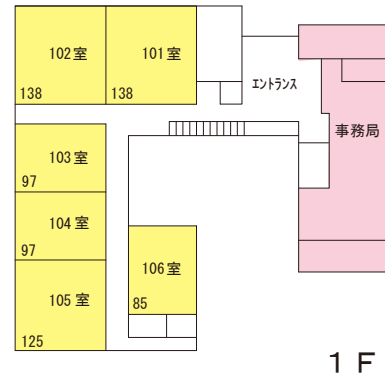
クラブボックス



外苑キャンパス



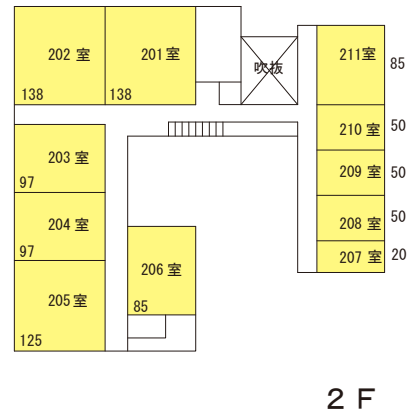
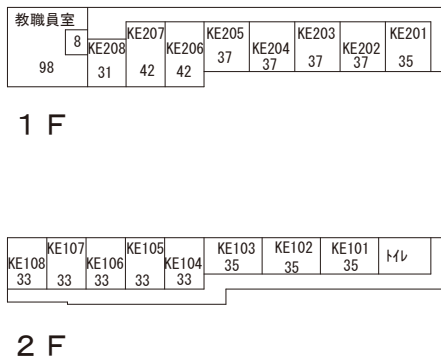
校舎面積 3096.89m²



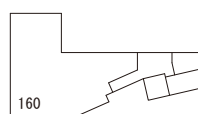
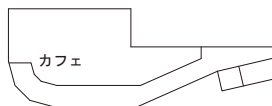
顕心館



日本語学校

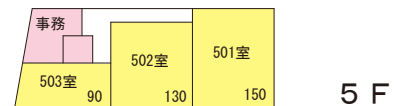


瓜生館



大阪サテライトキャンパス

校舎面積 466.92m²



京都芸術大学学則（案）

第1章 総 則

（目的および使命）

第1条 京都芸術大学（以下「本学」と云う）は、教育基本法および学校教育法の定めるところに従い、学術の中心として広く知識を授けると共に深く芸術学、デザイン諸学、造形芸術に関する専門の学芸を教授研究し、芸術的感性豊かな社会人の育成を以って、我国芸術文化の復興と発展に寄与することを目的とする。

2 学部の研究教育上の目的は、次のとおりとする。

（1）人類が直面する困難な課題を克服する人間の「創造力」と「想像力」を鍛え、社会の変革に役立てることができる人材の育成。

（2）芸術文化を原動力とする新しい文明への展望と人類と自然への深い愛情に満ちた哲学の確立

3 学科の人材養成に関する目的は別表3のとおりとする。

4 本学は前項の目的を達成するために、教育研究活動等の状況についての点検および評価を行う。

第2章 学部、学生定員および修業年限

（学部および学生定員）

第2条 本学において設置する学部および、その学生定員は次のとおりとする。

学部	学科	入学定員	2年次編入学定員	3年次編入学定員
芸術学部	美術工芸学科	170	0	1
	キャラクターデザイン学科	200	0	1
	情報デザイン学科	180	0	1
	プロダクトデザイン学科	45	0	1
	空間演出デザイン学科	60	0	1
	環境デザイン学科	55	0	1
	映画学科	80	0	1
	舞台芸術学科	60	0	1
	文芸表現学科	40	0	1
	アートプロデュース学科	25	0	1
	こども芸術学科	30	0	1
	歴史遺産学科	30	0	1

（修業年限および在学年限）

第3条 本学の修業年限は4年とする。

2 学生は、8年を超えて在学することはできない。但し、第27条の規定により入学した者は、定められた在学すべき年数の2倍に相当する年数を超えて在学することができる。

第3章 学年、学期および休業日

（学年）

第4条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

（学期）

第5条 学年を分けて次の2期とする。

前期 4月1日から9月30日まで

後期 10月1日から翌年3月31日まで

2 前項の規定に関わらず、学長が必要と認めるときは、前期および後期の期間を変更することができる。

（休業日）

第6条 本学における休業日を次のとおり定める。

日曜日および国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日

春季休業日 3月21日から3月31日まで

夏季休業日 7月31日から9月5日まで

冬季休業日 12月25日から翌年1月5日まで

2 前項の規定にかかわらず、学長は臨時に休業日を設定、または休業日を変更することができる。

（授業日時数）

第7条 削除

第4章 教育課程

（開設授業科目およびその単位数）

第8条 本学において開設する創造学習科目、専門科目、自由選択科目、教職科目、学芸員科目に関する授業科目並びにその単位数は別表1のとおりとする。

※2014年度入学者より創造学習科目に芸術教養科目を含む。

（授業の方法）

第9条 授業は、講義、演習、実習もしくは実技のいずれかまたはこれらの併用により行う。

2 前項の授業は、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。

3 第1項の授業を、外国において履修させることができる。前項の規定により、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させる場合についても、同様とする。

第5章 履修の方法、学習の評価、課程修了の認定および卒業

（履修の方法）

第10条 本学において開設する授業科目はこれを必修および

選択科目とし、履修の方法については本学則に定めるものの他別に定める。

(履修すべき科目の登録)

第 11 条 学生は、毎学年度の始めに当該学年度において履修すべき授業科目を登録しなければならない。

2 学生は、前項により登録した授業科目以外の授業科目を履修し、また単位を修得することができない。

3 履修登録単位数の上限については別途定める。

(単位修得の認定)

第 12 条 各授業科目の履修を修了した者には認定の上、所定の単位を与える。

2 単位修得の方法は、筆記試験、論文、その他の方法の試験等によるものとし、試験等の方法については別に定める。

(他大学等における授業科目の履修等)

第 12 条の 2 教授会が教育上有益と認めるときは、他の大学または短期大学との協定等にもとづき、学生に当該他大学等の授業を履修させることができる。

2 前項の規定により履修した授業科目について修得した単位については、60 単位を超えない範囲で本学における卒業に必要な単位として認めることができる。

3 前 2 項の規定は、学生が外国の大学または短期大学に留学する場合について準用する。

4 前 3 項の規定に関し、必要な事項は別に定める。

(入学前の既修得単位等の認定)

第 12 条の 3 教授会が教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に大学または短期大学において履修した授業科目について修得した単位(科目等履修生制度により修得した単位を含む。)を、本学に入学した後における授業科目の履修により修得したものとみなし、単位を与えることができる。

2 前項により与えることのできる単位数は、編入学、転入学および再入学の場合を除き 30 単位を超えないものとし、前条の 2 第 1 項、第 2 項の規定により、本学において修得したものとみなす単位数と合わせて 60 単位を超えてはならない。

3 前 2 項の規定に関し、必要な事項は別に定める。

(試験等の時期)

第 13 条 試験等の時期は、原則として学期末または学年末とする。ただし授業科目の担当者が必要と認めたときは臨時に行うことができる。

(試験等の受験資格)

第 14 条 当該授業科目の履修について年度当初に登録してい

ない者は、試験を受けることができない。

(追試験)

第 15 条 病気等やむを得ない事情により、試験等を受験できなかったと教授会が認めた者は、追試験を受けることができる。

第 16 条 削除

(学習の評価)

第 17 条 試験等の評価は、S、A、B、C、D、Fをもって表し、C 以上を合格とする。

2 成績評価の基準は次のとおりとする。

S 90～100 特に優れている

A 80～89 優れている

B 70～79 標準である

C 60～69 合格と認められる最低限の成績である

D 0～59 不合格

F — 評価対象外

(単位の計算方法)

第 18 条 各授業科目に対する単位の計算方法は次のとおりとする。

1 講義及び演習については、15 時間から 30 時間の授業をもって 1 単位とする。

2 実習、実験、実技については、30 時間の授業をもって 1 単位とする。

3 こども芸術学科の各授業科目に対する単位数は別に定める。

(卒業の要件)

第 19 条 本学を卒業するためには、学生は 4 年以上在学し、次の 1 号から 4 号により、美術工芸学科、マンガ学科、キャラクターデザイン学科、情報デザイン学科、プロダクトデザイン学科、空間演出デザイン学科、環境デザイン学科、映画学科、舞台芸術学科、文芸表現学科、アートプロデュース学科、こども芸術学科、歴史遺産学科の各学科において 124 単位以上を修得しなければならない。

(1) 創造学習科目・芸術教養科目

40 単位以上(2015 年度入学生までは外国語必修含む、2018 年度入学生からはキャリア創出科目群 6 単位以上を含む)

(2) 専門科目

60 単位以上(環境デザイン学科は 2017 年度入学生までは 65 単位以上、2018 年度入学生からは 63 単位以上)

(3) 上記いずれかの科目、自由選択科目、特に指定する教職課程に関する科目・博物館学芸員に関する科目、

本学が単位互換協定を結ぶ諸機関の科目を 24 単位以上

(4) ども芸術学科については専門科目より 20 単位を上限として創造学習科目・芸術教養科目に算入することができる。

(課程修了の認定および学士の学位の授与)

第 20 条 本学に 4 年以上（第 27 条の規定により入学した者については、定められた在学すべき年数）在学し、第 19 条に定める単位を修得した者については、教授会の議を経て、学長が卒業を認定し、卒業証書を授け、学士（芸術）の学位を授与する。

第 6 章 資格の取得

(取得できる資格)

第 21 条 本学で取得できる資格は以下の通りとする。

学部	学科	取得できる資格
芸術学部	美術工芸学科	高等学校教諭一種免許状（美術）及び中学校教諭一種免許状（美術）※総合造形コース、染織テキスタイルコースは高等学校教諭一種免許状（工芸）も取得可 学芸員資格
	マンガ学科	高等学校教諭一種免許状（美術）及び中学校教諭一種免許状（美術） 学芸員資格
	キャラクターデザイン学科	高等学校教諭一種免許状（美術）及び中学校教諭一種免許状（美術） 学芸員資格
	情報デザイン学科	高等学校教諭一種免許状（美術）及び中学校教諭一種免許状（美術） 学芸員資格
	プロダクトデザイン学科	高等学校教諭一種免許状（美術）及び中学校教諭一種免許状（美術） 学芸員資格
	空間演出デザイン学科	高等学校教諭一種免許状（美術）及び中学校教諭一種免許状（美術） 学芸員資格
	環境デザイン学科	高等学校教諭一種免許状（美術）及び中学校教諭一種免許状（美術） 学芸員資格
	映画学科	学芸員資格
	舞台芸術学科	学芸員資格
	文芸表現学科	学芸員資格
	アートプロデュース学科	高等学校教諭一種免許状（美術）及び中学校教諭一種免許状（美術） 学芸員資格

ども芸術学科	保育士 社会福祉主事任用資格 幼稚園教諭一種免許状 学芸員資格 児童厚生一級指導員（平成 27 年度入学生まで）
歴史遺産学科	高等学校教諭一種免許状（地理歴史）及び中学校教諭一種免許状（社会） 学芸員資格

(資格の取得)

第 22 条 本学で取得できる資格の要件は以下のとおりとする。

- (1) 本学芸術学部において高等学校教諭一種免許状（美術及び工芸または地理歴史）、中学校教諭一種免許状（美術または社会）を得ようとする者は、第 19 条に規定する卒業の要件を充足し、かつ教育職員免許法及び同法施行規則に定める科目の単位を修得しなければならない。
- (2) 本学芸術学部において博物館学芸員の資格を取得しようとする者は、第 19 条に規定する卒業の要件を充足し、かつ博物館法および同法施行規則に定める科目の単位を修得しなければならない。
- (3) 本学芸術学部ども芸術学科において保育士の資格を取得しようとする者は、第 19 条に規定する卒業の要件を充足し、かつ児童福祉法施行規則第 6 条の 2 第 1 項 3 号に定める科目の単位を修得しなければならない。保育士資格に必要な科目については別に定める。
- (4) 本学芸術学部ども芸術学科において社会福祉主事任用資格を取得しようとする者は、社会福祉法に定める科目の単位を修得しなければならない。資格に必要な科目については別に定める。
- (5) 本学芸術学部ども芸術学科において幼稚園教諭一種免許状の資格を取得しようとする者は、教育職員免許法第 5 条別表第 1 に基づき、本学学則第 19 条及び別表 1 に規定する要件を充足しなければならない。（平成 26 年度以降入学者を対象とする）
- (6) 本学芸術学部ども芸術学科において児童厚生一級指導員の資格を取得しようとする者は、財団法人児童健全育成推進財団が定める科目の単位を修得しなければならない。資格に必要な科目については別に定める。（平成 27 年度入学生まで対象）

第 7 章 入学、休学、退学、転学、転学科、転籍および除籍（入学の時期）

第 23 条 入学の時期は毎学年の始めとする。

(入学資格)

第 24 条 本学に入學することのできる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ本学において実施する入學者選抜試験に合格した者とする。

- (1) 高等学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による 12 年の教育を修了した者
- (3) 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が、高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験（大学入學資格検定を含む）に合格した者
- (7) 本学において、相当年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

(入學者選抜試験および入學検定料)

第 25 条 本学に入學を志願する者は、本学所定の書類等に入學検定料 35,000 円を添えて提出しなければならない。

- 2 提出の時期、方法、同時に提出すべき書類等については別に定める。
- 3 前項の規定による手続きを完了した者については別に定めるところにより選考を行う。

(再入學)

第 26 条 願いにより本学を退學した者、または第 37 条 3 号の事由により除籍された者が、退學または除籍後 2 年以内に再入學を希望するときは、選考の上、学長が入學を許可することがある。

- 2 この場合、退學または除籍前に修得した単位の全部または一部を既に修得したものとして認めることがある。この認定は教授会の議を経て学長が行う。
- 3 再入學の場合の入學検定料は 35,000 円とし、その他必要な手続きは別に定める。

(編入學、転入學)

第 27 条 次の各号のいずれかに該当する者で、本学に編入學または転入學を希望する者があるときは、選考のうえ学長が入學を許可することがある。

- (1) 短期大学、高等専門学校を卒業した者
- (2) 大学を卒業した者
- (3) 3 年次編入學の場合は大学に 2 年以上、2 年次編入學の場合は大学に 1 年以上在學し、当該大学における卒業に必要な単位のうち、3 年次編入學の場合は 62 単位以上、2 年次編入學の場合は 30 単位以上を修得した者

(4) 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者

(5) 前各号に掲げる者のほか、法令で定める者

- 2 前項の規定により入學を許可された者の、既に修得した授業科目及び単位数の取り扱い並びに在學すべき年数については、教授会の議を経て、学長が決定する。
- 3 前項の規定に関連した修業年限の短縮は行わない。
- 4 編入學、転入學の場合に必要な手続きは別に定める。

(入學に関する手続き)

第 28 条 本学に入學を許可された者は、指定の期間内に所定の入學金、授業料等納付金、および本学の指定する書類を提出しなければならない。

- 2 学長は、前項の規定による手続きを完了した者について、入學を許可する。
- 3 第 1 項の手続きを怠った者には入學許可を取り消すことがある。

(保証人)

第 29 条 入學を許可された者は、保証人を定め、本学の指定する期間内に届け出なければならない。

- 2 保証人は学生の在學中の一切の事項について責任をもつものとする。
- 3 保証人は父母または成年の親族等で、独立の生計を営むものとする。
- 4 保証人を変更したとき、転居したときは直ちに届け出なければならない。

(退學)

第 30 条 退學しようとする者は、その事由を詳記し、保証人連署捺印の上、学長に願い出、その許可を得なければならない。

(転學)

第 31 条 他の大学への転學を希望する者は、保証人連署捺印のうえ、学長に願い出、その許可を得なければならない。

(転學科)

第 32 条 所属する学科から他の学科への転學科を願い出た者については、選考のうえ、学長がこれを許可することがある。

- 2 転學科の場合に必要な手続きは別に定める。

(転籍)

第 33 条 本学通信教育部への転籍、または通学部への転籍を希望する者は、選考のうえ、学長がこれを許可することがある。

2 転籍の場合に必要な手続きは別に定める。

(休学)

第 34 条 疾病その他やむを得ない事情により 6 ヶ月以上修学することのできない者は、保証人連署の上、学長に休学を願い出、その許可を得なければならない。

2 前項の休学のうち疾病による場合は、医師の診断書を添付しなければならない。

3 休学の期間は 1 年を超えることはできない。ただし、特別の事由があると認められた者にあっては、引き続きさらに 1 年まで延長することができる。

4 休学期間は通算して 2 年を超えることはできない。ただし、別途定める事由に限り、通算して 3 年まで延長することができる。

5 休学の期間は在学年数に通算しない。

(復学)

第 35 条 休学期間満了のときまたは休学期間であってもその事由が消滅したときは、学長の許可を得て復学することができる。

(留学)

第 36 条 外国の大学等において学修することを志願する者は、学長の許可を得て留学することができる。

2 第 1 項の許可を得て留学した期間は修業年限に通算する。

3 留学の期間は半年または 1 年とし、これを超えることはできない。但し、特別の事由があると認められた者にあっては、引き続きさらに 1 年まで延長することができる。

4 留学期間は通算して 2 年を超えることはできない。

(除籍)

第 37 条 次の各号の一に該当する者は、教授会の議を経て学長が除籍する。

(1) 第 3 条に規定する在学年限を超えた者

(2) 死亡または行方不明の者

(3) 期間内に授業料等納付金を納付しなかった者

第 8 章 入学検定料、入学金、授業料、その他の納付金

(入学金、授業料等納付金)

第 38 条 入学金および授業料等納付金の額は、別表 2 のとおりとする。但し、納付金についてはスライド制とし、毎年改定されるものとする。

2 授業料等納付金は、毎年これを前期、後期に分けて次の期日までに納付しなければならない。

前期 当年度の前期授業開始日まで

後期 当年度の 9 月 20 日まで

3 やむを得ない事由のため授業料等納付金の納付が困難となった者については、願い出により納付期限を延長し、または、分納を許可することがある。

(退学時等の場合の授業料等納付金)

第 39 条 退学もしくは転学した者、除籍された者、退学もしくは停学を命ぜられた者または停学中の者は当該期の授業料等納付金を全額納入しなければならない。

(休学の場合の授業料等納付金)

第 40 条 休学時の授業料等納付金については別に定める。

(留学の場合の授業料等納付金)

第 41 条 留学時の授業料等納付金については別に定める。

(入学検定料、入学金および授業料等納付金の不還付)

第 42 条 既納の入学検定料、入学金および授業料等納付金は、還付しない。

2 第 1 項の特例は別に定める。

第 9 章 教職員組織

(教職員)

第 43 条 本学に、学長、教授、准教授、講師、助教、助手、副手、事務職員、技術職員、用務員等の職員を置く。

2 必要と認められた場合は、副学長を置くことができる。

(教職員の職務)

第 44 条 教職員の職務は学校教育法の定めるところによる。

第 10 章 教授会

(教授会)

第 45 条 本学に重要な事項を審議するため教授会を置く。

(教授会の構成)

第 46 条 教授会は、学長、教授、准教授および講師をもって組織する。

2 前項の規程にかかわらず、教授会が必要と認めるときは、教授会に助教その他の職員を加えることがある。

(教授会の招集等)

第 47 条 学部長は教授会を招集し、その議長となる。ただし、学部長に事故等あるときは教授会で互選されたものが議長となる。

- 2 学部長は、教授会の構成員の 3 分の 2 以上から議題を示し要求があった場合には、要求のあった日から 10 日以内に教授会を招集しなければならない。

(教授会の開催)

第 48 条 教授会は、構成員の 2 分の 1 以上の出席がなければ開催することができない。

(審議事項)

第 49 条 教授会は、学長が次に掲げる事項について決定を行うにあたり意見を述べるものとする。

- (1) 学生の入学、卒業及び課程の修了
- (2) 学位の授与
- (3) 前 2 号に掲げるもののほか、教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定めるもの

2 教授会は、前項に規定するもののほか、学長及び学部長がつかさどる教育研究に関する事項について審議し、及び学長等の求めに応じ意見を述べるができる。

(運営細則への委任)

第 50 条 その他教授会の運営に関し、必要とする事項については別に定める。

第 11 章 科目等履修生および外国人留学生

(科目等履修生)

第 51 条 本学において開設する授業科目のうち、1 科目または数科目を選んで受講を希望する者があるときは、当該科目の授業に支障がないかぎりにおいて選考のうえ科目等履修生として入学を許可することができる。

- 2 受講料は 1 単位につき 20,000 円とし、当該科目を受講する当初に一括して納入するものとする。
- 3 科目等履修生のうち希望する者には試験のうえ単位を与え、成績証明書を交付することができる。
- 4 科目等履修生について必要な事項は別に定める。

(外国人学生)

第 52 条 外国人で本学に入学を希望する者は選考のうえ入学を許可する。

- 2 外国人学生について必要な事項は別に定める。

第 12 章 賞 罰

(表彰)

第 53 条 学生として表彰に値する行為があったときは、学長は、教授会の議を経てその者を表彰する。

(罰則)

第 54 条 本学の学則に違反し、または本学の学生としてあるまじき行為があったときは、学長は、教授会の議を経

てその者を懲戒する。

- 2 前項の懲戒は退学、停学および訓告とする。

3 前項の退学は、次の各号の一に該当する学生に対して行う。

- (1) 性行不良で改善の見込みがないと認められる者
- (2) 学力劣等で成業の見込みがないと認められる者
- (3) 正当の理由がなくして出席常でない者
- (4) 大学の秩序を乱し、その他学生としての本分に反すると認められる者

第 13 章 公開講座

(公開講座の開設)

第 55 条 本学において必要があると認めるときは、公開講座を設けることがある。

第 14 章 図書館

(図書館)

第 56 条 本学に図書館を置く。

- 2 図書館に関し必要な事項は別に定める。

第 15 章 研究所

(研究所)

第 57 条 本学に研究所を置く。

- 2 研究所に関し必要な事項は別に定める。

第 16 章 寄宿舍およびその他の厚生補導施設

(寄宿舍)

第 58 条 本学に寄宿舍を置くことができる。

- 2 寄宿舍に関し必要な事項は別に定める。

(その他厚生補導施設)

第 59 条 本学に厚生補導のための施設として、食堂を置くことができる。

- 2 食堂の運営に関し必要な事項がある時は別に定める。

第 17 章 博物館

(博物館)

第 60 条 本学に博物館を置くことができる。

- 2 博物館に関し必要な事項は別に定める。

第 18 章 研究生

(研究生)

第 61 条 本学に研究生を置くことができる。

- 2 研究生に関して必要な事項は別に定める。

第 19 章 通信教育課程

(通信教育課程)

第 62 条 本学に通信教育課程を置く。

2 通信教育課程に関する必要な事項は別に定める。

第 20 章 定型約款

(定型約款)

第 63 条 本学則その他諸規則（以下、本約款という。）を、
民法第 3 編第 2 章第 1 節第 5 款で定める定型約款とみなす。

2 本約款は、民法第 548 条の 4 の規定により、変更することがある。

3 前項の規定により本約款を変更する場合には、本約款を変更する旨及び変更後の本約款の内容並びにその効力発生時期を本学のホームページに記載し、インターネットによる公開の方法により周知する。

第 21 章 改廃

(改廃)

第 64 条 本学則の改廃については、教授会の議を経て学長が行う。

附 則

平成 23 年 4 月 1 日施行

平成 24 年 4 月 1 日改訂、施行

平成 25 年 4 月 1 日改訂、施行

平成 26 年 4 月 1 日改訂、施行

平成 27 年 4 月 1 日改訂、施行

平成 28 年 4 月 1 日改訂、施行

平成 29 年 4 月 1 日改訂、施行

平成 30 年 4 月 1 日改訂、施行

平成 31 年 4 月 1 日改訂、施行

令和 2 年 4 月 1 日改訂、施行

令和 2 年 4 月 23 日改訂、施行

令和 4 年 4 月 1 日改訂、施行

令和 5 年 4 月 1 日改訂、施行

(募集停止学科にかかわる経過措置)

改訂後の第 2 条の規定にかかわらず、募集を停止する芸術学部マンガ学科は、当該学科に学生が在学しなくなる日までの間、存続するものとする。

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
■芸術教養科目			
クリエイティブワークショップI		3	
クリエイティブワークショップII		5	
百科学		2	
ことばとコミュニケーションI		1	
ことばとコミュニケーションII		1	
英会話I		2	
英会話II		2	
英会話III		2	
Academic English		2	
Academic EnglishII		2	
フランスの文化と言語		2	
中国の文化と言語		2	
ドイツの文化と言語		2	
日本の文化と言語I		2	
日本の文化と言語II		2	
日本の文化と言語III		2	
日本の文化と言語IV		2	
心と身体健康I		1	
心と身体健康II		1	
体育実技I		2	
体育実技II		1	
体育実技III		1	
宗教学I		1	
宗教学II		1	
文学I		1	
文学II		1	
芸術史I		2	
芸術史II		2	
芸術史III		2	
芸術史IV		2	
デザイン論I		2	
美術論		2	
美術史		2	
文化史		2	
京都学I		2	
京都学II		2	
日本芸能史I		2	
日本芸能史II		2	
学際領域特講I		2	
学際領域特講II		2	
学際領域特講III		2	
学際領域特講IV		2	
学際領域特講V		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
学際領域特講VI		2	
学際領域特講VII		2	
学際領域特講VIII		2	
素材論I		1	
素材論II		1	
政治学		2	
経済学I		1	
経済学II		1	
社会学基礎I		1	
社会学基礎II		1	
社会学II		2	
民俗学		2	
現代社会論I		1	
現代社会論II		1	
芸術と心理		2	
表象文化論I		1	
表象文化論II		1	
日本文化論I		1	
日本文化論II		1	
言語文化論I		1	
言語文化論II		1	
日本国憲法		2	
人権教育		2	
デッサン特殊演習I		1	
デッサン特殊演習II		1	
現代アート入門I		1	
現代アート入門II		1	
農演習I		2	
農演習II		2	
芸術特別演習I		2	
芸術特別演習II		2	
芸術特別演習III		2	
芸術特別演習IV		2	
芸術特別演習V		2	
色彩論I		1	
色彩論II		1	
写真論I		1	
写真論II		1	
哲学I		1	
哲学II		1	
情報学I		1	
情報学II		1	
自然と芸術		2	
数学基礎II		2	
数学基礎III		2	
日本語論述基礎I		1	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
日本語論述基礎II		1	
日本語表現基礎I		1	
日本語表現基礎II		1	
国語基礎I		1	
国語基礎II		1	
法学I		1	
法学II		1	
キャリア研究実践		2	
就職対策特講		1	
学際領域演習I		2	
学際領域演習II		2	
キャリア英語基礎		2	
キャリア英語応用		2	
数学基礎I		2	
創造的工房論		2	
ウルトラトライアル		2	
リーディングスキル		2	
韓国の文化と言語		2	
イタリアの文化と言語		2	
プロジェクト探究I		2	
プロジェクト探究II		2	
プロジェクト探究III		2	
プロジェクト探究IV		2	
プロジェクト探究V		2	
プロジェクト探究VI		2	
プロジェクト探究VII		2	
プロジェクト探究VIII		2	
キャリア研究基礎		1	
伝統文化特講		1	
社会科学入門		1	
リサーチ&リテラシー入門		1	
情報リテラシー論		1	
デッサン演習基礎		1	
デッサン演習入門		1	
知覚心理学		1	
芸術数学入門		1	
自然科学入門		1	
人文学入門		1	
デザイン入門		1	
京都の美術入門		1	
西洋の美術入門		1	
異文化コミュニケーションI		2	
異文化コミュニケーションII		2	
京都学特講		1	
知財特講		2	
英語基礎		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
伝統文化論		1	
経営学		1	
美術解剖学		1	
生命論I		1	
技術史・技術論I		1	
サイエンスアート基礎		1	
データサイエンス入門		1	
メディアアート論		1	
心理学I		1	
先端科学芸術論		1	
中東の文化と言語		2	
現代ヘルスクエア論		1	
写真論特講		1	
地域文化論I		1	
地政学		1	
芸術史講義（日本）I		2	
芸術史講義（日本）II		2	
芸術史講義（日本）III		2	
芸術史講義（日本）IV		2	
芸術史講義（アジア）I		2	
芸術史講義（アジア）II		2	
芸術史講義（アジア）III		2	
芸術史講義（アジア）IV		2	
芸術史講義（ヨーロッパ）I		2	
芸術史講義（ヨーロッパ）II		2	
芸術史講義（ヨーロッパ）III		2	
芸術史講義（ヨーロッパ）IV		2	
芸術史講義（近現代）I		2	
芸術史講義（近現代）II		2	
芸術史講義（近現代）III		2	
芸術史講義（近現代）IV		2	
伝統文化演習I		1	
伝統文化演習II		1	
伝統文化演習III		1	
伝統文化演習IV		1	
伝統文化演習V		1	
伝統文化演習VI		1	
伝統文化演習VII		1	
伝統文化演習VIII		1	
伝統文化演習IX		1	
伝統文化演習X		2	
伝統文化演習XI		2	
■美術工芸学科			
美術工芸史I		2	
美術工芸史II		2	
美術工芸史III		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
美術工芸史IV		2	
美術概論I	2		
美術概論II		2	
美術各論	2		
工芸概論I	2		
工芸概論II		2	
工芸各論	2		
表現研究II		2	
表現研究I		2	
表現研究III		2	
図学		2	
コンピュータ演習	2		
ソーシャル・アート演習I		2	
進路研究		2	
キャリア基礎演習	2		
マテリアル・リサーチ	2		
日本画基礎I	2		日本画コース対象
日本画基礎II	2		日本画コース対象
日本画基礎III		2	
日本画基礎V	2		日本画コース対象
日本画基礎VII		2	
日本画基礎VIII		2	
日本画演習I	2		日本画コース対象
日本画演習II	2		日本画コース対象
日本画演習III		2	
日本画演習IV		2	
日本画演習V	2		日本画コース対象
日本画演習VI	2		日本画コース対象
日本画演習VII		2	
日本画演習VIII		2	
日本画表現I		2	
日本画表現II		2	
日本画表現III		2	
日本画表現V		2	
日本画表現VI		2	
日本画表現VII		2	
日本画表現IX		2	
日本画表現X		2	
日本画表現XII		2	
油画基礎I	2		油画コース対象
油画基礎II	2		油画コース対象
油画基礎III		2	
油画基礎V	2		油画コース対象
油画基礎VII		2	
油画基礎VIII		2	
油画演習I	2		油画コース対象

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
油画演習II	2		油画コース対象
油画演習III		2	
油画演習IV		2	
油画演習V	2		油画コース対象
油画演習VI	2		油画コース対象
油画演習VII		2	
油画演習VIII		2	
油画表現I		2	
油画表現II		2	
油画表現III		2	
油画表現V		2	
油画表現VI		2	
油画表現VII		2	
油画表現IX		2	
油画表現X		2	
油画表現XII		2	
染織テキスタイル基礎I	2		染織テキスタイルコース対象
染織テキスタイル基礎II	2		染織テキスタイルコース対象
染織テキスタイル基礎III		2	
染織テキスタイル基礎V	2		染織テキスタイルコース対象
染織テキスタイル基礎VII		2	
染織テキスタイル基礎VIII		2	
染織テキスタイル演習I	2		染織テキスタイルコース対象
染織テキスタイル演習II	2		染織テキスタイルコース対象
染織テキスタイル演習III		2	
染織テキスタイル演習IV		2	
染織テキスタイル演習V	2		染織テキスタイルコース対象
染織テキスタイル演習VI	2		染織テキスタイルコース対象
染織テキスタイル演習VII		2	
染織テキスタイル演習VIII		2	
染織テキスタイル表現I		2	
染織テキスタイル表現II		2	
染織テキスタイル表現III		2	
染織テキスタイル表現V		2	
染織テキスタイル表現VI		2	
染織テキスタイル表現VII		2	
染織テキスタイル表現IX		2	
染織テキスタイル表現X		2	
染織テキスタイル表現XII		2	
総合造形基礎I	2		総合造形コース対象
総合造形基礎II	2		総合造形コース対象
総合造形基礎III		2	
総合造形基礎V	2		総合造形コース対象
総合造形基礎VII		2	
総合造形基礎VIII		2	
総合造形演習I	2		総合造形コース対象

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
総合造形演習II	2		総合造形コース対象
総合造形演習III		2	
総合造形演習IV		2	
総合造形演習V	2		総合造形コース対象
総合造形演習VI	2		総合造形コース対象
総合造形演習VII		2	
総合造形演習VIII		2	
総合造形表現I		2	
総合造形表現II		2	
総合造形表現III		2	
総合造形表現V		2	
総合造形表現VI		2	
総合造形表現VII		2	
総合造形表現IX		2	
総合造形表現X		2	
総合造形表現XII		2	
写真・映像基礎I	2		写真・映像コース対象
写真・映像基礎II	2		写真・映像コース対象
写真・映像基礎III		2	
写真・映像基礎V	2		写真・映像コース対象
写真・映像基礎VII		2	
写真・映像基礎VIII		2	
写真・映像演習I	2		写真・映像コース対象
写真・映像演習II	2		写真・映像コース対象
写真・映像演習III		2	
写真・映像演習IV		2	
写真・映像演習V	2		写真・映像コース対象
写真・映像演習VI	2		写真・映像コース対象
写真・映像演習VII		2	
写真・映像演習VIII		2	
写真・映像表現I		2	
写真・映像表現II		2	
写真・映像表現III		2	
写真・映像表現V		2	
写真・映像表現VI		2	
写真・映像表現VII		2	
写真・映像表現IX		2	
写真・映像表現X		2	
写真・映像表現XII		2	
基礎美術I	2		基礎美術コース対象
基礎美術II	2		基礎美術コース対象
基礎美術III		2	
基礎美術V	2		基礎美術コース対象
基礎美術VII		2	
基礎美術VIII		2	
基礎美術演習I	2		基礎美術コース対象

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
基礎美術演習II	2		基礎美術コース対象
基礎美術演習III		2	
基礎美術演習IV		2	
基礎美術演習V	2		基礎美術コース対象
基礎美術演習VI	2		基礎美術コース対象
基礎美術演習VII		2	
基礎美術演習VIII		2	
基礎美術表現I		2	
基礎美術表現II		2	
基礎美術表現III		2	
基礎美術表現V		2	
基礎美術表現VI		2	
基礎美術表現VII		2	
基礎美術表現IX		2	
基礎美術表現X		2	
基礎美術表現XII		2	
卒業研究・制作	4		
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
デザイン基礎演習		2	
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
■マンガ学科			
ストーリー構成	2		
デッサン	2		
アナログマンガ技法I	2		
アナログマンガ技法II	2		
表現技法基礎I	2		
表現技法基礎II		2	
表現技法基礎III		1	
マンガ批評	2		
コンピュータ演習		2	
日本語コミュニケーションI		2	
日本語コミュニケーションII		2	
マンガ史	2		
デザイン基礎I	2		
デザイン基礎II	2		
立体造形演習I		2	
立体造形演習II		2	
デジタルマンガ技法	2		
デジタルマンガ補習		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
取材・編集		2	
エッセイマンガI		2	
商業マンガ制作I		2	
同人マンガ制作I		2	
商業マンガ制作II		2	
同人マンガ制作II		2	
モーションコミックI		2	
モーションコミックII		2	
ビジネス企画I		2	
ビジネス企画II		2	
イラストレーションI		2	
イラストレーションII		2	
マンガ原作I		2	
マンガ原作II		2	
キャリアデザインIII	2		
デジタルコミック		2	
グラフィックデザイン基礎I		2	
グラフィックデザイン基礎II		2	
エッセイマンガII		2	
アシスタント演習I		2	
アシスタント演習II		2	
絵画技法		2	
デザイン演習I		2	
デザイン演習II		2	
制作実習XI	2		
制作実習XII	2		
卒業研究・制作計画	4		
卒業研究・制作	4		
マンガ制作I	2		
マンガ制作II	2		
メディア概論		2	
キャリアデザインI	2		
キャリアデザインII	2		
業界研究	2		
着彩		2	
リテラシー	2		
XRデザインIII		2	
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
デザイン基礎演習		2	
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
キャリアインターンシップIII		2	
■キャラクターデザイン学科			(2022年度入学生まで)
キャラクターデザイン概論I		4	
ゲーム制作特殊演習		2	
キャラクター形成論I	2		
キャラクター形成論II	2		
コンテンツプロデュース論I		4	
コンテンツプロデュース論II		4	
CG制作基礎I		2	
CG制作基礎II		2	
イラストレーション基礎I		2	
イラストレーション基礎II		2	
映像制作I	2		
デッサン基礎I	2		
デッサン基礎II	2		
デッサン応用I		2	
デッサン応用II		2	
立体造形基礎III		2	
立体造形基礎IV		2	
映像技法III		2	
映像技法IV		2	
背景美術I		2	
背景美術II		2	
CG制作応用I		2	
CG制作応用II		2	
アニメーション制作基礎I		2	
アニメーション制作基礎II		2	
リアルワーク基礎I		2	
リアルワーク基礎II		2	
リアルワーク基礎III		2	
リアルワーク基礎IV		2	
リアルワーク基礎V		2	
リアルワーク基礎VI		2	
リアルワーク基礎VII		2	
リアルワーク基礎VIII		2	
リアルワーク基礎IX		2	
リアルワーク応用I		2	
リアルワーク応用II		2	
リアルワーク応用III		2	
リアルワーク応用IV		2	
リアルワーク応用V		2	
リアルワーク応用VI		2	
リアルワーク応用VII		2	
リアルワーク応用VIII		2	
リアルワーク応用IX		2	
リアルワーク計画I		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
リアルワーク計画II		2	
リアルワーク計画III		2	
リアルワーク計画IV		2	
リアルワーク計画V		2	
リアルワーク計画VI		2	
リアルワーク計画VII		2	
リアルワーク計画VIII		2	
リアルワーク計画IX		2	
リアルワーク発展I		2	
リアルワーク発展II		2	
リアルワーク発展III		2	
リアルワーク発展IV		2	
リアルワーク発展V		2	
リアルワーク発展VI		2	
リアルワーク発展VII		2	
リアルワーク発展VIII		2	
リアルワーク発展IX		2	
アニメーション制作応用I		2	
アニメーション制作応用II		2	
アイデアソンIII		4	
WebデザインI		2	
WebデザインII		2	
イラストレーション応用I		2	
イラストレーション応用II		2	
グラフィックデザインI		2	
グラフィックデザインII		2	
デザインソン		2	
UIデザイン		2	
ゲーム制作基礎I		2	
ゲーム制作基礎II		2	
ゲーム制作応用I		2	
ゲーム制作応用II		2	
パソコン演習I		1	
パソコン演習II		1	
キャラクターベーシック	2		
エフェクトデザインI		2	
エフェクトデザインII		2	
キャラデザインII	2		
キャラクターデザインI		2	
キャラクターデザインII		2	
ゲームプログラミングI		2	
ゲームプログラミングII		2	
卒業研究・分析	4		
卒業研究・制作	4		
卒業研究・計画	2		
XRデザインII		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
■キャラクターデザイン学科			(2023年度入学生以降)
ストーリー構成		2	
デッサン		2	
アナログマンガ技法I		2	
アナログマンガ技法II		2	
表現技法基礎I		2	
表現技法基礎II		2	
表現技法基礎III		1	
マンガ批評		2	
コンピュータ演習		2	
日本語コミュニケーションI		2	
日本語コミュニケーションII		2	
マンガ史		2	
デザイン基礎I		2	
デザイン基礎II		2	
立体造形演習I		2	
立体造形演習II		2	
デジタルマンガ技法		2	
デジタルマンガ補習		2	
取材・編集		2	
エッセイマンガI		2	
商業マンガ制作I		2	
同人マンガ制作I		2	
商業マンガ制作II		2	
同人マンガ制作II		2	
モーションコミックI		2	
モーションコミックII		2	
ビジネス企画I		2	
ビジネス企画II		2	
イラストレーションI		2	
イラストレーションII		2	
マンガ原作I		2	
マンガ原作II		2	
キャラデザインIII		2	
デジタルコミック		2	
グラフィックデザイン基礎I		2	
グラフィックデザイン基礎II		2	
エッセイマンガII		2	
アシスタント演習I		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
アシスタント演習II		2	
絵画技法		2	
デザイン演習I		2	
デザイン演習II		2	
制作実習XI		2	
制作実習XII		2	
卒業研究・制作計画		4	
マンガ制作I		2	
マンガ制作II		2	
メディア概論		2	
キャリアデザインI		2	
キャリアデザインII		2	
業界研究		2	
着彩		2	
リテラシー		2	
XRデザインIII		2	
キャラクターデザイン概論I		4	
ゲーム制作特殊演習		2	
キャラクター形成論I		2	
キャラクター形成論II		2	
コンテンツプロデュース論I		4	
コンテンツプロデュース論II		4	
CG制作基礎I		2	
CG制作基礎II		2	
イラストレーション基礎I		2	
イラストレーション基礎II		2	
映像制作I		2	
デッサン基礎I		2	
デッサン基礎II		2	
デッサン応用I		2	
デッサン応用II		2	
立体造形基礎III		2	
立体造形基礎IV		2	
映像技法III		2	
映像技法IV		2	
背景美術I		2	
背景美術II		2	
CG制作応用I		2	
CG制作応用II		2	
アニメーション制作基礎I		2	
アニメーション制作基礎II		2	
リアルワーク基礎I		2	
リアルワーク基礎II		2	
リアルワーク基礎III		2	
リアルワーク基礎IV		2	
リアルワーク基礎V		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
リアルワーク基礎VI		2	
リアルワーク基礎VII		2	
リアルワーク基礎VIII		2	
リアルワーク基礎IX		2	
リアルワーク応用I		2	
リアルワーク応用II		2	
リアルワーク応用III		2	
リアルワーク応用IV		2	
リアルワーク応用V		2	
リアルワーク応用VI		2	
リアルワーク応用VII		2	
リアルワーク応用VIII		2	
リアルワーク応用IX		2	
リアルワーク計画I		2	
リアルワーク計画II		2	
リアルワーク計画III		2	
リアルワーク計画IV		2	
リアルワーク計画V		2	
リアルワーク計画VI		2	
リアルワーク計画VII		2	
リアルワーク計画VIII		2	
リアルワーク計画IX		2	
リアルワーク発展I		2	
リアルワーク発展II		2	
リアルワーク発展III		2	
リアルワーク発展IV		2	
リアルワーク発展V		2	
リアルワーク発展VI		2	
リアルワーク発展VII		2	
リアルワーク発展VIII		2	
リアルワーク発展IX		2	
アニメーション制作応用I		2	
アニメーション制作応用II		2	
アイデアソンIII		4	
WebデザインI		2	
WebデザインII		2	
イラストレーション応用I		2	
イラストレーション応用II		2	
グラフィックデザインI		2	
グラフィックデザインII		2	
デザインソン		2	
UIデザイン		2	
ゲーム制作基礎I		2	
ゲーム制作基礎II		2	
ゲーム制作応用I		2	
ゲーム制作応用II		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
パソコン演習I		1	
パソコン演習II		1	
キャラクターベーシック		2	
エフェクトデザインI		2	
エフェクトデザインII		2	
キャラデザインII		2	
キャラクターデザインI		2	
キャラクターデザインII		2	
ゲームプログラミングI		2	
ゲームプログラミングII		2	
卒業研究・分析		4	
卒業研究・制作	4		
卒業研究・計画		2	
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
■情報デザイン学科			
アプリケーション基礎I		2	
アプリケーション基礎II		2	
グラフィックデザイン基礎I		2	
グラフィックデザイン基礎II		2	
グラフィックデザイン基礎III		2	
グラフィックデザイン基礎IV		2	
情報デザイン概論I	2		ビジュアルコミュニケーションコース、イラストレーションコース対象
情報デザイン概論II	2		ビジュアルコミュニケーションコース、イラストレーションコース対象
構想設計基礎		2	
企画構想基礎		2	
表現技法I		2	
表現技法II		2	
表現技法III		2	
表現技法IV		2	
表現技法V		2	
表現技法VI		2	
表現技法VII		2	
表現技法VIII		2	
表現技法IX		2	
プロフェッショナル研究I	2		ビジュアルコミュニケーションコース、イラストレーションコース対象
プロフェッショナル研究II	2		ビジュアルコミュニケーションコース、イラストレーションコース対象
デザイン研究I	2		ビジュアルコミュニケーションコース、イラストレーションコース対象
デザイン研究II	2		ビジュアルコミュニケーションコース、イラストレーションコース対象
デザイン研究III	4		ビジュアルコミュニケーションコース、イラストレーションコース対象
情報デザイン演習I		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
情報デザイン論I		2	
情報デザイン論II		2	
情報デザイン論III		2	
情報デザイン論IV		2	
情報デザイン論V		2	
情報デザイン論VI		2	
情報デザイン論VII		2	
情報デザイン論VIII		2	
情報デザイン論IX		2	
情報デザイン論X		2	
情報デザイン論XI		2	
情報デザイン論XII		2	
情報デザイン論XIII		2	
表現基礎技法I		2	
表現基礎技法II		2	
表現基礎技法III		2	
情報基礎技法		2	
ビジュアルコミュニケーションデザイン演習I		2	
ビジュアルコミュニケーションデザイン演習II		2	
イラストレーション演習I		2	
イラストレーション演習II		2	
デザイン基礎I	2		ビジュアルコミュニケーションコース、イラストレーションコース対象
デザイン基礎II	2		ビジュアルコミュニケーションコース、イラストレーションコース対象
キャリアデザイン基礎		1	
情報デザインプロジェクト基礎I		1	
情報デザインプロジェクト基礎II		1	
情報デザインプロジェクト基礎III		1	
情報デザインプロジェクト基礎IV		1	
情報デザインプロジェクト基礎V		1	
情報デザインプロジェクト基礎VI		1	
情報デザインプロジェクトI		2	
情報デザインプロジェクトII		2	
情報デザインプロジェクトIII		2	
情報デザインプロジェクトIV		2	
情報デザインプロジェクトV		2	
情報デザインプロジェクトVI		2	
情報デザインプロジェクトVII		2	
情報デザインプロジェクトVIII		2	
情報デザインプロジェクトIX		2	
情報デザインプロジェクトX		2	
情報デザインプロジェクトXI		2	
情報デザインプロジェクトXII		2	
構想設計		2	
企画構想		2	
XRデザインI		2	
コンピュータデザイン基礎	2		クロスステックデザインコース対象

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
プロトタイピング基礎		2	
プロトタイピング演習		2	
造形技術演習		2	
メディアリテラシー基礎		2	
プログラミング演習		2	
スタートアップ論I	2		クロステックデザインコース対象
スタートアップ論II	2		クロステックデザインコース対象
プランニング基礎		2	
プランニング演習		2	
メディア論		2	
プレゼンテーション基礎		2	
ブランドマーケティング演習I		2	
コンピュータシオナルデザイン演習		2	
クロステックデザイン概論	2		クロステックデザインコース対象
芸術表現論		2	
試作技術応用I		2	
試作技術応用II		2	
アプリケーション開発演習I		2	
アプリケーション開発演習II		2	
情報技術応用I		2	
情報技術応用II		2	
スタートアップ論III	2		クロステックデザインコース対象
スタートアップ論IV	2		クロステックデザインコース対象
社会実装演習I		2	
社会実装演習II		2	
ソーシャルデザイン論		2	
生産技術論		2	
デザインアプローチ論		2	
メディア表現演習I		2	
メディア表現演習II		2	
ソフトウェア開発演習I		2	
ソフトウェア開発演習II		2	
クロステックデザイン基礎	2		クロステックデザインコース対象
クロステックデザイン応用	2		クロステックデザインコース対象
領域横断演習I		2	
領域横断演習II		2	
プレゼンテーション演習		2	
UI/UX論		2	
展覧会設計演習		2	
ブランドマーケティング演習II		2	
キャリアデザインI		2	
キャリアデザインII		2	
クロステックデザイン研究	4		クロステックデザインコース対象
卒業研究・制作	4		
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
デザイン基礎演習		2	
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
■プロダクトデザイン学科			
プロダクトデザイン入門I	2		
プロダクトデザイン入門II		2	
デザインキャリア		2	
製図演習	2		
家電入門		2	
インテリア入門		2	
ユニバーサルデザイン演習	2		
FAB加工実習		1	
CMF入門I		1	
CMF入門II		1	
CMF応用		2	
サステナブルデザイン論		2	
インタフェースデザイン論		2	
素材・造形演習		2	
クリエイティブシンキングI		2	
UI/UX基礎		2	
UI/UX応用		2	
クリエイティブシンキングII		2	
表現応用I		2	
表現応用II		2	
表現応用III		2	
コンピュータ演習		2	
表現基礎	2		
ロジカルシンキング入門		2	
ロジカルシンキング応用		2	
プロダクトデザイン研究	4		
表現演習I		2	
表現演習II		2	
表現演習III		2	
プロダクトデザイン総合I	2		
プロダクトデザイン総合II		2	
プロダクトデザイン総合III		2	
プロダクトデザイン総合IV		2	
アドバンスデザインI		2	
アドバンスデザインII		2	
プロダクトデザインプロジェクトII		2	
プロダクトデザインプロジェクトIII		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
プロダクトデザインプロジェクトⅣ		2	
プロダクトデザインプロジェクトⅤ		2	
表現技法Ⅰ		2	
表現技法ベーシックⅠ		2	
表現技法ベーシックⅡ		2	
表現技法ベーシックⅢ		2	
クリエイティブシンキングプロジェクト		2	
モビリティプロジェクト入門		2	
モビリティプロジェクト応用		2	
3DCAD演習Ⅰ		2	
3DCAD演習Ⅱ		2	
卒業研究・制作	4		
学科特殊演習Ⅰ		2	
学科特殊演習Ⅱ		2	
学科特殊演習Ⅲ		2	
学科特殊演習Ⅳ		2	
キャリアインターンシップⅠ		1	
キャリアインターンシップⅡ		1	
キャリアインターンシップⅢ		2	
■空間演出デザイン学科			
空間演出デザイン概論Ⅰ	2		
空間演出デザイン概論Ⅱ	2		
空間メソッドⅠ	2		空間デザインコース対象
ファッションメソッドⅠ	2		ファッションデザインコース対象
空間デザイン基礎Ⅰ	2		空間デザインコース対象
ファッションデザイン基礎Ⅰ	2		ファッションデザインコース対象
空間デザイン基礎Ⅱ	2		空間デザインコース対象
ファッションデザイン基礎Ⅱ	2		ファッションデザインコース対象
空間デザイン基礎Ⅲ		2	
キャリア研究Ⅰ		2	
ラーニングレラシー	2		
デザイン表現基礎	2		
表現基礎PC	2		
空間演出デザイン基礎Ⅰ	2		
空間演出デザイン基礎Ⅱ	2		
空間演出デザイン基礎Ⅲ	2		
空間演出デザイン概論Ⅲ	2		
空間メソッドⅡ	2		空間デザインコース対象
ファッションメソッドⅡ	2		ファッションデザインコース対象
空間メソッドⅢ	2		空間デザインコース対象
ファッションメソッドⅢ	2		ファッションデザインコース対象
空間デザイン基礎Ⅳ	2		空間デザインコース対象
ファッションデザイン基礎Ⅳ	2		ファッションデザインコース対象
空間デザイン基礎Ⅴ	2		空間デザインコース対象
ファッションデザイン基礎Ⅴ	2		ファッションデザインコース対象
空間演出デザイン表現演習Ⅰ		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
ファッションデザイン表現演習Ⅰ		2	
空間演出デザイン表現演習Ⅱ		2	
ファッションデザイン表現演習Ⅱ		2	
空間演出デザイン表現演習Ⅲ	2		空間デザインコース対象
ファッションデザイン表現演習Ⅲ	2		ファッションデザインコース対象
空間演出デザイン表現演習Ⅳ	2		空間デザインコース対象
ファッションデザイン表現演習Ⅳ	2		ファッションデザインコース対象
ファッションデザイン表現演習Ⅴ		2	
空間演出デザイン論Ⅰ		2	
空間演出デザイン論Ⅲ		2	
キャリア研究Ⅱ		2	
キャリア研究Ⅲ		2	
空間ブランニングメソッド		2	
ファッションブランニングメソッド		2	
空間演出デザイン演習Ⅰ		2	
空間演出デザイン演習Ⅱ		2	
空間演出デザイン演習Ⅲ		2	
空間演出デザイン演習Ⅳ		2	
ファッションデザイン演習Ⅰ		2	
ファッションデザイン演習Ⅱ		2	
ファッションデザイン演習Ⅲ		2	
ファッションデザイン演習Ⅳ		2	
空間演出デザインⅠ		2	
空間演出デザインⅡ		2	
空間演出研究	2		
空間演出研究Ⅰ		2	
空間演出研究Ⅱ		2	
空間演出研究Ⅲ		2	
空間演出研究Ⅳ		2	
ファッションデザイン研究Ⅰ		2	
ファッションデザイン研究Ⅱ		2	
ファッションデザイン研究Ⅲ		2	
ファッションデザイン研究Ⅳ		2	
デザイン総合演習Ⅰ		2	
空間演出卒業研究		2	
卒業研究・制作	4		
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
学科特殊演習Ⅰ		2	
学科特殊演習Ⅱ		2	
学科特殊演習Ⅲ		2	
学科特殊演習Ⅳ		2	
キャリアインターンシップⅠ		1	
キャリアインターンシップⅡ		1	
キャリアインターンシップⅢ		2	
■環境デザイン学科			

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
建築史I	2		
建築史II	2		
建築史III	2		
庭園史		2	2020年度入学生まで適用
インテリア・コーディネート		2	2020年度入学生まで適用
環境デザイン論初歩	2		2021年度入学生より適用
建築一般構造I	2		
建築一般構造II	2		
建築計画論	2		
まちづくり計画論	2		
環境保全論		2	
環境デザイン論I	2		
環境デザイン論II	2		
構造力学	2		
環境工学	2		
建築材料学	2		
建築法規	2		
建築積算・施工	2		
建築設備学	2		
構造計画	2		
ランドスケープ計画論		2	
プロフェッショナル研究		2	
デザイン基礎I	4		
デザイン基礎II		4	
デザイン基礎III	4		
デザイン基礎IV		4	
環境デザインI	3		
環境デザインII		3	
環境デザインIII	3		
環境デザインIV		3	
コンピュータ演習		2	2020年度入学生まで適用
環境計画I	3		
環境計画II		3	
環境計画III	3		
環境計画IV		3	
環境計画V	3		
環境計画VI		3	
CADI	2		
CADII	2		
庭園演習I	2		
庭園演習II	2		
環境デザイン概論	2		
環境デザイン特講I		2	
環境デザイン特講II		2	
環境デザイン論Ⅲ	2		2021年度入学生より適用
環境デザイン論Ⅳ	2		2021年度入学生より適用

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
環境デザイン特講III		2	2020年度入学生まで適用
環境デザイン特講IV		2	2020年度入学生まで適用
環境デザイン演習I		2	2020年度入学生まで適用
環境デザイン演習II		2	2020年度入学生まで適用
アーキテクトスクールI		2	2020年度入学生まで適用
アーキテクトスクールII		2	2020年度入学生まで適用
CAD初歩		1	2021年度入学生より適用
アーキテクトプラクティスⅠ		1	2021年度入学生より適用
アーキテクトプラクティスⅡ		1	2021年度入学生より適用
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
卒業研究・制作	4		
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
■映画学科			
映画概論	4		
作品研究基礎		4	
作品研究I		4	
作品研究II		4	
作品研究III		4	
作品研究IV		4	
映画百読I		2	
映画百読II		2	
キャリア研究基礎(映画)		1	
キャリア研究I	2		
キャリア研究II		2	
キャリア研究応用I		2	
キャリア研究応用II		2	
映画演出制作基礎I	4		
映画演出制作基礎II		2	
映画演出制作基礎III		2	
映画演出制作基礎IV		2	
映画撮影照明基礎		2	
映画録音基礎		2	
映画美術基礎		2	
映画演技基礎I		2	
映画演技基礎II		2	
映画演技基礎III		2	
映画演出・プロデュースI		2	
映画演出・プロデュースIII		2	
映画プロデュース基礎I	2		

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
映画プロデュース基礎II		2	
映画プロデュースI		2	
映画プロデュースII		2	
映画プロデュースIII		2	
映画プロデュースIV		2	
映画文芸表現研究		2	
映画撮影照明I		2	
映画撮影照明II		2	
映画撮影照明III		2	
映画録音I		2	
映画録音II		2	
映画美術I		2	
映画美術II		2	
コンピュータエフェクトI		2	
コンピュータエフェクトII		2	
プロフェッショナル編集		2	
映画演技I		2	
映画演技III		2	
映画演技IV		2	
映画演技V		2	
映画演技VI		2	
映画演技VII		2	
映画演技VIII		2	
映画演技X		2	
映画演技XI		2	
短編映画制作I		4	
短編映画制作II		4	
中編映画制作I		4	
中編映画制作II		4	
創作・研究I		4	
創作・研究II		4	
シナリオ研究I		4	
シナリオ研究II		4	
卒業研究・プランニング	2		
卒業研究・プリプロダクション	4		
卒業研究・制作	4		
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
■舞台芸術学科			
舞台芸術概論I	2		
舞台芸術史	2		

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
作品研究II		2	
作品研究I		2	
作品研究IV		2	
作品研究III		2	
舞台作品特講・劇作		2	
グローバル・スタディI		1	
グローバル・スタディII		1	
舞台創作基礎I	2		
舞台創作基礎II	2		
舞台基礎演習・ダンスI		2	
舞台基礎演習・ダンスII		2	
演技・演出I		2	
演技・演出II		2	
舞台デザインI		2	
舞台デザインII		2	
コラボレーション基礎	2		
演技・演出III		2	
演技・演出IV		2	
舞台デザインIII		2	
舞台デザインIV		2	
総合演習・演劇I		2	
総合演習・照明II		2	
総合演習・舞台美術II		2	
総合演習・音響II		2	
総合演習・舞台監督II		2	
総合演習・演劇II		3	
総合演習・デザインII		3	
総合演習・照明I		2	
総合演習・ダンスI		2	
総合演習・ダンスII		2	
総合演習・演技I		2	
総合演習・舞台監督I		2	
総合演習・演技II		2	
総合演習・デザインI		2	
演技・演出VI		2	
舞台デザインVI		2	
総合演習・舞台美術I		2	
舞台デザイン特講・衣装		2	
舞台表現演習・殺陣		2	
演技・演出V		2	
舞台デザインV		2	
総合演習・音響I		2	
舞台デザイン特講・映像		2	
舞台基礎演習・伝統芸能I		1	
舞台基礎演習・伝統芸能II		1	
舞台基礎演習・ボーカルI		1	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
舞台基礎演習・ボーカルII		1	
舞台表現演習・ボーカルI		2	
舞台表現演習・ボーカルII		2	
総合演習・ミュージカルI		3	
総合演習・ミュージカルII		3	
舞台応用演習・声優I		2	
舞台応用演習・声優II		2	
プランニング基礎		2	
インディビジュアル・スタディI		2	
インディビジュアル・スタディII		2	
社会実装I		2	
社会実装II		2	
卒業研究・制作	4		
卒業研究・制作プランニング	4		
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
■文芸表現学科			
百讀I	2		
百讀II	2		
百讀VII		2	
百讀VIII		2	
百讀IX		2	
百讀X		2	
百讀XI		2	
百讀XII		2	
美術論I		2	
音楽と文芸III		1	
音楽と文芸IV		1	
文芸表現入門I	2		
文芸表現入門II	2		
文芸表現ベーシックI	2		
プロフェッショナル特講I	2		
プロフェッショナル特講II	2		
文芸表現ベーシックII	2		
創作メソッドI		2	
創作メソッドII		2	
文芸表現論VII		2	
出版編集論II		2	
文芸表現論VI		2	
文芸表現論VIII		2	
文芸表現論XI		1	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
文芸表現論XII		1	
ライターズ・セミナーI		2	
ライターズ・セミナーII		2	
文芸表現論II		2	
映画と文芸		2	
編集メソッドI		2	
出版編集論VI		2	
編集メソッドII		2	
出版編集論VII		2	
ビジュアルメディア論IV		2	
ビジュアルメディア論V		2	
メディア基礎演習		1	
メディア演習I		2	
メディア演習III		2	
メディア演習IV		2	
文芸表現ワークショップI	2		
創作ワークショップIII		2	
創作ワークショップV		2	
創作ワークショップIV		2	
創作ワークショップVI		2	
創作ワークショップVII		2	
編集ワークショップII		2	
文芸と社会I		2	
文芸と社会II		2	
文芸と社会III		2	
文芸と社会IV		2	
文芸と社会V		2	
文芸と社会VI		2	
創作ワークショップVIII		2	
創作ワークショップIX		2	
文芸総合演習I	2		
文芸総合演習II	2		
文芸総合演習III	2		
文芸総合演習IV	2		
文芸表現応用I	2		
文芸表現応用II	2		
卒業研究・制作	4		
文芸概論	2		
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
■アートプロデュース学科			

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
アートプロデュース入門I	4		
アートプロデュース入門II	4		
美術史I	2		
美術史II		2	
美術史III	2		
美術史IV		2	
芸術学II		2	
芸術学III		2	
芸術学IV		2	
芸術学I		2	
芸術学V		2	
アートプロデュース基礎演習I	2		
現代社会とアートV		2	
現代社会とアートII	2		
現代社会とアートVI		2	
現代社会とアートIII	2		
芸術学VI		2	
現代社会とアートI	2		
現代社会とアートIV		2	
アートプロデュース基礎演習II	2		
リサーチ・プロジェクト演習I		2	
リサーチ・プロジェクト演習II		2	
アート・プロジェクト演習I		2	
アート・プロジェクト演習II		2	
対話型鑑賞I		2	
対話型鑑賞II		2	
アート・マネジメント演習I	2		
アート・マネジメント演習II	2		
フィールドスタディI		2	
フィールドスタディII		2	
表現演習I	2		
表現演習II	2		
アートプロデュース総合演習I	1		
アートプロデュース総合演習II	1		
アートプロデュース総合演習III	2		
アートプロデュース総合演習IV	2		
アートプロデュース総合演習V	2		
アートプロデュース総合演習VI	2		
卒業研究・制作	4		
現代社会とアートVII		2	
コンピュータ演習I		2	
コンピュータ演習II		2	
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
デザイン基礎演習		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
■こども芸術学科			
発達心理学		2	
教育心理学	2		
社会福祉		2	
こども家庭福祉		2	
保育原理	2		
教職概論	2		
カリキュラム論	2		
社会的養護I		2	
こどもとあそび		2	2021年度入学生まで適用
こどもの保健		2	
初等教育原理	2		
特別支援教育概論	2		
保育・教職実践演習（幼稚園）		2	
マテリアルベーシックI	2		
マテリアルベーシックII	2		
マテリアルベーシックIII		2	
マテリアルベーシックIV		2	
素材造形I		2	
素材造形II		2	
保育内容III（環境）	2		
保育内容V（表現I）	2		
保育内容VI（表現II）	2		
素材造形III		2	
素材造形IV		2	
こども芸術演習II		4	
こども芸術演習III		4	
PC技法演習I		1	
PC技法演習II		1	
乳児保育II		2	
社会的養護II		2	
こどもの食と栄養		2	
音楽III		1	
音楽IV		1	
器楽I（ピアノ）		1	2022年度入学生より適用
器楽II（ピアノ）		1	2022年度入学生より適用
音楽I	1		
音楽II		1	
こども芸術演習I		4	
こどもと生活		2	2021年度入学生まで適用

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
国語		2	2021年度入学生まで適用
幼児体育		2	2021年度入学生まで適用
教育相談		2	2021年度入学生まで適用
保育内容I (健康)	2		
保育内容II (人間関係)	2		
保育内容IV (ことば)	2		
保育内容総論	2		
幼児理解	2		
教育制度論 (幼稚園)	2		
教育方法の理論と実践	2		
教育実習指導		2	2021年度入学生まで適用
教育実習指導I		1	2022年度入学生より適用
教育実習指導II		1	2022年度入学生より適用
教育実習I		2	
教育実習II		2	
実習指導・保育所I		2	2021年度入学生まで適用
保育実習指導 (保育所I)		1	2022年度入学生より適用
保育所実習I		2	
実習指導・施設I		2	2021年度入学生まで適用
保育実習指導 (施設I)		1	2022年度入学生より適用
施設実習I		2	
実習指導・保育所II		2	2021年度入学生まで適用
保育実習指導 (保育所II)		1	2022年度入学生より適用
保育所実習II		2	
実習指導・施設II		2	2021年度入学生まで適用
保育実習指導 (施設II)		1	2022年度入学生より適用
施設実習II		2	
専門英語		2	
保育インターンシップ		2	
こども家庭支援論		2	
こども家庭支援の心理学		2	
こどもの健康と安全		2	
乳児保育I		2	
子育て支援		2	
こどもと健康	1		2022年度入学生より適用
こどもと人間関係	1		2022年度入学生より適用
こどもと環境	1		2022年度入学生より適用
こどもと言葉	1		2022年度入学生より適用
こどもと表現I	1		2022年度入学生より適用
こどもと表現II	1		2022年度入学生より適用
音あそび	1		2022年度入学生より適用
歌あそび	1		2022年度入学生より適用
卒業研究・制作	4		
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
■歴史遺産学科			
歴史遺産学概論I	2		
歴史遺産学概論II	2		
歴史遺産学基礎実習I	2		
京都地誌I	2		
京都地誌II	2		
人文地理学I		2	
人文地理学II		2	
自然地理学		2	
アジア史		2	
外国史		2	
考古学I	2		
考古学II	2		
宗教学概論		2	
遺跡・景観論		2	
コンピュータ演習		2	
文化財庭園論		2	
文化財建造物論		2	
仏教芸術論		2	
装こう文化財論		2	
保存科学論		2	
民俗文化財論		2	
歴史遺産学基礎実習II		2	
歴史遺産学基礎実習III		2	
歴史遺産プロジェクト演習II		2	
歴史遺産プロジェクト演習III		2	
歴史遺産学総合演習I	3		
歴史遺産学総合演習II	3		
日本史特論I		2	
日本史特論II		2	
日本史特論III		2	
日本史特論IV		2	
史料講読I	2		
史料講読II	2		
史料講読III		2	
史料講読IV		2	
フィールドワークI	2		
歴史遺産プロジェクト演習I	2		
歴史遺産学総合演習III	4		
卒業研究・制作	4		
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
■自由選択科目			
プロジェクト演習I		2	
プロジェクト演習II		2	
プロジェクト演習III		2	
プロジェクト演習IV		2	
プロジェクト演習V		2	
プロジェクト演習VI		2	
プロジェクト演習VII		2	
プロジェクト演習VIII		2	
国内現地研修I		2	
国内現地研修II		2	
国内現地研修III		2	
国内現地研修IV		2	
国内現地研修V		2	
国内現地研修VI		2	
海外現地研修I		2	
海外現地研修II		2	
海外現地研修III		2	
海外現地研修IV		2	
海外現地研修V		4	
海外現地研修VI		4	
特殊演習I		2	
特殊演習II		2	
特殊演習III		2	
特殊演習IV		2	
特殊講義I		2	
特殊講義II		2	
特殊講義III		2	
特殊講義IV		2	
特殊講義V		2	
特殊講義VI		2	
特殊講義VII		1	
特殊講義VIII		1	
■教職課程に関する科目			
教師論		2	
教育原理		2	
教育心理学		2	
教育制度論		2	
教育課程論		2	
道德教育の理論と実践		2	
教育方法		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
生徒・進路指導論		2	
教育相談		2	
教育実習		5	
教育実習		2	
教職実践演習（中・高）		2	
美術科教育法I		2	
美術科教育法II		2	
美術科教育法III		2	
美術科教育法IV		2	
社会科教育法I		2	
社会科教育法II		2	
社会科・地歴科教育法I		2	
社会科・地歴科教育法II		2	
地理歴史科教育法		2	
工芸基礎		2	
特別支援教育概論		2	
特別活動及び総合的な学習の時間の指導法		2	
教育方法(通信情報技術の活用含む)		2	
■学芸員課程に関する科目			
博物館概論		2	
博物館経営論		2	
博物館資料論		2	
博物館資料保存論		2	
博物館展示論		2	
博物館情報・メディア論		2	
博物館教育論		2	
生涯学習概論		2	
博物館実習I		2	
博物館実習II		1	

京都芸術大学学則 別表 2（学費）

令和5年度以降の入学者に適用 (単位：円)

学科	入学金	授業料	施設費	合計
美術工芸（写真・映像を除く）	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000
美術工芸（写真・映像）	250,000	1,320,000	320,000	1,890,000
キャラクターデザイン（マンガ）	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000
キャラクターデザイン（キャラクターデザイン）	250,000	1,320,000	350,000	1,920,000
情報デザイン（クロステックデザインを除く）	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000
情報デザイン（クロステックデザイン）	250,000	1,320,000	350,000	1,920,000
プロダクトデザイン	250,000	1,320,000	330,000	1,900,000
空間演出デザイン	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000
環境デザイン	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000
映画	250,000	1,320,000	350,000	1,920,000
舞台芸術	250,000	1,320,000	350,000	1,920,000
文芸表現学科	250,000	1,050,000	100,000	1,400,000
アートプロデュース	250,000	1,050,000	100,000	1,400,000
こども芸術	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000
歴史遺産	250,000	1,050,000	130,000	1,430,000

※入学金は入学時のみである。

令和3年度～4年度の入学者に適用 (単位：円)

学科	入学金	授業料	施設費	合計
美術工芸（写真・映像を除く）	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
美術工芸（写真・映像）	200,000	1,320,000	320,000	1,840,000
マンガ	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
キャラクターデザイン	200,000	1,320,000	350,000	1,870,000
情報デザイン（クロステックデザインを除く）	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
情報デザイン（クロステックデザイン）	200,000	1,320,000	350,000	1,870,000
プロダクトデザイン	200,000	1,320,000	330,000	1,850,000
空間演出デザイン	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
環境デザイン	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
映画	200,000	1,320,000	350,000	1,870,000
舞台芸術	200,000	1,320,000	350,000	1,870,000
文芸表現学科	200,000	1,050,000	100,000	1,350,000
アートプロデュース	200,000	1,050,000	100,000	1,350,000
こども芸術	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
歴史遺産	200,000	1,050,000	130,000	1,380,000

※入学金は入学時のみである。

平成31年度～令和2年度の入学者に適用 (単位：円)

学科	入学金	授業料	施設費	合計
美術工芸（写真・映像を除く）	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
美術工芸（写真・映像）	200,000	1,320,000	320,000	1,840,000
マンガ	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
キャラクターデザイン	200,000	1,320,000	350,000	1,870,000
情報デザイン（クロステックデザインを除く）	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
情報デザイン（クロステックデザイン）	200,000	1,320,000	350,000	1,870,000
プロダクトデザイン	200,000	1,320,000	330,000	1,850,000
空間演出デザイン	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
環境デザイン	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
映画	200,000	1,320,000	350,000	1,870,000
舞台芸術	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
文芸表現学科	200,000	1,050,000	100,000	1,350,000
アートプロデュース	200,000	1,050,000	100,000	1,350,000
こども芸術	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
歴史遺産	200,000	1,050,000	130,000	1,380,000

※入学金は入学時のみである。

平成30年度の入学者に適用 (単位：円)

学科	入学金	授業料	施設費	合計
美術工芸	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
マンガ	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
キャラクターデザイン	200,000	1,320,000	350,000	1,870,000
情報デザイン(クロステックデザインを除く)	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
情報デザイン (クロステックデザイン)	200,000	1,320,000	350,000	1,870,000
プロダクトデザイン	200,000	1,320,000	330,000	1,850,000
空間演出デザイン	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
環境デザイン	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
映画	200,000	1,320,000	350,000	1,870,000
舞台芸術	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
文芸表現学科	200,000	1,050,000	100,000	1,350,000
アートプロデュース	200,000	1,050,000	100,000	1,350,000
こども芸術	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
歴史遺産	200,000	1,050,000	130,000	1,380,000

※入学金は入学時のみである。

平成28年度～29年度の入学者に適用 (単位：円)

学科	入学金	授業料	施設費	合計
美術工芸	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
マンガ	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
キャラクターデザイン	200,000	1,320,000	350,000	1,870,000
情報デザイン	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
プロダクトデザイン	200,000	1,320,000	330,000	1,850,000
空間演出デザイン	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
環境デザイン	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
映画	200,000	1,320,000	350,000	1,870,000
舞台芸術	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
文芸表現学科	200,000	1,050,000	100,000	1,350,000
アートプロデュース	200,000	1,050,000	100,000	1,350,000
こども芸術	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
歴史遺産	200,000	1,050,000	130,000	1,380,000

※入学金は入学時のみである。

京都芸術大学学則 別表3
学科の人材養成に関する目的

学科名	人材養成に関する目的
美術工芸学科	美術工芸学科は日本画、油画、写真・映像、総合造形、染織テキスタイル、基礎美術の6コースから成り、日本美術の伝統から先端的な映像やインスタレーション領域までもを含む総合学科です。まず手を動かし続けて圧倒的な作品を生み出す技術力を修得し、哲学や美術史を理論構築の背骨として身体化し、刻々と変容する社会の動向を踏まえた上で、人々の共感を呼び起こす作品や仕組みを生み出す人材を育成します。
マンガ学科	マンガは読む人の目に直接訴える視覚言語であり、一瞬で大量の情報を伝達できる手段でもあります。とりわけ「ストーリーマンガ」は日本独自の発展を遂げており、すでにサブカルチャーの域を超え、「日本文化」として世界中に認知されています。本学科ではマンガ家を育てるとともに、視覚言語を通してコミュニケーション力を培い、社会のあらゆる分野で活躍できる就業力を身につけた人材を育てます。
キャラクターデザイン学科	ワンソースマルチユース(自身の起源を以って様々なコト・モノづくりシーンでの活躍できる人材となる)を理念とし全ての学生に産業構造＝マーケットの存在を認識させ、本学科にて修得した学修プログラムを活用しダイバーシティ＝多様性に富んだ目まぐるしく技術的に変化・進化していく社会で真に必要な『人材』を育成することを目標とします。
情報デザイン学科	情報デザイン学科は、来るべき社会を洞察し、多様なコミュニケーションデザインを通じて、企業、個人、コミュニティ、地域、国およびグローバルな諸活動に新たな価値を創出する「価値デザイン」を学科教育のテーマとし、人、もの、ことの新たな関係づくりと共創によって、社会に新たな豊かさと夢を提案できる人材を育成します。
プロダクトデザイン学科	次代を拓くプロフェッショナルを育成します。そのために、基礎となる知識やスキルの修得を踏まえて、特性に合わせたテーマでの実習を数多く経験することで、希望分野への就職に繋がります。第一線のプロとのコラボレーションを数多く織り込み、高度なデザイン開発を学ぶと同時に社会との関係を学び、就職に繋がる力を身に付けます。個性や目標に合わせたクラス編成やカリキュラム構成で学習意欲を喚起し、着実な能力の向上を図ります。
空間演出デザイン学科	空間演出デザイン学科では、これからの社会に何が必要かを問うことを前提としながら、多様な人々が生き生きとくらせる創造的な社会を築き上げていくために、社会における課題に真摯に対峙し、デザインを通じて解決すること、さらにはそのことによって新たな社会的価値の創出を実践することに積極的に取り組もうとする人材を育成します。
環境デザイン学科	環境デザインは、社会を支える基盤である「環境」と社会で生きる「人」との豊かで美しい関係を具体的に考え実現します。環境デザイン学科では実践的な設計課題と講義、日本や海外の様々な地域と連携した実務体験を通して、社会が抱える課題を抽出し、デザインの力で解決する方法を学びます。卒業後は、学んだ力を使って社会に働きかけながら、人々の生活の質を高め、よりよい未来をつくりだせる、自立した社会人を目指します。
映画学科	映画学科では、「集団制作＝ともに取り組む表現」を基本とします。一方で、社会状況や学生の多様化にも対応するため、「個々の主体的創造力の向上」を図ります。この二つは「個人制作と集団制作」というような相反するものではありません。むしろ、相乗して表現自体の強さに繋がるはずで。また、このような創作の過程を通じて、一人一人が社会において力強く生きるための豊かな「人間力」を身につけることを目指します。
舞台芸術学科	舞台芸術は、新たな価値観の創造に向かって様々な役職の人達が各自の独創性を発揮しながら協働、協調することで生まれる「総合芸術」です。舞台芸術学科では、主体性ある豊かな「創造力」と、他者を信頼し、また他者から信頼される「人間力」とを兼ね備えた「総合芸術」の担い手となるべく人材を育成します。
文芸表現学科	文芸表現学科は、ことばによる新しい表現を模索する「創造力」と、他者と協働し自分たちのことばを社会につなげていく「人間力」を備え、社会に新しい価値を産みだすことのできる人材を育成します。
アートプロデュース学科	価値観やものの見方が異なる他者に関心を持ち、他者とのコミュニケーションを通して新たな価値を創出することができる人材を育てます。そのために必要となる「みる・かんがえる・はなす・きく」能力を能動的かつ総合的に活用することができ、創造力、人間力、セルフ・エデュケーション力を兼ね備えた、アート・人・社会をつないで活かすことができる人材を育てます。
こども芸術学科	なぜ人は表現するのかという芸術の根源をたずね、人が成長する上で、芸術の果たす役割と幼児教育・保育の可能性を探求します。こどもと関わりながらその存在価値を認め、芸術する心を通して、創造的な保育実践のできる人、他者と支え合うことのできる人、社会に向けてアイディアを発信できる人を育てます。
歴史遺産学科	歴史遺産学科では、歴史的な観点から社会の諸問題に取り組むことのできる人格・教養知を「人間力」として身につけます。また、歴史遺産の調査・保存修復・活用に実践的に取り組むカリキュラムを通じて、新たな社会的価値観を創り出す創造的知性を「創造力」として養います。卒業後は、文化財保存修復士や考古調査士をはじめ、伝統文化・地域文化産業で活躍できる人材、社会科教員・研究者となることを目指します。

京都芸術大学通信教育課程規程

[学部]

第 1 章 総則

(目的)

第1条 京都芸術大学通信教育部(以下「通信教育部」という)は、学校教育法第84条に基づき、主として通信教育の方法による教育の機会均等を目的とし、芸術学、デザイン諸学、造形芸術に関する専門の学芸を教授研究し、人間形成の可能性の追究と専門的知識・技術の調和をはかり幅広い芸術教養を身につけ、自己と社会のなかにそれを生かした新しい創造を生み出すことができる人材を育成することを目的とする。

本目的実現に向けては三つの方針である「学位授与方針」、「教育課程編成・実施の方針」、「入学者受入れの方針」を別表3のとおり定め、一貫した教育の諸活動においてその効果的な実施に努める。

- 2 通信教育部は前項の目的を達成するために、教育研究活動の状況についての点検及び評価を行う。

(学科)

第2条 通信教育部に次の学科を置く。

芸術学科
美術科
デザイン科
芸術教養学科

(修業年限および在籍年限)

第3条 通信教育部の修業年限を4年とする。

- 2 学生は9年を超えて通信教育部に在籍することができない。
- 3 2年次に編入学した者の修学年限は3年とし、8年を超えて在籍することはできない。
- 4 3年次に編入学した者の修学年限は2年とし、7年を超えて在籍することはできない。

(学生定員)

第4条 通信教育部の学生定員を次のとおり定める。

学部・ 学科名	入学 定員	編入学定員		収容定 員
	1年 次	2年次	3年次	
芸術学部				4,550
芸術学科	100	10	160	750
美術科	150	10	260	1,150
デザイン科	170	10	280	1,270
芸術教養学科	230	0	230	1,380

第 2 章 教職員の組織

(教員組織)

第5条 通信教育部の授業には、原則として本学の通学課程の教員があたる。ただし、必要に応じ、適任者を講師として委嘱することができる。

- 2 学修指導および教育相談にあたる通信教育専門の教員をおくことができる。

(通信教育部長)

第6条 通信教育部に通信教育部長を置き、通信教育部の運営を統括する。

(通信教育部教授会)

第7条 通信教育部に通信教育部教授会を置く。教授会の細則は、京都芸術大学教授会規程による。

(通信教育部代表教授会)

第8条 通信教育部に通信教育部代表教授会を置く。代表教授会の細則は、京都芸術大学教授会規程による。

(事務局組織)

第9条 事務長、課長、主任および職員で構成する事務組織を置き、通信教育部に関する事務を取り扱う。

第 3 章 教育課程および履修方法

(教育課程)

第10条 通信教育部において開設する総合教育科目、専門教育科目、資格関連科目における授業科目並びにその単位数は別表1の通りとする。

- 2 各科目群からの履修単位数は別表1のとおりとする。
- 3 履修科目は、これを4学年に配当する。

(再履修)

第11条 授業科目により、再履修を認める場合がある。

(教職課程の履修登録)

第12条 通信教育部芸術学科、美術科、デザイン科において教育職員免許状授与のための所要資格を取得しようとする者は、2年次以降に教職課程の履修登録をすることができる。

- 2 通信教育部芸術学科、美術科、デザイン科において高等学校教諭1種普通免許状(美術)および中学校教諭1種普通免許状(美術)を取得しようとする者は、第29条に規定する卒業の要件を充足し、かつ教員免許法および同法施行規則の規定により、別に定める科目および単位を修得しなければならない。

(博物館学芸員課程の履修登録)

第13条 通信教育部芸術学科、美術科、デザイン科において博物館学芸員のための所要資格を取得しようとする者は、2年次以降に博物館学芸員課程の履修登録をすることができる。

- 2 通信教育部芸術学科、美術科、デザイン科において博物館学芸員の資格を取得しようとする者は、第29条に規定する卒業の要件を充足し、かつ博物館法および同法施行規則の規程により、別に定める科目および単位を修得しなければならない。

(既修得単位の認定)

第14条 教育上有益と認めるときは、本学の定めるところにより学生が本学に入学する前に他の大学、短期大学もしくは高等専門学校の特攻科において履修した授業科目の修得単位を、本学における授業科目の履修により修得した単位として認めることができる。この認定は、教授会の議を経て、学長が行う。

- 2 前項の規定により、修得したものとなし又は与えることのできる単位は合わせて30単位をこえないものとする。

(他の大学又は短期大学等における授業科目の履修等の認定)

第 15 条 教育上有益と認めるときは、本学の定めるところにより学生が他の大学又は短期大学において履修した授業科目の修得単位を、本学における授業科目の履修により修得した単位として認めることができる。この認定は、教授会の議を経て、学長が行う。履修科目の範囲その他必要な手続きについては他の大学又は短期大学等との協議に基づき別に定める。

- 2 前項に規定するほか、文部科学大臣が定める学修を本学における授業科目の履修とみなし、本学の定めるところにより単位を与えることがある。
- 3 前 2 項の規定により、修得したものとみなし又は与えることのできる単位は合わせて 30 単位をこえないものとする。

第 4 章 授業および学修指導

(授業)

第 16 条 授業は、大学通信教育設置基準の定めるところにより、主として印刷教材等による授業（以下、通信授業と称する）、面接授業およびメディア授業により行う。

(単位の計算方法)

第 17 条 1 単位は 45 時間の学修活動とする。

(通信授業)

第 18 条 通信授業は、印刷教材等による授業とし、テキストおよびシラバスを配付し、質疑応答、設定課題について学修報告の提出および添削指導その他適宜の方法によって行う。

(学修成果報告)

第 19 条 学生は、各講義の設題に対して一定期間に課題を提出しなければならない。

(面接授業)

第 20 条 面接授業は、原則として本学にて実施し、その時期については別に定める。

(メディア授業)

第 21 条 メディア授業は、インターネット等を利用し、教材配信、質疑応答、学修報告の提出及びそれへの講評などの指導を行う授業をいう。

(質疑応答)

第 22 条 授業の内容に対して、質問票によりいつでも質問することができる。

- 2 質疑応答に要する郵送料等、学修にともなう通信費は原則として学生負担とする。

(学習会)

第 23 条 第 18 条に規定した指導方法による以外に本学または全国各地において随時学習指導を行うことがある。

第 5 章 試験

(試験)

第 24 条 学生は科目ごとに指定された方法で可否を判定する試験を受けなければならない。

- 2 通信授業は課題に対して提出された学習成果物を採点す

ることで試験とする。

- 3 通信授業の一部では課題に対して提出された学習成果物を採点する試験に加え、総合的な学習成果を採点する最終試験を受けなければならない。
- 4 面接授業およびメディア授業は授業時の成果物あるいは面接授業後のレポート、もしくはその双方を評価することで試験とする。

(通信授業の最終試験受験資格)

第 25 条 通信授業で最終試験が課せられる科目については、課題に対して提出された学習成果物が合格と認められた者に限り最終試験を受けることができる。

(成績評価)

第 26 条 試験および最終試験における成績評価は 100 点を満点とし、60 点以上を合格とする。

- 2 試験もしくは最終試験に合格した授業科目については、その授業科目所定の単位を与える。

(証明書の発行)

第 27 条 合格科目については、請求により単位修得証明書を与える。

(再試験)

第 28 条 卒業に関わる場合、不合格科目については、再試験を受けることができる。

第 6 章 卒業

(卒業の要件)

第 29 条 卒業資格を得るためには、次の各号の要件を満たさなければならない。

- (1) 30 単位以上に該当する面接授業または、メディア授業を受けること。ただし、通信教育部芸術学科アートライティングコースおよび芸術教養学科においては、メディア授業を受けること。
 - (2) 卒業研究・卒業制作を必修とする専門教育科目 60 単位以上（建築デザインコースは 70 単位以上）を含めた合計 124 単位以上を修得すること。
- 2 教育上有益と認めるときは、前項に次の各号の単位を含めることができる。ただし、次の各号をあわせて 60 単位をこえないものとする。
 - (1) 第 14 条に定める科目
 - (2) 第 15 条に定める科目
 - 3 編入学および転入学した場合の卒業資格を得るための要件については別に定める。

(卒業の認定および学位の授与)

第 30 条 第 3 条に規定する年数本学に在学し、前条に定める単位を修得した者については、教授会の議を経て、学長が卒業を認定する。

- 2 前項により卒業資格を得た者には、卒業証書および学士（芸術）の学位を授与する。

第 7 章 入学、退学、休学、復学、転学、転科、転籍および再入学

(二重学籍の禁止)

第 31 条 通信教育部の学生は、他の大学の正規の課程に在籍することを認めない。

(入学の時期)

第32条 入学の時期は、4月および10月期開講時とする。

(入学資格)

第33条 入学することのできる者は、次の各号のいずれかに該当する者でなければならない。

- (1) 高等学校卒業者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者
- (3) 文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有する者として指定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (4) 外国において学校教育12年の課程を修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 大学入学資格検定規定により文部科学大臣の行う大学入学検定に合格した者
- (7) 本学において、相当の年齢に達した者で高等学校卒業と同等以上の学力があると認めた者。

(入学志願の手続き)

- 第34条 入学志願者は、所定の入学願書に出身学校長から提出される調査書(成績証明書または検定証明書に代えることができる)ならびに入学選考料20,000円を添えて本学学長宛に提出しなければならない。
- 2 入学を許可された者が未成年者の場合は、入学許可の日より指定された期日までに保証人と連署した所定の誓約書に必要な納付金を添えて、本学学長宛に提出しなければならない。

(保証人)

- 第35条 保証人は、学生の父母または成年者で独立の生計を立てている者でなければならない。
- 2 保証人が死亡または保証人に変更があった時は、遅滞なく新保証人と連署した所定の誓約書を提出しなければならない。

(入学選考および許可)

第36条 入学は選考の上これを許可する。選考は、書類選考によるものとする。

(休学および退学)

- 第37条 病気その他やむを得ない事由により、休学または退学しようとする者は、その事由を明記し、保証人連署の上、学長に願ひ出て許可を得なければならない。
- 2 休学、退学の細則は、別に定める規程による。

(復学)

- 第38条 休学した者は、学籍更新において復学、休学、退学のいずれかの手続きを行うものとする。
- 2 復学の細則は別に定める規定による。

(転科)

第39条 在籍学科から他学科へ専攻の変更を願ひ出たときは、選考のうえ、学長が許可することがある。

(転入学)

- 第40条 次の各号いずれかに該当するもので、本学に編入学または転入学を希望するものがあるときは選考のうえ、学長が入学を許可することがある。
- (1) 大学を卒業した者
 - (2) 大学を退学した者
 - (3) 短期大学、高等専門学校、専修学校専門課程または国立工業教員養成所を卒業した者
 - (4) 他の大学の学生で、現に在学する大学の学長の転学の

承認を得た者

(5) 前各号に掲げる者のほか、法令で定める者

- 2 前項の規定により入学を許可された者の既に履修した単位のうち62単位を限度として認定することができ、その取り扱いについては、教授会の議を経て、学長が決定する。
- 3 第1項の規定により入学を許可された者の既に履修した単位のうちに、通信教育部の科目等履修生として履修した授業科目および修得した単位がある場合には、前項の認定単位の限度を超えて、入学後に履修および修得したものとして認定することができ、その取り扱いについては、教授会の議を経て、学長が決定する。
- 4 編入学、転入学の場合の入学選考料は20,000円とし、その他の必要な手続きは別に定める。

(再入学)

- 第41条 通信教育部を退学した者で、本学に再入学を希望するものがあるときは選考のうえ、学長が入学を許可することがある。この場合、退学前に修得した単位の全部または一部を既に履修したものとして認めることがある。この認定は教授会の議を経て学長が行う。ただし、通信教育部芸術教養学科については再入学を認めない。
- 2 再入学の場合の入学選考料、その他必要な手続きについては別に定める。

(転籍)

第42条 本学の通学課程の学生で、通信教育部に転籍する者については前条の規定を準用する。

第8章 科目等履修生

(科目等履修生)

第43条 科目等履修生とは、本学の学生以外の者で次の各号の一に該当し、通信教育部の授業科目のうち定められた1科目又は数科目の学科目について履修を許された者をいう。

- (1) 通信教育部の所定の学科目群からなる科目等履修生課程を履修する者
- (2) 通信教育部の面接授業の1科目又は数科目の学科目を専ら履修する者
- (3) 第33条に定める入学資格のない者で、通信教育部への入学を目的として所定の学科目群からなる特修生課程を履修する者

(科目等履修の入学資格および入学許可)

- 第44条 科目等履修生として入学を希望する者があるとき、本学の学生の学修の妨げにならないと認める場合に限り、これを許可する。その他必要な手続きについては別に定める。
- 2 科目等履修生の入学資格は履修を希望する学科目について学修し得る能力があると認められる者とする。

(科目等履修の期間)

- 第45条 科目等履修生の履修期間は半年又は1年とする。
- 2 科目等履修の開始時期は、4月1日もしくは10月1日とする。
 - 3 第43条第1項第(2)号の履修期間、履修開始時期は、履修を行う面接授業の開始日および授業期間とする。
 - 4 科目等履修生は休学することができない。

(履修科目の登録および単位認定等)

- 第46条 科目等履修生の科目登録については別に定める。なお、いったん登録した授業科目は、変更することができない。
- 2 第43条第1項第(1)号の科目等履修生として修得した単位は、科目等履修時に正科課程の単位として認め、請求により単位修得証明書を与える。
- 3 第43条第1項第(1)号以外の科目等履修生として修得した単位は、科目等履修時には正科課程の単位としては認めない。

(科目等履修生の通信教育部正科課程への入学)

- 第47条 第33条に定める大学入学資格を有する科目等履修生が、正科課程に入学した場合は、科目等履修生として修得した単位数その他の事項を勘案して別に定める期間を修業年限に通算することができる。ただし、その期間は、修業年限の2分の1を超えないものとする。
- 2 第33条に定める大学入学資格を有する科目等履修生が、正科課程に入学した場合は、科目等履修生として既に修得した単位については、卒業要件となる単位として認めることができる。
- 3 第43条第1項第(3)号の科目等履修生が、16単位以上を修得して第34条に定める書類を添えて通信教育部への入学を願い出た場合、学長は教授会の議を経て、第33条第7号に該当する者として正科課程への入学を許可することができる。
- 4 第43条第1項第(3)号の科目等履修生が、3項の規定により正科課程に入学した場合は、科目等履修生として既に修得した単位については、30単位まで、卒業要件となる単位として認めることができる。
- 5 第43条第1項第(3)号の科目等履修生が、3項の規定により正科課程に入学した場合は、在籍年限終了または退学時には除籍する。

(規定の準用)

- 第48条 科目等履修生については、この章に定めるもののほか、本規程の他の各章の規定を準用する。

第9章 学費等

(入学金)

- 第49条 入学を許可された者は、入学金30,000円、その他必要な納付金を納めなければならない。転入学および編入の場合もこれに準ずる。

(授業料等)

- 第50条 授業料・補助教材費および設備費をもって学費とする。授業料は別表2の通りとする。
- 2 学費および諸費は、指定された期日までに納入しなければならない。但し、本学が認めた場合に限り、納入方法および時期については変更することができる。

(面接授業料)

- 第51条 面接授業を受ける場合、講義科目は本学会場1単位8,000円、他会場1単位10,500円、演習・実習科目は本学会

場1単位13,000円、他会場1単位16,000円とする。

- 2 面接授業、実験実習の費用およびその他の必要な諸費は別にこれを徴収する。
- 3 特定の科目については別に定める場合がある。
- 4 通信教育部芸術教養学科については、一部の授業は学費に含まれる。

(最終試験の受験料)

- 第52条 最終試験の試験料は1科目につき2,000円とする。
- 2 通信教育部芸術教養学科については、最終試験の試験料は学費に含まれる。

(転科料)

- 第53条 転科料は、20,000円とする。

(休学科)

- 第54条 休学中の学費は、徴収しない。但し、別に定める休学科料を納入しなければならない。

(科目等履修生の学費)

- 第55条 科目等履修生の学費は別に定める。

(手数料)

- 第56条 証明書の交付等については、所定の事務手数料を納めなければならない。

(除籍)

- 第57条 所定の期間中に授業料等納付金を納入せず、催促してもなお納付しない者は除籍する。

(学費等の不還付)

- 第58条 一旦納入した学費、その他の諸費はいかなる理由があっても返還しない。
- 2 前項の特例は別に定める。

第10章 奨学制度

(奨学制度)

- 第59条 通信教育部に奨学金の制度を設ける。
- 2 奨学金の支給等制度については、別に定める。

第11章 学生証

(学生証および受講証)

- 第60条 学生に対しては学生証を、科目等履修生に対しては受講証を、それぞれ交付する。

(学生証等の携帯)

- 第61条 学生および科目等履修生は常に学生証又は受講証を携帯し、本学の教職員から求められたときは、いつでもこれを提示しなければならない。

第12章 賞罰

(表彰)

第62条 学生として表彰に値する行為があったときは、学長は、教授会の議を経てその者を表彰する。

(罰則)

第63条 本学の学則に違反し、または本学の学生としてあるまじき行為があったときは、学長は、教授会の議を経てその者を懲戒する。

2 前項の懲戒は退学、停学および訓告とする。

3 前項の退学は、次の各号の一に該当する学生に対して行う。

(1) 性行不良で改善の見込みがないと認められる者

(2) 学力劣等で成業の見込みがないと認められる者

(3) 正当の理由がなくして出席常でない者

(4) 大学の秩序を乱し、その他学生としての本分に反すると認められる者

第 13 章 学則の準用

(学則の準用)

第64条 学年および学期その他本規程に定めていない事項については、本学学則に準ずる。

附則

この規程は、2007年4月1日より施行する。

この規程は、2009年4月1日より施行する。

この規程は、2010年4月1日より施行する。

この規程は、2010年10月1日より施行する。

この規程は、2013年4月1日より施行する。

この規程は、2015年4月1日より施行する。

この規程は、2016年4月1日より施行する。

この規程は、2018年4月1日より施行する。

この規程は、2020年4月1日より施行する。

通信教育課程規程 別表1

授業科目の名称	新 単位数		備考
	必修	選択	
総合教育科目			卒業要件124単位以上 (含む面接授業 30単位以上) ・芸術教養学科は※より選択
英語1A		1	
体育実技		1	
メディア論への階段		1	
自然学への階段		1	
哲学への階段		1	
天文学・地文学・人文学への階段		1	
日本文化論		2	
ヨーロッパ文化論		2	
中国文化論		2	
考古学への階段		1	
民俗学への階段		1	
社会学への階段		1	
日本史への階段		1	
文学研究への階段		1	
映画研究への階段		1	
都市環境への階段		1	
オンライン授業入門		1	
伝統芸術基礎(伝統芸能)		1	
伝統芸術基礎(文楽)		1	
伝統芸術基礎(茶の湯)		1	
伝統芸術基礎(煎茶)		1	
地域環境学演習		2	※
地域文化学演習		2	※
入門デッサン1		1	
入門デッサン2		1	
入門デッサン3		1	
入門デッサン4		1	
入門デッサン5		1	
基礎デッサン1		1	
基礎デッサン2		1	
基礎デッサン3		1	
基礎デッサン4		1	
基礎デッサン5		1	
基礎デッサン6		1	
教養の庭1		1	
教養の庭2		1	
教養の庭3		1	
教養の庭4		1	
教養の庭5		1	
教養の庭6		1	
教養の庭7		1	
教養の庭8		1	
教養の庭9		1	
教養の庭10		1	
学芸基礎講義1		1	※
学芸基礎講義2		1	※
学芸基礎講義3		1	※
学芸基礎講義4		1	※
学芸基礎講義5		1	※
学芸基礎講義6		1	※
学芸基礎講義7		1	※
学芸基礎講義8		1	※
学芸基礎講義9		1	※
学芸基礎講義10		1	※
学芸基礎演習1		1	※
学芸基礎演習2		1	※
学芸基礎演習3		1	※
学芸基礎演習4		1	※
学芸基礎演習5		1	※
学芸基礎演習6		1	※
学芸基礎演習7		1	※
学芸基礎演習8		1	※

授業科目の名称	単位数			備考
	必修	選択		
学芸基礎演習9		1	※	
学芸基礎演習10		1	※	
ことばと表現		1	※	
論述基礎		2	※	
外国語1		2	※	
外国語2		2	※	
古典日本語		2	※	
情報		2	※	
数学		2	※	
音楽		2	※	
身体		2	※	
日本の憲法		2	※	
体育理論		2		
地域環境論		2	※	
生態学		2	※	
都市デザイン論		2	※	
色彩と形		2	※	
心理学		2	※	
政治学		2	※	
経済学		2	※	
社会学		2	※	
宗教学		2	※	
列島考古学		2	※	
日本史		2	※	
アジア史		2	※	
西洋史		2	※	
文化研究1		2	※	
文化研究2		2	※	
文化研究3		2	※	
世界単位を考える		2	※	
京都を学ぶ		2	※	
東北を学ぶ		2	※	
地域を探る		2	※	
哲学への案内		2	※	
詩学への案内		2	※	
学際的な知への案内		2	※	
建築デザイン基礎演習2		2		
専門教育科目 学部共通				専門教育科目60単位以上(建築デザインコースは70単位以上) ・芸術学科2015年度以降入学生 (アートライティングコース除く) はA・A'群より12単位以上かつ 必修(H群)12単位かつB群 またはC群またはD群または E群またはF群のいずれかより 48単位以上 ・芸術学科2014年度以前入学生は 必修(H群)12単位かつA・A' ・B群かつC群またはD群または E群またはF群のいずれかより 48単位以上 ・芸術学科アートライティングコースは A・A'群より所定の科目40単位以上 かつG群20単位 ・美術科はA・A'群より20単位以上 かつ所定の科目より40単位 (必修含む) ・デザイン科はA・A'群より12単位 以上(建築デザインコースは 22単位以上)かつ所定の科目 より48単位(必修含む) ・芸術教養学科はA'・J群より58単位 以上かつ必修2単位
芸術教養基礎		1	A	
著作権を学ぶ		1	A	
知的財産権研究		2	A	
地域芸術実践1		2	A	
地域芸術実践2		2	A	
美学概論		2	A	
美術史(日本)1		2	A	
美術史(日本)2		2	A	
美術史(ヨーロッパ)1		2	A	
美術史(ヨーロッパ)2		2	A	
美術史(アジア)1		2	A	
美術史(アジア)2		2	A	
美術史(近現代)1		2	A	
美術史(近現代)2		2	A	
工芸1		2	A	
造形論		2	A	
写真論1		2	A	
写真論2		2	A	
デザイン論1		2	A	
デザイン論2		2	A	
構造力学1		2	A	
構造力学2		2	A	
環境の保全と計画1		2	A	
環境の保全と計画2		2	A	
造園史1		2	A	
造園史2		2	A	
ランドスケープデザイン原論1		2	A	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
ランドスケープデザイン原論2		2 A	
マーケティング概論		2 A	
ブランディングデザイン論		2 A	
住宅概論		2 A	
都市概論		2 A	
建築史1		2 A	
建築史2		2 A	
建築史3		2 A	
建築環境工学		2 A	
建築材料		2 A	
建築設備		2 A	
建築生産		2 A	
建築法規		2 A	
インテリア計画論1		2 A	
インテリア計画論2		2 A	
空間構成材料		2 A	
生活空間デザイン史		2 A	
造形基礎演習1		2 A	
造形基礎演習2		2 A	
立体造形演習1		2 A	
立体造形演習2		2 A	
色彩表現基礎		2 A	
形態表現基礎		2 A	
水墨演習I-1		2 A	
水墨演習I-2		2 A	
水墨演習II-1		2 A	
水墨演習II-2		2 A	
水墨演習III-1		2 A	
水墨演習III-2		2 A	
水墨演習IV-1		2 A	
水墨演習IV-2		2 A	
水墨I-1		1 A	
水墨I-2		1 A	
水墨I-3		1 A	
水墨I-4		1 A	
水墨II-1		1 A	
水墨II-2		1 A	
水墨II-3		1 A	
水墨II-4		1 A	
水墨III-1		1 A	
水墨III-2		1 A	
水墨III-3		1 A	
水墨III-4		1 A	
水墨IV-1		1 A	
水墨IV-2		1 A	
水墨IV-3		1 A	
水墨IV-4		1 A	
フォト演習I-1		2 A	
フォト演習I-2		2 A	
フォト演習II-1		2 A	
フォト演習II-2		2 A	
フォトI-1		1 A	
フォトI-2		1 A	
フォトI-3		1 A	
フォトI-4		1 A	
フォトII-1		1 A	
フォトII-2		1 A	
フォトII-3		1 A	
フォトII-4		1 A	
自主研究1		1 A	
自主研究2		1 A	
自主研究3		1 A	
自主研究4		1 A	
自主研究5		1 A	
自主研究6		1 A	
自主研究7		1 A	
自主研究8		1 A	
自主研究9		1 A	
自主研究10		1 A	
学芸専門講義1		1 A'	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
学芸専門講義2		1	A'
学芸専門講義3		1	A'
学芸専門講義4		1	A'
学芸専門講義5		1	A'
学芸専門講義6		1	A'
学芸専門講義7		1	A'
学芸専門講義8		1	A'
学芸専門講義9		1	A'
学芸専門講義10		1	A'
学芸専門演習1		1	A'
学芸専門演習2		1	A'
学芸専門演習3		1	A'
学芸専門演習4		1	A'
学芸専門演習5		1	A'
学芸専門演習6		1	A'
学芸専門演習7		1	A'
学芸専門演習8		1	A'
学芸専門演習9		1	A'
学芸専門演習10		1	A'
写真(銀塩)1		1	※
写真(銀塩)2		1	※
写真(銀塩)3		1	※
写真(銀塩)4		1	※
古都学1		1	※
古都学2		1	※
古都学3		1	※
古都学4		1	※
ネオ民藝I-1		1	※
ネオ民藝I-2		1	※
ネオ民藝I-3		1	※
ネオ民藝I-4		1	※
ネオ民藝II-1		1	※
ネオ民藝II-2		1	※
ネオ民藝II-3		1	※
ネオ民藝II-4		1	※
伝統文化スチュワードシップ1		1	※
伝統文化スチュワードシップ2		1	※
伝統文化スチュワードシップ3		1	※
伝統文化スチュワードシップ4		1	※
朗読1		1	※
朗読2		1	※
朗読3		1	※
朗読4		1	※
日本のおもてなし1		1	※
日本のおもてなし2		1	※
日本のおもてなし3		1	※
日本のおもてなし4		1	※
芸術と知的財産権		1	※
日本文化と国際交流		1	※
日本の絵画表現1		1	※
日本の絵画表現2		1	※
日本の絵画表現3		1	※
日本の絵画表現4		1	※
絵画1		1	※
絵画2		1	※
絵画3		1	※
絵画4		1	※
知覚探究I-1		1	※
知覚探究I-2		1	※
知覚探究I-3		1	※
知覚探究I-4		1	※
イメージ探究1		1	※
イメージ探究2		1	※
イメージ探究3		1	※
イメージ探究4		1	※
史料学1		1	※
史料学2		1	※
史料学3		1	※
史料学4		1	※

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
芸術理論1		2 A'	
芸術理論2		2 A'	
芸術史講義(日本)1		2 A'	
芸術史講義(日本)2		2 A'	
芸術史講義(アジア)1		2 A'	
芸術史講義(アジア)2		2 A'	
芸術史講義(ヨーロッパ)1		2 A'	
芸術史講義(ヨーロッパ)2		2 A'	
芸術史講義(近現代)1		2 A'	
芸術史講義(近現代)2		2 A'	
芸術史講義(日本)3		2 A'	
芸術史講義(日本)4		2 A'	
芸術史講義(アジア)3		2 A'	
芸術史講義(アジア)4		2 A'	
芸術史講義(ヨーロッパ)3		2 A'	
芸術史講義(ヨーロッパ)4		2 A'	
芸術史講義(近現代)3		2 A'	
芸術史講義(近現代)4		2 A'	
芸術学科			
絵画基礎1		2	
絵画基礎2		2	
工芸基礎1		2	
工芸基礎2		2	
彫刻基礎1		2	
彫刻基礎2		2	
デザイン基礎1		2	
デザイン基礎2		2	
芸術学概論		1 B	芸術学コース2019年度以降入学生は1単位
日本美術論		1 B	
西洋美術論		1 B	
アジア美術論		1 B	
美術史学概論		1 B	芸術学コース2019年度以降入学生は1単位
音楽文化論		1 B	
京都の歴史		1 B	歴史遺産コース2015年度以降入学生は1単位
文献資料講読		1 B	歴史遺産コース2019年度以降入学生は1単位
京都学研修1		1 B	
京都学研修2		1 B	
江戸の歴史		1 B	
神話学入門		1 B	
インタビューと取材の方法論		1 B	文芸コース2019年度以降入学生は2単位
世界の古典を読む		1 B	
日本の古典を読む		1 B	
京都の文芸		1 B	
短歌と俳句		1 B	
伝統芸能の諸相		1 B	和の伝統文化コースは6単位
伝統芸能と工芸		1 B	
詩歌と日本文化		1 B	
花道文化の展開		1 B	
伝統文化の空間		1 B	
室礼ともてなし		1 B	
論文研究基礎		1 B	歴史遺産コース2019年度以降入学生は1単位
京都学入門		2 B	歴史遺産コースは4単位
史料学基礎		2 B	
史料講読基礎		2 B	歴史遺産コース2015年度以降入学生は3単位
論文研究特論		1 B	
芸術学基礎		2 B	芸術学コース2019年度以降入学生は4単位
美術史学基礎		2 B	
地域芸術理論		2 B	
文化批評概論		2 B	文芸コース2019年度以降入学生は2単位
日本文化の源流		2 B	
日本文化と東アジア		2 B	
日本の生活文化		2 B	
論文研究III		2 B	
論文研究基礎演習		2 B	

授業科目の名称	単位数				備考
	必修	選択			
芸術論I-1		2	C	}	芸術学コース2019年度以降入学 生は6単位
芸術論I-3		2	C		
芸術論I-4		2	C		
芸術論I-5		2	C		
芸術学演習I-2		2	C		
芸術学資料論I-1		2	C	}	芸術学コース2019年度以降入学 生はいずれか2単位
芸術学資料論I-2		2	C		
芸術学I-1		1	C	}	芸術学コース2015年度以降 入学生はいずれか2単位
芸術学I-2		1	C		
芸術学I-3		1	C		
芸術学I-4		1	C		
芸術学I-5		1	C		
芸術学II-1		1	C	}	芸術学コース2015年度以降 入学生はいずれか2単位
芸術学II-2		1	C		
芸術学II-3		1	C		
芸術学II-4		1	C		
芸術学II-5		1	C		
芸術学III-1		1	C	}	芸術学コース2019年度以降入学 生は2単位
芸術学III-2		1	C		
芸術学研修		1	C	}	芸術学コース2015年度 以降入学生は2単位
芸術学実践		1	C		
歴史遺産学I-1		2	D		歴史遺産学コース2019年度 以降入学生は2単位
歴史遺産学I-3		2	D		
歴史遺産学II-1		2	D		歴史遺産学コース2015年度 以降入学生は2単位
歴史遺産学II-3		2	D		歴史遺産学コース2019年度 以降入学生は2単位
歴史遺産学概論		1	D		歴史遺産学コース2015年度以降入学生は1単位
歴史遺産フィールドワーク1		1	D	}	歴史遺産学コース2019年度 以降入学生はいずれか1単位
歴史遺産フィールドワーク2		1	D		
歴史遺産II-1		1	D		歴史遺産学コース2015年度以降入学生は1単位
歴史遺産II-2		1	D		歴史遺産学コース2019年度以降入学生は1単位
歴史遺産II-4		1	D		
歴史遺産III-1		1	D	}	歴史遺産学コース2015年度 以降入学生はいずれか1単位
歴史遺産III-2		1	D		
歴史遺産III-3		1	D		歴史遺産学コース2015年度以降入学生は1単位
歴史遺産III-5		1	D		
歴史遺産学基礎講義		2	D		歴史遺産学コースは2単位
古文書入門		2	D		
史料講読応用		2	D		
文芸入門		1	E	}	文芸コース2015年度 以降入学生は5単位
文章表現基礎		1	E		
文芸I-1		1	E		
文芸I-2		1	E		
文芸I-4		1	E		
文芸II-3		1	E	}	文芸コース2019年度 以降入学生は3単位
文芸II-4		1	E		
文芸III-1		1	E		
文芸III-3		1	E		
文芸III-4		1	E		
文芸論II-3		2	E	}	文芸コース2019年度 以降入学生は3単位
文芸論II-4		2	E		
文芸論II-5		2	E		
文芸演習I-1		2	E	}	文芸コース2015年度 以降入学生は4単位
文芸演習I-2		2	E		
文芸演習II-1		2	E	}	文芸コース2019年度 以降入学生は4単位
文芸演習II-2		2	E		
文芸演習II-3		2	E		
伝統文化基礎講義		2	F	}	和の伝統文化コース は8単位
伝統文化論I-1		2	F		
伝統文化論I-2		2	F		
伝統文化論I-3		2	F		
伝統文化論II-2		2	F		
伝統文化論II-3		2	F		和の伝統文化コース 2019年度入学生は6単位

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
伝統文化論Ⅱ-4		2	F
伝統文化入門		1	F
伝統文化研修		1	F
伝統文化実践Ⅰ-1		1	F
伝統文化実践Ⅰ-4		1	F
伝統文化実践Ⅱ-1		1	F
伝統文化実践Ⅱ-3		1	F
伝統文化実践Ⅱ-4		1	F
伝統文化Ⅰ-2		1	F
伝統文化Ⅰ-4		1	F
伝統文化Ⅱ-2		1	F
伝統文化Ⅱ-4		1	F
アートライティング特講1		2	G
アートライティング特講2		2	G
アートライティング特講3		2	G
アートライティング特講4		2	G
アートライティング特講5		2	G
アートライティング特講6		2	G
アートライティング演習1		2	G
アートライティング演習2		2	G
アートライティング演習3		2	G
卒業研究	2		G
論文研究Ⅰ-1		1	H
論文研究Ⅰ-2		1	H
論文研究Ⅱ-1		1	H
論文研究Ⅱ-2		1	H
卒業研究		8	H
美術科			
絵画基礎1		2	
絵画基礎2		2	
工芸基礎1		2	
工芸基礎2		2	
彫刻基礎1		2	
彫刻基礎2		2	
デザイン基礎1		2	
デザイン基礎2		2	
日本画演習Ⅰ-1		2	
日本画演習Ⅰ-2		2	
日本画演習Ⅱ-1		2	
日本画演習Ⅱ-2		2	
日本画演習Ⅲ-1		2	
日本画演習Ⅲ-2		2	
日本画演習Ⅳ		4	
日本画Ⅰ-1		1	
日本画Ⅰ-2		1	
日本画Ⅰ-3		1	
日本画Ⅱ-1		2	
日本画Ⅱ-3		1	
日本画Ⅲ-1		1	
日本画Ⅲ-2		2	
日本画Ⅳ-1		1	
日本画Ⅳ-2		2	
日本画Ⅴ-1		2	
日本画Ⅴ-2		2	
日本画Ⅴ-3		2	
日本画Ⅴ-4		2	
日本画Ⅴ-5		2	
日本画Ⅴ-6		2	
洋画演習Ⅰ-1		2	
洋画演習Ⅰ-2		2	
洋画演習Ⅱ-1		2	
洋画演習Ⅱ-2		2	
洋画演習Ⅲ-1		2	
洋画演習Ⅲ-2		2	
洋画演習Ⅳ		4	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
洋画I-1		1	洋画コースは 34単位
洋画I-2		1	
洋画I-3		1	
洋画II-1		1	
洋画II-2		2	
洋画III-1		2	
洋画III-2		1	
洋画IV-1		2	
洋画IV-2		1	
洋画V-1		2	
洋画V-2		2	
洋画V-9		2	
陶芸演習I-1		2	陶芸コースは 34単位
陶芸演習I-2		2	
陶芸演習II-1		2	
陶芸演習II-2		2	
陶芸演習III-1		2	
陶芸演習III-2		2	
陶芸演習IV		4	
陶芸I-1		1	
陶芸I-2		2	
陶芸II-1		1	
陶芸II-2		2	
陶芸III-1		1	
陶芸III-2		2	
陶芸IV-1		1	
陶芸IV-2		2	
陶芸V-1		2	
陶芸V-2		2	
陶芸V-4		1	
陶芸V-5		1	
染織演習I-1		2	染織コースは いずれか4単位
染織演習I-2		2	
染織演習I-3		2	
染織演習I-4		2	
染織演習II-1		2	染織コースは いずれか4単位
染織演習II-2		2	
染織演習II-3		2	
染織演習II-4		2	
染織演習III-1		2	染織コースは 8単位
染織演習III-2		2	
染織演習IV		4	染織コースは いずれか18単位
染織I-1		1	
染織I-2		1	
染織I-2		2	
染織I-3		1	
染織I-4		2	
染織II-1		1	
染織II-2		1	
染織II-2		2	
染織II-3		1	
染織II-4		2	
染織III-1		1	
染織III-2		1	
染織III-2		2	
染織III-3		1	
染織III-4		2	
染織IV-1		1	
染織IV-2		1	
染織IV-2		2	
染織IV-3		1	
染織IV-4		2	
染織V-1		2	
染織V-1		3	
染織V-2		2	
染織V-3		2	
染織V-3		3	
染織V-4		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
染織V-7		1	
染織V-8		1	
染織V-9		1	
染織V-12		1	
染織V-15		1	
写真演習I-1		2	写真コースは34単位
写真演習I-2		2	
写真演習II-1		2	
写真演習II-2		2	
写真演習III-1		2	
写真演習III-2		2	
写真演習IV		4	
写真I-1		1	
写真I-2		1	
写真I-3		1	
写真II-1		1	
写真II-2		1	
写真II-3		1	
写真III-3		1	
写真III-4		1	
写真III-5		1	
写真IV-1		1	
写真IV-2		1	
写真IV-3		1	
写真V-2		1	
写真V-3		1	
写真V-6		1	
写真V-7		1	
写真V-12		1	
写真V-14		1	
卒業制作	6		
デザイン科			
絵画基礎1		2	情報デザインコースは38単位
絵画基礎2		2	
工芸基礎1		2	
工芸基礎2		2	
彫刻基礎1		2	
彫刻基礎2		2	
デザイン基礎1	2		
デザイン基礎2	2		
情報デザイン基礎 1		2	
情報デザイン基礎 2		2	
情報デザイン演習 I-3		2	
情報デザイン演習 I-4		2	
情報デザイン演習 II-3		2	
情報デザイン演習 II-4		2	
情報デザイン演習 III-1		2	
情報デザイン演習 III-3		2	
情報デザイン演習 IV		4	
情報デザイン I-5		1	
情報デザイン I-6		1	
情報デザイン I-7		1	
情報デザイン I-8		1	
情報デザイン II-1		1	
情報デザイン II-2		1	
情報デザイン III-5		1	
情報デザイン III-6		1	
情報デザイン III-7		1	
情報デザイン III-8		1	
情報デザイン IV-1		1	
情報デザイン IV-2		1	
情報デザイン V-5		1	
情報デザイン V-6		1	
情報デザイン V-7		1	
情報デザイン V-8		1	
情報デザイン V-9		1	
情報デザイン V-10		1	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
情報デザイン概論		1	建築デザインコース は38単位
環境デザイン基礎 1(建築)		2	
環境デザイン基礎 2(建築)		2	
環境デザイン演習[建築]I-1		2	
環境デザイン演習[建築]I-2		2	
環境デザイン演習[建築]II-1		2	
環境デザイン演習[建築]II-2		2	
環境デザイン演習[建築]III-1		2	
環境デザイン演習[建築]III-2		2	
環境デザイン演習[建築]IV		4	
環境デザイン[建築]I-1		1	
環境デザイン[建築]I-2		1	
環境デザイン[建築]I-3		1	
環境デザイン[建築]II-1		1	
環境デザイン[建築]II-2		1	
環境デザイン[建築]II-3		1	
環境デザイン[建築]III-1		1	
環境デザイン[建築]III-2		1	
環境デザイン[建築]III-3		1	
環境デザイン[建築]IV-1		1	
環境デザイン[建築]IV-2		1	
環境デザイン[建築]IV-3		1	
環境デザイン[建築]V-1		1	
環境デザイン[建築]V-2		1	
環境デザイン[建築]V-3		1	
環境デザイン[建築]V-4		1	
環境デザイン[建築]V-5		1	
環境デザイン[建築]V-6		1	
環境デザイン概論[建築]		1	
環境デザイン基礎 1(ランドスケープデザイン)		2	ランドスケープデザイン コースは38単位
環境デザイン基礎 2(ランドスケープデザイン)		2	
環境デザイン演習[ランドスケープデザイン]I-1		2	
環境デザイン演習[ランドスケープデザイン]I-2		2	
環境デザイン演習[ランドスケープデザイン]II-1		2	
環境デザイン演習[ランドスケープデザイン]II-2		2	
環境デザイン演習[ランドスケープデザイン]III-1		2	
環境デザイン演習[ランドスケープデザイン]III-2		2	
環境デザイン演習[ランドスケープデザイン]IV		4	
環境デザイン[ランドスケープデザイン]I-1		1	
環境デザイン[ランドスケープデザイン]I-2		1	
環境デザイン[ランドスケープデザイン]I-3		1	
環境デザイン[ランドスケープデザイン]II-1		1	
環境デザイン[ランドスケープデザイン]II-2		1	
環境デザイン[ランドスケープデザイン]II-3		1	
環境デザイン[ランドスケープデザイン]III-1		1	
環境デザイン[ランドスケープデザイン]III-2		1	
環境デザイン[ランドスケープデザイン]III-3		1	
環境デザイン[ランドスケープデザイン]IV-1		1	
環境デザイン[ランドスケープデザイン]IV-2		1	
環境デザイン[ランドスケープデザイン]IV-3		1	
環境デザイン[ランドスケープデザイン]V-1		1	
環境デザイン[ランドスケープデザイン]V-2		1	
環境デザイン[ランドスケープデザイン]V-3		1	
環境デザイン[ランドスケープデザイン]V-4		1	
環境デザイン[ランドスケープデザイン]V-5		1	
環境デザイン[ランドスケープデザイン]V-6		1	
環境デザイン概論[ランドスケープデザイン]		1	
空間演出デザイン基礎1		2	空間演出デザイン コースは32単位
空間演出デザイン基礎2		2	
空間演出デザイン演習I-1		2	
空間演出デザイン演習I-2		2	
空間演出デザイン演習II-1		2	
空間演出デザイン演習II-2		2	
空間演出デザイン演習III-1		2	
空間演出デザイン演習III-2		2	
空間演出デザイン演習IV		4	
空間演出デザインI-1		1	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
空間演出デザインI-2		1	
空間演出デザインI-3		1	
空間演出デザインII-1		1	
空間演出デザインII-2		1	
空間演出デザインII-3		1	
空間演出デザインIII-1		1	
空間演出デザインIII-2		1	
空間演出デザインIII-3		1	
空間演出デザインIV-1		1	
空間演出デザインIV-2		1	
空間演出デザインIV-3		1	空間演出デザイン コースはいずれか、 6単位
空間演出デザインV-1		1	
空間演出デザインV-2		1	
空間演出デザインV-3		1	
空間演出デザインV-4		1	
空間演出デザインV-5		1	
空間演出デザインV-6		1	
空間演出デザインV-7		1	
空間演出デザインV-8		1	
空間演出デザインV-9		1	
空間演出デザインV-10		1	
空間演出デザイン概論		1	
グラフィックデザイン演習I-1		2	
グラフィックデザイン演習I-2		2	
グラフィックデザイン演習II-1		2	
グラフィックデザイン演習II-2		2	
グラフィックデザイン演習III-1		2	
グラフィックデザイン演習III-2		2	
グラフィックデザイン演習IV		4	
グラフィックデザインI-1		1	
グラフィックデザインI-2		1	
グラフィックデザインI-3		1	グラフィックコース は32単位
グラフィックデザインI-4		1	
グラフィックデザインII-1		1	
グラフィックデザインII-2		1	
グラフィックデザインIII-1		1	
グラフィックデザインIII-2		1	
グラフィックデザインIII-3		1	
グラフィックデザインIII-4		1	
グラフィックデザインIV-1		1	
グラフィックデザインIV-2		1	
グラフィックデザインV-1		1	
グラフィックデザインV-2		1	
グラフィックデザインV-3		1	
グラフィックデザインV-4		1	
グラフィックデザインV-5		1	
グラフィックデザインV-6		1	
グラフィックデザイン概論		1	
デザイン基礎1(イラストレーション)		2	
デザイン基礎2(イラストレーション)		2	
イラストレーション基礎1		2	
イラストレーション基礎2		2	
イラストレーション演習I-1		2	
イラストレーション演習I-2		2	
イラストレーション演習II-1		2	
イラストレーション演習II-2		2	
イラストレーション演習III-1		2	
イラストレーション演習III-2		2	
イラストレーション演習IV		4	イラストレーションコース は38単位
イラストレーションI-1		1	
イラストレーションI-2		1	
イラストレーションI-3		1	
イラストレーションII-1		1	
イラストレーションII-2		1	
イラストレーションII-3		1	
イラストレーションIII-1		1	
イラストレーションIII-2		1	
イラストレーションIII-3		1	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
イラストレーションⅣ-1		1	
イラストレーションⅣ-2		1	
イラストレーションⅣ-3		1	
イラストレーションⅤ-1		1	
イラストレーションⅤ-2		1	
イラストレーションⅤ-3		1	
イラストレーションⅤ-4		1	
イラストレーションⅤ-5		1	
イラストレーションⅤ-6		1	
卒業制作	6		
芸術教養学科			
芸術教養入門		1 J	
芸術教養講義1		2 J	
芸術教養講義2		2 J	
芸術教養講義3		2 J	
芸術教養講義4		2 J	
芸術教養講義5		2 J	
芸術教養講義6		2 J	
芸術教養講義7		2 J	
芸術教養講義8		2 J	
芸術教養講義9		2 J	
芸術教養講義10		2 J	
芸術教養研究1		2 J	
芸術教養研究2		2 J	
芸術教養研究3		2 J	
芸術教養研究4		2 J	
芸術教養演習1		2 J	
芸術教養演習2		2 J	
卒業研究	2		
資格関連科目(教職科目) (新法)			
教師論		2	教職課程受講者は必修
教育原理		2	
教育心理学		2	
教育制度論		2	
教育課程論		2	
美術科教育法Ⅰ		2	
美術科教育法Ⅱ		2	
道德教育の理論と実践		2	
特別活動の指導法		2	
教育方法		2	
生徒・進路指導論		2	
教育相談		2	
教育実習		5	
美術科教育法Ⅲ		2	
美術科教育法Ⅳ		2	
(平成20年改正規則) 教職実践演習(中・高)		2	平成20年改正規則適用の教職課程受講者は必修
資格関連科目(博物館学芸員科目)			
博物館概論		2	博物館学芸員課程 受講者は必修
博物館経営論		2	
博物館資料論		2	
博物館情報・メディア論		2	
博物館生涯学習概論		2	
博物館教育論		2	
博物館実習1(事前指導)		1	
博物館実習2(館園実習)		1	
博物館実習3(事後指導)		1	
博物館資料保存論		2	
博物館展示論		2	

授業等納付金

(1)芸術学科

区分	納入金	備考
入学金	30, 000円	入学時のみ
授業料	231, 000円	
合計	261, 000円	

(2)美術科[日本画・洋画]

区分	納入金	備考
入学金	30, 000円	入学時のみ
授業料	300, 000円	
合計	330, 000円	

(3)美術科[陶芸・染織・写真]・デザイン科

区分	納入金	備考
入学金	30, 000円	入学時のみ
授業料	323, 000円	
合計	353, 000円	

(4)芸術教養学科

区分	納入金	備考
入学金	30, 000円	入学時のみ
授業料	170, 000円	
合計	200, 000円	

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

京都芸術大学学士課程は、豊かな想像力をもって新しいもの・ことを創り出す「創造力」と、自立したひとりの人間として他者を肯定しともに生きていく「人間力」を備え、生涯を通して学び続け、社会を変革する新しい価値を発信し続ける人材を輩出します。

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

京都芸術大学通信教育部学士課程のカリキュラムは、「創造力」と「人間力」を高めるために、「総合教育科目」「学部共通専門教育科目」「コース（学科）専門教育科目」で構成されています。

- ・総合教育科目では、教養ある市民の備えるべき基本的な知識、視点、リテラシーを学び、他者とのつながりを尊重する力を磨きます。
- ・学部共通専門教育科目では、芸術を学ぶものにとって基盤となる知識、見識、技能を養い、ひとりひとりの生活環境を芸術によって充実させる力を養います。
- ・コース（学科）専門教育科目では、それぞれの分野における専門性を獲得し、旧来の価値観に囚われない芸術的創造を生み出し、世界各所へ送り届ける力を身につけます。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

芸術学部通信教育部では、芸術やデザインに関心を持ち、それぞれの生きる場にありながら、柔軟な思考をもって他者と協力して社会に貢献しようとする志と意欲を持つ人を受け入れています入学志望者には特に以下の点を期待しています。

- ・現代の人間・自然・社会の諸現象について問題意識を持つこと。
- ・他者の理解を得ながら学ぼうとする真摯な姿勢を持つこと。
- ・必要な知識や技術を自ら学び身につけること。

京都芸術大学 学則変更事項を記載した書類

芸術学部の収容定員の変更に伴い、京都芸術大学学則を以下の通り変更する。

1. 第2章 第2条の入学定員を変更する。
2. 附則に、変更学則は令和5年4月1日から施行することを規定する。
3. 別表1に、キャラクターデザイン学科(2023年度入学生以降)の授業科目を追加する。
4. 別表2に、令和5年度以降の入学者に適用する学費を追加する。

通信教育部芸術学部の収容定員変更に伴い、京都芸術大学通信教育課程規程を以下の通り変更する。

1. 第1章 第4条において学生定員を変更する。
(事由) 収容定員に伴う変更

2.変更部分の新旧対照表

京都芸術大学学則

1) 学則本文

新					旧				
第2章 学部、学生定員および修業年限 (学部および学生定員)					第2章 学部、学生定員および修業年限 (学部および学生定員)				
第2条 本学において設置する学部および、その学生定員は次のとおりとする。					第2条 本学において設置する学部および、その学生定員は次のとおりとする。				
芸術学部	美術工芸学科	170	0	1	芸術学部	美術工芸学科	170	0	1
	キャラクターデザイン学科	200	0	1		マンガ学科	45	0	1
	情報デザイン学科	180	0	1		キャラクターデザイン学科	90	0	1
	プロダクトデザイン学科	45	0	1		情報デザイン学科	180	0	1
	空間演出デザイン学科	60	0	1		プロダクトデザイン学科	45	0	1
	環境デザイン学科	55	0	1		空間演出デザイン学科	60	0	1
	映画学科	80	0	1		環境デザイン学科	55	0	1
	舞台芸術学科	60	0	1		映画学科	80	0	1
	文芸表現学科	40	0	1		舞台芸術学科	60	0	1
	アートプロデュース学科	25	0	1		文芸表現学科	40	0	1
	こども芸術学科	30	0	1		アートプロデュース学科	25	0	1
	歴史遺産学科	30	0	1		こども芸術学科	30	0	1
						歴史遺産学科	30	0	1
附則 令和 5年4月1日改訂、施行 (募集停止学科にかかわる経過措置) 改訂後の第2条の規定にかかわらず、募集を停止する芸術学部マンガ学科は、当該学科に学生が在学しなくなる日までの間、存続するものとする。					(新規)				

2) 別表1(令和3年度以降の入学者用)

新			旧		
授業科目の名称	単位数		備考		
	必修	選択			
■キャラクターデザイン学科			(2023年度入学生以降)		
ストーリー構成		2			
デッサン		2			
アナログマンガ技法I		2			
アナログマンガ技法II		2			
表現技法基礎I		2			
表現技法基礎II		2			
表現技法基礎III		1			
マンガ批評		2			
コンピュータ演習		2			
日本語コミュニケーションI		2			
日本語コミュニケーションII		2			
マンガ史		2			
デザイン基礎I		2			
デザイン基礎II		2			
立体造形演習I		2			
立体造形演習II		2			
デジタルマンガ技法		2			
デジタルマンガ補習		2			
取材・編集		2			
エッセイマンガI		2			
商業マンガ制作I		2			
同人マンガ制作I		2			
商業マンガ制作II		2			
同人マンガ制作II		2			
モーションコミックI		2			
モーションコミックII		2			

(新規)

セーヨンコミックII	2
ビジネス企画I	2
ビジネス企画II	2
イラストレーションI	2
イラストレーションII	2
マンガ原作I	2
マンガ原作II	2
キャリアデザインIII	2
デジタルコミック	2
グラフィックデザイン基礎I	2
グラフィックデザイン基礎II	2
エッセイマンガII	2
アシスタント演習I	2
アシスタント演習II	2
絵画技法	2
デザイン演習I	2
デザイン演習II	2
制作実習XI	2
制作実習XII	2
卒業研究・制作計画	4
マンガ制作I	2
マンガ制作II	2
メディア概論	2
キャリアデザインI	2
キャリアデザインII	2
業界研究	2
着彩	2
リテラシー	2
XRデザインIII	2
キャラクターデザイン概論I	4
ゲーム制作特殊演習	2
キャラクター形成論I	2
キャラクター形成論II	2
コンテンツプロデュース論I	4
コンテンツプロデュース論II	4
CG制作基礎I	2
CG制作基礎II	2
イラストレーション基礎I	2
イラストレーション基礎II	2
映像制作I	2
デッサン基礎I	2
デッサン基礎II	2
デッサン応用I	2
デッサン応用II	2
立体造形基礎III	2
立体造形基礎IV	2
映像技法III	2
映像技法IV	2
背景美術I	2
背景美術II	2
CG制作応用I	2
CG制作応用II	2
アニメーション制作基礎I	2
アニメーション制作基礎II	2
リアルワーク基礎I	2
リアルワーク基礎II	2
リアルワーク基礎III	2
リアルワーク基礎IV	2
リアルワーク基礎V	2
リアルワーク基礎VI	2
リアルワーク基礎VII	2
リアルワーク基礎VIII	2
リアルワーク基礎IX	2
リアルワーク応用I	2
リアルワーク応用II	2
リアルワーク応用III	2
リアルワーク応用IV	2

リアルワーク応用IV		2	
リアルワーク応用V		2	
リアルワーク応用VI		2	
リアルワーク応用VII		2	
リアルワーク応用VIII		2	
リアルワーク応用IX		2	
リアルワーク計画I		2	
リアルワーク計画II		2	
リアルワーク計画III		2	
リアルワーク計画IV		2	
リアルワーク計画V		2	
リアルワーク計画VI		2	
リアルワーク計画VII		2	
リアルワーク計画VIII		2	
リアルワーク計画IX		2	
リアルワーク発展I		2	
リアルワーク発展II		2	
リアルワーク発展III		2	
リアルワーク発展IV		2	
リアルワーク発展V		2	
リアルワーク発展VI		2	
リアルワーク発展VII		2	
リアルワーク発展VIII		2	
リアルワーク発展IX		2	
アニメーション制作応用I		2	
アニメーション制作応用II		2	
アイデアソンIII		4	
WebデザインI		2	
WebデザインII		2	
イラストレーション応用I		2	
イラストレーション応用II		2	
グラフィックデザインI		2	
グラフィックデザインII		2	
デザインソン		2	
UIデザイン		2	
ゲーム制作基礎I		2	
ゲーム制作基礎II		2	
ゲーム制作応用I		2	
ゲーム制作応用II		2	
パソコン演習I		1	
パソコン演習II		1	
キャラクターベーシック		2	
エフェクトデザインI		2	
エフェクトデザインII		2	
キャリアデザインII		2	
キャラクターデザインI		2	
キャラクターデザインII		2	
ゲームプログラミングI		2	
ゲームプログラミングII		2	
卒業研究・分析		4	
卒業研究・制作	4		
卒業研究・計画		2	
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	

3) 別表2(学費)

新					旧				
令和5年度以降の入学者に適用					(新規)				
学科	入学金	授業料	施設費	合計					
美術工芸(写真・映像を除く)	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000					
美術工芸(写真・映像)	250,000	1,320,000	320,000	1,890,000					
キャラクターデザイン(マンガ)	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000					
キャラクターデザイン(キャラクターデザイン)	250,000	1,320,000	350,000	1,920,000					
情報デザイン(クロステックデザインを除く)	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000					
情報デザイン(クロステックデザイン)	250,000	1,320,000	350,000	1,920,000					
プロダクトデザイン	250,000	1,320,000	330,000	1,900,000					
空間演出デザイン	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000					
環境デザイン	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000					
映画	250,000	1,320,000	350,000	1,920,000					
舞台芸術	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000					
文芸表現学科	250,000	1,050,000	100,000	1,400,000					
アートプロデュース	250,000	1,050,000	100,000	1,400,000					
こども芸術	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000					
歴史遺産	250,000	1,050,000	130,000	1,430,000					

1) 学則本文

新					旧				
第1章 総則 (学生定員)					第1章 総則 (学生定員)				
第4条 通信教育部の学生定員を次のとおり定める。					第4条 通信教育部の学生定員を次のとおり定める。				
学部・ 学科名	入学定員	編入学定員		収容定員	学部・ 学科名	入学定員	編入学定員		収容定員
	1 年次	2 年次	3 年次			1 年次	2 年次	3 年次	
芸術学部	9,670				芸術学部	4,550			
芸術学科	130	130	130	130	芸術学科	100	10	160	750
美術科	150	150	150	150	美術科	150	10	260	1,150
デザイン科	800	800	800	800	デザイン科	170	10	280	1,270
芸術教養学科	330	330	330	330	芸術教養学科	230	0	230	1,380

京都芸術大学

学則変更の趣旨等を記載した書類 目次

芸術学部

ア 学則変更（収容定員変更）の内容	・・・ P.2
イ 学則変更（収容定員変更）の必要性	・・・ P.2
ウ 学則変更（収容定員変更）に伴う教育課程等の変更内容	・・・ P.4
（ア）教育課程の変更内容	・・・ P.4
（イ）教育方法及び履修指導方法の変更内容	・・・ P.6
（ウ）教員組織の変更内容	・・・ P.7
（エ）大学全体の施設・設備の変更内容について	・・・ P.7

通信教育部芸術学部

ア 学則変更（収容定員変更）の内容	・・・ P.9
イ 学則変更（収容定員変更）の必要性	・・・ P.9
ウ 学則変更（収容定員変更）に伴う教育課程等の変更内容	・・・ P.10
（ア）教育課程の変更内容	・・・ P.10
（イ）教育方法及び履修指導方法の変更内容	・・・ P.11
（ウ）教員組織の変更内容	・・・ P.12
（エ）大学全体の施設・設備の変更内容について	・・・ P.13

芸術学部

ア 学則変更（収容定員変更）の内容

京都芸術大学（以下、「本学」という。）は、学則第2条に定める芸術学部キャラクターデザイン学科及びマンガ学科の入学定員及び収容定員を、令和5（2023）年度から、下記の表のとおり変更する。なお、3年次編入学定員は現行のまま1名とし、その他の学科の入学定員及び収容定員に変更はない。

※下線部が変更箇所

	現行 （令和3（2021）年度）		変更後 （令和5（2023）年度）	
	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員
アートプロデュース学科	25	102	25	102
歴史遺産学科	30	122	30	122
映画学科	80	322	80	322
舞台芸術学科	60	242	60	242
美術工芸学科	170	682	170	682
こども芸術学科	30	122	30	122
<u>キャラクターデザイン学科</u>	90	362	<u>200</u>	<u>802</u>
情報デザイン学科	180	722	180	722
空間演出デザイン学科	60	242	60	242
環境デザイン学科	55	222	55	222
プロダクトデザイン学科	45	182	45	182
<u>マンガ学科</u>	45	182	<u>0</u>	<u>0</u>
文芸表現学科	40	162	40	162
芸術学部合計	910	3,666	<u>975</u>	<u>3,924</u>

イ 学則変更（収容定員変更）の必要性

本学は、藝術立国の志によって世界の恒久平和に寄与し、これに資する人材の育成を目的として設立された。芸術教育の高度化と国際的水準の芸術大学への発展を期して、様々な分野の学科の設置を行うとともに、大学院及び複数の研究センターを開設し、教育の充実と研究の高度化を推進してきた。このような取り組みにより、現在、十分な入学志願者を確保し、多くの有意な人材を社会に送り出すことができている。このたびの収容定員の変更により、さらなる教育の活性化と芸術立国の志を持つ人材育成を加速させる。

収容定員変更を行うキャラクターデザイン学科は、世界的な評価を得ている日本のアニメ・ゲーム・マンガ・キャラクターイラスト等、コンテンツ産業からの人材養成ニーズと進学需要に応えることを目的に、平成19（2007）年に開設した。「アニメーション」「CG」「ゲーム」「キャラクターイラスト」等の専門教育に加え、作品を世界に発信するための「プロデュース力」と「デザイン力」を涵養するため、企業と連携した受託研究等の産学連携プログラムを積極的に導入するなど、社会との

接続を見据えた実践的な教育を行ってきた。その結果、現在では入学志願状況と卒業後の進路という両面において、高い評価を得ている。

入学志願状況については、過去5年間（平成29（2017）年～令和3（2021）年）の志願倍率（志願者／入学定員）は、平均8.82倍となっており、入学志願状況は次表のとおりである。志願者数及び志願倍率を伸ばしつつ、安定して定員を充足しており、定員の事情により多くの入学志願者の希望を満たすことができない状況となっている。

キャラクターデザイン学科の過去5年間の学生募集状況

	入学定員 (a)	志願者数 (b)	入学者数 (c)	入学定員 超過率 (c/a)	志願倍率 (b/a)	志願者数 前年比
平成29年度	70	385	89	1.27	5.50	
平成30年度	90	545	91	1.01	6.06	141.6%
令和元年度	90	743	94	1.04	8.26	136.3%
令和1年度	90	979	93	1.03	10.88	131.8%
令和3年度	90	1,140	91	1.01	12.67	116.4%

一方、卒業後の進路実績（就職率及び進路決定率）は、次表のとおり、過去5年間（平成28（2016）年度～令和2（2020）年度）において高い水準で推移しており、本学のキャラクターデザイン学科で教育を受けた学生に対する産業界等からの需要や関心は高いと言える。

	就職率	進路決定率
平成28年度	98.6%	98.6%
平成29年度	95.0%	95.1%
平成30年度	96.8%	96.9%
令和元年度	95.5%	95.6%
令和2年度	87.3%	87.7%

※就職率 就職決定者÷（卒業生－進学決定者）

※進路決定率 （就職決定者＋進学決定者）÷卒業生

今回、収容定員変更を行うキャラクターデザイン学科及びマンガ学科の主たる進路先となるコンテンツ産業では、マンガのアニメ化やゲーム化に代表されるとおり、一つの素材を複数の用途に用いるワンソースマルチユース化が加速的に進展し、複数のジャンルに関する知識と技術をあわせ持った人材が求められている。このような産業界の変化により、キャラクターデザイン学科とマンガ学科の育成人材像や獲得すべき能力、教育内容、進路に重複が発生していることから、マンガ学科の募集を停止する。マンガ学科の一部の科目をキャラクターデザイン学科に開設することにより、キャラクターデザイン学科の特徴であるキャラクターイラスト、CG・映像などの三次元の表現技術とそれをプロデュースする力に加え、マンガ学科の特徴である作画等の二次元の表現技術とストーリー構成力を横

断的に学ぶことにより、日本の経済成長を牽引するコンテンツ産業の多様なフィールドで活躍できる人材育成を加速させる。

以上より、高校生の進学ニーズの高まりと社会からの人材需要に応えるため、教育内容及び教員数、施設・設備等の教育・研究環境の質を担保し、収容定員の変更を行う。

ウ 学則変更（収容定員変更）に伴う教育課程等の変更内容

（ア）教育課程の変更内容

芸術学部では、本学の使命・目的に即した教育目標（育成する人材像）と、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）及びカリキュラム・ポリシー（教育課程編成の方針）を平成 24（2012）年度に定め、大学教育の質保証及び社会から求められる人材の高度化に対応するための教育改革を推進してきた。

教育目標は令和元（2019）年度に一部改訂を行い、「人類が直面する困難な課題を克服するために、「人間力」と「創造力」を鍛え、社会の変革に役立てることのできる人材を育成する。」としている。職業としての芸術家育成だけでなく、芸術教育を通して得た「人間力」と「創造力」を活かして、広く社会に参画できる人材の育成を目標とし、教育目標の達成をはかる指標として進路決定率（（就職者＋進学者）/卒業者）90%以上を掲げている。

教育目標

人類が直面する困難な課題を克服するために、「人間力」と「創造力」を鍛え、社会の変革に役立てることのできる人材を育成する。

ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

京都芸術大学学士課程は、「芸術立国」を基本使命とし、教育目標に定める社会の変革を担うことのできる人材の育成を目的として、自立したひとりの人間として生きるための「人間力：知識／思考力／行動力／倫理観」と、芸術の力を社会のために生かす「創造力：発想力／構想力／表現力」を身につけるべき力として、その修得をめざします。

「人間力」

知 識：人間、社会、自然等に関する知識・情報を体系的に収集・理解できる

思考力：正しい情報をもとに、物事を論理的に考えることができる

行動力：設定した課題に対し、自らを律しながら他者と共に粘り強く継続的に取り組むことができる

倫理観：自らの良心に従い、社会のために芸術・デザインの力を生かすことができる

「創造力」

発想力：豊かな感性からの直感を、概念・イメージなどにまとめることができる

構想力：概念・イメージなどを紡ぎ合わせ、テーマ・仮説として練り上げることができる

表現力：テーマ・仮説などを、様々な媒体によって可視化し提案することができる

令和2(2020)年度には、ディプロマ・ポリシーを改訂し、「人間力」と「創造力」の具体的な能力として「7つの能力」を定義し、それらを修得することを学位授与の方針と定めた。カリキュラム・ポリシーは、ディプロマ・ポリシーに掲げる「人間力」と「創造力」、それらを構成する7つの能力を、学習者の発達段階にあわせ、段階的・体系的に身につけることを方針として定めた。

教育課程は以下のように、大きく分けて学部共通の「芸術教養科目」と学科別の「専門教育科目」から構成されている。

専門教育科目	専門科目	学生が目指す専門的な目標を達成するために必要な科目群
	教職科目	学生のキャリアを資格面でサポートするための科目群
	学芸員科目	
芸術教養科目	創造基礎科目	基本的リテラシーを修得する科目群
	芸術教養科目	これからの学習に必要な教養や基礎力を身につける科目群
	日本文化科目	日本文化の深い精神性を体験する科目群

「芸術教養科目」は、「創造基礎科目」「芸術教養科目」「日本文化科目」から構成され、芸術表現に不可欠な基礎力や教養を身につけるための科目を配置している。

特に、初年次では、学習意欲の形成と主体的学習力の涵養を目的に、学部全学科の混成クラスによる「クリエイティブワークショップ」「ことばとコミュニケーション」「デッサン演習入門・基礎」「リサーチ＆リテラシー入門」等を開講している。

2年次以降は、芸術教養科目として、各学科の特徴となる講義系専門科目が「他学科開放科目」として開講され、自身の学科・専門領域を越えて幅広く学ぶことも可能となっている。

各学科の専門教育科目は、低年次の入門・基礎科目と高年次の実践的な演習を中心とした応用・発展科目によって構成されており、科目ナンバリング制を導入することにより、系統性・順次性の高いカリキュラムになっている。特に応用・発展科目では、各学科の独自性を活かしながら、実社会との関わりを意識させるPBL型教育プログラムを全学科に導入し、学生の主体的な学習姿勢とアウトプットを高いレベルで引き出すための教育を行っている。

キャラクターデザイン学科の専門教育科目は、芸術学部のカリキュラム・ポリシーに則した科目構成となっている。

初年次の入門・基礎科目では「ストーリー構成」「マンガ史」「キャラクター形成論」「デザイン基礎」「ゲーム制作基礎」「マンガ制作」など、概論・思考法・専門技術の基礎を幅広く学習し、2年次では、「ビジネス企画」「コンテンツプロデュース」「ゲーム制作応用」「商業マンガ制作」など、キャラクターデザインやマンガに関するマーケットの分析及びビジネスの背景を理解しながら、専門領域の基礎をより深く学習する。

3年次では、それまでに修得した知識・応用技術等をもとに、「リアルワークゼミ」「制作実習」で産学連携によるPBL型授業を行うことにより、社会課題の解決法を実践的に学習し、集大成となる4年次の「卒業研究・制作」に繋げていく。

このように「キャラクターデザイン」「マンガ」の専門領域の技術習得とともに、産学連携やPBL型授業により、社会課題の解決方法を実践的に学習することができる教育課程を編成している。

以上のとおり、学科の別なく共通して学ぶ「芸術教養科目」において変更は無く、キャラクターデザイン学科の専門教育科目に、「マンガ史」「マンガ批評」等の講義系科目と、「ストーリー構成」「マンガ技法」「マンガ制作」等の演習科目を新たに設置することで、教育内容のさらなる充実をはかる。教育課程の変更については、芸術学部教育目標に則し、体系的な教育課程を編成することにより、一層の教育研究活動の充実を図るものであり、変更前の内容と比較して同等以上の内容を担保する。

(イ) 教育方法及び履修指導方法の変更内容

芸術学部では、密度の高い主体的な学習の定着を図るため、以下のとおり、教育方法の工夫や、履修指導体制の充実に取り組んでいる。今回の収容定員変更に伴い、教育方法及び履修指導方法に変更は無く、今後も教育の高度化及び学生指導の充実に努めていく。

① 教育方法

教育目標に掲げる、「人類が直面する困難な課題を克服するために、「人間力」と「創造力」を鍛え、社会の変革に役立てることのできる人材を育成」するため、特徴的な教育手法として、グループワークや PBL 型授業を積極的に取り入れ、広く社会に参画できる学生の育成を行っている。グループワークを通して、他者と協力する協調性やコミュニケーション力を身につけ、PBL 型授業では、実際の地域や企業が抱える課題を題材とし、芸術による社会課題の解決プロセスを学ぶ内容となっている。

<グループワーク>

「創造基礎科目」の「クリエイティブワークショップⅠ」と「クリエイティブワークショップⅡ」では、学科の枠を越える学科混成クラス（1 クラス約 35 名）を編成し、学科を横断した人間関係の構築と他者と協同する力を養っている。

<PBL 型授業>

芸術と社会の関係を学び、社会人としての基礎力を身に付けることを目的として、学部共通の「芸術教養科目」及び各学科の「専門教育科目」において、産官学連携による PBL 型授業を積極的に導入している。社会に山積する課題に対し、芸術・デザインを用いて解決策を考案する過程を経験し、企業や地域からの評価やフィードバックまでを含めた実践的なプログラムとなっており、実際のクライアントワークを経験する貴重な機会となっている。

<少人数制授業>

令和 3 (2021) 年度は、全開講クラス 1,725 件中、履修登録者が 50 人以下の科目が 1,410 件 (81.7%) を占めており、少人数制の授業を行うことで学生個々が持つ特性が伸張り、能動的授業によって他者と協調する姿勢を育むことにつながっている。

② 履修指導方法

学生が自らの目標を踏まえた学修計画を立案できるよう、学修サポートシステムを導入し、全体ガイダンスで履修指導するとともに、教員による定期的な履修指導面談を実施している。

<学修サポートシステム>

学修サポートシステム「manaBe」を導入し、学修目標と履修状況を確認できるようにしている。具体的には、①学修目標の記録と更新②シラバス閲覧と履修登録③時間割と成績確認④全授業の出席状況確認⑤作品・論文記録（アーカイブ機能）のほか、⑥キャリア情報の閲覧と進路希望の登録も可能となっており、学生の学修計画の立案から学修、キャリア活動までをトータルでサポートしている。

<履修ガイダンス>

各学期の開始前に、全学年に対し学修計画の立案を目的とした履修ガイダンスを実施している。カリキュラムマップ及びカリキュラムツリーを用い、年次毎の到達目標や履修計画の説明・指導を行い、学生が自らの目標を踏まえた履修計画を立案できるよう支援している。

<担当教員制と履修指導面談の実施>

平成 28（2016）年度より、全ての学生に担当教員を配置する、担当教員制を導入している。各学期の開始前に担当教員が行う履修指導面談では、学修サポートシステムを活用し、当該学期の学修目標を踏まえた履修計画の立案や進路に関する指導を行っている。

（ウ）教員組織の変更内容

キャラクターデザイン学科の教員組織については、令和 3（2021）年度現在、教育課程の編成方針を踏まえた上で、教育研究上及び実務上優れた知識、能力と実績を有する専任教員を 10 名配置しており、現状においても大学設置基準第 13 条に定められる専任教員数を超える手厚い教育体制となっている。今回の収容定員変更に伴い、完成年次の令和 8（2026）年度までにさらに 11 名の専任教員を増員し、合計 22 名の専任教員を配置する計画となっている。収容定員に対する S/T 比は、現状の 36.2 と同水準の 36.5 となり、教育・研究及び学修支援について、現状と同等の質が確保できるよう、教員組織を整備する。

（エ）大学全体の施設・設備の変更内容について

今回の収容定員変更により、芸術学部全体の収容定員数は 3,666 名から 3,924 名になるが、本学の現状の校地面積は専用で、敷地総面積 67,826 m²、屋外運動場が 18,501 m²、校地総面積は合計 86,327 m²となっており、大学設置基準上必要とされる 39,240 m²の約 2.2 倍を保有する。また、体育館を除く校舎面積は専用で 64,120 m²であり、大学設置基準上必要とされる 32,456 m²の約 2.0 倍と基準を充たしている。

キャラクターデザイン学科専用の演習室は、現在の 12 室（1,331 m²）から新たに 11 室（891 m²）を確保し、計 23 室（2,222 m²）となる。研究室（274 m²）は別途確保されており、収容定員変更前の内容と比較して、同等の内容を担保する予定である。

通信教育部芸術学部

ア 学則変更（収容定員変更）の内容

学部	学科名	現行（令和 3（2021）年度）				変更後（令和 5（2023）年度）			
		入学定員		編入学定員		入学定員		編入学定員	
		1 年次	2 年次	3 年次	収容定員	1 年次	2 年次	3 年次	収容定員
通信教育部 芸術学部		4,550				9,670			
	芸術学科	100	10	160	750	130	10	260	1,070
	美術科	150	10	260	1,150	150	10	260	1,150
	デザイン科	170	10	280	1,270	800	10	950	5,130
	芸術教養学科	230	0	230	1,380	330	0	500	2,320

イ 学則変更（収容定員変更）の必要性

表 1

通信教育部 芸術学部	入学 定員	入学定員超過率					入学定員超過率	
		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元 年度	令和 2 年度	平均入学定員超過 率（平成 29 年度～ 令和 2 年度平均）	令和 3 年度	平均入学定員超過 率（平成 30 年度～ 令和 3 年度平均）
芸術学科	100	1.14	0.86	1.27	1.11	1.09	2.01	1.31
美術科	150	1.05	0.90	0.85	0.78	0.89	0.80	0.83
デザイン科	170	1.04	1.03	1.06	1.05	1.04	6.61	2.43
芸術教養学科	230	1.54	1.49	1.23	1.77	1.50	2.43	1.73
全体	650	1.19	1.14	1.10	1.25	1.17	3.08	1.64

表 1 のとおり、通信教育部芸術学部では平成 29（2017）年度～令和 2（2020）年度の平均入学定員超過率は全体で 1.17 であったところ、令和 3（2021）年度では入学定員超過率は 3.08（平成 30 年度～令和 3 年度の平均入学定員超過率は 1.64）であった。特に卒業まで全てオンライン上で学修が完結する課程において顕著な入学者数の増加がみられ、いつでもどこでも学べる通信教育の特徴が広く浸透した結果だと考えられる。

令和 3（2021）年度に開設したデザイン科イラストレーションコースにおいては、863 名の入学があった。イラストレーションコースはオンライン上で学修が完結する課程であり、他の課程と比べ 10 代～20 代の入学者が多く、イラストレーションコース以外においても、令和 2（2020）年度以前と比較して特に高等学校卒業から 1～2 年以内の入学者が顕著に多かった。また、同じくオンライン上で学修が完結する課程である芸術教養学科においても、令和 2（2020）年度の入学定員超過率は 1.77 と、令和元（2019）年度の 1.23 から大きく伸びており、令和 3（2021）年度では入学定員超過率は 2.43 とさらに増加した。

オンライン上で学修が完結する課程以外でも入学者数の増加がみられ、この顕著な増加は一過性の

ものではないと判断し、平成 30（2018）年度から令和 3（2021）年度の 4 年間の平均定員超過率および令和 3（2021）年度の入学定員超過率の状況などを考慮のうえ入学定員を変更することとした。また、編入学定員についても、入学定員と同様の理由により表 2 の入学定員超過率にもとづき編入学定員を変更する。

表 2

通信教育部 芸術学部	編入学 定員	編入学定員超過率					編入学定員超過率	
		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元 年度	令和 2 年度	平均編入学定員超 過率（平成 29 年度 ～令和 2 年度平均）	令和 3 年度	平均編入学定員超 過率（平成 30 年度 ～令和 3 年度平均）
芸術学科	2 年次 10 3 年次 160	0.82	1.22	1.76	1.41	1.30	2.83	1.80
美術科	2 年次 10 3 年次 260	0.89	1.14	0.97	0.74	0.93	1.08	0.98
デザイン科	2 年次 10 3 年次 280	1.30	1.37	1.46	1.41	1.38	4.96	2.30
芸術教養学科	2 年次 0 3 年次 230	1.18	1.50	1.44	2.49	1.65	3.09	2.13
全体	2 年次 30 3 年次 930	1.05	1.30	1.40	1.51	1.31	2.99	1.80

ウ 学則変更（収容定員変更）に伴う教育課程等の変更内容

（ア）教育課程の変更内容

入学定員変更にもともなう教育課程の内容において変更はない。

通信教育部芸術学部のカリキュラムは、「創造力」と「人間力」を高めるために、「総合教育科目」「学部共通専門教育科目」「コース（学科）専門教育科目」で構成されている。総合教育科目では、教養ある市民の備えるべき基本的な知識、視点、リテラシーを学び、他者とのつながりを尊重する力を磨くことを目的としている。学部共通専門教育科目では、芸術を学ぶものにとって基盤となる知識、見識、技能を養い、ひとりひとりの生活環境を芸術によって充実させる力を養うことを目的としている。また、コース（学科）専門教育科目ではそれぞれの分野における専門性を獲得し、旧来の価値観に囚われない芸術的創造を生み出し、世界各所へ送り届ける力を身につけることを目的としている。

通信教育部芸術学部ではカリキュラム・ポリシーおよび教育課程の維持のため、年度毎に教育計画を立案し、計画等に応じて各学科に教員及び職員を配置し、実施運営体制を整備している。各学科には事務担当職員を配置して、教育計画立案から日々の運営までを教職協働により行っており、収容定員変更後も同様の体制を整備する。

科目の運営については、通信教育課程の専任教員で組織した教務委員会にて、印刷教材等による

授業、面接授業、メディアを利用した授業それぞれの教育方法や添削指導方法の方針を示すとともに、科目毎に運営の統括責任者となる科目担当教員を置いている。科目担当教員の管理のもと、課題の提出件数に応じて添削担当教員を配している。各科目に科目担当教員を置き提出件数に応じて教員を配することで、教育水準が一定に確保できる指導体制を構築しており、収容定員変更後も同様の体制を維持する。

学生対応においては、電話、メール、郵便、FAX 等で日常的に学習に関する質問を受け付けている。希望する学生に対しては教員または職員との対面相談の機会も設けており、定期的に研究室主催のオフィスアワー、学習相談会を開催するなど、面接授業以外においても学生が直接教員に学習相談ができる機会を設けている。オフィスアワーや学習相談会は対面形式だけでなく、Web 会議システムを利用して遠隔形式で実施するなど、居住地に関係なく社会人の要望に対応した学修および授業支援の体制を整備している。なお、令和 3（2021）年 12 月より、学生専用サイトに AI 機能を搭載したチャットボットを設置することで、問い合わせの自動応答および対応業務の効率化を図っている。また、同月より通信教育課程所属の教員・学生専用の SNS アプリを開発・公開し、スマートフォンの利便性を活かし学習上の案内および教員とのコミュニケーションの場として活用している。

（イ）教育方法及び履修指導方法の変更内容

通信教育部芸術学部の在籍者数は、令和 3（2021）年 5 月 1 日時点で 10,619 名であり、収容定員変更後と同程度の学生を受け入れている。受け入れにあたっては「印刷教材等による授業」「面接授業」「メディア利用授業」それぞれですでに指導体制を強化しており、現状においても収容定員の変更に伴う受け入れ基盤は十分に整備されている。

<印刷教材等による授業>

本学では印刷教材等による授業を「テキスト科目」と称し、添削指導にあたる教員のほか、その運営担当として専従の職員 11 人を配置している。「テキスト科目」の学習においては、春期・夏期・秋期・冬期の年 4 タームに区切っており、それぞれに提出期間を設けている。添削指導に際してはひとつの科目に複数の教員が関わることから、各科目に科目責任者となる教員を配し、指導方法や評価基準の共有のための統括の役割を担っている。また、添削指導の質担保のため、提出件数に応じて添削指導教員を増員しており、令和 2（2020）年度は合計 21,484 件のレポートおよび作品の提出に対して、添削指導を 548 人（1 人あたり年間約 40 件程度）の教員が担当した。令和 3（2021）年度では合計 24,592 件（2021 年 12 月末時点）のレポートおよび課題作品の提出に対して、759 人（1 人あたり年間約 32 件程度）の教員が添削指導を担当しており、収容定員増加後も変更前と同等の体制を整備する。

<面接授業>

本学では面接授業を「スクーリング科目」と称し、土曜日、日曜日を中心とした開講日程とすることによって、社会人学生の利便性を高めている。演習科目は 1 クラスあたりの定員を 15～25 名に設定しており、定員以上の受講希望があった場合、教員を増員して複数クラスで開講するか同一

年度内の別日程に追加開講することで入学者数に応じた受け入れの体制を整備している。必修科目の面接授業の定員設定において、令和 2（2020）年度は合計 22,282 名のところ、令和 3（2021）年度では合計 25,369 名と増加したが、指導教員の増員または複数回開講することで、1 クラスあたりの定員は増やしておらず、収容定員増加後も変更前と同様の指導体制を整備する。また、令和 2（2020）年度から Web 会議システム「Zoom」等を用いた遠隔授業を実施しており、面接授業やオンデマンド動画と組み合わせたハイブリット型の授業を開講するなど、科目の特性に合わせた柔軟な授業形態を採用している。

<メディアを利用した授業>（インターネットによる授業を含む）

本学ではメディアを利用した授業を「Web スクリーニング科目」と称し、インターネットによる授業を開講している。NHK エデュケーショナルと共同開発した動画教材の提供、学生専用の SNS の開発等、インターネットを通じた学習に必要なコミュニケーションの円滑化や学習スキームの定着を目指し、「airU（エアー・ユー）」という学習用 Web サイトを独自に開発し運営している。メディアを利用した授業においても、レポートおよび作品の提出があり、採点・添削を担当する教員を増員することで、収容定員増加後も変更前と同等の指導体制を整備する。

面接授業では授業運営を円滑に行うために補助職員（スクリーニング・アシスタント）を配置し、メディアを利用して行う授業及び一部の印刷教材等による授業においても補助職員（チューター）を配置している。また、卒業生による支援体制を構築し、学内専用 SNS 上における一般的な学習に関する相談受付や、学生生活面での声かけなどの支援を行っている。なお、通信教育課程の専任教員を対象とした FD 活動を年 2 回実施しており、通信教育課程の学習指導に適した教員の資質・能力の向上を継続して推進している。

（ウ）教員組織の変更内容

通学課程の併設課程である通信教育部芸術学部のうち、芸術学科、美術科、デザイン科においては通学課程との兼務が設置基準上認められており、通学課程の専任教員のうち 32 人が通信教育課程における教学運営業務を主として担う体制をとっている。芸術教養学科は併設課程ではないため、設置基準を満たす教員数を配置している。

「（イ）教育方法及び履修指導方法の変更内容」にて示しているとおり、各授業の方法に応じて教員の増員およびその管理体制を整備しているため、現体制にて教育の質の維持・向上を図ることが十分可能である。よって、添削等の配置教員の増員はするが、教員組織の変更は行わない予定である。

なお、各課程・コースごとに管理運営に携わる非常勤講師を学習者数に応じて配置しており、専任教員とともに課程・コースの運営にあたっている。令和 3（2021）年度において、例年を大きく超える入学者数であったが、入学者数確定後に再度その配置数を見直しのうえ増員しており、収容定員増加後も変更前と同様の体制を整備する。

(エ) 大学全体の施設・設備の変更内容

「テキスト科目」ではレポートに加え、作品制作も課題として設定されており、その添削のための施設（通信教育課程専用の研究室・添削室）に、複写や撮影のための機材を整備している。レポートの提出については、すべての科目がインターネットにて提出が可能となっており、作品でも一部の科目ではインターネットで提出が可能となっているため、現状の施設、設備で十分運営が可能である。

教育課程等の概要																
(芸術学部美術工芸学科)																
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
学科専門科目	美術工芸史I	1前		2		○			2					兼1	メディア	
	美術工芸史II	1前		2		○			1						メディア	
	美術工芸史III	1後		2		○								兼1	メディア	
	美術工芸史IV	1前		2		○								兼2	メディア	
	美術概論I	1前	2			○				1	1				メディア	
	美術概論II	1休		2		○								兼1	集中	
	美術各論	2前	2			○			6	2	5			兼3	メディア・オムニバス・共同	
	工芸概論I	1前	2			○			1		1			兼1	メディア	
	工芸概論II	1後		2		○								兼1	メディア	
	工芸各論	2後	2			○			6	1	4			兼5	メディア・オムニバス・共同	
	表現研究II	2前		2		○				2	4				共同	
	表現研究I	2前		2		○				2	4				共同	
	表現研究III	2前		2		○			2		4				共同	
	図学	1前		2		○								兼2	集中	
	コンピュータ演習	1後	2				○		1	1	4			兼8	共同	
	ソーシャル・アート演習I	2前		2			○		1					兼2	共同	
	進路研究	3前		2		○				1	5					
	絵画基礎演習	2前後		2			○							兼1		
	彫刻基礎演習	2前後		2			○							兼1		
	デザイン基礎演習	2前後		2			○							兼1		
	キャリア基礎演習	1前	2				○		5	2	4			兼7		共同
	マテリアル・リサーチ	1後	2				○		4		7			兼25		共同・集中
	卒業研究・制作	4後	4				○		11	3	9			兼1		共同・集中
	学科特殊演習I	1認定科目		2			○									
	学科特殊演習II	1認定科目		2			○									
	学科特殊演習III	1認定科目		2			○									
	学科特殊演習IV	1認定科目		2			○									
	キャリアインターンシップI	2認定科目		1			○									
	キャリアインターンシップII	2認定科目		1			○									
	キャリアインターンシップIII	2認定科目		2			○									
	日本画基礎I	1前		2			○				2			兼4		共同・集中
	日本画基礎II	1前		2			○				1			兼5		共同・集中
	日本画基礎III	1前		2			○				1			兼6		共同・集中
	日本画基礎V	1後		2			○				1			兼6		共同・集中
	日本画基礎VII	1後		2			○							兼8		共同・集中
	日本画基礎VIII	1後		2			○				1			兼2		共同
	日本画演習I	2前		2			○				2			兼4		共同・集中
	日本画演習II	2前		2			○				2			兼7		共同・集中
	日本画演習III	2前		2			○				2			兼4		共同・集中
	日本画演習IV	2前		2			○							兼3		共同
	日本画演習V	2後		2			○				2			兼4		共同・集中
	日本画演習VI	2後		2			○				2			兼4		共同・集中
	日本画演習VII	2後		2			○				3			兼3		共同・集中
	日本画演習VIII	2後		2			○		1					兼3		共同
	日本画表現I	3前		2			○		1		1			兼8		共同・集中
	日本画表現II	3前		2			○		1		1			兼9		共同・集中
	日本画表現III	3前		2			○		1		1			兼7		共同・集中
	日本画表現V	3後		2			○		4		1			兼5		共同・集中
	日本画表現VI	3後		2			○		3					兼5		共同・集中
	日本画表現VII	3後		2			○		3					兼7		共同・集中
日本画表現IX	4前		2			○		5		1					共同・集中	
日本画表現X	4前		2			○		5		1					共同・集中	
日本画表現XII	4後		2			○		3		3					共同・集中	
油画基礎I	1前		2			○		2	1				兼3		共同・集中	
油画基礎II	1前		2			○		1	2				兼3		共同・集中	
油画基礎III	1前		2			○		2	1				兼3		共同・集中	
油画基礎V	1後		2			○		2	1				兼3		共同・集中	
油画基礎VII	1後		2			○		1	2				兼3		共同・集中	
油画基礎VIII	1後		2			○							兼2		共同	
油画演習I	2前		2			○		1	2				兼4		共同・集中	
油画演習II	2前		2			○		1	1				兼5		共同・集中	

油画演習III	2前	2	○	2	1	兼4	共同・集中
油画演習IV	2前	2	○			兼2	共同
油画演習V	2後	2	○	2	2	兼3	共同・集中
油画演習VI	2後	2	○	1	1	兼5	共同・集中
油画演習VII	2後	2	○	2	1	兼4	共同・集中
油画演習VIII	2後	2	○	1	1	兼2	共同
油画表現I	3前	2	○	2	1	兼3	共同・集中
油画表現II	3前	2	○	2	1	兼3	共同・集中
油画表現III	3前	2	○	2	2	兼2	共同・集中
油画表現V	3後	2	○	1	2	兼5	共同・集中
油画表現VI	3後	2	○	2	1	兼3	共同・集中
油画表現VII	3後	2	○	2	1	兼3	共同・集中
油画表現IX	4前	2	○	4	2	兼3	共同・集中
油画表現X	4前	2	○	5	2	兼2	共同・集中
油画表現XII	4後	2	○	2		兼4	共同・集中
染織テキスタイル基礎I	1前	2	○		1	兼5	共同・集中
染織テキスタイル基礎II	1前	2	○			兼12	共同・集中
染織テキスタイル基礎III	1前	2	○	1		兼5	共同・集中
染織テキスタイル基礎V	1後	2	○	1	1	兼4	共同・集中
染織テキスタイル基礎VII	1後	2	○	1		兼5	共同・集中
染織テキスタイル基礎VIII	1後	2	○		1	兼1	共同
染織テキスタイル演習I	2前	2	○		1	兼5	共同・集中
染織テキスタイル演習II	2前	2	○	2		兼4	共同・集中
染織テキスタイル演習III	2前	2	○		1	兼5	共同・集中
染織テキスタイル演習IV	2前	2	○	1		兼1	共同
染織テキスタイル演習V	2後	2	○		1	兼5	共同・集中
染織テキスタイル演習VI	2後	2	○	1		兼5	共同・集中
染織テキスタイル演習VII	2後	2	○		1	兼5	共同・集中
染織テキスタイル演習VIII	2後	2	○	1		兼2	共同
染織テキスタイル表現I	3前	2	○	2		兼1	共同・集中
染織テキスタイル表現II	3前	2	○		2	兼1	共同・集中
染織テキスタイル表現III	3前	2	○		2	兼1	共同・集中
染織テキスタイル表現V	3後	2	○	1	2		共同・集中
染織テキスタイル表現VI	3後	2	○	1	1	兼1	共同・集中
染織テキスタイル表現VII	3後	2	○	1	2		共同・集中
染織テキスタイル表現IX	4前	2	○	1	2		共同・集中
染織テキスタイル表現X	4前	2	○	1	2		共同・集中
染織テキスタイル表現XII	4後	2	○	1	2		共同・集中
総合造形基礎I	1前	2	○		2	兼1	共同・集中
総合造形基礎II	1前	2	○		1	兼5	共同・集中
総合造形基礎III	1前	2	○	2		兼4	共同・集中
総合造形基礎V	1後	2	○		1	兼5	共同・集中
総合造形基礎VII	1後	2	○	2		兼6	共同・集中
総合造形基礎VIII	1後	2	○	1		兼2	共同
総合造形演習I	2前	2	○	1	2	兼5	共同・集中
総合造形演習II	2前	2	○		2	兼6	共同・集中
総合造形演習III	2前	2	○		2	兼1	共同・集中
総合造形演習IV	2前	2	○	1	1	兼1	共同
総合造形演習V	2後	2	○	1		兼2	共同・集中
総合造形演習VI	2後	2	○	1	1	兼4	共同・集中
総合造形演習VII	2後	2	○		1	兼1	共同・集中
総合造形演習VIII	2後	2	○		1	兼1	共同
総合造形表現I	3前	2	○	2	3	兼2	共同・集中
総合造形表現II	3前	2	○	3	1	兼2	共同・集中
総合造形表現III	3前	2	○	2	2	兼1	共同・集中
総合造形表現V	3後	2	○	2	1	兼2	共同・集中
総合造形表現VI	3後	2	○	2	1	兼2	共同・集中
総合造形表現VII	3後	2	○	3	1		共同・集中
総合造形表現IX	4前	2	○	3	2		共同・集中
総合造形表現X	4前	2	○	2	1		共同・集中
総合造形表現XII	4後	2	○	2	1		共同・集中
写真・映像基礎I	1前	2	○			兼6	共同・集中
写真・映像基礎II	1前	2	○	1		兼7	共同・集中
写真・映像基礎III	1前	2	○	1		兼7	共同・集中
写真・映像基礎V	1後	2	○			兼3	共同・集中
写真・映像基礎VII	1後	2	○			兼4	共同・集中
写真・映像基礎VIII	1後	2	○		1	兼3	共同
写真・映像演習I	2前	2	○	2	1		共同・集中
写真・映像演習II	2前	2	○		2	兼4	共同・集中
写真・映像演習III	2前	2	○			兼3	共同・集中

	写真・映像演習Ⅳ	2前		2		○							兼2	共同
	写真・映像演習Ⅴ	2後		2		○				1			兼7	共同・集中
	写真・映像演習Ⅵ	2後		2		○							兼5	共同・集中
	写真・映像演習Ⅶ	2後		2		○				2			兼3	共同・集中
	写真・映像演習Ⅷ	2後		2		○				1			兼1	共同・集中
	写真・映像表現Ⅰ	3前		2		○				3			兼2	共同・集中
	写真・映像表現Ⅱ	3前		2		○				3			兼1	共同・集中
	写真・映像表現Ⅲ	3前		2		○				1			兼2	共同・集中
	写真・映像表現Ⅴ	3後		2		○				2			兼2	共同・集中
	写真・映像表現Ⅵ	3後		2		○		1		3			兼2	共同・集中
	写真・映像表現Ⅶ	3後		2		○		1		1			兼1	共同・集中
	写真・映像表現Ⅸ	4前		2		○		1		2				共同・集中
	写真・映像表現Ⅹ	4前		2		○		1		2				共同・集中
	写真・映像表現Ⅺ	4後		2		○		1		2				共同・集中
	基礎美術Ⅰ	1前		2		○				1			兼3	共同・集中
	基礎美術Ⅱ	1前		2		○		3						共同・集中
	基礎美術Ⅲ	1前		2		○							兼4	共同・集中
	基礎美術Ⅴ	1後		2		○				1			兼3	共同・集中
	基礎美術Ⅶ	1後		2		○				1			兼3	共同・集中
	基礎美術Ⅷ	1後		2		○							兼1	共同
	基礎美術演習Ⅰ	2前		2		○							兼5	共同・集中
	小計(152科目)	—	18	286		—		11	3	8	0	0	兼120	—
芸術教養科目 (創造基礎科目群)	クリエイティブワークショップⅠ	1前		3		○				1			兼19	オムニバス
	クリエイティブワークショップⅡ	1休		5		○				1			兼19	
	百科学	1後		2		○		1	1				兼14	
	ことばとコミュニケーションⅠ	1前		1		○			1	1			兼10	
	ことばとコミュニケーションⅡ	1前		1		○			1	1			兼10	
	デッサン特殊演習Ⅰ	1休		1		○		1					兼2	
	デッサン特殊演習Ⅱ	1休		1		○		1					兼2	
	創造的工房論	1後		2		○							兼1	
	リーディングスキル	1前・後		2		○							兼1	
	リサーチ&リテラシー入門	1後		1		○			1	1			兼2	
	情報リテラシー論	1前・後		1		○				1				
	デッサン演習基礎	1前・後		1		○							兼9	
	デッサン演習入門	1前・後		1		○							兼7	
	小計(13科目)	—	0	22		—		2	3	2	0	0	兼96	—
芸術教養科目 (芸術教養科目群)	英会話Ⅰ	1前・後		2		○		1	1				兼6	
	英会話Ⅱ	1前・後		2		○		1	1					
	英会話Ⅲ	1前・後		2		○			1					
	Academic English	1前・後		2		○		1						
	Academic English II	1前・後		2		○		1						
	フランスの文化と言語	2前・後		2		○							兼1	
	中国の文化と言語	2前・後		2		○							兼1	
	ドイツの文化と言語	2後		2		○							兼1	
	日本の文化と言語Ⅰ	1前		2		○							兼1	
	日本の文化と言語Ⅱ	1後		2		○							兼1	
	日本の文化と言語Ⅲ	2前		2		○							兼1	
	日本の文化と言語Ⅳ	2後		2		○							兼1	
	心と身体の健康Ⅰ	1前・後		1		○							兼1	
	心と身体の健康Ⅱ	1前・後		1		○								
	体育実技Ⅰ	1前・後		2			○		1				兼2	
	体育実技Ⅱ	1前・後		1			○		1					
	体育実技Ⅲ	1後		1			○		1					
	宗教学Ⅰ	1前		1		○							兼1	
	宗教学Ⅱ	1前		1		○							兼1	
	文学Ⅰ	1後		1		○		1						
	文学Ⅱ	1後		1		○		1						
	芸術史Ⅰ	1前・後		2		○		1						
	芸術史Ⅱ	1前・後		2		○		2	1					
	芸術史Ⅲ	1前		2		○				1				
	芸術史Ⅳ	1後		2		○				1				
	デザイン論Ⅰ	2前・後		2		○							兼1	
	美術論	1前・後		2		○		1	1	7				
	美術史	1前・後		2		○							兼2	
	文化史	2休		2		○							兼1	
	京都学Ⅰ	1後		2		○			1					
	京都学Ⅱ	1後		2		○							兼1	
	日本芸能史Ⅰ	1前		2		○		1						
	日本芸能史Ⅱ	1後		2		○		1						

学際領域特講I	2前	2	○							兼1
学際領域特講II	2後	2	○							兼1
学際領域特講III	2前・後	2	○							兼1
学際領域特講IV	2後	2	○			1				
学際領域特講V	2前	2	○							兼1
学際領域特講VI	2後	2	○				1			兼1
学際領域特講VII	2前・後	2	○							兼2
学際領域特講VIII	2後	2	○			5				兼4
素材論I	1前・後	1	○			1				
素材論II	1前・後	1	○			1				
政治学	1前	2	○							兼1
経済学I	2前・後	1	○							兼1
経済学II	2前・後	1	○							兼1
社会学基礎I	1前・後	1	○				1			兼2
社会学基礎II	1前・後	1	○				1			兼2
社会学II	2後	2	○			1				
民俗学	2前・後	2	○							兼2
現代社会論I	2前	1	○					1		
現代社会論II	2後	1	○			1				
芸術と心理	1前・後	2	○			1				兼2
表象文化論I	2前・後	1	○							兼1
表象文化論II	2前・後	1	○							兼1
日本文化論I	1後	1	○			1				
日本文化論II	1後	1	○			1				
言語文化論I	2前	1	○			1	1			
言語文化論II	2前	1	○			1	1			
日本国憲法	1前・後	2	○				1			兼1
人権教育	1前・後	2	○			1				兼2
現代アート入門I	1前・後	1	○					1		
現代アート入門II	1前・後	1	○					1		
農演習I	1前・後	2		○		1				
農演習II	2前・後	2		○		1				
芸術特別演習I	2休	2		○						兼1
芸術特別演習II	2後	2		○				1		
芸術特別演習III	2前・後	2		○						兼1
芸術特別演習IV	2前・後	2		○						兼1
芸術特別演習V	2前・後	2		○						兼1
色彩論I	2休	1	○							兼2
色彩論II	2休	1	○							兼2
写真論I	1前	1	○				1			
写真論II	1前	1	○				1			兼1
哲学I	2後	1	○							兼1
哲学II	2後	1	○							兼1
情報学I	2後	1	○							兼2
情報学II	2後	1	○							兼2
自然と芸術	1後	2	○							兼2
数学基礎II	1後	2	○							兼1
数学基礎III	2前	2	○							兼1
日本語論述基礎I	2前・後	1	○							兼1
日本語論述基礎II	2前・後	1	○							兼1
日本語表現基礎I	2前・後	1	○			1				
日本語表現基礎II	2前・後	1	○			1				
国語基礎I	2前・後	1	○			1				
国語基礎II	2前・後	1	○			1				
法学I	1前・後	1	○							兼1
法学II	1前・後	1	○							兼1
キャリア研究実践	2後	2	○							兼4
就職対策特講	3前	1	○					1		兼3
学際領域演習I	2前	2		○						兼1
学際領域演習II	2後	2		○						兼1
キャリア英語基礎	1前・後	2	○			1				兼2
キャリア英語応用	2前・後	2	○			1				
数学基礎I	1前	2	○							兼1
ウルトラトライアル	1・2前・後	2		○				1		兼1
韓国の文化と言語	2前・後	2	○							兼1
イタリアの文化と言語	2後	2	○			1				
プロジェクト探究I	2前	2	○							兼1
プロジェクト探究II	2後	2	○							兼1
プロジェクト探究III	2前	2	○					1		
プロジェクト探究IV	2後	2	○					1		

	プロジェクト探究V	2前		2		○			1							
	プロジェクト探究VI	2前		2		○			1							
	プロジェクト探究VII	2前		2		○			1							
	プロジェクト探究VIII	2休		2		○			1	1				兼1		
	キャリア研究基礎	1後		1		○				1						
	伝統文化特講	1前		1		○					1					
	社会科学入門	1前		1		○				1						
	知覚心理学	1前		1		○								兼1		
	芸術数学入門	1後		1		○			1							
	自然科学入門	1前・後		1		○			1					兼1		
	人文学入門	1前		1		○			2					兼4		
	デザイン入門	1前		1		○				1				兼4		
	京都の美術入門	1後		1		○			1							
	西洋の美術入門	1前		1		○			1							
	異文化コミュニケーションI	1前		2		○					1					
	異文化コミュニケーションII	1前・後		2		○			1	1	7			兼1		
	京都学特講	1後		1		○				1				兼1		
	知財特講	1後		2		○				1				兼1		
	英語基礎	1前・後		2		○			1					兼1		
	伝統文化論	2後		1		○			1							
	経営学	2前		1		○				1				兼1		
	美術解剖学	2後		1		○								兼1		
	生命論I	2前		1		○			1							
	技術史・技術論I	2前		1		○			1							
	サイエンスアート基礎	2後		1		○			1							
	データサイエンス入門	2後		1		○				1						
	メディアアート論	2後		1		○					1					
	心理学I	2後		1		○			1							
	先端科学芸術論	2後		1		○			1							
	中東の文化と言語	2前		2		○								兼1		
	現代ヘルスケア論	2前・後		1		○				1						
	写真論特講	2休		1		○				1						
	地域文化論I	2前		1		○				1				兼1		
	地政学	3後		1		○					1					
	芸術史講義（日本）I	1前・後		2		○								兼1		
	芸術史講義（日本）II	1休		2		○								兼1		
	芸術史講義（日本）III	1前・後		2		○								兼1		
	芸術史講義（日本）IV	1休		2		○								兼1		
	芸術史講義（アジア）I	1前・後		2		○								兼1		
	芸術史講義（アジア）II	1休		2		○								兼1		
	芸術史講義（アジア）III	1前・後		2		○								兼1		
	芸術史講義（アジア）IV	1休		2		○								兼1		
	芸術史講義（ヨーロッパ）I	1前・後		2		○								兼1		
	芸術史講義（ヨーロッパ）II	1休		2		○								兼1		
	芸術史講義（ヨーロッパ）III	1前・後		2		○								兼1		
	芸術史講義（ヨーロッパ）IV	1休		2		○								兼1		
	芸術史講義（近現代）I	1前・後		2		○								兼1		
	芸術史講義（近現代）II	1休		2		○								兼1		
	芸術史講義（近現代）III	1前・後		2		○								兼1		
	芸術史講義（近現代）IV	1休		2		○								兼1		
	伝統文化演習IX（和太鼓）	1前・後		1			○							兼2		
	伝統文化演習I	1前		1			○		1					兼1		
	伝統文化演習II	1前・後		1			○		1					兼3		
	伝統文化演習III	1前・後		1			○		1					兼3		
	伝統文化演習IV	1後		1			○		1					兼2		
	伝統文化演習V	1前・後		1			○		1					兼3		
	伝統文化演習VI	1前・後		1			○							兼1		
	伝統文化演習VII	1前・後		1			○							兼3		
	伝統文化演習VIII	1前・後		1			○							兼1		
	伝統文化演習X	1前		2			○							兼3		
	伝統文化演習XI	1後		2			○							兼3		
	小計(164科目)	—	0	253		—			9	5	1	0	0	兼245		—
芸術 教養 科目 （他 学 科 間）	アイデアソンIII	2前		4		○								兼1		
	リテラシー	2前		2		○								兼1		
	情報デザイン論V	2前		2		○								兼3		メディア
	サステナブルデザイン論	2前		2		○								兼1		メディア
	空間演出デザイン概論I	2前				○								兼1		
	環境デザイン概論	2前	2			○								兼15		オムニバス
	舞台芸術概論I	2前	2			○								兼1		
	作品研究I	2前		2		○								兼1		

開放科目	文芸表現入門I	2前	2			○								兼3	共同 共同 メディア
	文芸表現入門II	2前	2			○								兼3	
	文芸概論	2後	2			○								兼1	
	アートプロデュース入門I	2前	4			○								兼3	
	アートプロデュース入門II	2後	4			○								兼3	
	こども家庭福祉	2後		2		○								兼1	
	初等教育原理	2前	2			○								兼1	
	考古学I	2前	2			○								兼1	
	文化財建造物論	2後		2		○								兼1	
	装こう文化財論	2後		2		○								兼1	
	小計(18科目)	—	24	18		—			0	0	0	0	0	兼42	—
自由選択科目	プロジェクト演習II	1前・後		2			○							兼11	
	プロジェクト演習III	1前・後		2			○							兼11	
	プロジェクト演習IV	1前・後		2			○							兼11	
	プロジェクト演習V	1前・後		2			○							兼11	
	プロジェクト演習VI	1前・後		2			○							兼11	
	プロジェクト演習VII	1前・後		2			○							兼11	
	プロジェクト演習VIII	1前・後		2			○							兼11	
	特殊演習I	1認定科目		2			○								
	特殊演習II	1認定科目		2			○								
	特殊演習III	1認定科目		2			○								
	特殊演習IV	1認定科目		2			○								
	特殊講義I	1認定科目		2		○									
	特殊講義II	1認定科目		2		○									
	特殊講義III	1認定科目		2		○									
	特殊講義IV	1認定科目		2		○									
	特殊講義V	1認定科目		2		○									
	特殊講義VI	1認定科目		2		○									
	特殊講義VII	1認定科目		1		○									
	特殊講義VIII	1認定科目		1		○									
	企業実習I	1認定科目		2			○								
	企業実習II	1認定科目		2			○								
	企業実習III	1認定科目		2			○								
	企業実習IV	1認定科目		2			○								
	国内現地研修I	1認定科目		2			○								
	国内現地研修II	1認定科目		2			○								
	国内現地研修III	1認定科目		2			○								
	国内現地研修IV	1認定科目		2			○								
	海外現地研修I	1認定科目		2			○								
	海外現地研修II	1認定科目		2			○								
	海外現地研修III	1認定科目		2			○								
	海外現地研修IV	1認定科目		2			○								
	海外現地研修V	1認定科目		4			○								
	海外現地研修VI	1認定科目		4			○								
	小計 (33科目)	—	0	68		—			0	0	0	0	0	兼11	—
資格課程科目	教師論	1前・後		2		○					1				
	教育原理	2前・後		2		○								兼2	
	教育心理学	2前・後		2		○								兼1	
	特別支援教育概論	2前・後		2		○			1					兼1	
	教育制度論	2前・後		2		○								兼1	
	教育課程論	2前・後		2		○								兼2	
	道德教育の理論と実践	2・3前・後		2		○								兼1	
	特別活動及び総合的な学習の時間	2・3前・後		2		○								兼1	
	教育方法	2・3前・後		2		○								兼2	
	生徒・進路指導論	2・3前・後		2		○					1				
	教育相談	2・3前・後		2		○								兼1	
	社会科教育法I	3前		2		○					1				
	社会科教育法II	2前・後		2		○					1				
	社会科・地歴科教育法I	3後		2		○					1				
	社会科・地歴科教育法II	3後		2		○					1				
	地理歴史科教育法	2前		2		○					1				
	美術科教育法I	2前		2		○			1						
	美術科教育法II	3後		2		○			1						
	美術科教育法III	4前・後		2		○			1					兼1	
	美術科教育法IV	3前・後		2		○								兼1	
	教育実習	4通		2			○		1		1				
	教職実践演習 (中・高)	4後		2			○		2		1			兼1	
	工芸基礎	2前・後		2			○							兼2	
	教育実習 (特例)	4通		2			○		2		1			兼1	
	教育方法 (通信情報技術の活用含む)	2・3前・後		2		○					1				

学 芸 員 科 目	絵画基礎演習	2前・後	2			○							兼2	
	デザイン基礎演習	2前・後	2			○							兼2	
	彫刻基礎演習	2前・後	2			○							兼3	
	小計 (28 科目)	—	0	56		—		2	0	1	0	0	兼25	—
	博物館概論	2前・後	2			○							兼2	
	博物館資料論	2前・後	2			○							兼2	
	博物館経営論	3前・後	2			○				1				
	博物館情報・メディア論	2・3前・後	2			○							兼1	
	博物館教育論	2・3前・後	2			○							兼1	
	生涯学習概論	2・3前・後	2			○							兼1	
	博物館実習I	3前・後	2				○				1		兼5	
	博物館実習II	4通	1				○			1	1			
	博物館資料保存論	2・3前・後	2			○							兼2	
	博物館展示論	2・3前・後	2			○							兼1	
小計 (10科目)	—	0	19		—		0	1	1	0	0	兼15	—	
合計(418科目)		—	42	722	0	—		22	9	11	0	0	兼338	
学位又は称号		学士(芸術)		学位又は学科の分野			美術関係							
卒業要件及び履修方法							授業期間等							
芸術教養科目について、創造基礎科目群のうち3単位以上を修得した上で40単位以上、学科専門科目を60単位以上修得した上で、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：22単位 (学期) ※直前期のGPAが2.5以上の学生は26単位 (学期)) なお、学科専門科目の選択科目のうち、日本画コースは日本画基礎I、日本画基礎II、日本画基礎V、日本画演習I、日本画演習II、日本画演習V、日本画演習VIを必修とする。加えて、日本画表現I、日本画表現II、日本画表現IIIから2単位、日本画表現V、日本画表現VI、日本画表現VIIから2単位を選択必修とする。 油画コースは、油画基礎I、油画基礎II、油画基礎V、油画演習I、油画演習II、油画演習V、油画演習VIを必修とする。加えて、油画表現I、油画表現II、油画表現IIIから2単位、油画表現V、油画表現VI、油画表現VIIから2単位を選択必修とする。 染織テキスタイルコースは、染織テキスタイル基礎I、染織テキスタイル基礎II、染織テキスタイル基礎V、染織テキスタイル演習I、染織テキスタイル演習II、染織テキスタイル演習V、染織テキスタイル演習VIを必修とする。加えて、染織テキスタイル表現I、染織テキスタイル表現II、染織テキスタイル表現IIIから2単位、染織テキスタイル表現V、染織テキスタイル表現VI、染織テキスタイル表現VIIから2単位を選択必修とする。 総合造形コースは、総合造形基礎I、総合造形基礎II、総合造形基礎V、総合造形演習I、総合造形演習II、総合造形演習V、総合造形演習VIを必修とする。加えて、総合造形表現I、総合造形表現II、総合造形表現IIIから2単位、総合造形表現V、総合造形表現VI、総合造形表現VIIから2単位を選択必修とする。 写真・映像コースは、写真・映像基礎I、写真・映像基礎II、写真・映像基礎V、写真・映像演習I、写真・映像演習II、写真・映像演習V、写真・映像演習VIを必修とする。加えて、写真・映像表現I、写真・映像表現II、写真・映像表現IIIから2単位、写真・映像表現V、写真・映像表現VI、写真・映像表現VIIから2単位を選択必修とする。 基礎美術コースは、基礎美術I、基礎美術II、基礎美術V、基礎美術演習I、基礎美術演習II、基礎美術演習V、基礎美術演習VIを必修とする。加えて、基礎美術表現I、基礎美術表現II、基礎美術表現IIIから2単位、基礎美術表現V、基礎美術表現VI、基礎美術表現VIIから2単位を選択必修とする。							1 学年の学期区分		2学期					
							1 学期の授業期間		15週					
							1 時限の授業時間		80分					

(注)

- 学部等，研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には，授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等，研究科等若しくは高等専門学校学科の学位 (学位の種類及び分野の変更等に関する基準 (平成十五年文部科学省告示第三十九号) 別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。) についても作成すること。
- 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合，大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は，この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて，適宜科目区分の枠を設けること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には，実技も含むこと。
- 「授業形態」の欄は，各授業科目について，該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし，専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち，臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を，連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し，若しくは変更する場合は，次により記入すること。
 - (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には，当該専門職大学の全課程に係る科目数，「単位数」及び「専任教員等の配置」に加え，前期課程に係る科目数，「単位数」及び「専任教員等の配置」を併記すること。

- (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
- (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。

教 育 課 程 等 の 概 要														
(芸術学部キャラクターデザイン学科)														
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
学 科 専 門 科 目	ストーリー構成	1前		2		○			1					
	デッサン	1前		2			○							兼1
	アナログマンガ技法I	1前		2			○			1				兼1
	アナログマンガ技法II	1後		2			○							兼1
	表現技法基礎I	1前		2			○			1				
	表現技法基礎II	1後		2			○			1				
	表現技法基礎III	2後		1			○			1				
	マンガ批評	2後		2		○								兼1
	コンピュータ演習	1前		2			○							兼1
	日本語コミュニケーションI	1前		2		○								兼1
	日本語コミュニケーションII	1後		2		○								兼1
	マンガ史	1後		2		○								兼1
	デザイン基礎I	1前		2				○			1			
	デザイン基礎II	1後		2				○			1			
	立体造形演習I	2前		2				○		1				
	立体造形演習II	2後		2				○		1				
	デジタルマンガ技法	1後		2				○			1			
	デジタルマンガ補習	2前		2				○			1			
	取材・編集	2休		2				○						兼2
	エッセイマンガI	2前		2				○						兼1
	商業マンガ制作I	2前		2				○			1			兼1
	同人マンガ制作I	2前		2				○			1			
	商業マンガ制作II	2後		2				○			1			兼1
	同人マンガ制作II	2後		2				○			1			
	モーションコミックI	2前		2				○						兼1
	モーションコミックII	2後		2				○						兼1
	ビジネス企画I	2前		2		○				1				
	ビジネス企画II	2後		2		○				1				
	イラストレーションI	2前		2				○						兼2
	イラストレーションII	2後		2				○						兼2
	マンガ原作I	2前		2				○						兼1
	マンガ原作II	2後		2				○						兼1
	キャリアデザインIII	3前		2			○				1			
	デジタルコミック	2後		2				○			1			
	グラフィックデザイン基礎I	2前		2				○			1			
	グラフィックデザイン基礎II	2後		2				○			1			
	エッセイマンガII	2後		2				○						兼1
	アシスタント演習I	3前		2				○			1			
	アシスタント演習II	3休		2				○			1			
	絵画技法	3前		2				○						兼1
デザイン演習I	3前		2				○						兼1	
デザイン演習II	3後		2				○						兼1	
制作実習XI	3前		2				○			2	2		兼1	
制作実習XII	3後		2				○			2	3		兼1	
卒業研究・制作計画	4前		4				○			2	4		兼1	
マンガ制作I	1前		2				○				1			
マンガ制作II	1後		2				○				1			
メディア概論	1休		2		○								兼1	
キャリアデザインI	2前		2		○					1			兼1	
キャリアデザインII	2後		2		○					1			兼1	
業界研究	1後		2		○			1						
着彩	1後		2				○						兼1	
リテラシー	2前		2		○					1				
XRデザインIII	2・3休		2		○						1			
キャラクターデザイン概論I	1後		4		○					1				
ゲーム制作特殊演習	3休		2				○				1		兼2	
キャラクター形成論I	1前		2		○			1						
キャラクター形成論II	1後		2		○				1					
コンテンツプロデュース論I	2前		4		○								兼1	
コンテンツプロデュース論II	2後		4		○				1					

CG制作基礎I	1前	2	○						兼1
CG制作基礎II	1後	2	○						兼1
イラストレーション基礎I	1前	2	○				1		
イラストレーション基礎II	1後	2	○				1		
映像制作I	1後	2	○				1		
デッサン基礎I	1前	2	○						兼5
デッサン基礎II	1後	2	○						兼5
デッサン応用I	2前	2	○						兼1
デッサン応用II	2後	2	○						兼1
立体造形基礎III	2前	2	○						兼1
立体造形基礎IV	2後	2	○						兼1
映像技法III	2前	2	○				1		
映像技法IV	2後	2	○				1		兼1
背景美術I	2前	2	○						兼2
背景美術II	2後	2	○						兼2
CG制作応用I	2前	2	○						兼1
CG制作応用II	2後	2	○						兼1
アニメーション制作基礎I	1前	2	○		1				
アニメーション制作基礎II	1後	2	○		1				
リアルワーク基礎I	2前	2	○				1		
リアルワーク基礎II	2前	2	○				1		
リアルワーク基礎III	2前	2	○				1		兼1
リアルワーク基礎IV	2前	2	○				1		兼2
リアルワーク基礎V	2前	2	○		1				
リアルワーク基礎VI	2前	2	○		1		1		
リアルワーク基礎VII	2前	2	○				1		
リアルワーク基礎VIII	2前	2	○				1		
リアルワーク基礎IX	2前	2	○				1		
リアルワーク応用I	2後	2	○				1		兼1
リアルワーク応用II	2後	2	○				1		
リアルワーク応用III	2後	2	○				1		兼1
リアルワーク応用IV	2後	2	○				1		兼2
リアルワーク応用V	2後	2	○		1				
リアルワーク応用VI	2後	2	○		1		1		
リアルワーク応用VII	2後	2	○				1		
リアルワーク応用VIII	2後	2	○				1		
リアルワーク応用IX	2後	2	○				1		
リアルワーク計画I	3前	2	○						兼1
リアルワーク計画II	3前	2	○				1		
リアルワーク計画III	3前	2	○				1		兼1
リアルワーク計画IV	3前	2	○				1		兼2
リアルワーク計画V	3前	2	○		1				
リアルワーク計画VI	3前	2	○		1		1		
リアルワーク計画VII	3前	2	○				1		
リアルワーク計画VIII	3前	2	○				1		
リアルワーク計画IX	3前	2	○				1		
リアルワーク発展I	3後	2	○						兼2
リアルワーク発展II	3後	2	○				1		
リアルワーク発展III	3後	2	○				1		兼1
リアルワーク発展IV	3後	2	○				1		兼2
リアルワーク発展V	3後	2	○		1				
リアルワーク発展VI	3後	2	○		1		1		
リアルワーク発展VII	3後	2	○				1		
リアルワーク発展VIII	3後	2	○				1		
リアルワーク発展IX	3後	2	○				1		
アニメーション制作応用I	2前	2	○		1				
アニメーション制作応用II	2後	2	○		1				
アイデアソンIII	1前	4	○				1		
WebデザインI	3前	2	○						兼1
WebデザインII	3後	2	○						兼1
イラストレーション応用I	2前	2	○				1		兼1
イラストレーション応用II	2後	2	○				1		兼1
グラフィックデザインI	2前	2	○						兼1
グラフィックデザインII	2後	2	○						兼1
デザインソン	2前	2	○				1		
UIデザイン	2後	2	○				1		
ゲーム制作基礎I	1前	2	○		1				
ゲーム制作基礎II	1後	2	○		1				
ゲーム制作応用I	2前	2	○		1				
ゲーム制作応用II	2後	2	○		1				
パソコン演習I	1前	1	○		2	4	2		

	パソコン演習II	1後		1		○		2	4	2						
	キャラクターベーシック	1前		2		○			1	1				兼2		
	エフェクトデザインI	2前		2		○								兼1		
	エフェクトデザインII	2後		2		○										
	キャリアデザインII	2後		2	○				2							
	キャラクターデザインI	3前		2		○			1							
	キャラクターデザインII	3後		2		○			1							
	ゲームプログラミングI	2前		2		○								兼1		
	ゲームプログラミングII	2後		2		○								兼1		
	卒業研究・分析	4前		4	○			2	4	4				兼1		共同
	卒業研究・制作	4後	4			○		2	6	8				兼1		共同
	卒業研究・計画	4後		2	○			2	4	4				兼3		共同
	学科特殊演習I	1認定科目		2		○		1						兼2		
	学科特殊演習II	1認定科目		2		○		1								
	学科特殊演習III	1認定科目		2		○		1								
	学科特殊演習IV	1認定科目		2		○		1								
	キャリアインターンシップI	2認定科目		1		○		1								
	キャリアインターンシップII	2認定科目		1		○		1								
	キャリアインターンシップIII	2認定科目		2		○		1								
	小計 (150科目)	—	4	305		—		4	6	8	0	0		兼51		—
芸術教養科目 (創造基礎 科目群)	クリエイティブワークショップI	1前		3		○				1				兼19		オムニバス
	クリエイティブワークショップII	1休		5		○				1				兼19		
	百科学	1後		2	○			1	1					兼14		
	ことばとコミュニケーションI	1前		1	○				1	1				兼10		
	ことばとコミュニケーションII	1前		1	○				1	1				兼10		
	デッサン特殊演習I	1休		1		○		1						兼2		
	デッサン特殊演習II	1休		1		○		1						兼2		
	創造的工房論	1後		2	○									兼1		
	リーディングスキル	1前・後		2	○									兼1		
	リサーチ&リテラシー入門	1後		1	○				1	1				兼2		
	情報リテラシー論	1前・後		1	○					1						
	デッサン演習基礎	1前・後		1		○								兼9		
	デッサン演習入門	1前・後		1		○								兼7		
	小計 (13科目)	—	0	22		—		2	3	2	0	0		兼96		—
芸術教養科目 (芸術教養 科目群)	英会話I	1前・後		2		○		1	1					兼6		
	英会話II	1前・後		2		○		1	1							
	英会話III	1前・後		2		○			1							
	Academic English	1前・後		2		○		1								
	Academic English II	1前・後		2		○		1								
	フランスの文化と言語	2前・後		2		○								兼1		
	中国の文化と言語	2前・後		2		○								兼1		
	ドイツの文化と言語	2後		2		○								兼1		
	日本の文化と言語I	1前		2		○								兼1		
	日本の文化と言語II	1後		2		○								兼1		
	日本の文化と言語III	2前		2		○								兼1		
	日本の文化と言語IV	2後		2		○								兼1		
	心と身体健康I	1前・後		1		○								兼1		
	心と身体健康II	1前・後		1		○										
	体育実技I	1前・後		2			○		1					兼2		
	体育実技II	1前・後		1			○		1							
	体育実技III	1後		1			○		1							
	宗教学I	1前		1	○									兼1		
	宗教学II	1前		1	○									兼1		
	文学I	1後		1	○			1								
	文学II	1後		1	○			1								
	芸術史I	1前・後		2		○		1								
	芸術史II	1前・後		2		○		2	1							
	芸術史III	1前		2		○				1						
	芸術史IV	1後		2		○				1						
	デザイン論I	2前・後		2		○								兼1		
	美術論	1前・後		2		○		1	1	7						
	美術史	1前・後		2		○								兼2		
	文化史	2休		2		○								兼1		
	京都学I	1後		2		○			1							
	京都学II	1後		2		○								兼1		
	日本芸能史I	1前		2		○		1								
	日本芸能史II	1後		2		○		1								
	学際領域特講I	2前		2		○								兼1		

学際領域特講II	2後	2	○						兼1
学際領域特講III	2前・後	2	○						兼1
学際領域特講IV	2後	2	○			1			
学際領域特講V	2前	2	○						兼1
学際領域特講VI	2後	2	○				1		兼1
学際領域特講VII	2前・後	2	○						兼2
学際領域特講VIII	2後	2	○			5			兼4
素材論I	1前・後	1	○			1			
素材論II	1前・後	1	○			1			
政治学	1前	2	○						兼1
経済学I	2前・後	1	○						兼1
経済学II	2前・後	1	○						兼1
社会学基礎I	1前・後	1	○				1		兼2
社会学基礎II	1前・後	1	○				1		兼2
社会学II	2後	2	○			1			
民俗学	2前・後	2	○						兼2
現代社会論I	2前	1	○				1		
現代社会論II	2後	1	○			1			
芸術と心理	1前・後	2	○			1			兼2
表象文化論I	2前・後	1	○						兼1
表象文化論II	2前・後	1	○						兼1
日本文化論I	1後	1	○			1			
日本文化論II	1後	1	○			1			
言語文化論I	2前	1	○			1	1		
言語文化論II	2前	1	○			1	1		
日本国憲法	1前・後	2	○				1		兼1
人権教育	1前・後	2	○			1			兼2
現代アート入門I	1前・後	1	○					1	
現代アート入門II	1前・後	1	○					1	
農演習I	1前・後	2		○		1			
農演習II	2前・後	2		○		1			
芸術特別演習I	2休	2		○					兼1
芸術特別演習II	2後	2		○			1		
芸術特別演習III	2前・後	2		○					兼1
芸術特別演習IV	2前・後	2		○					兼1
芸術特別演習V	2前・後	2		○					兼1
色彩論I	2休	1	○						兼2
色彩論II	2休	1	○						兼2
写真論I	1前	1	○				1		
写真論II	1前	1	○				1		兼1
哲学I	2後	1	○						兼1
哲学II	2後	1	○						兼1
情報学I	2後	1	○						兼2
情報学II	2後	1	○						兼2
自然と芸術	1後	2	○						兼2
数学基礎II	1後	2	○						兼1
数学基礎III	2前	2	○						兼1
日本語論述基礎I	2前・後	1	○						兼1
日本語論述基礎II	2前・後	1	○						兼1
日本語表現基礎I	2前・後	1	○			1			
日本語表現基礎II	2前・後	1	○			1			
国語基礎I	2前・後	1	○			1			
国語基礎II	2前・後	1	○			1			
法学I	1前・後	1	○						兼1
法学II	1前・後	1	○						兼1
キャリア研究実践	2後	2	○						兼4
就職対策特講	3前	1	○				1		兼3
学際領域演習I	2前	2		○					兼1
学際領域演習II	2後	2		○					兼1
キャリア英語基礎	1前・後	2	○			1			兼2
キャリア英語応用	2前・後	2	○			1			
数学基礎I	1前	2	○						兼1
ウルトラトライアル	1・2前・後	2		○			1		兼1
韓国の文化と言語	2前・後	2	○						兼1
イタリアの文化と言語	2後	2	○			1			
プロジェクト探究I	2前	2	○						兼1
プロジェクト探究II	2後	2	○						兼1

	プロジェクト探究III	2前	2	○			1							
	プロジェクト探究IV	2後	2	○			1							
	プロジェクト探究V	2前	2	○			1							
	プロジェクト探究VI	2前	2	○			1							
	プロジェクト探究VII	2前	2	○			1							
	プロジェクト探究VIII	2休	2	○			1	1					兼1	
	キャリア研究基礎	1後	1	○				1						
	伝統文化特講	1前	1	○					1					
	社会科学入門	1前	1	○				1						
	知覚心理学	1前	1	○									兼1	
	芸術数学入門	1後	1	○			1							
	自然科学入門	1前・後	1	○			1						兼1	
	人文学入門	1前	1	○			2						兼4	
	デザイン入門	1前	1	○				1					兼4	
	京都の美術入門	1後	1	○			1							
	西洋の美術入門	1前	1	○			1							
	異文化コミュニケーションI	1前	2	○						1				
	異文化コミュニケーションII	1前・後	2	○			1	1	7				兼1	
	京都学特講	1後	1	○				1					兼1	
	知財特講	1後	2	○				1					兼1	
	英語基礎	1前・後	2	○			1						兼1	
	伝統文化論	2後	1	○			1							
	経営学	2前	1	○				1					兼1	
	美術解剖学	2後	1	○									兼1	
	生命論I	2前	1	○			1							
	技術史・技術論I	2前	1	○			1							
	サイエンスアート基礎	2後	1	○			1							
	データサイエンス入門	2後	1	○				1						
	メディアアート論	2後	1	○						1				
	心理学I	2後	1	○			1							
	先端科学芸術論	2後	1	○			1							
	中東の文化と言語	2前	2	○									兼1	
	現代ヘルスケア論	2前・後	1	○				1						
	写真論特講	2休	1	○				1						
	地域文化論I	2前	1	○				1					兼1	
	地政学	3後	1	○						1				
	芸術史講義（日本）I	1前・後	2	○									兼1	
	芸術史講義（日本）II	1休	2	○									兼1	
	芸術史講義（日本）III	1前・後	2	○									兼1	
	芸術史講義（日本）IV	1休	2	○									兼1	
	芸術史講義（アジア）I	1前・後	2	○									兼1	
	芸術史講義（アジア）II	1休	2	○									兼1	
	芸術史講義（アジア）III	1前・後	2	○									兼1	
	芸術史講義（アジア）IV	1休	2	○									兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）I	1前・後	2	○									兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）II	1休	2	○									兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）III	1前・後	2	○									兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）IV	1休	2	○									兼1	
	芸術史講義（近現代）I	1前・後	2	○									兼1	
	芸術史講義（近現代）II	1休	2	○									兼1	
	芸術史講義（近現代）III	1前・後	2	○									兼1	
	芸術史講義（近現代）IV	1休	2	○									兼1	
	伝統文化演習IX（和太鼓）	1前・後	1			○							兼2	
	伝統文化演習I	1前	1			○	1						兼1	
	伝統文化演習II	1前・後	1			○	1						兼3	
	伝統文化演習III	1前・後	1			○	1						兼3	
	伝統文化演習IV	1後	1			○	1						兼2	
	伝統文化演習V	1前・後	1			○	1						兼3	
	伝統文化演習VI	1前・後	1			○							兼1	
	伝統文化演習VII	1前・後	1			○							兼3	
	伝統文化演習VIII	1前・後	1			○							兼1	
	伝統文化演習X	1前	2			○							兼3	
	伝統文化演習XI	1後	2			○							兼3	
	小計（164科目）	—	0	253	—		9	5	1	0	0	兼149	—	
芸術 教 養	美術工芸史I	2前	2	○								兼3	メディア	
	美術工芸史II	2前	2	○								兼1	メディア	
	美術工芸史III	2後	2	○								兼1	メディア	

科目 (他学科開放科目)	美術工芸史Ⅳ	2前	2	○								兼2	メディア
	情報デザイン論Ⅴ	2前	2	○								兼3	メディア
	サステイナブルデザイン論	2前	2	○								兼1	メディア
	空間演出デザイン概論Ⅰ	2前	2	○								兼1	
	環境デザイン概論	2前	2	○								兼15	オムニバス
	舞台芸術概論Ⅰ	2前	2	○								兼1	
	作品研究Ⅱ	2前	2	○								兼1	
	作品研究Ⅰ	2前	2	○								兼1	
	文芸表現入門Ⅰ	2前	2	○								兼3	
	文芸表現入門Ⅱ	2前	2	○								兼3	
	文芸概論	2後	2	○								兼1	
	アートプロデュース入門Ⅰ	2前	4	○								兼3	共同
	アートプロデュース入門Ⅱ	2後	4	○								兼3	共同
	こども家庭福祉	2後	2	○								兼1	
	初等教育原理	2前	2	○								兼1	
考古学Ⅰ	2前	2	○								兼1	メディア	
文化財建造物論	2後	2	○								兼1		
装こう文化財論	2後	2	○								兼1		
小計(21科目)		—	0	46	—		0	0	0	0	0	兼48	—
自由選択科目	プロジェクト演習Ⅱ	1前・後	2		○							兼11	
	プロジェクト演習Ⅲ	1前・後	2		○							兼11	
	プロジェクト演習Ⅳ	1前・後	2		○							兼11	
	プロジェクト演習Ⅴ	1前・後	2		○							兼11	
	プロジェクト演習Ⅵ	1前・後	2		○							兼11	
	プロジェクト演習Ⅶ	1前・後	2		○							兼11	
	プロジェクト演習Ⅷ	1前・後	2		○							兼11	
	特殊演習Ⅰ	1認定科目	2		○								
	特殊演習Ⅱ	1認定科目	2		○								
	特殊演習Ⅲ	1認定科目	2		○								
	特殊演習Ⅳ	1認定科目	2		○								
	特殊講義Ⅰ	1認定科目	2		○								
	特殊講義Ⅱ	1認定科目	2		○								
	特殊講義Ⅲ	1認定科目	2		○								
	特殊講義Ⅳ	1認定科目	2		○								
	特殊講義Ⅴ	1認定科目	2		○								
	特殊講義Ⅵ	1認定科目	2		○								
	特殊講義Ⅶ	1認定科目	1		○								
	特殊講義Ⅷ	1認定科目	1		○								
	企業実習Ⅰ	1認定科目	2			○							
	企業実習Ⅱ	1認定科目	2			○							
	企業実習Ⅲ	1認定科目	2			○							
	企業実習Ⅳ	1認定科目	2			○							
	国内現地研修Ⅰ	1認定科目	2			○							
	国内現地研修Ⅱ	1認定科目	2			○							
	国内現地研修Ⅲ	1認定科目	2			○							
	国内現地研修Ⅳ	1認定科目	2			○							
	海外現地研修Ⅰ	1認定科目	2			○							
	海外現地研修Ⅱ	1認定科目	2			○							
	海外現地研修Ⅲ	1認定科目	2			○							
	海外現地研修Ⅳ	1認定科目	2			○							
	海外現地研修Ⅴ	1認定科目	4			○							
	海外現地研修Ⅵ	1認定科目	4			○							
	小計(33科目)		—	0	68	—		0	0	0	0	0	兼11
資格課程科目	教師論	1前・後	2		○					1			
	教育原理	2前・後	2		○							兼2	
	教育心理学	2前・後	2		○							兼1	
	特別支援教育概論	2前・後	2		○		1					兼1	
	教育制度論	2前・後	2		○							兼1	
	教育課程論	2前・後	2		○							兼2	
	道德教育の理論と実践	2・3前・後	2		○							兼1	
	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2・3前・後	2		○							兼1	
	教育方法	2・3前・後	2		○							兼2	
	生徒・進路指導論	2・3前・後	2		○					1			
	教育相談	2・3前・後	2		○							兼1	
	社会科教育法Ⅰ	3前	2		○					1			

- [illegible]

教育課程等の概要															
(芸術学部情報デザイン学科)															
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教		助手	
学科専門科目	アプリケーション基礎I	1前		2			○					2			メディア・共同
	グラフィックデザイン基礎I	1前		2			○					2			兼2 共同・集中
	情報デザイン概論I	1前		2		○						1			兼8 メディア・共同
	情報デザイン概論II	1後		2		○						2			兼6 メディア・共同
	構想設計基礎	1前		2			○		2	1					兼2 共同
	企画構想基礎	1後		2			○								兼1
	表現技法I	2前		2			○								兼1 共同
	表現技法II	2前		2			○								兼1 共同
	表現技法III	2前		2			○								兼1 共同
	表現技法IV	2前		2			○								兼1 共同
	表現技法V	2前		2			○								兼1 共同
	表現技法VI	2前		2			○								兼1 共同
	表現技法VII	2前		2			○								兼1 共同
	表現技法VIII	2前		2			○				1				集中
	表現技法IX	2前		2			○								兼1 共同
	プロフェッショナル研究I	2前		2			○		2			2			兼2 共同
	プロフェッショナル研究II	2後		2			○		1	1		1			兼5 共同
	グラフィックデザイン基礎II	1後		2			○				1		2		兼1 共同
	構想設計	2後		2			○		1			4			兼4 共同・集中
	デザイン研究I	3前		2			○		5	3		6			兼3 共同
	デザイン研究II	3後		2			○		5	3		6			兼3 共同
	情報デザイン演習I	3前		2			○		2	3		5			兼3 共同・集中
	情報デザイン論I	2前		2		○			1			1			兼1 メディア・共同
	情報デザイン論II	2前		2		○			1						メディア
	情報デザイン論III	2後		2		○									兼1 メディア
	情報デザイン論IV	2前		2		○									兼2 メディア・共同・集中
	情報デザイン論V	2前		2		○			1						兼2 メディア
	情報デザイン論VI	2後		2		○			1						兼1 共同・集中
	情報デザイン論VII	2前		2		○									兼1 集中
	情報デザイン論VIII	2後		2		○									兼1 メディア・集中
	情報デザイン論IX	2後		2		○									兼1
	情報デザイン論X	3前		2		○			1						集中
	情報デザイン論XI	3後		2		○						1			兼5 メディア・共同
	情報デザイン論XII	3後		2		○									兼1
	情報デザイン論XIII	2前		2		○									兼1 メディア
	グラフィックデザイン基礎III	2前		2			○			1		2			兼2 共同
	グラフィックデザイン基礎IV	2後		2			○			2		1			兼4 共同・集中
	表現基礎技法I	1前		2			○		1	1					兼12 共同・集中
	情報基礎技法	1後		2			○								兼6 共同・集中
	表現基礎技法II	1後		2			○								兼1
	表現基礎技法III	2前		2			○								兼1 共同・集中
ビジュアルコミュニケーションデザイン演習I	3前		2			○		1	2		2			兼5 共同	
イラストレーション演習I	3前		2			○		1			1			兼5 共同	
ビジュアルコミュニケーションデザイン演習II	3後		2			○		2	2		3			共同	
イラストレーション演習II	3後		2			○		1	1		2			共同	
デザイン基礎I	1前		2			○			1		1			兼9 共同・集中	
デザイン基礎II	1後		2			○		3	1					兼4 共同	
卒業研究・制作	4後	4				○		11	5		7			兼2 共同・集中	
企画構想	2前		2			○		2			1			兼3 共同	
キャリアデザイン基礎	1後		1		○			2	1		2			兼1 共同・集中	
アプリケーション基礎II	1後		2			○					2			メディア・共同	
デザイン研究III	4前		4		○									兼1	
情報デザインプロジェクト基礎I	2後		1			○		1						兼1 共同・集中	
情報デザインプロジェクト基礎II	2後		1			○		1						兼1 共同・集中	
情報デザインプロジェクト基礎III	2後		1			○		1			1			兼1 共同・集中	
情報デザインプロジェクト基礎IV	2後		1			○		1			1			兼1 共同・集中	
情報デザインプロジェクト基礎V	2後		1			○								兼1	
情報デザインプロジェクト基礎VI	2後		1			○								兼1	
情報デザインプロジェクトI	3前		2			○								兼1	
情報デザインプロジェクトII	3前		2			○								兼1	
情報デザインプロジェクトIII	3前		2			○			1					共同	

	情報デザインプロジェクトⅣ	3前	2		○	1				兼1	
	情報デザインプロジェクトⅤ	3前	2		○	1				兼1	共同
	情報デザインプロジェクトⅥ	3前	2		○	1	1				共同
	情報デザインプロジェクトⅦ	3後	2		○					兼1	
	情報デザインプロジェクトⅧ	3後	2		○					兼1	
	情報デザインプロジェクトⅨ	3後	2		○		1			兼2	共同
	情報デザインプロジェクトⅩ	3後	2		○	1		1		兼1	
	情報デザインプロジェクトⅪ	3後	2		○	1				兼1	共同
	情報デザインプロジェクトⅫ	3後	2		○	1	1			兼1	共同
	学科特殊演習Ⅰ	1認定科目	2		○						
	学科特殊演習Ⅱ	1認定科目	2		○						
	学科特殊演習Ⅲ	1認定科目	2		○						
	学科特殊演習Ⅳ	1認定科目	2		○						
	キャリアインターンシップⅠ	2認定科目	1		○						
	キャリアインターンシップⅡ	2認定科目	1		○						
	キャリアインターンシップⅢ	2認定科目	2		○						
	絵画基礎演習	2前後	2		○					兼1	
	彫刻基礎演習	2前後	2		○					兼1	
	XRデザインⅠ	2前	2	○		2		1			共同・集中
	コンピューテーション基礎	1前	2		○			1			メディア・共同・集中
	プロトタイピング基礎	1前	2		○		1			兼1	メディア・共同
	プロトタイピング演習	1後	2		○		1			兼2	共同・集中
	造形技術演習	1後	2		○		1			兼2	共同
	メディアリテラシー基礎	1前	2		○		1			兼2	共同
	プログラミング演習	1後	2		○			1		兼2	メディア・共同
	スタートアップ論Ⅰ	1前	2	○		1				兼1	共同
	スタートアップ論Ⅱ	1後	2	○		1				兼1	共同
	ブランニング基礎	1前	2		○	2					共同
	ブランニング演習	1後	2		○	2					共同
	メディア論	1前	2	○						兼1	メディア
	プレゼンテーション基礎	1前	2		○	1					共同
	ブランドマーケティング演習Ⅰ	1後	2		○	1				兼1	共同
	コンピューテーションデザイン演習	1後	2		○		1			兼2	メディア・共同
	クロステックデザイン概論	1前	2	○		4	2	1			メディア・共同
	芸術表現論	1後	2	○		1					
	試作技術応用Ⅰ	2前	2		○					兼1	メディア・共同・集中
	試作技術応用Ⅱ	2後	2		○		1			兼1	共同・集中
	アプリケーション開発演習Ⅰ	2前	2		○		1			兼1	メディア・共同
	アプリケーション開発演習Ⅱ	2後	2		○		1			兼1	メディア・共同
	情報技術応用Ⅰ	2前	2		○			1		兼1	共同・集中
	情報技術応用Ⅱ	2後	2		○			1		兼2	共同・集中
	スタートアップ論Ⅲ	2前	2	○		1					共同
	スタートアップ論Ⅳ	2後	2	○		1					共同
	社会実装演習Ⅰ	2前	2		○	1	1			兼2	共同
	社会実装演習Ⅱ	2後	2		○	1	1			兼2	共同
	ソーシャルデザイン論	1後	2	○				1			
	生産技術論	2後	2	○			1				
	デザインアプローチ論	2前	2	○						兼1	
	メディア表現演習Ⅰ	2前	2		○	1	1			兼2	共同
	メディア表現演習Ⅱ	2後	2		○	1	1			兼2	共同
	ソフトウェア開発演習Ⅰ	2前	2		○		1	1			共同
	ソフトウェア開発演習Ⅱ	2後	2		○		1			兼1	メディア・共同
	クロステックデザイン基礎	3前	2		○	4	2	1		兼4	共同
	クロステックデザイン応用	3後	2		○	4	2	1		兼7	共同
	領域横断演習Ⅰ	3前	2		○			1			共同
	領域横断演習Ⅱ	3後	2		○		1				共同
	プレゼンテーション演習	2前	2		○	1					共同
	UI/UX論	1後	2	○				1		兼1	共同
	展覧会設計演習	3前	2		○	2	2	1			共同・集中
	ブランドマーケティング演習Ⅱ	2後	2		○	1				兼1	共同
	キャリアデザインⅠ	2前	2	○						兼1	
	キャリアデザインⅡ	2後	2	○						兼1	
	クロステックデザイン研究	4前	4		○	4	2	1			共同・集中
	小計(124科目)	—	4	241	—	4	6	8	0	0	兼51
芸術教養科目(創)	クリエイティブワークショップⅠ	1前	3		○			1		兼19	オムニバス
	クリエイティブワークショップⅡ	1休	5		○			1		兼19	
	百科学	1後	2			1	1			兼14	
	ことばとコミュニケーションⅠ	1前	1	○			1	1		兼10	
	ことばとコミュニケーションⅡ	1前	1	○			1	1		兼10	
	デッサン特殊演習Ⅰ	1休	1		○	1				兼2	

造 基 礎 科 目 群	デッサン特殊演習Ⅱ	1休	1			○		1					兼2		
	創造的工房論	1後	2		○								兼1		
	リーディングスキル	1前・後	2		○								兼1		
	リサーチ&リテラシー入門	1後	1		○			1		1			兼2		
	情報リテラシー論	1前・後	1		○					1					
	デッサン演習基礎	1前・後	1				○						兼9		
	デッサン演習入門	1前・後	1				○						兼7		
	小計（13科目）	—	0	22		—			2	3	2	0	0	兼96	—
芸 術 教 養 科 目 （ 芸 術 教 養 科 目 群）	英会話Ⅰ	1前・後	2		○			1	1					兼6	
	英会話Ⅱ	1前・後	2		○			1	1						
	英会話Ⅲ	1前・後	2		○				1						
	Academic English	1前・後	2		○			1							
	Academic English Ⅱ	1前・後	2		○			1							
	フランスの文化と言語	2前・後	2		○									兼1	
	中国の文化と言語	2前・後	2		○									兼1	
	ドイツの文化と言語	2後	2		○									兼1	
	日本の文化と言語Ⅰ	1前	2		○									兼1	
	日本の文化と言語Ⅱ	1後	2		○									兼1	
	日本の文化と言語Ⅲ	2前	2		○									兼1	
	日本の文化と言語Ⅳ	2後	2		○									兼1	
	心と身体の健康Ⅰ	1前・後	1		○									兼1	
	心と身体の健康Ⅱ	1前・後	1		○					1					
	体育実技Ⅰ	1前・後	2				○		1					兼2	
	体育実技Ⅱ	1前・後	1				○		1						
	体育実技Ⅲ	1後	1				○		1						
	宗教学Ⅰ	1前	1		○									兼1	
	宗教学Ⅱ	1前	1		○									兼1	
	文学Ⅰ	1後	1		○				1						
	文学Ⅱ	1後	1		○				1						
	芸術史Ⅰ	1前・後	2		○				1						
	芸術史Ⅱ	1前・後	2		○				2	1					
	芸術史Ⅲ	1前	2		○						1				
	芸術史Ⅳ	1後	2		○						1				
	デザイン論Ⅰ	2前・後	2		○									兼1	
	美術論	1前・後	2		○				1	1	7				
	美術史	1前・後	2		○									兼2	
	文化史	2休	2		○									兼1	
	京都学Ⅰ	1後	2		○					1					
	京都学Ⅱ	1後	2		○									兼1	
	日本芸能史Ⅰ	1前	2		○				1						
	日本芸能史Ⅱ	1後	2		○				1						
	学際領域特講Ⅰ	2前	2		○									兼1	
	学際領域特講Ⅱ	2後	2		○									兼1	
	学際領域特講Ⅲ	2前・後	2		○									兼1	
	学際領域特講Ⅳ	2後	2		○				1						
	学際領域特講Ⅴ	2前	2		○									兼1	
	学際領域特講Ⅵ	2後	2		○					1				兼1	
	学際領域特講Ⅶ	2前・後	2		○									兼2	
学際領域特講Ⅷ	2後	2		○				5					兼4		
素材論Ⅰ	1前・後	1		○				1							
素材論Ⅱ	1前・後	1		○				1							
政治学	1前	2		○									兼1		
経済学Ⅰ	2前・後	1		○									兼1		
経済学Ⅱ	2前・後	1		○									兼1		
社会学基礎Ⅰ	1前・後	1		○					1				兼2		
社会学基礎Ⅱ	1前・後	1		○					1				兼2		
社会学Ⅱ	2後	2		○				1							
民俗学	2前・後	2		○									兼2		
現代社会論Ⅰ	2前	1		○						1					
現代社会論Ⅱ	2後	1		○				1							
芸術と心理	1前・後	2		○				1					兼2		
表象文化論Ⅰ	2前・後	1		○									兼1		
表象文化論Ⅱ	2前・後	1		○									兼1		
日本文化論Ⅰ	1後	1		○				1							
日本文化論Ⅱ	1後	1		○				1							
言語文化論Ⅰ	2前	1		○				1	1						
言語文化論Ⅱ	2前	1		○				1	1						
日本国憲法	1前・後	2		○					1				兼1		
人権教育	1前・後	2		○				1					兼2		
現代アート入門Ⅰ	1前・後	1		○						1					

現代アート入門Ⅱ	1前・後	1	○				1			
農演習Ⅰ	1前・後	2		○		1				
農演習Ⅱ	2前・後	2		○		1				
芸術特別演習Ⅰ	2休	2		○					兼1	
芸術特別演習Ⅱ	2後	2		○			1			
芸術特別演習Ⅲ	2前・後	2		○					兼1	
芸術特別演習Ⅳ	2前・後	2		○					兼1	
芸術特別演習Ⅴ	2前・後	2		○					兼1	
色彩論Ⅰ	2休	1	○						兼2	
色彩論Ⅱ	2休	1	○						兼2	
写真論Ⅰ	1前	1	○				1			
写真論Ⅱ	1前	1	○				1		兼1	
哲学Ⅰ	2後	1	○						兼1	
哲学Ⅱ	2後	1	○						兼1	
情報学Ⅰ	2後	1	○						兼2	
情報学Ⅱ	2後	1	○						兼2	
自然と芸術	1後	2	○						兼2	
数学基礎Ⅱ	1後	2	○						兼1	
数学基礎Ⅲ	2前	2	○						兼1	
日本語論述基礎Ⅰ	2前・後	1	○						兼1	
日本語論述基礎Ⅱ	2前・後	1	○						兼1	
日本語表現基礎Ⅰ	2前・後	1	○			1				
日本語表現基礎Ⅱ	2前・後	1	○			1				
国語基礎Ⅰ	2前・後	1	○			1				
国語基礎Ⅱ	2前・後	1	○			1				
法学Ⅰ	1前・後	1	○						兼1	
法学Ⅱ	1前・後	1	○						兼1	
キャリア研究実践	2後	2	○						兼4	
就職対策特講	3前	1	○				1		兼3	
学際領域演習Ⅰ	2前	2		○					兼1	
学際領域演習Ⅱ	2後	2		○					兼1	
キャリア英語基礎	1前・後	2	○			1			兼2	
キャリア英語応用	2前・後	2	○			1				
数学基礎Ⅰ	1前	2	○						兼1	
ウルトラトライアル	1・2前・後	2		○			1		兼1	
韓国の文化と言語	2前・後	2	○						兼1	
イタリアの文化と言語	2後	2	○			1				
プロジェクト探究Ⅰ	2前	2	○						兼1	
プロジェクト探究Ⅱ	2後	2	○						兼1	
プロジェクト探究Ⅲ	2前	2	○				1			
プロジェクト探究Ⅳ	2後	2	○				1			
プロジェクト探究Ⅴ	2前	2	○			1				
プロジェクト探究Ⅵ	2前	2	○			1				
プロジェクト探究Ⅶ	2前	2	○			1				
プロジェクト探究Ⅷ	2休	2	○			1	1		兼1	
キャリア研究基礎	1後	1	○				1			
伝統文化特講	1前	1	○					1		
社会科学入門	1前	1	○				1			
知覚心理学	1前	1	○						兼1	
芸術数学入門	1後	1	○			1				
自然科学入門	1前・後	1	○			1			兼1	
人文学入門	1前	1	○			2			兼4	
デザイン入門	1前	1	○				1		兼4	
京都の美術入門	1後	1	○			1				
西洋の美術入門	1前	1	○			1				
異文化コミュニケーションⅠ	1前	2	○					1		
異文化コミュニケーションⅡ	1前・後	2	○			1	1	7	兼1	
京都学特講	1後	1	○				1		兼1	
知財特講	1後	2	○				1		兼1	
英語基礎	1前・後	2	○			1			兼1	
伝統文化論	2後	1	○			1				
経営学	2前	1	○				1		兼1	
美術解剖学	2後	1	○						兼1	
生命論Ⅰ	2前	1	○			1				
技術史・技術論Ⅰ	2前	1	○			1				
サイエンスアート基礎	2後	1	○			1				
データサイエンス入門	2後	1	○				1			
メディアアート論	2後	1	○					1		
心理学Ⅰ	2後	1	○			1				
先端科学芸術論	2後	1	○			1				

	中東の文化と言語	2前		2	○								兼1	
	現代ヘルスケア論	2前・後		1	○			1						
	写真論特講	2休		1	○			1						
	地域文化論I	2前		1	○			1					兼1	
	地政学	3後		1	○				1					
	芸術史講義（日本）I	1前・後		2	○								兼1	
	芸術史講義（日本）II	1休		2	○								兼1	
	芸術史講義（日本）III	1前・後		2	○								兼1	
	芸術史講義（日本）IV	1休		2	○								兼1	
	芸術史講義（アジア）I	1前・後		2	○								兼1	
	芸術史講義（アジア）II	1休		2	○								兼1	
	芸術史講義（アジア）III	1前・後		2	○								兼1	
	芸術史講義（アジア）IV	1休		2	○								兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）I	1前・後		2	○								兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）II	1休		2	○								兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）III	1前・後		2	○								兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）IV	1休		2	○								兼1	
	芸術史講義（近現代）I	1前・後		2	○								兼1	
	芸術史講義（近現代）II	1休		2	○								兼1	
	芸術史講義（近現代）III	1前・後		2	○								兼1	
	芸術史講義（近現代）IV	1休		2	○								兼1	
	伝統文化演習IX（和太鼓）	1前・後		1		○							兼2	
	伝統文化演習I	1前		1		○		1					兼1	
	伝統文化演習II	1前・後		1		○		1					兼3	
	伝統文化演習III	1前・後		1		○		1					兼3	
	伝統文化演習IV	1後		1		○		1					兼2	
	伝統文化演習V	1前・後		1		○		1					兼3	
	伝統文化演習VI	1前・後		1		○							兼1	
	伝統文化演習VII	1前・後		1		○							兼3	
	伝統文化演習VIII	1前・後		1		○							兼1	
	伝統文化演習X	1前		2		○							兼3	
	伝統文化演習XI	1後		2		○							兼3	
	小計（164科目）	—	0	253	—			9	5	1	0	0	兼149	—
芸術 教養 科目 （他 学 科 開 放 科 目）	美術工芸史I	2前		2	○								兼3	メディア
	美術工芸史II	2前		2	○								兼1	メディア
	美術工芸史III	2後		2	○								兼1	メディア
	美術工芸史IV	2前		2	○								兼2	メディア
	アイデアソンIII	2前		4	○								兼1	
	リテラシー	2前		2	○								兼1	
	サステナブルデザイン論	2前		2	○								兼1	メディア
	空間演出デザイン概論I	2前		2	○								兼1	
	環境デザイン概論	2前		2	○								兼15	オムニバス
	舞台芸術概論I	2前		2	○								兼1	
	作品研究I	2前		2	○								兼1	
	文芸表現入門I	2前		2	○								兼3	
	文芸表現入門II	2前		2	○								兼3	
	文芸概論	2後		2	○								兼1	
	アートプロデュース入門I	2前		4	○								兼3	共同
	アートプロデュース入門II	2後		4	○								兼3	共同
	こども家庭福祉	2後		2	○								兼1	
	初等教育原理	2前		2	○								兼1	
	考古学I	2前		2	○								兼1	メディア
	文化財建造物論	2後		2	○								兼1	
	装こう文化財論	2後		2	○								兼1	
	小計(21科目)	—	0	48	—			0	0	0	0	0	兼46	—
自由 選 択 科 目	プロジェクト演習II	1前・後		2		○							兼11	
	プロジェクト演習III	1前・後		2		○							兼11	
	プロジェクト演習IV	1前・後		2		○							兼11	
	プロジェクト演習V	1前・後		2		○							兼11	
	プロジェクト演習VI	1前・後		2		○							兼11	
	プロジェクト演習VII	1前・後		2		○							兼11	
	プロジェクト演習VIII	1前・後		2		○							兼11	
	特殊演習I	1認定科目		2		○								
	特殊演習II	1認定科目		2		○								
	特殊演習III	1認定科目		2		○								
	特殊演習IV	1認定科目		2		○								
	特殊講義I	1認定科目		2		○								
	特殊講義II	1認定科目		2		○								
	特殊講義III	1認定科目		2		○								
	特殊講義IV	1認定科目		2		○								

芸術教養科目について、創造基礎科目群のうち3単位以上を修得した上で40単位以上、学科専門科目を60単位以上修得した上で、124単位以上修得すること。 （履修科目の登録の上限：22単位（学期）※直前期のGPAが2.5以上の学生は26単位（学期）） なお、学科専門科目の選択科目のうち、ビジュアルコミュニケーションデザインコースは、ビジュアルコミュニケーションデザイン演習I、ビジュアルコミュニケーションデザイン演習II、情報デザイン概論I、情報デザイン概論II、プロフェッショナル研究I、プロフェッショナル研究II、デザイン研究I、デザイン研究II、デザイン研究III、デザイン基礎I、デザイン基礎II、卒業研究・制作を必修とする。加えて、アプリケーション基礎I、グラフィックデザイン基礎I、構想設計基礎、表現基礎技法Iから4単位を選択必修とする。また、グラフィックデザイン基礎II、アプリケーション基礎IIから2単位を選択必修とする。また、表現技法I、表現技法II、表現技法III、表現技法IV、表現技法V、表現技法VI、表現技法VII、表現技法VIII、表現技法IX、表現技法IXから4単位を選択必修とする。また、情報デザイン論I、情報デザイン論II、情報デザイン論IIIから2単位を選択必修とする。 イラストレーションコースは、イラストレーション演習I、イラストレーション演習II、情報デザイン概論I、情報デザイン概論II、プロフェッショナル研究I、プロフェッショナル研究II、デザイン研究I、デザイン研究II、デザイン研究III、デザイン基礎I、デザイン基礎II、卒業研究・制作を必修とする。加えて、アプリケーション基礎I、グラフィックデザイン基礎I、構想設計基礎、表現基礎技法Iから4単位を選択必修とする。また、グラフィックデザイン基礎II、アプリケーション基礎IIから2単位を選択必修とする。また、表現技法I、表現技法II、表現技法III、表現技法IV、表現技法V、表現技法VI、表現技法VII、表現技法VIII、表現技法IX、表現技法IXから4単位を選択必修とする。また、情報デザイン論I、情報デザイン論II、情報デザイン論IIIから2単位を選択必修とする。 クロステックデザインコースは、コンピューテーション基礎、スタートアップ論I、スタートアップ論II、クロステックデザイン概論、スタートアップ論III、スタートアップ論IV、クロステックデザイン基礎、クロステックデザイン応用、クロステックデザイン研究、卒業研究・制作を必修とする。また、メディアリテラシー基礎、プランニング基礎、プランニング演習、プレゼンテーション基礎、ブランドマーケティング演習I、ソーシャルデザイン論から2単位を選択必修とする。また、プロトタイピング基礎、造形技術演習、プログラミング演習から4単位を選択必修とする。また、社会実装演習I、社会実装演習II、プレゼンテーション演習、ブランドマーケティング演習II、キャリアデザインI、キャリアデザインIIから4単位を選択必修とする。また、領域横断演習I、領域横断演習II、展覧会設計演習から2単位を選択必修とする。 （注）	1 学年の学期区分	2学期
	1 学期の授業期間	15週
	1 時限の授業時間	80分

- 1 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 5 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 6 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - （1）各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「専任教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「専任教員等の配置」を併記すること。
 - （2）「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - （3）「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。

教育課程等の概要 (芸術学部プロダクトデザイン学科)															
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
学科専門科目	プロダクトデザイン入門I	1前	2			○			4	2				共同	
	プロダクトデザイン入門II	2前		2		○			4	2					
	デザインキャリア	3前		2		○			1						
	製図演習	1前	2				○		2						
	家電入門	1後		2		○			1					共同 集中	
	インテリア入門	1後		2		○				1					
	ユニバーサルデザイン演習	1後	2				○		2						
	FAB加工実習	1休		1			○						兼2		
	CMF入門I	1前		1			○							兼1	メディア 集中 共同
	CMF入門II	1前		1			○							兼1	
	CMF応用	2後		2			○		1						
	サステナブルデザイン論	2前		2		○			1						
	インタフェースデザイン論	2後		2		○								兼1	共同 集中 共同
	素材・造形演習	1前		2			○							兼2	
	クリエイティブシンキングI	2前		2			○			2					
	UI/UX基礎	2前		2			○							兼2	
	UI/UX応用	2後		2			○							兼2	共同・集中 共同 共同 共同
	クリエイティブシンキングII	2後		2			○		1						
	表現応用I	2後		2			○							兼1	
	表現応用II	2後		2			○							兼1	
	表現応用III	2後		2			○							兼1	共同 集中 共同 共同
	コンピュータ演習	1前		2			○							兼2	
	表現基礎	1前	2				○		2						
	ロジカルシンキング入門	2前		2			○							兼1	
	ロジカルシンキング応用	2休		2			○		1						共同・集中 共同 共同 共同
	プロダクトデザイン研究	4前	4					○	4	2					
	表現演習I	1前		2				○		2					
	表現演習II	1後		2				○	2	2					
	表現演習III	2前		2				○	2						共同 集中 共同 共同
	プロダクトデザイン総合I	1後	2					○	1	1			兼1		
	プロダクトデザイン総合II	2後		2				○	2	1					
	プロダクトデザイン総合III	3前		2				○	1	1					
	プロダクトデザイン総合IV	3後		2				○	2	1					共同 集中 共同 共同
	アドバンスドデザインI	3前		2				○	2				兼2		
	アドバンスドデザインII	3後		2				○	1				兼3		
	プロダクトデザインプロジェクトII	2休		2				○	3						
	プロダクトデザインプロジェクトIII	2後		2				○		1					共同 集中 共同 共同
	プロダクトデザインプロジェクトIV	3休		2				○	3						
	プロダクトデザインプロジェクトV	3後		2				○		1					
	表現技法I	1後		2				○					兼4		
表現技法ベーシックI	1休		2			○						兼1		共同 集中 集中 集中	
表現技法ベーシックII	2前		2			○						兼1			
表現技法ベーシックIII	3休		2			○		1							
クリエイティブシンキングプロジェクト	2後		2				○		1						
モビリティプロジェクト入門	1前		2			○		1						共同 集中 共同 共同	
モビリティプロジェクト応用	2後		2				○	1							
3DCAD演習I	1後		2				○					兼4			
3DCAD演習II	2前		2				○					兼4			
卒業研究・制作	4後	4					○	4	2					共同・集中	
学科特殊演習I	1認定科目			2			○								
学科特殊演習II	1認定科目			2			○								
学科特殊演習III	1認定科目			2			○								
学科特殊演習IV	1認定科目			2			○							オムニバス	
キャリアインターンシップI	2認定科目			1			○								
キャリアインターンシップII	2認定科目			1			○								
キャリアインターンシップIII	2認定科目			2			○								
	小計(56科目)	—	18	93		—			4	2	0	0	0	兼22	—
芸術教養科	クリエイティブワークショップI	1前		3				○			1			兼19	オムニバス
	クリエイティブワークショップII	1休		5				○			1			兼19	
	百科学	1後		2		○			1	1				兼14	
	ことばとコミュニケーションI	1前		1		○				1	1			兼10	

日 (創造基礎科目群)	ことばとコミュニケーションII	1前	1	○			1	1	1			兼10	
	デッサン特殊演習I	1休	1			○	1					兼2	
	デッサン特殊演習II	1休	1			○	1					兼2	
	創造的工房論	1後	2	○								兼1	
	リーディングスキル	1前・後	2	○								兼1	
	リサーチ&リテラシー入門	1後	1	○				1	1			兼2	
	情報リテラシー論	1前・後	1	○					1				
	デッサン演習基礎	1前・後	1			○						兼9	
	デッサン演習入門	1前・後	1			○						兼7	
	小計(13科目)	—	0	22	—			2	3	2	0	0	兼96
芸術教養科目 (芸術教養科目群)	英会話I	1前・後	2	○			1	1				兼6	
	英会話II	1前・後	2	○			1	1					
	英会話III	1前・後	2	○				1					
	Academic English	1前・後	2	○			1						
	Academic English II	1前・後	2	○			1						
	フランスの文化と言語	2前・後	2	○								兼1	
	中国の文化と言語	2前・後	2	○								兼1	
	ドイツの文化と言語	2後	2	○								兼1	
	日本の文化と言語I	1前	2	○								兼1	
	日本の文化と言語II	1後	2	○								兼1	
	日本の文化と言語III	2前	2	○								兼1	
	日本の文化と言語IV	2後	2	○								兼1	
	心と身体の健康I	1前・後	1	○								兼1	
	心と身体の健康II	1前・後	1	○				1					
	体育実技I	1前・後	2			○		1				兼2	
	体育実技II	1前・後	1			○		1					
	体育実技III	1後	1			○		1					
	宗教学I	1前	1	○								兼1	
	宗教学II	1前	1	○								兼1	
	文学I	1後	1	○			1						
	文学II	1後	1	○			1						
	芸術史I	1前・後	2	○			1						
	芸術史II	1前・後	2	○			2	1					
	芸術史III	1前	2	○						1			
	芸術史IV	1後	2	○						1			
	デザイン論I	2前・後	2	○								兼1	
	美術論	1前・後	2	○			1	1	7				
	美術史	1前・後	2	○								兼2	
	文化史	2休	2	○								兼1	
	京都学I	1後	2	○				1					
	京都学II	1後	2	○								兼1	
	日本芸能史I	1前	2	○			1						
	日本芸能史II	1後	2	○			1						
	学際領域特講I	2前	2	○								兼1	
	学際領域特講II	2後	2	○								兼1	
	学際領域特講III	2前・後	2	○								兼1	
	学際領域特講IV	2後	2	○			1						
	学際領域特講V	2前	2	○								兼1	
	学際領域特講VI	2後	2	○				1				兼1	
	学際領域特講VII	2前・後	2	○								兼2	
	学際領域特講VIII	2後	2	○			5					兼4	
	素材論I	1前・後	1	○			1						
	素材論II	1前・後	1	○			1						
	政治学	1前	2	○								兼1	
	経済学I	2前・後	1	○								兼1	
	経済学II	2前・後	1	○								兼1	
社会学基礎I	1前・後	1	○				1				兼2		
社会学基礎II	1前・後	1	○				1				兼2		
社会学II	2後	2	○			1							
民俗学	2前・後	2	○								兼2		
現代社会論I	2前	1	○						1				
現代社会論II	2後	1	○			1							
芸術と心理	1前・後	2	○			1					兼2		
表象文化論I	2前・後	1	○								兼1		
表象文化論II	2前・後	1	○								兼1		
日本文化論I	1後	1	○			1							
日本文化論II	1後	1	○			1							
言語文化論I	2前	1	○			1	1						
言語文化論II	2前	1	○			1	1						
日本国憲法	1前・後	2	○				1				兼1		

人権教育	1前・後	2	○			1			兼2
現代アート入門I	1前・後	1	○				1		
現代アート入門II	1前・後	1	○				1		
農演習I	1前・後	2		○		1			
農演習II	2前・後	2		○		1			
芸術特別演習I	2休	2		○					兼1
芸術特別演習II	2後	2		○			1		
芸術特別演習III	2前・後	2		○					兼1
芸術特別演習IV	2前・後	2		○					兼1
芸術特別演習V	2前・後	2		○					兼1
色彩論I	2休	1	○						兼2
色彩論II	2休	1	○						兼2
写真論I	1前	1	○				1		
写真論II	1前	1	○				1		兼1
哲学I	2後	1	○						兼1
哲学II	2後	1	○						兼1
情報学I	2後	1	○						兼2
情報学II	2後	1	○						兼2
自然と芸術	1後	2	○						兼2
数学基礎II	1後	2	○						兼1
数学基礎III	2前	2	○						兼1
日本語論述基礎I	2前・後	1	○						兼1
日本語論述基礎II	2前・後	1	○						兼1
日本語表現基礎I	2前・後	1	○			1			
日本語表現基礎II	2前・後	1	○			1			
国語基礎I	2前・後	1	○			1			
国語基礎II	2前・後	1	○			1			
法学I	1前・後	1	○						兼1
法学II	1前・後	1	○						兼1
キャリア研究実践	2後	2	○						兼4
就職対策特講	3前	1	○				1		兼3
学際領域演習I	2前	2		○					兼1
学際領域演習II	2後	2		○					兼1
キャリア英語基礎	1前・後	2	○			1			兼2
キャリア英語応用	2前・後	2	○			1			
数学基礎I	1前	2	○						兼1
ウルトラトライアル	1・2前・後	2		○			1		兼1
韓国の文化と言語	2前・後	2	○						兼1
イタリアの文化と言語	2後	2	○			1			
プロジェクト探究I	2前	2	○						兼1
プロジェクト探究II	2後	2	○						兼1
プロジェクト探究III	2前	2	○				1		
プロジェクト探究IV	2後	2	○				1		
プロジェクト探究V	2前	2	○			1			
プロジェクト探究VI	2前	2	○			1			
プロジェクト探究VII	2前	2	○			1			
プロジェクト探究VIII	2休	2	○			1	1		兼1
キャリア研究基礎	1後	1	○				1		
伝統文化特講	1前	1	○					1	
社会科学入門	1前	1	○				1		
知覚心理学	1前	1	○						兼1
芸術数学入門	1後	1	○			1			
自然科学入門	1前・後	1	○			1			兼1
人文学入門	1前	1	○			2			兼4
デザイン入門	1前	1	○				1		兼4
京都の美術入門	1後	1	○			1			
西洋の美術入門	1前	1	○			1			
異文化コミュニケーションI	1前	2	○					1	
異文化コミュニケーションII	1前・後	2	○			1	1	7	兼1
京都学特講	1後	1	○				1		兼1
知財特講	1後	2	○				1		兼1
英語基礎	1前・後	2	○			1			兼1
伝統文化論	2後	1	○			1			
経営学	2前	1	○				1		兼1
美術解剖学	2後	1	○						兼1
生命論I	2前	1	○			1			
技術史・技術論I	2前	1	○			1			
サイエンスアート基礎	2後	1	○			1			
データサイエンス入門	2後	1	○				1		
メディアアート論	2後	1	○					1	

	心理学I	2後		1		○			1									
	先端科学芸術論	2後		1		○			1									
	中東の文化と言語	2前		2		○											兼1	
	現代ヘルスケア論	2前・後		1		○				1								
	写真論特講	2休		1		○				1								
	地域文化論I	2前		1		○				1							兼1	
	地政学	3後		1		○					1							
	芸術史講義（日本）I	1前・後		2		○											兼1	
	芸術史講義（日本）II	1休		2		○											兼1	
	芸術史講義（日本）III	1前・後		2		○											兼1	
	芸術史講義（日本）IV	1休		2		○											兼1	
	芸術史講義（アジア）I	1前・後		2		○											兼1	
	芸術史講義（アジア）II	1休		2		○											兼1	
	芸術史講義（アジア）III	1前・後		2		○											兼1	
	芸術史講義（アジア）IV	1休		2		○											兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）I	1前・後		2		○											兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）II	1休		2		○											兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）III	1前・後		2		○											兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）IV	1休		2		○											兼1	
	芸術史講義（近現代）I	1前・後		2		○											兼1	
	芸術史講義（近現代）II	1休		2		○											兼1	
	芸術史講義（近現代）III	1前・後		2		○											兼1	
	芸術史講義（近現代）IV	1休		2		○											兼1	
	伝統文化演習IX（和太鼓）	1前・後		1			○										兼2	
	伝統文化演習I	1前		1			○		1								兼1	
	伝統文化演習II	1前・後		1			○		1								兼3	
	伝統文化演習III	1前・後		1			○		1								兼3	
	伝統文化演習IV	1後		1			○		1								兼2	
	伝統文化演習V	1前・後		1			○		1								兼3	
	伝統文化演習VI	1前・後		1			○										兼1	
	伝統文化演習VII	1前・後		1			○										兼3	
	伝統文化演習VIII	1前・後		1			○										兼1	
	伝統文化演習X	1前		2			○										兼3	
	伝統文化演習XI	1後		2			○										兼3	
	小計（164科目）	—	0	253		—			9	5	1	0	0			兼149	—	
芸術教養科目（他学科開放科目）	美術工芸史I	2前		2		○											兼3	メディア
	美術工芸史II	2前		2		○											兼1	メディア
	美術工芸史III	2後		2		○											兼1	メディア
	美術工芸史IV	2前		2		○											兼2	メディア
	アイデアソンIII	2前		4		○											兼1	
	リテラシー	2前		2		○											兼1	
	情報デザイン論V	2前		2		○											兼3	メディア
	空間演出デザイン概論I	2前		2		○											兼1	
	環境デザイン概論	2前		2		○											兼15	オムニバス
	舞台芸術概論I	2前		2		○											兼1	
	作品研究I	2前		2		○											兼1	
	文芸表現入門I	2前		2		○											兼3	
	文芸表現入門II	2前		2		○											兼3	
	文芸概論	2後		2		○											兼1	
	アートプロデュース入門I	2前		4		○											兼3	
	アートプロデュース入門II	2後		4		○											兼3	共同
	こども家庭福祉	2後		2		○											兼1	
	初等教育原理	2前		2		○											兼1	
	考古学I	2前		2		○											兼1	メディア
	文化財建造物論	2後		2		○											兼1	
	装こう文化財論	2後		2		○											兼1	
	小計（21科目）	—	0	48		—			0	0	0	0	0			兼48	—	
自由選択科目	プロジェクト演習II	1前・後		2			○										兼11	
	プロジェクト演習III	1前・後		2			○										兼11	
	プロジェクト演習IV	1前・後		2			○										兼11	
	プロジェクト演習V	1前・後		2			○										兼11	
	プロジェクト演習VI	1前・後		2			○										兼11	
	プロジェクト演習VII	1前・後		2			○										兼11	
	プロジェクト演習VIII	1前・後		2			○										兼11	
	特殊演習I	1認定科目		2			○											
	特殊演習II	1認定科目		2			○											
	特殊演習III	1認定科目		2			○											
	特殊演習IV	1認定科目		2			○											
	特殊講義I	1認定科目		2		○												
	特殊講義II	1認定科目		2		○												

		特殊講義III	1認定科目	2		○														
		特殊講義IV	1認定科目	2		○														
		特殊講義V	1認定科目	2		○														
		特殊講義VI	1認定科目	2		○														
		特殊講義VII	1認定科目	1		○														
		特殊講義VIII	1認定科目	1		○														
		企業実習I	1認定科目	2					○											
		企業実習II	1認定科目	2					○											
		企業実習III	1認定科目	2					○											
		企業実習IV	1認定科目	2					○											
		国内現地研修I	1認定科目	2					○											
		国内現地研修II	1認定科目	2					○											
		国内現地研修III	1認定科目	2					○											
		国内現地研修IV	1認定科目	2					○											
		海外現地研修I	1認定科目	2					○											
		海外現地研修II	1認定科目	2					○											
		海外現地研修III	1認定科目	2					○											
		海外現地研修IV	1認定科目	2					○											
		海外現地研修V	1認定科目	4					○											
		海外現地研修VI	1認定科目	4					○											
		小計（33科目）	—	0	68		—		0	0	0	0	0	兼11		—				
資格課程科目	教職科目	教師論	1前・後	2		○														
		教育原理	2前・後	2		○												兼2		
		教育心理学	2前・後	2		○												兼1		
		特別支援教育概論	2前・後	2		○												兼1		
		教育制度論	2前・後	2		○												兼1		
		教育課程論	2前・後	2		○												兼2		
		道德教育の理論と実践	2・3前・後	2		○												兼1		
		特別活動及び総合的な学習の時間の指導	2・3前・後	2		○												兼1		
		教育方法	2・3前・後	2		○												兼2		
		生徒・進路指導論	2・3前・後	2		○								1						
		教育相談	2・3前・後	2		○												兼1		
		社会科教育法I	3前	2		○								1						
		社会科教育法II	2前・後	2		○								1						
		社会科・地歴科教育法I	3後	2		○								1						
		社会科・地歴科教育法II	3後	2		○								1						
		地理歴史科教育法	2前	2		○								1						
		美術科教育法I	2前	2		○					1									
		美術科教育法II	3後	2		○					1									
		美術科教育法III	4前・後	2		○					1							兼1		
		美術科教育法IV	3前・後	2		○												兼1		
		教育実習	4通	2				○			1			1						
		教職実践演習（中・高）	4後	2				○			2			1				兼1		
		工芸基礎	2前・後	2				○										兼2		
		教育実習（特例）	4通	2				○			2			1				兼1		
		教育方法（通信情報技術の活用含む）	2・3前・後	2			○							1						
		絵画基礎演習	2前・後	2				○										兼2		
		デザイン基礎演習	2前・後	2				○										兼2		
彫刻基礎演習	2前・後	2				○										兼3				
		小計（28科目）	—	0	56		—		2	0	1	0	0	兼25		—				
学芸員科目	学芸員科目	博物館概論	2前・後	2		○											兼2			
		博物館資料論	2前・後	2		○											兼2			
		博物館経営論	3前・後	2		○								1						
		博物館情報・メディア論	2・3前・後	2		○											兼1			
		博物館教育論	2・3前・後	2		○											兼1			
		生涯学習概論	2・3前・後	2		○											兼1			
		博物館実習I	3前・後	2				○					1				兼5			
		博物館実習II	4通	1				○					1	1						
		博物館資料保存論	2・3前・後	2			○										兼2			
		博物館展示論	2・3前・後	2			○										兼1			
		小計（10科目）	—	0	19		—		0	1	1	0	0	兼15		—				
合計(325科目)		—	18	559	0	—		15	8	3	0	0	兼366							
学位又は称号		学士(芸術)		学位又は学科の分野				美術関係												
卒業要件及び履修方法							授業期間等													

芸術教養科目について、創造基礎科目群のうち3単位以上を修得した上で40単位以上、学科専門科目を60単位以上修得した上で、124単位以上修得すること。 （履修科目の登録の上限：22単位（学期）※直前期のGPAが2.5以上の学生は26単位（学期）） なお、学科専門科目の選択科目のうち、プロダクトデザイン入門Ⅰ、表現基礎、プロダクトデザイン研究、プロダクトデザイン総合Ⅰ、卒業研究・制作、製図演習、ユニバーサルデザイン演習を必修とする。また、表現演習Ⅰ、表現演習Ⅱ、表現技法Ⅰ、家電入門、インテリア入門、FAB加工実習、CMF入門Ⅰ、CMF入門Ⅱ、素材・造形演習、コンピュータ演習、表現技法ベーシックⅠ、モビリティプロジェクト入門、3DCAD演習Ⅰから12単位を選択必修とする。また、プロダクトデザイン入門Ⅱ、表現演習Ⅲ、プロダクトデザイン総合Ⅱ、プロダクトデザインプロジェクトⅡ、プロダクトデザインプロジェクトⅢ、クリエイティブシンキングⅠ、クリエイティブシンキングⅡ、CMF応用、UI/UX基礎、UI/UX応用、表現応用Ⅰ、表現応用Ⅱ、表現応用Ⅲ、ロジカルシンキング入門、表現技法ベーシックⅡ、3DCAD演習Ⅱから8単位を選択必修とする。また、プロダクトデザイン総合Ⅲ、プロダクトデザイン総合Ⅳ、アドバンスドデザインⅠ、アドバンスドデザインⅡ、プロダクトデザインプロジェクトⅣ、プロダクトデザインプロジェクトⅤ、デザインキャリア、ロジカルシンキング応用、表現技法ベーシックⅢから6単位を選択必修とする。	1 学年の学期区分	2学期
	1 学期の授業期間	15週
	1 時限の授業時間	80分

（注）

- 学部等、研究科等若しくは高等専門学校学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「専任教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「専任教員等の配置」を併記すること。
 - 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。

教 育 課 程 等 の 概 要 (芸術学部空間演出デザイン学科)															
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
学科専門科目	空間演出デザイン概論Ⅰ	1前	2			○			1					兼1	メディア
	空間演出デザイン概論Ⅱ	1後	2			○			1				兼1		
	空間メソッドⅠ	1前		2		○			1				兼1	共同 共同	
	ファッションメソッドⅠ	1前		2		○				1			兼1		
	空間デザイン基礎Ⅰ	1前		2			○		1				兼1	共同 共同	
	ファッションデザイン基礎Ⅰ	1前		2			○			1			兼1		
	空間デザイン基礎Ⅱ	1後		2			○		1				兼1	共同 共同	
	ファッションデザイン基礎Ⅱ	1後		2			○			1	1		兼1		
	空間デザイン基礎ⅢⅢ	1後		2			○		1				兼1	共同・集中 共同	
	キャリア研究Ⅰ	1後		2		○			1		1		兼1		
	ラーニングリテラシー	1前	2				○		2	1	1		兼1	共同 共同	
	デザイン表現基礎	1後	2				○			1			兼2		
	表現基礎PC	1後	2				○						兼2	共同 共同	
	空間演出デザイン基礎Ⅰ	1前	2				○		2	1			兼1		
	空間演出デザイン基礎Ⅱ	2前	2				○		1		1		兼1	共同 共同	
	空間演出デザイン基礎ⅢⅢ	2後	2				○			2			兼2		
	空間演出デザイン概論ⅢⅢ	2後	2				○						兼1	メディア	
	空間メソッドⅡ	2前		2			○						兼1		
	ファッションメソッドⅡ	2前		2			○						兼1	共同 共同	
	空間メソッドⅢⅢ	2後		2			○						兼1		
	ファッションメソッドⅢⅢ	2後		2			○				1		兼1	共同 共同	
	空間デザイン基礎Ⅳ	2前	2					○	1				兼1		
	ファッションデザイン基礎Ⅳ	2前	2					○			3		兼1	共同 共同	
	空間デザイン基礎Ⅴ	2後	2					○	1						
	ファッションデザイン基礎Ⅴ	2後	2					○			3		兼3 兼1	共同 共同	
	空間デザイン表現演習Ⅰ	2前	2					○		1					
	ファッションデザイン表現演習Ⅰ	2前	2					○			1		兼3	共同 共同	
	空間デザイン表現演習Ⅱ	2前	2					○		1			兼3		
	ファッションデザイン表現演習Ⅱ	2前	2					○			1		兼2	共同 共同	
	空間デザイン表現演習ⅢⅢ	2後	2					○					兼3		
	ファッションデザイン表現演習ⅢⅢ	2後	2					○			1		兼1	共同 共同	
	空間デザイン表現演習Ⅳ	2後	2					○					兼3		
	ファッションデザイン表現演習Ⅳ	2後	2					○		1			兼3	メディア・共同	
	ファッションデザイン表現演習Ⅴ	2前	2					○							
	空間演出デザイン論Ⅰ	3前	2				○						兼3	メディア・共同・集中	
	空間演出デザイン論ⅢⅢ	3後	2				○						兼2		
	空間演出デザイン論ⅢⅢ	3後	2				○						メディア・共同・集中	共同 共同	
	キャリア研究Ⅱ	2休	2				○		1		1				
	キャリア研究ⅢⅢ	3前	2				○		1	1			兼1	共同 共同	
	空間ブランニングメソッド	3後	2				○		2						
	ファッションブランニングメソッド	3後	2				○				1		兼1 兼1	集中 共同	
	空間デザイン演習Ⅰ	3前	2					○	1	1					
空間デザイン演習Ⅱ	3後	2					○	1				兼1	共同 共同		
空間デザイン演習ⅢⅢ	3前	2					○					兼1			
空間デザイン演習Ⅳ	3後	2					○	1		2		兼1 兼1	共同 共同		
ファッションデザイン演習Ⅰ	3前	2					○			1					
ファッションデザイン演習Ⅰ	3前	2					○		1	1		兼1	共同 共同		
ファッションデザイン演習Ⅱ	3後	2					○			1		兼1			
ファッションデザイン演習Ⅱ	3後	2					○		1	1		兼1 兼1	共同 共同		
ファッションデザイン演習ⅢⅢ	3前	2					○			1					
ファッションデザイン演習ⅢⅢ	3前	2					○		1			兼1	共同 共同		
ファッションデザイン演習Ⅳ	3後	2					○		1	1		兼1			
ファッションデザイン演習Ⅳ	3後	2					○			1		兼3 兼1	共同 共同		
空間演出デザインⅠ	3前	2					○		2	1					
空間演出デザインⅡ	3後	2					○	1		2		兼1	共同 共同		
空間演出研究	4後	2				○			1			兼2			
空間デザイン研究Ⅰ	4前	2					○	1	1			兼1 兼1	共同 共同		
空間デザイン研究Ⅱ	4後	2					○	1	1						
空間デザイン研究ⅢⅢ	4前	2					○	1				兼1	共同 共同		
空間デザイン研究Ⅳ	4後	2					○	1				兼1			
ファッションデザイン研究Ⅰ	4前	2					○			2		兼1	共同 共同		
ファッションデザイン研究Ⅱ	4後	2					○			2		兼1			
ファッションデザイン研究ⅢⅢ	4前	2					○		1	1		兼1	共同		

	ファッションデザイン研究Ⅳ	4後		2		○			1	1			兼2	集中 共同・集中 共同・集中	
	デザイン総合演習Ⅰ	2休		2		○			1						
	空間演出卒業研究	4前		2		○		2	2	3					
	卒業研究・制作	4後	4			○		2	2	3			兼1		
	学科特殊演習Ⅰ	1認定科目		2		○									
	学科特殊演習Ⅱ	1認定科目		2		○									
	学科特殊演習Ⅲ	1認定科目		2		○									
	学科特殊演習Ⅳ	1認定科目		2		○									
	キャリアインターンシップⅠ	2認定科目		1		○									
	キャリアインターンシップⅡ	2認定科目		1		○									
	キャリアインターンシップⅢ	2認定科目		2		○									
	絵画基礎演習	2前後		2		○							兼1		
	彫刻基礎演習	2前後		2		○							兼1		
	小計(76科目)	—	24	128		—		4	6	8	0	0	兼51	—	
芸術 教養 科目 (創造 基礎 科目群)	クリエイティブワークショップⅠ	1前		3			○				1			兼19	オムニバス
	クリエイティブワークショップⅡ	1休		5			○				1			兼19	
	百科学	1後		2	○			1		1				兼14	
	ことばとコミュニケーションⅠ	1前		1	○				1	1				兼10	
	ことばとコミュニケーションⅡ	1前		1	○				1	1				兼10	
	デッサン特殊演習Ⅰ	1休		1			○	1						兼2	
	デッサン特殊演習Ⅱ	1休		1			○	1						兼2	
	創造的工房論	1後		2	○									兼1	
	リーディングスキル	1前・後		2	○									兼1	
	リサーチ&リテラシー入門	1後		1	○					1	1			兼2	
	情報リテラシー論	1前・後		1	○						1				
	デッサン演習基礎	1前・後		1			○							兼9	
	デッサン演習入門	1前・後		1			○							兼7	
	小計(13科目)	—	0	22		—		2	3	2	0	0	兼96	—	
芸術 教養 科目 (芸術 教養 科目群)	英会話Ⅰ	1前・後		2		○			1	1				兼6	
	英会話Ⅱ	1前・後		2		○			1	1					
	英会話Ⅲ	1前・後		2		○				1					
	Academic English	1前・後		2		○			1						
	Academic English II	1前・後		2		○			1						
	フランスの文化と言語	2前・後		2		○								兼1	
	中国の文化と言語	2前・後		2		○								兼1	
	ドイツの文化と言語	2後		2		○								兼1	
	日本の文化と言語Ⅰ	1前		2		○								兼1	
	日本の文化と言語Ⅱ	1後		2		○								兼1	
	日本の文化と言語Ⅲ	2前		2		○								兼1	
	日本の文化と言語Ⅳ	2後		2		○								兼1	
	心と身体の健康Ⅰ	1前・後		1		○								兼1	
	心と身体の健康Ⅱ	1前・後		1		○					1				
	体育実技Ⅰ	1前・後		2							1			兼2	
	体育実技Ⅱ	1前・後		1							1				
	体育実技Ⅲ	1後		1							1				
	宗教学Ⅰ	1前		1		○								兼1	
	宗教学Ⅱ	1前		1		○								兼1	
	文学Ⅰ	1後		1		○			1						
	文学Ⅱ	1後		1		○			1						
	芸術史Ⅰ	1前・後		2		○			1						
	芸術史Ⅱ	1前・後		2		○			2	1					
	芸術史Ⅲ	1前		2		○						1			
	芸術史Ⅳ	1後		2		○						1			
	デザイン論Ⅰ	2前・後		2		○								兼1	
	美術論	1前・後		2		○			1		1	7			
	美術史	1前・後		2		○								兼2	
	文化史	2休		2		○								兼1	
	京都学Ⅰ	1後		2		○					1				
	京都学Ⅱ	1後		2		○								兼1	
	日本芸能史Ⅰ	1前		2		○			1						
	日本芸能史Ⅱ	1後		2		○			1						
	学際領域特講Ⅰ	2前		2		○								兼1	
	学際領域特講Ⅱ	2後		2		○								兼1	
	学際領域特講Ⅲ	2前・後		2		○								兼1	
	学際領域特講Ⅳ	2後		2		○			1						
	学際領域特講Ⅴ	2前		2		○								兼1	
	学際領域特講Ⅵ	2後		2		○					1			兼1	
	学際領域特講Ⅶ	2前・後		2		○								兼2	
	学際領域特講Ⅷ	2後		2		○			5					兼4	
	素材論Ⅰ	1前・後		1		○			1						

[illegible]

	自然科学入門	1前・後		1		○			1				兼1		
	人文学入門	1前		1		○			2				兼4		
	デザイン入門	1前		1		○				1			兼4		
	京都の美術入門	1後		1		○			1						
	西洋の美術入門	1前		1		○			1						
	異文化コミュニケーションI	1前		2		○					1				
	異文化コミュニケーションII	1前・後		2		○			1	1	7		兼1		
	京都学特講	1後		1		○				1			兼1		
	知財特講	1後		2		○				1			兼1		
	英語基礎	1前・後		2		○			1				兼1		
	伝統文化論	2後		1		○			1						
	経営学	2前		1		○				1			兼1		
	美術解剖学	2後		1		○							兼1		
	生命論I	2前		1		○			1						
	技術史・技術論I	2前		1		○			1						
	サイエンスアート基礎	2後		1		○			1						
	データサイエンス入門	2後		1		○				1					
	メディアアート論	2後		1		○					1				
	心理学I	2後		1		○			1						
	先端科学芸術論	2後		1		○			1						
	中東の文化と言語	2前		2		○							兼1		
	現代ヘルスケア論	2前・後		1		○				1					
	写真論特講	2休		1		○				1					
	地域文化論I	2前		1		○				1			兼1		
	地政学	3後		1		○					1				
	芸術史講義（日本）I	1前・後		2		○							兼1		
	芸術史講義（日本）II	1休		2		○							兼1		
	芸術史講義（日本）III	1前・後		2		○							兼1		
	芸術史講義（日本）IV	1休		2		○							兼1		
	芸術史講義（アジア）I	1前・後		2		○							兼1		
	芸術史講義（アジア）II	1休		2		○							兼1		
	芸術史講義（アジア）III	1前・後		2		○							兼1		
	芸術史講義（アジア）IV	1休		2		○							兼1		
	芸術史講義（ヨーロッパ）I	1前・後		2		○							兼1		
	芸術史講義（ヨーロッパ）II	1休		2		○							兼1		
	芸術史講義（ヨーロッパ）III	1前・後		2		○							兼1		
	芸術史講義（ヨーロッパ）IV	1休		2		○							兼1		
	芸術史講義（近現代）I	1前・後		2		○							兼1		
	芸術史講義（近現代）II	1休		2		○							兼1		
	芸術史講義（近現代）III	1前・後		2		○							兼1		
	芸術史講義（近現代）IV	1休		2		○							兼1		
	伝統文化演習IX（和太鼓）	1前・後		1			○						兼2		
	伝統文化演習I	1前		1			○	○	1				兼1		
	伝統文化演習II	1前・後		1			○	○	1				兼3		
	伝統文化演習III	1前・後		1			○	○	1				兼3		
	伝統文化演習IV	1後		1			○	○	1				兼2		
	伝統文化演習V	1前・後		1			○	○	1				兼3		
	伝統文化演習VI	1前・後		1			○	○					兼1		
	伝統文化演習VII	1前・後		1			○	○					兼3		
	伝統文化演習VIII	1前・後		1			○	○					兼1		
	伝統文化演習X	1前		2			○	○					兼3		
	伝統文化演習XI	1後		2			○	○					兼3		
	小計（164科目）	－	0	253	－				9	5	1	0	0	兼149	－
芸術教養科目（他学科開放科目）	美術工芸史I	2前		2		○							兼3	メディア	
	美術工芸史II	2前		2		○							兼1	メディア	
	美術工芸史III	2後		2		○							兼1	メディア	
	美術工芸史IV	2前		2		○							兼2	メディア	
	アイデアソンIII	2前		4		○							兼1		
	リテラシー	2前		2		○							兼1		
	情報デザイン論V	2前		2		○							兼3	メディア	
	サステナブルデザイン論	2前		2		○							兼1	メディア	
	環境デザイン概論	2前		2		○							兼15	オムニバス	
	舞台芸術概論I	2前		2		○							兼1		
	作品研究I	2前		2		○							兼1		
	文芸表現入門I	2前		2		○							兼3		
	文芸表現入門II	2前		2		○							兼3		
	文芸概論	2後		2		○							兼1		
	アートプロデュース入門I	2前		4		○							兼3	共同	
アートプロデュース入門II	2後		4		○							兼3	共同		
	子ども家庭福祉	2後		2		○							兼1		

	初等教育原理	2前	2	○									兼1	
	考古学I	2前	2	○									兼1	メディア
	文化財建造物論	2後	2	○									兼1	
	装こう文化財論	2後	2	○									兼1	
	小計(21科目)	—	0	48	—		0	0	0	0	0	0	兼48	—
自由選択科目	プロジェクト演習II	1前・後	2			○							兼11	
	プロジェクト演習III	1前・後	2			○							兼11	
	プロジェクト演習IV	1前・後	2			○							兼11	
	プロジェクト演習V	1前・後	2			○							兼11	
	プロジェクト演習VI	1前・後	2			○							兼11	
	プロジェクト演習VII	1前・後	2			○							兼11	
	プロジェクト演習VIII	1前・後	2			○							兼11	
	特殊演習I	1認定科目	2			○								
	特殊演習II	1認定科目	2			○								
	特殊演習III	1認定科目	2			○								
	特殊演習IV	1認定科目	2			○								
	特殊講義I	1認定科目	2		○									
	特殊講義II	1認定科目	2		○									
	特殊講義III	1認定科目	2		○									
	特殊講義IV	1認定科目	2		○									
	特殊講義V	1認定科目	2		○									
	特殊講義VI	1認定科目	2		○									
	特殊講義VII	1認定科目	1		○									
	特殊講義VIII	1認定科目	1		○									
	企業実習I	1認定科目	2			○								
	企業実習II	1認定科目	2			○								
	企業実習III	1認定科目	2			○								
	企業実習IV	1認定科目	2			○								
	国内現地研修I	1認定科目	2			○								
	国内現地研修II	1認定科目	2			○								
	国内現地研修III	1認定科目	2			○								
	国内現地研修IV	1認定科目	2			○								
	海外現地研修I	1認定科目	2			○								
	海外現地研修II	1認定科目	2			○								
	海外現地研修III	1認定科目	2			○								
	海外現地研修IV	1認定科目	2			○								
	海外現地研修V	1認定科目	4			○								
	海外現地研修VI	1認定科目	4			○								
	小計(33科目)	—	0	68	—		0	0	0	0	0	0	兼11	—
資格課程科目	教師論	1前・後	2		○									
	教育原理	2前・後	2		○								兼2	
	教育心理学	2前・後	2		○								兼1	
	特別支援教育概論	2前・後	2		○								兼1	
	教育制度論	2前・後	2		○								兼1	
	教育課程論	2前・後	2		○								兼2	
	道德教育の理論と実践	2・3前・後	2		○								兼1	
	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2・3前・後	2		○								兼1	
	教育方法	2・3前・後	2		○								兼2	
	生徒・進路指導論	2・3前・後	2		○									
	教育相談	2・3前・後	2		○					1			兼1	
	社会科教育法I	3前	2		○					1				
	社会科教育法II	2前・後	2		○					1				
	社会科・地歴科教育法I	3後	2		○					1				
	社会科・地歴科教育法II	3後	2		○					1				
	地理歴史科教育法	2前	2		○					1				
	美術科教育法I	2前	2		○				1					
	美術科教育法II	3後	2		○				1					
	美術科教育法III	4前・後	2		○				1				兼1	
	美術科教育法IV	3前・後	2		○								兼1	
	教育実習	4通	2			○			1		1			
	教職実践演習(中・高)	4後	2			○			2		1		兼1	
	工芸基礎	2前・後	2			○							兼2	
	教育実習(特例)	4通	2			○			2		1		兼1	
	教育方法(通信情報技術の活用含む)	2・3前・後	2		○						1			
	絵画基礎演習	2前・後	2			○							兼2	
	デザイン基礎演習	2前・後	2			○							兼2	
	彫刻基礎演習	2前・後	2			○							兼3	
	小計(28科目)	—	0	56	—		2	0	1	0	0	0	兼25	—
学芸	博物館概論	2前・後	2		○								兼2	
	博物館資料論	2前・後	2		○								兼2	

課 目	博物館経営論	3前・後	2		○				1				兼1	
	博物館情報・メディア論	2・3前・後	2		○								兼1	
	博物館教育論	2・3前・後	2		○								兼1	
	生涯学習概論	2・3前・後	2		○								兼1	
	博物館実習I	3前・後	2			○				1			兼5	
	博物館実習II	4通	1			○			1	1				
	博物館資料保存論	2・3前・後	2		○								兼2	
	博物館展示論	2・3前・後	2		○								兼1	
小計(10科目)		—	0	19		—		0	1	1	0	0	兼15	—
合計(345科目)		—	24	594	0	—		15	12	11	0	0	兼395	—
学位又は称号		学士(芸術)		学位又は学科の分野				美術関係						
卒 業 要 件 及 び 履 修 方 法								授業期間等						
芸術教養科目について、創造基礎科目群のうち3単位以上を修得した上で40単位以上、学科専門科目を60単位以上修得した上で、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：22単位(学期) ※直前期のGPAが2.5以上の学生は26単位(学期)) なお、学科専門科目の選択科目のうち、空間デザインコースは空間メソッドI、空間デザイン基礎I、空間デザイン基礎II、空間メソッドII、空間メソッドIII、空間デザイン基礎IV、空間デザイン基礎V、空間デザイン表現演習III、空間デザイン表現演習IVを必修とする。 ファッションデザインコースは、ファッションメソッドI、ファッションデザイン基礎I、ファッションデザイン基礎II、ファッションメソッドII、ファッションメソッドIII、ファッションデザイン基礎IV、ファッションデザイン基礎V、ファッションデザイン表現演習III、ファッションデザイン表現演習IVを必修とする。								1 学年の学期区分				2学期		
								1 学期の授業期間				15週		
								1 時限の授業時間				80分		

教育課程等の概要																
(芸術学部環境デザイン学科)																
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
学科専門科目	建築史I	1前	2			○								兼1	メディア	
	建築史II	2前	2			○								兼1		
	建築史III	1後	2			○			1					兼1		
	環境デザイン論初歩	1前	2			○			2		1			兼4		
	建築一般構造I	1後	2			○								兼1	メディア	
	建築一般構造II	2前	2			○								兼1		
	建築計画論	2休	2			○				1	2			兼1	共同	
	まちづくり計画論	3後	2			○				1	1			兼4		
	環境保全論	3休		2		○			1	2				兼1	メディア授業・共同・集中	
	環境デザイン論I	2前	2			○			2		1			兼4		
	環境デザイン論II	2後	2			○								兼1		
	構造力学	2後	2			○								兼1		
	環境工学	2後	2			○								兼1	メディア	
	建築材料学	2後	2			○								兼1		
	建築法規	3後	2			○								兼1		メディア授業・集中
	建築積算・施工	3後	2			○				1				兼2		
	建築設備学	3前	2			○								兼1	メディア	
	構造計画	3後	2			○								兼5		メディア
	ランドスケープ計画論	3前			2		○			1	1					メディア授業・共同・集中
	環境デザイン論III	3前			2		○								兼1	
	環境デザイン論IV	3後			2		○								兼1	
	プロフェッショナル研究	2後			2		○			1	1				兼1	
	デザイン基礎I	1前	4					○		2		2				共同・集中
	デザイン基礎II	1後		4				○		1	2	2			兼3	
	デザイン基礎III	1後	4					○		2		3			兼1	共同・集中
	デザイン基礎IV	1前		4				○		3	1	2			兼1	
	環境デザインI	2前	3					○		1		2			兼3	共同・集中
	環境デザインII	2前		3				○		2		1			兼4	
	環境デザインIII	2後	3					○		2	1	1			兼2	共同・集中
	環境デザインIV	2後		3				○		3	1	2			兼1	
	CAD初歩	1後			1			○				1				メディア
	環境計画I	3前	3					○		3	1	2			兼3	
	環境計画II	3前		3				○		2	1	2			兼5	共同・集中
	環境計画III	3後	3					○		4	1	1			兼4	
	環境計画IV	3後		3				○		3	1	3			兼2	共同・集中
	環境計画V	4前	3					○		6	1	2				
	環境計画VI	4前		3				○		6	1	2				共同・集中
	CADI	2前		2				○				1			兼1	
	CADII	2後		2				○				1			兼2	共同
	庭園演習I	3前		2				○		2	2				兼4	
庭園演習II	3後		2				○		2	2				兼4	共同・集中	
環境デザイン概論	1前	2				○			7	1	2			兼5		
環境デザイン特講I	1前		2			○								兼1	オムニバス	
環境デザイン特講II	1前		2			○								兼1		
アーキテクトプラクティスI	3前		1				○							兼1	共同・集中	
アーキテクトプラクティスII	3前		1				○							兼1		
卒業研究・制作	4後	4					○		6	1	2			兼3		
学科特殊演習I	1認定科目			2			○									
学科特殊演習II	1認定科目			2			○								共同・集中	
学科特殊演習III	1認定科目			2			○									
学科特殊演習IV	1認定科目			2			○									
キャリアインターンシップI	2認定科目		1				○									
キャリアインターンシップII	2認定科目		1				○								共同・集中	
キャリアインターンシップIII	2認定科目		2				○									
絵画基礎演習	2前後		2				○							兼1		
彫刻基礎演習	2前後		2				○							兼1		
	小計(56科目)	—	63	64		—			6	1	8	0	0	兼55	—	
芸術教養科	クリエイティブワークショップI	1前		3				○			1			兼19	オムニバス	
	クリエイティブワークショップII	1休		5				○			1			兼19		
	百科学	1後		2		○			1	1				兼14		
	ことばとコミュニケーションI	1前		1		○				1	1			兼10		

目 (創造基礎科目群)	ことばとコミュニケーションII	1前		1	○			1	1			兼10
	デッサン特殊演習I	1休		1		○		1				兼2
	デッサン特殊演習II	1休		1		○		1				兼2
	創造的工房論	1後		2	○							兼1
	リーディングスキル	1前・後		2	○							兼1
	リサーチ&リテラシー入門	1後		1	○				1	1		兼2
	情報リテラシー論	1前・後		1	○					1		
	デッサン演習基礎	1前・後		1		○						兼9
	デッサン演習入門	1前・後		1		○						兼7
	小計 (13科目)	—	0	22	—			2	3	2	0	兼96
芸術教養科目 (芸術教養科目群)	英会話I	1前・後		2	○			1	1			兼6
	英会話II	1前・後		2	○			1	1			
	英会話III	1前・後		2	○				1			
	Academic English	1前・後		2	○			1				
	Academic English II	1前・後		2	○			1				
	フランスの文化と言語	2前・後		2	○							兼1
	中国の文化と言語	2前・後		2	○							兼1
	ドイツの文化と言語	2後		2	○							兼1
	日本の文化と言語I	1前		2	○							兼1
	日本の文化と言語II	1後		2	○							兼1
	日本の文化と言語III	2前		2	○							兼1
	日本の文化と言語IV	2後		2	○							兼1
	心と身体健康I	1前・後		1	○							兼1
	心と身体健康II	1前・後		1	○				1			
	体育実技I	1前・後		2		○			1			兼2
	体育実技II	1前・後		1		○			1			
	体育実技III	1後		1		○			1			
	宗教学I	1前		1	○							兼1
	宗教学II	1前		1	○							兼1
	文学I	1後		1	○			1				
	文学II	1後		1	○			1				
	芸術史I	1前・後		2	○			1				
	芸術史II	1前・後		2	○			2	1			
	芸術史III	1前		2	○					1		
	芸術史IV	1後		2	○					1		
	デザイン論I	2前・後		2	○							兼1
	美術論	1前・後		2	○			1	1	7		
	美術史	1前・後		2	○							兼2
	文化史	2休		2	○							兼1
	京都学I	1後		2	○				1			
	京都学II	1後		2	○							兼1
	日本芸能史I	1前		2	○			1				
	日本芸能史II	1後		2	○			1				
	学際領域特講I	2前		2	○							兼1
	学際領域特講II	2後		2	○							兼1
	学際領域特講III	2前・後		2	○							兼1
	学際領域特講IV	2後		2	○			1				
	学際領域特講V	2前		2	○							兼1
	学際領域特講VI	2後		2	○				1			兼1
	学際領域特講VII	2前・後		2	○							兼2
	学際領域特講VIII	2後		2	○			5				兼4
	素材論I	1前・後		1	○			1				
	素材論II	1前・後		1	○			1				
	政治学	1前		2	○							兼1
	経済学I	2前・後		1	○							兼1
	経済学II	2前・後		1	○							兼1
	社会学基礎I	1前・後		1	○				1			兼2
	社会学基礎II	1前・後		1	○				1			兼2
	社会学II	2後		2	○			1				
	民俗学	2前・後		2	○							兼2
	現代社会論I	2前		1	○					1		
	現代社会論II	2後		1	○			1				
	芸術と心理	1前・後		2	○			1				兼2
	表象文化論I	2前・後		1	○							兼1
	表象文化論II	2前・後		1	○							兼1
	日本文化論I	1後		1	○			1				
	日本文化論II	1後		1	○			1				
	言語文化論I	2前		1	○			1	1			
	言語文化論II	2前		1	○			1	1			
	日本国憲法	1前・後		2	○				1			兼1

人権教育	1前・後	2	○			1			兼2
現代アート入門I	1前・後	1	○				1		
現代アート入門II	1前・後	1	○				1		
農演習I	1前・後	2		○		1			
農演習II	2前・後	2		○		1			
芸術特別演習I	2休	2		○					兼1
芸術特別演習II	2後	2		○			1		
芸術特別演習III	2前・後	2		○					兼1
芸術特別演習IV	2前・後	2		○					兼1
芸術特別演習V	2前・後	2		○					兼1
色彩論I	2休	1	○						兼2
色彩論II	2休	1	○						兼2
写真論I	1前	1	○				1		
写真論II	1前	1	○				1		兼1
哲学I	2後	1	○						兼1
哲学II	2後	1	○						兼1
情報学I	2後	1	○						兼2
情報学II	2後	1	○						兼2
自然と芸術	1後	2	○						兼2
数学基礎I	1後	2	○						兼1
数学基礎III	2前	2	○						兼1
日本語論述基礎I	2前・後	1	○						兼1
日本語論述基礎II	2前・後	1	○						兼1
日本語表現基礎I	2前・後	1	○			1			
日本語表現基礎II	2前・後	1	○			1			
国語基礎I	2前・後	1	○			1			
国語基礎II	2前・後	1	○			1			
法学I	1前・後	1	○						兼1
法学II	1前・後	1	○						兼1
キャリア研究実践	2後	2	○						兼4
就職対策特講	3前	1	○				1		兼3
学際領域演習I	2前	2		○					兼1
学際領域演習II	2後	2		○					兼1
キャリア英語基礎	1前・後	2	○			1			兼2
キャリア英語応用	2前・後	2	○			1			
数学基礎I	1前	2	○						兼1
ウルトラトライアル	1・2前・後	2		○			1		兼1
韓国の文化と言語	2前・後	2	○						兼1
イタリアの文化と言語	2後	2	○			1			
プロジェクト探究I	2前	2	○						兼1
プロジェクト探究II	2後	2	○						兼1
プロジェクト探究III	2前	2	○				1		
プロジェクト探究IV	2後	2	○				1		
プロジェクト探究V	2前	2	○			1			
プロジェクト探究VI	2前	2	○			1			
プロジェクト探究VII	2前	2	○			1			
プロジェクト探究VIII	2休	2	○			1	1		兼1
キャリア研究基礎	1後	1	○				1		
伝統文化特講	1前	1	○					1	
社会科学入門	1前	1	○				1		
知覚心理学	1前	1	○						兼1
芸術数学入門	1後	1	○			1			
自然科学入門	1前・後	1	○			1			兼1
人文学入門	1前	1	○			2			兼4
デザイン入門	1前	1	○				1		兼4
京都の美術入門	1後	1	○			1			
西洋の美術入門	1前	1	○			1			
異文化コミュニケーションI	1前	2	○					1	
異文化コミュニケーションII	1前・後	2	○			1	1	7	兼1
京都学特講	1後	1	○				1		兼1
知財特講	1後	2	○				1		兼1
英語基礎	1前・後	2	○			1			兼1
伝統文化論	2後	1	○			1			
経営学	2前	1	○				1		兼1
美術解剖学	2後	1	○						兼1
生命論I	2前	1	○			1			
技術史・技術論I	2前	1	○			1			
サイエンスアート基礎	2後	1	○			1			
データサイエンス入門	2後	1	○				1		
メディアアート論	2後	1	○					1	

	心理学I	2後		1		○			1									
	先端科学芸術論	2後		1		○			1									
	中東の文化と言語	2前		2		○											兼1	
	現代ヘルスケア論	2前・後		1		○					1							
	写真論特講	2休		1		○					1							
	地域文化論I	2前		1		○					1						兼1	
	地政学	3後		1		○						1						
	芸術史講義（日本）I	1前・後		2		○											兼1	
	芸術史講義（日本）II	1休		2		○											兼1	
	芸術史講義（日本）III	1前・後		2		○											兼1	
	芸術史講義（日本）IV	1休		2		○											兼1	
	芸術史講義（アジア）I	1前・後		2		○											兼1	
	芸術史講義（アジア）II	1休		2		○											兼1	
	芸術史講義（アジア）III	1前・後		2		○											兼1	
	芸術史講義（アジア）IV	1休		2		○											兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）I	1前・後		2		○											兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）II	1休		2		○											兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）III	1前・後		2		○											兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）IV	1休		2		○											兼1	
	芸術史講義（近現代）I	1前・後		2		○											兼1	
	芸術史講義（近現代）II	1休		2		○											兼1	
	芸術史講義（近現代）III	1前・後		2		○											兼1	
	芸術史講義（近現代）IV	1休		2		○											兼1	
	伝統文化演習IX（和太鼓）	1前・後		1				○									兼2	
	伝統文化演習I	1前		1				○			1						兼1	
	伝統文化演習II	1前・後		1				○			1						兼3	
	伝統文化演習III	1前・後		1				○			1						兼3	
	伝統文化演習IV	1後		1				○			1						兼2	
	伝統文化演習V	1前・後		1				○			1						兼3	
	伝統文化演習VI	1前・後		1				○									兼1	
	伝統文化演習VII	1前・後		1				○									兼3	
	伝統文化演習VIII	1前・後		1				○									兼1	
	伝統文化演習X	1前		2				○									兼3	
	伝統文化演習XI	1後		2				○									兼3	
	小計（164科目）	—	0	253		—			9	5	1	0	0			兼149	—	
芸術教養科目（他学科開放科目）	美術工芸史I	2前		2		○											兼3	メディア
	美術工芸史II	2前		2		○											兼1	メディア
	美術工芸史III	2後		2		○											兼1	メディア
	美術工芸史IV	2前		2		○											兼2	メディア
	アイデアソンIII	2前		4		○											兼1	
	リテラシー	2前		2		○											兼1	
	情報デザイン論V	2前		2		○											兼3	メディア
	サステナブルデザイン論	2前		2		○											兼1	メディア
	空間演出デザイン概論I	2前		2		○											兼1	
	舞台芸術概論I	2前		2		○											兼1	
	作品研究I	2前		2		○											兼1	
	文芸表現入門I	2前		2		○											兼3	
	文芸表現入門II	2前		2		○											兼3	
	文芸概論	2後		2		○											兼1	
	アートプロデュース入門I	2前		4		○											兼3	
	アートプロデュース入門II	2後		4		○											兼3	共同
	こども家庭福祉	2後		2		○											兼1	
	初等教育原理	2前		2		○											兼1	
	考古学I	2前		2		○											兼1	メディア
	文化財建造物論	2後		2		○											兼1	
	装こう文化財論	2後		2		○											兼1	
	小計（21科目）	—	0	48		—			0	0	0	0	0			兼34	—	
自由選択科目	プロジェクト演習II	1前・後		2				○									兼11	
	プロジェクト演習III	1前・後		2				○									兼11	
	プロジェクト演習IV	1前・後		2				○									兼11	
	プロジェクト演習V	1前・後		2				○									兼11	
	プロジェクト演習VI	1前・後		2				○									兼11	
	プロジェクト演習VII	1前・後		2				○									兼11	
	プロジェクト演習VIII	1前・後		2				○									兼11	
	特殊演習I	1認定科目		2				○										
	特殊演習II	1認定科目		2				○										
	特殊演習III	1認定科目		2				○										
	特殊演習IV	1認定科目		2				○										
	特殊講義I	1認定科目		2		○												
	特殊講義II	1認定科目		2		○												

	1 学期の授業期間	15週
	1 時限の授業時間	80分

(注)

- 1 学部等，研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には，授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等，研究科等若しくは高等専門学校の学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合，大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は，この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて，適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には，実技も含むこと。
- 5 「授業形態」の欄は，各授業科目について，該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし，専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち，臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を，連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 6 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し，若しくは変更する場合は，次により記入すること。
 - (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には，当該専門職大学の全課程に係る科目数，「単位数」及び「専任教員等の配置」に加え，前期課程に係る科目数，「単位数」及び「専任教員等の配置」を併記すること。
 - (2) 「学位又は称号」の欄には，当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え，当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には，当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え，前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。

教 育 課 程 等 の 概 要															
(芸術学部映画学科)															
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
学科専門科目	映画概論	1前	4			○			1					兼1	共同
	作品研究基礎	1前		4		○			1						共同
	作品研究I	1後		4		○								兼1	共同
	作品研究II	2前		4		○								兼1	共同
	作品研究III	2後		4		○			1						共同
	作品研究IV	3前		4		○			1						共同
	映画百読I	1前		2		○								兼1	
	映画百読II	1前		2		○								兼1	
	キャリア研究基礎(映画)	1前		1			○							兼2	
	キャリア研究I	2前	2				○		1					兼1	共同
	キャリア研究II	2後		2			○		2						
	キャリア研究応用I	3前		2			○		1						
	キャリア研究応用II	3後		2			○							兼1	
	映画演出制作基礎I	1前	4					○	4	2	2			兼3	共同
	映画演出制作基礎II	1後		2				○	1						共同
	映画演出制作基礎III	1後		2				○			1			兼1	共同
	映画演出制作基礎IV	1後		2				○						兼2	共同
	映画撮影照明基礎	1後		2				○			2				共同
	映画録音基礎	1後		2				○						兼2	共同
	映画美術基礎	1後		2				○			2				共同
	映画演技基礎I	1後		2				○	1						共同
	映画演技基礎II	1後		2				○						兼1	共同
	映画演技基礎III	1後		2				○						兼1	共同
	映画演出・プロデュースI	2前		2				○				1		兼1	共同
	映画演出・プロデュースIII	2前		2				○						兼1	共同
	映画プロデュース基礎I	1前	2				○							兼2	
	映画プロデュース基礎II	1後		2			○							兼1	
	映画プロデュースI	2前		2				○	1	1	1			兼2	共同
	映画プロデュースII	2後		2			○		1		1				共同
	映画プロデュースIII	3前		2				○			1				共同
	映画プロデュースIV	3後		2				○			1			兼5	共同
	映画文芸表現研究	2後		2			○		1		1				
	映画撮影照明I	2前		2				○			1				共同
	映画撮影照明II	2後		2				○			1			兼3	共同
	映画撮影照明III	3前		2				○						兼1	共同
	映画録音I	2前		2				○						兼1	共同
	映画録音II	3前		2				○						兼1	共同
	映画美術I	2前		2				○			1				共同
	映画美術II	3前		2				○						兼1	共同
	コンピュータエフェクトI	2前		2				○						兼1	共同
	コンピュータエフェクトII	2後		2				○						兼1	共同
	プロフェッショナル編集	3前		2				○						兼1	共同
	映画演技I	2後		2				○						兼1	共同
	映画演技III	2前		2				○	1						共同
	映画演技IV	2後		2				○	1						共同
	映画演技V	2前		2				○						兼1	共同
映画演技VI	2後		2				○						兼1		
映画演技VII	3後		2				○						兼1	共同	
映画演技VIII	3後		2				○	2					兼1	共同	
映画演技X	3前		2				○	2					兼1	共同	
映画演技XI	3前		2				○						兼1	共同	
短編映画制作I	1後		4				○	2	1	2			兼3	共同	
短編映画制作II	2前		4				○	3	1	2			兼2	共同	
中編映画制作I	2後		4				○	2	1				兼3	共同	
中編映画制作II	3前		4				○	2	1				兼3	共同	
創作・研究I	2後		4			○		1						共同	
創作・研究II	3前		4			○		1						共同	
シナリオ研究I	2後		4			○				1				共同	
シナリオ研究II	3前		4			○				1				共同	
卒業研究・プランニング	3後	2				○		5	2	2				共同	
卒業研究・プリプロダクション	4前	4					○	5	2	2			兼1	共同	

	卒業研究・制作	4後	4			○		5	2	2			兼1	共同
	学科特殊演習I	1認定科目	2			○								
	学科特殊演習II	1認定科目	2			○								
	学科特殊演習III	1認定科目	2			○								
	学科特殊演習IV	1認定科目	2			○								
	キャリアインターンシップI	2認定科目	1			○								
	キャリアインターンシップII	2認定科目	1			○								
	キャリアインターンシップIII	2認定科目	2			○								
	小計(69科目)	—	22	147		—		5	3	2	0	0	兼33	—
芸術 教養 科目 (創造 基礎 科目群)	クリエイティブワークショップI	1前	3			○				1			兼19	オムニバス
	クリエイティブワークショップII	1休	5			○				1			兼19	
	百科学	1後	2		○			1	1				兼14	
	ことばとコミュニケーションI	1前	1		○				1	1			兼10	
	ことばとコミュニケーションII	1前	1		○				1	1			兼10	
	デッサン特殊演習I	1休	1			○		1					兼2	
	デッサン特殊演習II	1休	1			○		1					兼2	
	創造的工房論	1後	2		○								兼1	
	リーディングスキル	1前・後	2		○								兼1	
	リサーチ&リテラシー入門	1後	1		○				1	1			兼2	
	情報リテラシー論	1前・後	1		○					1				
	デッサン演習基礎	1前・後	1			○							兼9	
	デッサン演習入門	1前・後	1			○							兼7	
	小計(13科目)	—	0	22		—		2	3	2	0	0	兼96	—
芸術 教養 科目 (芸術 教養 科目群)	英会話I	1前・後	2		○			1	1				兼6	
	英会話II	1前・後	2		○			1	1					
	英会話III	1前・後	2		○				1					
	Academic English	1前・後	2		○			1						
	Academic English II	1前・後	2		○			1						
	フランスの文化と言語	2前・後	2		○								兼1	
	中国の文化と言語	2前・後	2		○								兼1	
	ドイツの文化と言語	2後	2		○								兼1	
	日本の文化と言語I	1前	2		○								兼1	
	日本の文化と言語II	1後	2		○								兼1	
	日本の文化と言語III	2前	2		○								兼1	
	日本の文化と言語IV	2後	2		○								兼1	
	心と身体健康I	1前・後	1		○								兼1	
	心と身体健康II	1前・後	1		○				1					
	体育実技I	1前・後	2			○			1				兼2	
	体育実技II	1前・後	1			○			1					
	体育実技III	1後	1			○			1					
	宗教学I	1前	1		○								兼1	
	宗教学II	1前	1		○								兼1	
	文学I	1後	1		○			1						
	文学II	1後	1		○			1						
	芸術史I	1前・後	2		○			1						
	芸術史II	1前・後	2		○			2	1					
	芸術史III	1前	2		○					1				
	芸術史IV	1後	2		○					1				
	デザイン論I	2前・後	2		○								兼1	
	美術論	1前・後	2		○			1	1	7				
	美術史	1前・後	2		○								兼2	
	文化史	2休	2		○								兼1	
	京都学I	1後	2		○				1					
	京都学II	1後	2		○								兼1	
	日本芸能史I	1前	2		○			1						
	日本芸能史II	1後	2		○			1						
	学際領域特講I	2前	2		○								兼1	
	学際領域特講II	2後	2		○								兼1	
	学際領域特講III	2前・後	2		○								兼1	
	学際領域特講IV	2後	2		○			1						
	学際領域特講V	2前	2		○								兼1	
	学際領域特講VI	2後	2		○				1				兼1	
	学際領域特講VII	2前・後	2		○								兼2	
	学際領域特講VIII	2後	2		○			5					兼4	
	素材論I	1前・後	1		○			1						
	素材論II	1前・後	1		○			1						
	政治学	1前	2		○								兼1	
	経済学I	2前・後	1		○								兼1	
	経済学II	2前・後	1		○								兼1	
	社会学基礎I	1前・後	1		○				1				兼2	

社会学基礎II	1前・後	1	○			1		兼2
社会学II	2後	2	○			1		
民俗学	2前・後	2	○					兼2
現代社会論I	2前	1	○				1	
現代社会論II	2後	1	○			1		
芸術と心理	1前・後	2	○			1		兼2
表象文化論I	2前・後	1	○					兼1
表象文化論II	2前・後	1	○					兼1
日本文化論I	1後	1	○			1		
日本文化論II	1後	1	○			1		
言語文化論I	2前	1	○			1	1	
言語文化論II	2前	1	○			1	1	
日本国憲法	1前・後	2	○				1	兼1
人権教育	1前・後	2	○			1		兼2
現代アート入門I	1前・後	1	○				1	
現代アート入門II	1前・後	1	○				1	
農演習I	1前・後	2		○		1		
農演習II	2前・後	2		○		1		
芸術特別演習I	2休	2		○				兼1
芸術特別演習II	2後	2		○			1	
芸術特別演習III	2前・後	2		○				兼1
芸術特別演習IV	2前・後	2		○				兼1
芸術特別演習V	2前・後	2		○				兼1
色彩論I	2休	1	○					兼2
色彩論II	2休	1	○					兼2
写真論I	1前	1	○				1	
写真論II	1前	1	○				1	兼1
哲学I	2後	1	○					兼1
哲学II	2後	1	○					兼1
情報学I	2後	1	○					兼2
情報学II	2後	1	○					兼2
自然と芸術	1後	2	○					兼2
数学基礎II	1後	2	○					兼1
数学基礎III	2前	2	○					兼1
日本語論述基礎I	2前・後	1	○					兼1
日本語論述基礎II	2前・後	1	○					兼1
日本語表現基礎I	2前・後	1	○			1		
日本語表現基礎II	2前・後	1	○			1		
国語基礎I	2前・後	1	○			1		
国語基礎II	2前・後	1	○			1		
法学I	1前・後	1	○					兼1
法学II	1前・後	1	○					兼1
キャリア研究実践	2後	2	○					兼4
就職対策特講	3前	1	○				1	兼3
学際領域演習I	2前	2		○				兼1
学際領域演習II	2後	2		○				兼1
キャリア英語基礎	1前・後	2	○			1		兼2
キャリア英語応用	2前・後	2	○			1		
数学基礎I	1前	2	○					兼1
ウルトラトライアル	1・2前・後	2		○			1	兼1
韓国の文化と言語	2前・後	2	○					兼1
イタリアの文化と言語	2後	2	○			1		
プロジェクト探究I	2前	2	○					兼1
プロジェクト探究II	2後	2	○					兼1
プロジェクト探究III	2前	2	○				1	
プロジェクト探究IV	2後	2	○				1	
プロジェクト探究V	2前	2	○			1		
プロジェクト探究VI	2前	2	○			1		
プロジェクト探究VII	2前	2	○			1		
プロジェクト探究VIII	2休	2	○			1	1	兼1
キャリア研究基礎	1後	1	○				1	
伝統文化特講	1前	1	○				1	
社会科学入門	1前	1	○				1	
知覚心理学	1前	1	○					兼1
芸術数学入門	1後	1	○			1		
自然科学入門	1前・後	1	○			1		兼1
人文学入門	1前	1	○			2		兼4
デザイン入門	1前	1	○				1	兼4
京都の美術入門	1後	1	○			1		
西洋の美術入門	1前	1	○			1		

- 設置等の趣旨(資料) - 44 -

	文化財建造物論	2後		2	○									兼1		
	装こう文化財論	2後		2	○									兼1		
	小計(24科目)	—	0	54	—			0	0	0	0	0	0	兼51	—	
自由選択科目	プロジェクト演習II	1前・後		2		○								兼11		
	プロジェクト演習III	1前・後		2		○								兼11		
	プロジェクト演習IV	1前・後		2		○								兼11		
	プロジェクト演習V	1前・後		2		○								兼11		
	プロジェクト演習VI	1前・後		2		○								兼11		
	プロジェクト演習VII	1前・後		2		○								兼11		
	プロジェクト演習VIII	1前・後		2		○								兼11		
	特殊演習I	1認定科目		2		○										
	特殊演習II	1認定科目		2		○										
	特殊演習III	1認定科目		2		○										
	特殊演習IV	1認定科目		2		○										
	特殊講義I	1認定科目		2	○											
	特殊講義II	1認定科目		2	○											
	特殊講義III	1認定科目		2	○											
	特殊講義IV	1認定科目		2	○											
	特殊講義V	1認定科目		2	○											
	特殊講義VI	1認定科目		2	○											
	特殊講義VII	1認定科目		1	○											
	特殊講義VIII	1認定科目		1	○											
	企業実習I	1認定科目		2			○									
	企業実習II	1認定科目		2			○									
	企業実習III	1認定科目		2			○									
	企業実習IV	1認定科目		2			○									
	国内現地研修I	1認定科目		2			○									
	国内現地研修II	1認定科目		2			○									
	国内現地研修III	1認定科目		2			○									
	国内現地研修IV	1認定科目		2			○									
	海外現地研修I	1認定科目		2			○									
	海外現地研修II	1認定科目		2			○									
	海外現地研修III	1認定科目		2			○									
	海外現地研修IV	1認定科目		2			○									
	海外現地研修V	1認定科目		4			○									
	海外現地研修VI	1認定科目		4			○									
		小計(33科目)	—	0	68	—			0	0	0	0	0	0	兼11	—
資格課程科目	学芸員科目															
	博物館概論	2前・後		2	○									兼2		
	博物館資料論	2前・後		2	○									兼2		
	博物館経営論	3前・後		2	○					1						
	博物館情報・メディア論	2・3前・後		2	○									兼1		
	博物館教育論	2・3前・後		2	○									兼1		
	生涯学習概論	2・3前・後		2	○									兼1		
	博物館実習I	3前・後		2			○				1			兼5		
	博物館実習II	4通		1			○			1	1					
	博物館資料保存論	2・3前・後		2	○									兼2		
	博物館展示論	2・3前・後		2	○									兼1		
	小計(10科目)	—	0	19	—			0	1	1	0	0	0	兼15	—	
合計(313科目)		—	22	563	0	—		14	9	4	0	0	0	兼355		
学位又は称号		学士(芸術)		学位又は学科の分野				美術関係								
卒業要件及び履修方法								授業期間等								
芸術教養科目について、創造基礎科目群のうち3単位以上を修得した上で40単位以上、学科専門科目を60単位以上修得した上で、124単位以上修得すること。						1 学年の学期区分				2学期						
(履修科目の登録の上限：22単位(学期) ※直前期のGPAが2.5以上の学生は26単位(学期))						1 学年の学期区分				2学期						
また、学科専門科目の選択科目のうち、作品研究I、映画演出制作基礎III、映画撮影照明基礎、映画録音基礎、映画美術基礎、映画演出制作基礎IV、映画演出演制基礎II、映画プロデュース基礎II、映画演技基礎I、映画演技基礎II、映画演技基礎IIIから4単位、中編映画制作I、創作・研究I、シナリオ研究Iから4単位、映画演出・プロデュースI、映画撮影照明I、映画録音I、映画美術I、映画演出・プロデュースIII、映画プロデュースI、映画演技IIIから2単位、中編映画制作II、創作・研究II、シナリオ研究IIから4単位を選択修得とする。						1 学期の授業期間				15週						

	1 時限の授業時間	80分
--	-----------	-----

(注)

- 1 学部等，研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には，授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等，研究科等若しくは高等専門学校の学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合，大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は，この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて，適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には，実技も含むこと。
- 5 「授業形態」の欄は，各授業科目について，該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし，専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち，臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を，連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 6 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し，若しくは変更する場合は，次により記入すること。
 - （1）各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には，当該専門職大学の全課程に係る科目数，「単位数」及び「専任教員等の配置」に加え，前期課程に係る科目数，「単位数」及び「専任教員等の配置」を併記すること。
 - （2）「学位又は称号」の欄には，当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え，当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - （3）「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には，当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え，前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。

教育課程等の概要																
(芸術学部舞台芸術学科)																
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態		専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教		助手		
学科専門科目	舞台芸術概論I	1前	2			○					1					
	舞台芸術史	1後	2			○					1					
	作品研究II	2前		2		○								兼1		
	作品研究I	2前		2		○					1					
	作品研究IV	2後		2		○								兼1		集中
	作品研究III	2後		2		○								兼1		
	舞台作品特講・劇作	2休		2		○								兼1		集中
	グローバル・スタディI	2前		1			○							兼1		
	グローバル・スタディII	2前		1			○							兼1		
	舞台創作基礎I	1前	2				○		2		2					共同
	舞台創作基礎II	1後	2				○		1		3					共同
	舞台基礎演習・ダンスI	1前			2		○							兼2		共同
	舞台基礎演習・ダンスII	1後			2		○							兼2		共同
	演技・演出I	1前			2		○		2					兼2		共同
	演技・演出II	1後			2		○				2					共同
	舞台デザインI	1前			2		○		1		3					共同
	舞台デザインII	1後			2		○		1		3					共同
	コラボレーション基礎	1前	2				○		1		1					共同
	演技・演出III	2前			2		○		2		2					共同
	演技・演出IV	2後			2		○		2					兼2		共同
	舞台デザインIII	2前			2		○				1			兼1		共同
	舞台デザインIV	2後			2		○				2			兼1		共同
	総合演習・演劇I	3前			2		○							兼1		共同
	総合演習・舞台監督II	3前			2		○				1					共同
	総合演習・照明II	3前			2		○				1					共同
	総合演習・舞台美術II	3前			2		○				1					共同
	総合演習・音響II	3前			2		○		1							共同
	総合演習・演劇II	3後			3		○							兼1		共同
	総合演習・デザインII	3後			3		○		1		4			兼4		共同
	総合演習・照明I	2前			2		○				1					共同
	総合演習・ダンスI	2前			2		○							兼2		共同
	総合演習・ダンスII	2後			2		○				1			兼2		共同
	総合演習・演技I	2前			2		○							兼2		共同
	総合演習・舞台監督I	2前			2		○				1					共同
	総合演習・演技II	2後			2		○							兼2		共同
	総合演習・デザインI	2後			2		○		1		1			兼1		共同
	演技・演出VI	3後			2		○		1		1			兼1		共同
	舞台デザインVI	3後			2		○		1		1			兼2		共同
	総合演習・舞台美術I	2前			2		○				1					共同
	舞台デザイン特講・衣装	2前			2		○							兼1		
	舞台表現演習・殺陣	2前			2		○				1					共同
	演技・演出V	3前			2		○		1					兼1		共同
	舞台デザインV	3前			2		○				1			兼2		共同
	総合演習・音響I	2前			2		○		1							共同
	舞台デザイン特講・映像	2休			2		○							兼1		共同・集中
	舞台基礎演習・伝統芸能I	1前			1		○							兼1		
舞台基礎演習・伝統芸能II	1後			1		○							兼1			
舞台基礎演習・ボーカルI	1前			1		○							兼1			
舞台基礎演習・ボーカルII	1後			1		○							兼1			
舞台表現演習・ボーカルI	2前			2		○							兼1		共同	
舞台表現演習・ボーカルII	2後			2		○				1					共同	
総合演習・ミュージカルI	3前			3		○				1			兼4		共同	
総合演習・ミュージカルII	3後			3		○				1			兼4		共同	
舞台応用演習・声優I	3前			2		○							兼1		共同	
舞台応用演習・声優II	3後			2		○							兼1		共同	
プランニング基礎	2前			2		○		1		1					共同	
インディビジュアル・スタディI	3前			2		○				1					共同	
インディビジュアル・スタディII	3後			2		○				1					共同	
社会実装I	3前			2		○		1							共同・集中	
社会実装II	3後			2		○		1							共同・集中	
卒業研究・制作	4後		4			○		2	1	7			兼1		共同・集中	

	卒業研究・制作プランニング	4前	4		○		2		7		兼1	共同・集中		
	学科特殊演習Ⅰ	1認定科目		2		○								
	学科特殊演習Ⅱ	1認定科目		2		○								
	学科特殊演習Ⅲ	1認定科目		2		○								
	学科特殊演習Ⅳ	1認定科目		2		○								
	キャリアインターンシップⅠ	2認定科目		1		○								
	キャリアインターンシップⅡ	2認定科目		1		○								
	キャリアインターンシップⅢ	2認定科目		2		○								
	小計(69科目)	—	18	120	—			2	1	7	0	0	兼28	—
芸術教養科目 (創造基礎科目群)	クリエイティブワークショップⅠ	1前		3			○			1			兼19	オムニバス
	クリエイティブワークショップⅡ	1休		5			○			1			兼19	
	百科学	1後		2		○		1	1				兼14	
	ことばとコミュニケーションⅠ	1前		1		○			1	1			兼10	
	ことばとコミュニケーションⅡ	1前		1		○			1	1			兼10	
	デッサン特殊演習Ⅰ	1休		1			○	1					兼2	
	デッサン特殊演習Ⅱ	1休		1			○	1					兼2	
	創造的工房論	1後		2		○							兼1	
	リーディングスキル	1前・後		2		○							兼1	
	リサーチ&リテラシー入門	1後		1		○			1	1			兼2	
	情報リテラシー論	1前・後		1		○				1				
	デッサン演習基礎	1前・後		1			○						兼9	
	デッサン演習入門	1前・後		1			○						兼7	
	小計(13科目)	—	0	22	—			2	3	2	0	0	兼96	—
芸術教養科目 (芸術教養科目群)	英会話Ⅰ	1前・後		2		○			1	1			兼6	
	英会話Ⅱ	1前・後		2		○			1	1				
	英会話Ⅲ	1前・後		2		○				1				
	Academic English	1前・後		2		○			1					
	Academic English Ⅱ	1前・後		2		○			1					
	フランスの文化と言語	2前・後		2		○							兼1	
	中国の文化と言語	2前・後		2		○							兼1	
	ドイツの文化と言語	2後		2		○							兼1	
	日本の文化と言語Ⅰ	1前		2		○							兼1	
	日本の文化と言語Ⅱ	1後		2		○							兼1	
	日本の文化と言語Ⅲ	2前		2		○							兼1	
	日本の文化と言語Ⅳ	2後		2		○							兼1	
	心と身体 の健康Ⅰ	1前・後		1		○							兼1	
	心と身体 の健康Ⅱ	1前・後		1		○				1				
	体育実技Ⅰ	1前・後		2			○			1			兼2	
	体育実技Ⅱ	1前・後		1			○			1				
	体育実技Ⅲ	1後		1			○			1				
	宗教学Ⅰ	1前		1		○							兼1	
	宗教学Ⅱ	1前		1		○							兼1	
	文学Ⅰ	1後		1		○			1					
	文学Ⅱ	1後		1		○			1					
	芸術史Ⅰ	1前・後		2		○			1					
	芸術史Ⅱ	1前・後		2		○			2	1				
	芸術史Ⅲ	1前		2		○					1			
	芸術史Ⅳ	1後		2		○					1			
	デザイン論Ⅰ	2前・後		2		○							兼1	
	美術論	1前・後		2		○			1	1	7			
	美術史	1前・後		2		○							兼2	
	文化史	2休		2		○							兼1	
	京都学Ⅰ	1後		2		○				1				
	京都学Ⅱ	1後		2		○							兼1	
	日本芸能史Ⅰ	1前		2		○			1					
	日本芸能史Ⅱ	1後		2		○			1					
	学際領域特講Ⅰ	2前		2		○							兼1	
	学際領域特講Ⅱ	2後		2		○							兼1	
	学際領域特講Ⅲ	2前・後		2		○							兼1	
	学際領域特講Ⅳ	2後		2		○			1					
	学際領域特講Ⅴ	2前		2		○							兼1	
	学際領域特講Ⅵ	2後		2		○				1			兼1	
	学際領域特講Ⅶ	2前・後		2		○							兼2	
	学際領域特講ⅧⅢ	2後		2		○			5				兼4	
	素材論Ⅰ	1前・後		1		○			1					
	素材論Ⅱ	1前・後		1		○			1					
	政治学	1前		2		○							兼1	
	経済学Ⅰ	2前・後		1		○							兼1	
	経済学Ⅱ	2前・後		1		○							兼1	
	社会学基礎Ⅰ	1前・後		1		○				1			兼2	

社会学基礎II	1前・後	1	○			1		兼2
社会学II	2後	2	○			1		
民俗学	2前・後	2	○					兼2
現代社会論I	2前	1	○				1	
現代社会論II	2後	1	○			1		
芸術と心理	1前・後	2	○			1		兼2
表象文化論I	2前・後	1	○					兼1
表象文化論II	2前・後	1	○					兼1
日本文化論I	1後	1	○			1		
日本文化論II	1後	1	○			1		
言語文化論I	2前	1	○			1	1	
言語文化論II	2前	1	○			1	1	
日本国憲法	1前・後	2	○				1	兼1
人権教育	1前・後	2	○			1		兼2
現代アート入門I	1前・後	1	○				1	
現代アート入門II	1前・後	1	○				1	
農演習I	1前・後	2		○		1		
農演習II	2前・後	2		○		1		
芸術特別演習I	2休	2		○				兼1
芸術特別演習II	2後	2		○			1	
芸術特別演習III	2前・後	2		○				兼1
芸術特別演習IV	2前・後	2		○				兼1
芸術特別演習V	2前・後	2		○				兼1
色彩論I	2休	1	○					兼2
色彩論II	2休	1	○					兼2
写真論I	1前	1	○			1		
写真論II	1前	1	○			1		兼1
哲学I	2後	1	○					兼1
哲学II	2後	1	○					兼1
情報学I	2後	1	○					兼2
情報学II	2後	1	○					兼2
自然と芸術	1後	2	○					兼2
数学基礎II	1後	2	○					兼1
数学基礎III	2前	2	○					兼1
日本語論述基礎I	2前・後	1	○					兼1
日本語論述基礎II	2前・後	1	○					兼1
日本語表現基礎I	2前・後	1	○			1		
日本語表現基礎II	2前・後	1	○			1		
国語基礎I	2前・後	1	○			1		
国語基礎II	2前・後	1	○			1		
法学I	1前・後	1	○					兼1
法学II	1前・後	1	○					兼1
キャリア研究実践	2後	2	○					兼4
就職対策特講	3前	1	○			1		兼3
学際領域演習I	2前	2		○				兼1
学際領域演習II	2後	2		○				兼1
キャリア英語基礎	1前・後	2	○			1		兼2
キャリア英語応用	2前・後	2	○			1		
数学基礎I	1前	2	○					兼1
ウルトラトライアル	1・2前・後	2		○		1		兼1
韓国の文化と言語	2前・後	2	○					兼1
イタリアの文化と言語	2後	2	○			1		
プロジェクト探究I	2前	2	○					兼1
プロジェクト探究II	2後	2	○					兼1
プロジェクト探究III	2前	2	○			1		
プロジェクト探究IV	2後	2	○			1		
プロジェクト探究V	2前	2	○			1		
プロジェクト探究VI	2前	2	○			1		
プロジェクト探究VII	2前	2	○			1		
プロジェクト探究VIII	2休	2	○			1	1	兼1
キャリア研究基礎	1後	1	○				1	
伝統文化特講	1前	1	○				1	
社会科学入門	1前	1	○				1	
知覚心理学	1前	1	○					兼1
芸術数学入門	1後	1	○			1		
自然科学入門	1前・後	1	○			1		兼1
人文学入門	1前	1	○			2		兼4
デザイン入門	1前	1	○				1	兼4
京都の美術入門	1後	1	○			1		
西洋の美術入門	1前	1	○			1		

	異文化コミュニケーションI	1前	2	○				1				
	異文化コミュニケーションII	1前・後	2	○			1	1	7		兼1	
	京都学特講	1後	1	○				1			兼1	
	知財特講	1後	2	○				1			兼1	
	英語基礎	1前・後	2	○			1				兼1	
	伝統文化論	2後	1	○			1					
	経営学	2前	1	○				1			兼1	
	美術解剖学	2後	1	○							兼1	
	生命論I	2前	1	○			1					
	技術史・技術論I	2前	1	○			1					
	サイエンスアート基礎	2後	1	○			1					
	データサイエンス入門	2後	1	○				1				
	メディアアート論	2後	1	○					1			
	心理学I	2後	1	○			1					
	先端科学芸術論	2後	1	○			1					
	中東の文化と言語	2前	2	○							兼1	
	現代ヘルスケア論	2前・後	1	○				1				
	写真論特講	2休	1	○				1				
	地域文化論I	2前	1	○				1			兼1	
	地政学	3後	1	○					1			
	芸術史講義（日本）I	1前・後	2	○							兼1	
	芸術史講義（日本）II	1休	2	○							兼1	
	芸術史講義（日本）III	1前・後	2	○							兼1	
	芸術史講義（日本）IV	1休	2	○							兼1	
	芸術史講義（アジア）I	1前・後	2	○							兼1	
	芸術史講義（アジア）II	1休	2	○							兼1	
	芸術史講義（アジア）III	1前・後	2	○							兼1	
	芸術史講義（アジア）IV	1休	2	○							兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）I	1前・後	2	○							兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）II	1休	2	○							兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）III	1前・後	2	○							兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）IV	1休	2	○							兼1	
	芸術史講義（近現代）I	1前・後	2	○							兼1	
	芸術史講義（近現代）II	1休	2	○							兼1	
	芸術史講義（近現代）III	1前・後	2	○							兼1	
	芸術史講義（近現代）IV	1休	2	○							兼1	
	伝統文化演習IX（和太鼓）	1前・後	1		○						兼2	
	伝統文化演習I	1前	1		○		1				兼1	
	伝統文化演習II	1前・後	1		○		1				兼3	
	伝統文化演習III	1前・後	1		○		1				兼3	
	伝統文化演習IV	1後	1		○		1				兼2	
	伝統文化演習V	1前・後	1		○		1				兼3	
	伝統文化演習VI	1前・後	1		○						兼1	
	伝統文化演習VII	1前・後	1		○						兼3	
	伝統文化演習VIII	1前・後	1		○						兼1	
	伝統文化演習X	1前	2		○						兼3	
	伝統文化演習XI	1後	2		○						兼3	
	小計（164科目）	—	0	253	—		9	5	1	0	0	兼149
芸術 教養 科目 （他 学 科 開 放 科 目）	美術工芸史I	2前	2	○							兼3	メディア
	美術工芸史II	2前	2	○							兼1	メディア
	美術工芸史III	2後	2	○							兼1	メディア
	美術工芸史IV	2前	2	○							兼2	メディア
	アイデアソンIII	2前	4	○							兼1	
	リテラシー	2前	2	○							兼1	
	情報デザイン論V	2前	2	○							兼3	メディア
	サステイナブルデザイン論	2前	2	○							兼1	メディア
	空間演出デザイン概論I	2前	2	○							兼1	
	環境デザイン概論	2前	2	○							兼15	オムニバス
	文芸表現入門I	2前	2	○							兼3	
	文芸表現入門II	2前	2	○							兼3	
	文芸概論	2後	2	○							兼1	
	アートプロデュース入門I	2前	4	○							兼3	共同
	アートプロデュース入門II	2後	4	○							兼3	共同
	こども家庭福祉	2後	2	○							兼1	
	初等教育原理	2前	2	○							兼1	
	考古学I	2前	2	○							兼1	メディア
	文化財建造物論	2後	2	○							兼1	
	装こう文化財論	2後	2	○							兼1	
	小計（20科目）	—	0	46	—		0	0	0	0	0	兼47
自 立	プロジェクト演習II	1前・後	2		○							兼11

習・音響I、総合演習・照明I、総合演習・デザインI、総合演習・舞台美術Iから4単位、舞台デザインIII、舞台デザインIVから2単位、インディビジュアル・スタディI、インディビジュアル・スタディII、社会実装I、社会実装II、総合演習・舞台監督II、総合演習・音響II、総合演習・照明II、総合演習・デザインII、総合演習・舞台美術IIから4単位、舞台デザインV、舞台デザインVIから2単位を選択必修とする。	1 時限の授業時間	80分
---	-----------	-----

(注)

- 1 学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 5 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 6 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「専任教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「専任教員等の配置」を併記すること。
 - (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。

教 育 課 程 等 の 概 要 (芸術学部文芸表現学科)																
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手			
学 科 専 門 科 目	百讀I	1前	2			○			1							
	百讀II	1前	2			○					1				兼1	
	百讀VII	1後		2		○						1				
	百讀VIII	1後		2		○						1				
	百讀IX	1後		2		○			1		1				兼1	
	百讀X	2前		2		○			1							
	百讀XI	2前		2		○					1				兼1	
	百讀XII	2前		2		○										
	美術論I	2後		2		○				1					兼1	集中
	音楽と文芸III	2後		1		○										集中
	音楽と文芸IV	2後		1		○						1				
	文芸表現入門I	1前	2			○						3				
	文芸表現入門II	1前	2			○						3				
	文芸表現ベーシックI	1後	2			○						2			兼2	メディア
	プロフェッショナル特講I	1前	2			○						2			兼12	
	プロフェッショナル特講II	1後	2			○			2	1	2				兼9	
	文芸表現ベーシックII	2前	2			○					3				兼1	メディア
	創作メソッドI	1後		2		○									兼1	
	創作メソッドII	2前		2		○			1						兼1	
	文芸表現論VII	2後		2		○									兼1	
	出版編集論II	2後		2		○									兼1	
	文芸表現論VI	3前		2		○						1				
	文芸表現論VIII	3前		2		○			1							
	文芸表現論XI	2後		1		○									兼1	集中
	文芸表現論XII	2後		1		○									兼1	集中
	ライターズ・セミナーI	2休		2		○									兼1	集中
	ライターズ・セミナーII	2前		2		○									兼1	
	文芸表現論II	3後		2		○									兼1	
	映画と文芸	2後		2		○						1			兼1	集中
	編集メソッドI	1後		2		○						1				
	出版編集論VI	2後		2		○			1						兼1	集中
	編集メソッドII	2前		2		○						1				
	出版編集論VII	3前		2		○									兼1	
	ビジュアルメディア論IV	3前		2		○			1							
	ビジュアルメディア論V	3前		2		○									兼1	集中
	メディア基礎演習	1前		1			○								兼1	
	メディア演習I	2前		2			○								兼1	
	メディア演習III	2後		2			○								兼1	
	メディア演習IV	3前		2			○								兼1	共同
	文芸表現ワークショップI	1前	2				○					2			兼1	メディア・共同
創作ワークショップIII	1後		2			○					1				共同	
創作ワークショップV	1後		2			○								兼2	共同	
創作ワークショップIV	1後		2			○		1							共同	
創作ワークショップVI	2前		2			○								兼1	共同	
創作ワークショップVII	2前		2			○				1				兼1	共同	
編集ワークショップII	1後		2			○								兼1	共同	
文芸と社会IV	3前		2			○					1			兼1	共同	
文芸と社会I	2後		2			○					1			兼1	共同	
文芸と社会II	2後		2			○					1				共同	
文芸と社会V	3前		2			○					1				共同	
創作ワークショップVIII	2前		2			○					1			兼1	共同・集中	
創作ワークショップIX	2前		2			○								兼1	共同・集中	
文芸総合演習I	2後	2				○		1			4				共同	
文芸総合演習II	3前	2				○		1			4			兼2	共同	
文芸総合演習III	3後	2				○		1			4			兼2		
文芸総合演習IV	4前	2				○		1			4			兼2		
文芸表現応用I	2後	2				○		1			4			兼1		
文芸表現応用II	3前	2				○		1			4			兼1		
卒業研究・制作	4後	4					○	1			4			兼1	共同	
文芸と社会III	2後		2				○				1			兼1	共同	
文芸と社会VI	3前		2				○				1			兼1	共同	

	文芸概論	1後	2		○			1								
	学科特殊演習I	1認定科目	2			○										
	学科特殊演習II	1認定科目	2			○										
	学科特殊演習III	1認定科目	2			○										
	学科特殊演習IV	1認定科目	2			○										
	キャリアインターンシップI	2認定科目	1			○										
	キャリアインターンシップII	2認定科目	1			○										
	キャリアインターンシップIII	2認定科目	2			○										
	小計(69科目)	—	36	97		—		2	0	4	0	0	兼32		—	
芸術教養科目 (創造基礎科目群)	クリエイティブワークショップI	1前		3			○						兼19	オムニバス		
	クリエイティブワークショップII	1休		5			○						兼19			
	百科学	1後		2		○		1	1				兼14			
	ことばとコミュニケーションI	1前		1		○			1	1			兼10			
	ことばとコミュニケーションII	1前		1		○			1	1			兼10			
	デッサン特殊演習I	1休		1			○	1					兼2			
	デッサン特殊演習II	1休		1			○	1					兼2			
	創造的工房論	1後		2		○							兼1			
	リーディングスキル	1前・後		2		○							兼1			
	リサーチ&リテラシー入門	1後		1		○			1	1			兼2			
	情報リテラシー論	1前・後		1		○				1						
	デッサン演習基礎	1前・後		1			○						兼9			
	デッサン演習入門	1前・後		1			○						兼7			
	小計(13科目)	—	0	22		—		2	3	2	0	0	兼96		—	
芸術教養科目 (芸術教養科目群)	英会話I	1前・後		2		○		1	1				兼6			
	英会話II	1前・後		2		○		1	1							
	英会話III	1前・後		2		○			1							
	Academic English	1前・後		2		○		1								
	Academic English II	1前・後		2		○		1								
	フランスの文化と言語	2前・後		2		○							兼1			
	中国の文化と言語	2前・後		2		○							兼1			
	ドイツの文化と言語	2後		2		○							兼1			
	日本の文化と言語I	1前		2		○							兼1			
	日本の文化と言語II	1後		2		○							兼1			
	日本の文化と言語III	2前		2		○							兼1			
	日本の文化と言語IV	2後		2		○							兼1			
	心と身体の健康I	1前・後		1		○							兼1			
	心と身体の健康II	1前・後		1		○			1							
	体育実技I	1前・後		2					1				兼2			
	体育実技II	1前・後		1			○		1							
	体育実技III	1後		1			○		1							
	宗教学I	1前		1		○							兼1			
	宗教学II	1前		1		○							兼1			
	文学I	1後		1		○		1								
	文学II	1後		1		○		1								
	芸術史I	1前・後		2		○		1								
	芸術史II	1前・後		2		○		2	1							
	芸術史III	1前		2		○				1						
	芸術史IV	1後		2		○				1						
	デザイン論I	2前・後		2		○							兼1			
	美術論	1前・後		2		○		1	1	7						
	美術史	1前・後		2		○							兼2			
	文化史	2休		2		○							兼1			
	京都学I	1後		2		○			1							
	京都学II	1後		2		○							兼1			
	日本芸能史I	1前		2		○		1								
	日本芸能史II	1後		2		○		1								
	学際領域特講I	2前		2		○							兼1			
	学際領域特講II	2後		2		○							兼1			
	学際領域特講III	2前・後		2		○							兼1			
	学際領域特講IV	2後		2		○		1								
	学際領域特講V	2前		2		○							兼1			
	学際領域特講VI	2後		2		○			1				兼1			
	学際領域特講VII	2前・後		2		○							兼2			
	学際領域特講VIII	2後		2		○		5					兼4			
	素材論I	1前・後		1		○		1								
	素材論II	1前・後		1		○		1								
	政治学	1前		2		○							兼1			
	経済学I	2前・後		1		○							兼1			
	経済学II	2前・後		1		○							兼1			
	社会学基礎I	1前・後		1		○			1				兼2			

社会学基礎II	1前・後	1	○				1	1		兼2
社会学II	2後	2	○				1			
民俗学	2前・後	2	○							兼2
現代社会論I	2前	1	○					1		
現代社会論II	2後	1	○				1			
芸術と心理	1前・後	2	○				1			兼2
表象文化論I	2前・後	1	○							兼1
表象文化論II	2前・後	1	○							兼1
日本文化論I	1後	1	○				1			
日本文化論II	1後	1	○				1			
言語文化論I	2前	1	○				1	1		
言語文化論II	2前	1	○				1	1		
日本国憲法	1前・後	2	○					1		兼1
人権教育	1前・後	2	○				1			兼2
現代アート入門I	1前・後	1	○						1	
現代アート入門II	1前・後	1	○						1	
農演習I	1前・後	2			○		1			
農演習II	2前・後	2			○		1			
芸術特別演習I	2休	2			○					兼1
芸術特別演習II	2後	2			○			1		
芸術特別演習III	2前・後	2			○					兼1
芸術特別演習IV	2前・後	2			○					兼1
芸術特別演習V	2前・後	2			○					兼1
色彩論I	2休	1	○							兼2
色彩論II	2休	1	○							兼2
写真論I	1前	1	○					1		
写真論II	1前	1	○					1		兼1
哲学I	2後	1	○							兼1
哲学II	2後	1	○							兼1
情報学I	2後	1	○							兼2
情報学II	2後	1	○							兼2
自然と芸術	1後	2	○							兼2
数学基礎II	1後	2	○							兼1
数学基礎III	2前	2	○							兼1
日本語論述基礎I	2前・後	1	○							兼1
日本語論述基礎II	2前・後	1	○							兼1
日本語表現基礎I	2前・後	1	○				1			
日本語表現基礎II	2前・後	1	○				1			
国語基礎I	2前・後	1	○				1			
国語基礎II	2前・後	1	○				1			
法学I	1前・後	1	○							兼1
法学II	1前・後	1	○							兼1
キャリア研究実践	2後	2	○							兼4
就職対策特講	3前	1	○					1		兼3
学際領域演習I	2前	2			○					兼1
学際領域演習II	2後	2			○					兼1
キャリア英語基礎	1前・後	2	○				1			兼2
キャリア英語応用	2前・後	2	○				1			
数学基礎I	1前	2	○							兼1
ウルトラトリアル	1・2前・後	2			○			1		兼1
韓国の文化と言語	2前・後	2	○							兼1
イタリアの文化と言語	2後	2	○				1			
プロジェクト探究I	2前	2	○							兼1
プロジェクト探究II	2後	2	○							兼1
プロジェクト探究III	2前	2	○					1		
プロジェクト探究IV	2後	2	○					1		
プロジェクト探究V	2前	2	○				1			
プロジェクト探究VI	2前	2	○				1			
プロジェクト探究VII	2前	2	○				1			
プロジェクト探究VIII	2休	2	○				1	1		兼1
キャリア研究基礎	1後	1	○					1		
伝統文化特講	1前	1	○						1	
社会科学入門	1前	1	○					1		
知覚心理学	1前	1	○							兼1
芸術数学入門	1後	1	○				1			
自然科学入門	1前・後	1	○				1			兼1
人文学入門	1前	1	○				2			兼4
デザイン入門	1前	1	○					1		兼4
京都の美術入門	1後	1	○				1			
西洋の美術入門	1前	1	○				1			

[illegible]

選 択 科 目	プロジェクト演習Ⅳ	1前・後	2			○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
------------------	-----------	------	---	--	--	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

（注）

- 1 学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

- 5 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 6 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
- (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「専任教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「専任教員等の配置」を併記すること。
 - (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。

教 育 課 程 等 の 概 要 (芸術学部アートプロデュース学科)															
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手		
学 科 専 門 科 目	アートプロデュース入門I	1前	4			○			1	2					共同
	アートプロデュース入門II	1後	4			○			1	2					共同
	美術史I	1前	2			○				1					
	美術史II	2後		2		○					1				
	美術史III	1後	2			○			1						メディア
	美術史IV	2前		2		○			1						メディア
	芸術学II	2後		2		○				1					
	芸術学III	2前		2		○								兼1	
	芸術学IV	2後		2		○								兼1	
	芸術学I	3前		2		○								兼1	
	芸術学V	3後		2		○								兼1	
	アートプロデュース基礎演習I	1前	2				○				1			兼1	共同
	現代社会とアートV	2前		2			○								
	現代社会とアートII	2後	2				○			1	1				共同
	現代社会とアートVI	3前		2			○				1				
	現代社会とアートIII	3前	2				○			1	1				共同
	芸術学VI	2前		2			○							兼1	
	現代社会とアートI	2前	2				○				1				
	現代社会とアートIV	2後		2			○			1					
	アートプロデュース基礎演習II	1後	2					○				1		兼1	共同
	リサーチ・プロジェクト演習I	2前		2				○		1				兼1	共同
	リサーチ・プロジェクト演習II	2後		2				○		1				兼1	共同
	アート・プロジェクト演習I	2前		2				○			2	1			共同
	アート・プロジェクト演習II	2後		2				○			2	1			共同
	対話型鑑賞I	2前		2				○			1				共同
	対話型鑑賞II	2後		2				○			1				共同
	アート・マネジメント演習I	3前	2					○			1	1			共同
	アート・マネジメント演習II	3後	2					○			1	1			共同
	フィールドスタディI	2前			2			○		1				兼1	共同
	フィールドスタディII	2後			2			○			1			兼1	共同
	表現演習I	1前	2					○			1				共同
	表現演習II	1後	2					○			1				共同
	アートプロデュース総合演習I	2前	1					○			1				
	アートプロデュース総合演習II	2後	1					○			1				
	アートプロデュース総合演習III	3前	2					○		1	3	1			共同
	アートプロデュース総合演習IV	3後	2					○		1	3	1			共同
アートプロデュース総合演習V	4前	2					○		1	2	1				
アートプロデュース総合演習VI	4後	2					○		1	2	1				
卒業研究・制作	4後	4					○		1	2	1			共同	
現代社会とアートVII	3前			2		○				1					
コンピュータ演習I	1前			2			○						兼1	メディア・共同	
コンピュータ演習II	2前			2			○						兼1	共同	
学科特殊演習I	1認定科目			2			○								
学科特殊演習II	1認定科目			2			○								
学科特殊演習III	1認定科目			2			○								
学科特殊演習IV	1認定科目			2			○								
絵画基礎演習	2前後			2			○						兼1		
彫刻基礎演習	2前後			2			○						兼1		
デザイン基礎演習	2前後			2			○						兼1		
キャリアインターンシップI	2認定科目			1			○								
キャリアインターンシップII	2認定科目			1			○								
キャリアインターンシップIII	2認定科目			2			○								
	小計(52科目)	—	44	62			—		2	3	1	0	0	兼11	—
芸 術 教 養 科 目 (創 造 基	クリエイティブワークショップI	1前		3				○			1			兼19	オムニバス
	クリエイティブワークショップII	1休		5				○			1			兼19	
	百科学	1後		2		○			1	1				兼14	
	ことばとコミュニケーションI	1前		1		○				1	1			兼10	
	ことばとコミュニケーションII	1前		1		○				1	1			兼10	
	デッサン特殊演習I	1休		1				○	1					兼2	
	デッサン特殊演習II	1休		1				○	1					兼2	
	創造的工房論	1後		2		○								兼1	

理 科 目 群	リーディングスキル	1前・後		2		○									兼1	
	リサーチ&リテラシー入門	1後		1		○				1		1			兼2	
	情報リテラシー論	1前・後		1		○						1				
	デッサン演習基礎	1前・後		1				○							兼9	
	デッサン演習入門	1前・後		1				○							兼7	
	小計 (13科目)	—	0	22		—				2	3	2	0	0	兼96	—
芸 術 教 養 科 目 (芸 術 教 養 科 目 群)	英会話I	1前・後		2		○				1	1				兼6	
	英会話II	1前・後		2		○				1	1					
	英会話III	1前・後		2		○					1					
	Academic English	1前・後		2		○				1						
	Academic English II	1前・後		2		○				1						
	フランスの文化と言語	2前・後		2		○									兼1	
	中国の文化と言語	2前・後		2		○									兼1	
	ドイツの文化と言語	2後		2		○									兼1	
	日本の文化と言語I	1前		2		○									兼1	
	日本の文化と言語II	1後		2		○									兼1	
	日本の文化と言語III	2前		2		○									兼1	
	日本の文化と言語IV	2後		2		○									兼1	
	心と身体の健康I	1前・後		1		○									兼1	
	心と身体の健康II	1前・後		1		○										
	体育実技I	1前・後		2				○			1				兼2	
	体育実技II	1前・後		1				○			1					
	体育実技III	1後		1				○			1					
	宗教学I	1前		1		○									兼1	
	宗教学II	1前		1		○									兼1	
	文学I	1後		1		○				1						
	文学II	1後		1		○				1						
	芸術史I	1前・後		2		○				1						
	芸術史II	1前・後		2		○				2	1					
	芸術史III	1前		2		○						1				
	芸術史IV	1後		2		○						1				
	デザイン論I	2前・後		2		○									兼1	
	美術論	1前・後		2		○				1	1	7				
	美術史	1前・後		2		○									兼2	
	文化史	2休		2		○									兼1	
	京都学I	1後		2		○					1					
	京都学II	1後		2		○									兼1	
	日本芸能史I	1前		2		○				1						
	日本芸能史II	1後		2		○				1						
	学際領域特講I	2前		2		○									兼1	
	学際領域特講II	2後		2		○									兼1	
	学際領域特講III	2前・後		2		○									兼1	
	学際領域特講IV	2後		2		○				1						
	学際領域特講V	2前		2		○									兼1	
	学際領域特講VI	2後		2		○					1				兼1	
	学際領域特講VII	2前・後		2		○									兼2	
	学際領域特講VIII	2後		2		○				5					兼4	
	素材論I	1前・後		1		○				1						
	素材論II	1前・後		1		○				1						
	政治学	1前		2		○									兼1	
	経済学I	2前・後		1		○									兼1	
	経済学II	2前・後		1		○									兼1	
	社会学基礎I	1前・後		1		○					1				兼2	
	社会学基礎II	1前・後		1		○					1				兼2	
	社会学II	2後		2		○				1						
	民俗学	2前・後		2		○									兼2	
	現代社会論I	2前		1		○						1				
	現代社会論II	2後		1		○				1						
	芸術と心理	1前・後		2		○				1					兼2	
	表象文化論I	2前・後		1		○									兼1	
	表象文化論II	2前・後		1		○									兼1	
	日本文化論I	1後		1		○				1						
	日本文化論II	1後		1		○				1						
	言語文化論I	2前		1		○				1	1					
	言語文化論II	2前		1		○				1	1					
	日本国憲法	1前・後		2		○					1				兼1	
	人権教育	1前・後		2		○				1					兼2	
	現代アート入門I	1前・後		1		○						1				
	現代アート入門II	1前・後		1		○						1				
	農演習I	1前・後		2				○		1						

農演習II	2前・後	2			○	1			兼1
芸術特別演習I	2休	2			○				
芸術特別演習II	2後	2			○		1		
芸術特別演習III	2前・後	2			○				兼1
芸術特別演習IV	2前・後	2			○				兼1
芸術特別演習V	2前・後	2			○				兼1
色彩論I	2休	1		○					兼2
色彩論II	2休	1		○					兼2
写真論I	1前	1		○		1			
写真論II	1前	1		○		1			兼1
哲学I	2後	1		○					兼1
哲学II	2後	1		○					兼1
情報学I	2後	1		○					兼2
情報学II	2後	1		○					兼2
自然と芸術	1後	2		○					兼2
数学基礎II	1後	2		○					兼1
数学基礎III	2前	2		○					兼1
日本語論述基礎I	2前・後	1		○					兼1
日本語論述基礎II	2前・後	1		○					兼1
日本語表現基礎I	2前・後	1		○		1			
日本語表現基礎II	2前・後	1		○		1			
国語基礎I	2前・後	1		○		1			
国語基礎II	2前・後	1		○		1			
法学I	1前・後	1		○					兼1
法学II	1前・後	1		○					兼1
キャリア研究実践	2後	2		○					兼4
就職対策特講	3前	1		○			1		兼3
学際領域演習I	2前	2			○				兼1
学際領域演習II	2後	2			○				兼1
キャリア英語基礎	1前・後	2		○		1			兼2
キャリア英語応用	2前・後	2		○		1			
数学基礎I	1前	2		○					兼1
ウルトラトライアル	1・2前・後	2			○		1		兼1
韓国の文化と言語	2前・後	2		○					兼1
イタリアの文化と言語	2後	2		○		1			
プロジェクト探究I	2前	2		○					兼1
プロジェクト探究II	2後	2		○					兼1
プロジェクト探究III	2前	2		○			1		
プロジェクト探究IV	2後	2		○			1		
プロジェクト探究V	2前	2		○		1			
プロジェクト探究VI	2前	2		○		1			
プロジェクト探究VII	2前	2		○		1			
プロジェクト探究VIII	2休	2		○		1	1		兼1
キャリア研究基礎	1後	1		○			1		
伝統文化特講	1前	1		○				1	
社会科学入門	1前	1		○			1		
知覚心理学	1前	1		○					兼1
芸術数学入門	1後	1		○		1			
自然科学入門	1前・後	1		○		1			兼1
人文学入門	1前	1		○		2			兼4
デザイン入門	1前	1		○			1		兼4
京都の美術入門	1後	1		○		1			
西洋の美術入門	1前	1		○		1			
異文化コミュニケーションI	1前	2		○				1	
異文化コミュニケーションII	1前・後	2		○		1	1	7	兼1
京都学特講	1後	1		○			1		兼1
知財特講	1後	2		○			1		兼1
英語基礎	1前・後	2		○		1			兼1
伝統文化論	2後	1		○		1			
経営学	2前	1		○			1		兼1
美術解剖学	2後	1		○					兼1
生命論I	2前	1		○		1			
技術史・技術論I	2前	1		○		1			
サイエンスアート基礎	2後	1		○		1			
データサイエンス入門	2後	1		○			1		
メディアアート論	2後	1		○				1	
心理学I	2後	1		○		1			
先端科学芸術論	2後	1		○		1			
中東の文化と言語	2前	2		○					兼1
現代ヘルスケア論	2前・後	1		○			1		

	写真論特講	2休		1	○				1								
	地域文化論I	2前		1	○				1							兼1	
	地政学	3後		1	○					1							
	芸術史講義（日本）I	1前・後		2	○											兼1	
	芸術史講義（日本）II	1休		2	○											兼1	
	芸術史講義（日本）III	1前・後		2	○											兼1	
	芸術史講義（日本）IV	1休		2	○											兼1	
	芸術史講義（アジア）I	1前・後		2	○											兼1	
	芸術史講義（アジア）II	1休		2	○											兼1	
	芸術史講義（アジア）III	1前・後		2	○											兼1	
	芸術史講義（アジア）IV	1休		2	○											兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）I	1前・後		2	○											兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）II	1休		2	○											兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）III	1前・後		2	○											兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）IV	1休		2	○											兼1	
	芸術史講義（近現代）I	1前・後		2	○											兼1	
	芸術史講義（近現代）II	1休		2	○											兼1	
	芸術史講義（近現代）III	1前・後		2	○											兼1	
	芸術史講義（近現代）IV	1休		2	○											兼1	
	伝統文化演習IX（和太鼓）	1前・後		1		○										兼2	
	伝統文化演習I	1前		1		○			1							兼1	
	伝統文化演習II	1前・後		1		○			1							兼3	
	伝統文化演習III	1前・後		1		○			1							兼3	
	伝統文化演習IV	1後		1		○			1							兼2	
	伝統文化演習V	1前・後		1		○			1							兼3	
	伝統文化演習VI	1前・後		1		○										兼1	
	伝統文化演習VII	1前・後		1		○										兼3	
	伝統文化演習VIII	1前・後		1		○										兼1	
	伝統文化演習X	1前		2		○										兼3	
	伝統文化演習XI	1後		2		○										兼3	
	小計（164科目）	—	0	253	—				9	5	1	0	0		兼149	—	
芸術 教養 科目 （他 学 科 開 放 科 目）	美術工芸史I	2前		2	○										兼3	メディア	
	美術工芸史II	2前		2	○										兼1	メディア	
	美術工芸史III	2後		2	○										兼1	メディア	
	美術工芸史IV	2前		2	○										兼2	メディア	
	アイデアソンIII	2前		4	○										兼1		
	リテラシー	2前		2	○										兼1		
	情報デザイン論V	2前		2	○										兼3	メディア	
	サスティナブルデザイン論	2前		2	○										兼1	メディア	
	空間演出デザイン概論I	2前		2	○										兼1		
	環境デザイン概論	2前		2	○										兼15	オムニバス	
	舞台芸術概論I	2前		2	○										兼1		
	作品研究I	2前		2	○										兼1		
	文芸表現入門I	2前		2	○										兼3		
	文芸表現入門II	2前		2	○										兼3		
	文芸概論	2後		2	○										兼1		
	こども家庭福祉	2後		2	○										兼1		
	初等教育原理	2前		2	○										兼1		
	考古学I	2前		2	○										兼1	メディア	
	文化財建造物論	2後		2	○										兼1		
	装こう文化財論	2後		2	○										兼1		
	小計（20科目）	—	0	42	—				0	0	0	0	0		兼43	—	
自由 選 択 科 目	プロジェクト演習II	1前・後		2		○									兼11		
	プロジェクト演習III	1前・後		2		○									兼11		
	プロジェクト演習IV	1前・後		2		○									兼11		
	プロジェクト演習V	1前・後		2		○									兼11		
	プロジェクト演習VI	1前・後		2		○									兼11		
	プロジェクト演習VII	1前・後		2		○									兼11		
	プロジェクト演習VIII	1前・後		2		○									兼11		
	特殊演習I	1認定科目		2		○											
	特殊演習II	1認定科目		2		○											
	特殊演習III	1認定科目		2		○											
	特殊演習IV	1認定科目		2		○											
	特殊講義I	1認定科目		2	○												
	特殊講義II	1認定科目		2	○												
	特殊講義III	1認定科目		2	○												
	特殊講義IV	1認定科目		2	○												
	特殊講義V	1認定科目		2	○												
	特殊講義VI	1認定科目		2	○												
	特殊講義VII	1認定科目		1	○												

(注)

- 1 学部等，研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には，授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等，研究科等若しくは高等専門学校学科の学位（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合，大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は，この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて，適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には，実技も含むこと。
- 5 「授業形態」の欄は，各授業科目について，該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし，専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち，臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を，連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 6 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し，若しくは変更する場合は，次により記入すること。
 - (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には，当該専門職大学の全課程に係る科目数，「単位数」及び「専任教員等の配置」に加え，前期課程に係る科目数，「単位数」及び「専任教員等の配置」を併記すること。
 - (2) 「学位又は称号」の欄には，当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え，当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には，当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え，前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。

教 育 課 程 等 の 概 要															
(芸術学部こども芸術学科)															
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
学 科 専 門 科 目	発達心理学	1前		2		○								兼1	
	教育心理学	1後	2				○							兼1	
	社会福祉	1前		2		○					1				
	こども家庭福祉	1後		2		○					1				
	保育原理	1後	2			○					1				
	教職概論	4前	2			○			1		1				
	カリキュラム論	3後	2			○					1				
	社会的養護I	2前		2		○					1				
	こどもの保健	2前		2		○								兼1	
	初等教育原理	1前	2			○					1				
	特別支援教育概論	2後	2					○						兼1	
	保育・教職実践演習(幼稚園)	4後		2				○		1	1				
	マテリアルベースックI	1前	2					○				1		兼1	共同
	マテリアルベースックII	1前	2					○				1		兼1	共同
	マテリアルベースックIII	1後		2				○				1		兼2	共同
	マテリアルベースックIV	1後		2				○						兼1	共同
	素材造形I	2前		2				○						兼1	共同
	素材造形II	2前		2				○				1		兼2	共同
	保育内容III(環境)	1前	2					○						兼1	
	保育内容V(表現I)	2後	2					○				1			
	保育内容VI(表現II)	3前	2					○						兼1	
	素材造形III	2後		2				○		1				兼2	共同
	素材造形IV	2後		2				○				1			共同
	こども芸術演習II	3後		4				○		1	1	4			共同
	こども芸術演習III	4前		4				○		1	1	4		兼2	共同/集中
	PC技法演習I	1前		1				○						兼1	
	PC技法演習II	1後		1				○						兼1	
	乳児保育II	2後		2				○						兼1	
	社会的養護II	2後		2				○				1			
	こどもの食と栄養	2前		2				○						兼1	
	器楽Ⅰ(ピアノ)	3前		1				○						兼3	共同
	器楽Ⅱ(ピアノ)	3後		1				○						兼3	共同
	こども芸術演習I	3前		4				○		2	1	2		兼2	共同
	教育相談	3前		2			○							兼1	
	保育内容I(健康)	1後	2					○						兼1	
	保育内容II(人間関係)	2前	2					○				1			
	保育内容IV(ことば)	1後	2					○				1			
	保育内容総論	3前	2					○				1			
	幼児理解	1前	2					○				1			
	教育制度論(幼稚園)	3前	2				○							兼1	
	教育方法の理論と実践	3後	2				○					1			
	教育実習指導Ⅰ	3後		1				○						兼1	
	教育実習指導Ⅱ	4前		1				○						兼1	
	教育実習I	3後		2				○				1			週中
	教育実習II	4前		2				○				1			共同/集中
	保育実習指導(保育所I)	3前		1				○						兼1	
	保育所実習I	3休		2				○				1			集中
保育実習指導(施設Ⅰ)	2後		1				○						兼1		
施設実習I	2後		2				○				1			集中	
保育実習指導(保育所Ⅱ)	3後		1				○						兼1		
保育所実習II	3後		2				○				1			集中	
保育実習指導(施設Ⅱ)	3後		1				○						兼1		
施設実習II	3後		2				○				1			集中	
専門英語	1前		2				○						兼1		
卒業研究・制作	4後	4					○		1	1	4		兼4	共同/集中	
保育インターンシップ	2休		2				○				1	2		共同/集中	
こども家庭支援論	3前		2			○					1				
こども家庭支援の心理学	2前		2			○							兼1		
こどもの健康と安全	2後		2				○						兼1		
乳児保育I	2前		2			○							兼1		
子育て支援	4前		2				○						兼1		

	こどもと健康	1後		1		○									兼1	集中
	こどもと人間関係	2前		1		○									兼1	
	こどもと環境	1後		1		○			1							集中
	こどもと言葉	1前		1		○				1						集中
	こどもと表現Ⅰ	1前		1		○					1					集中
	こどもと表現Ⅱ	2前		1		○									兼1	
	音あそび	1後		1		○									兼1	
	歌あそび	2後		1		○									兼1	
	学科特殊演習Ⅰ	1認定科目		2		○										
	学科特殊演習Ⅱ	1認定科目		2		○										
	学科特殊演習Ⅲ	1認定科目		2		○										
	学科特殊演習Ⅳ	1認定科目		2		○										
	小計(73科目)	—	40	96		—			3	1	4	0	0		兼43	—
芸術 教養 科目 (創造 基礎 科目 群)	クリエイティブワークショップⅠ	1前		3		○					1				兼19	オムニバス
	クリエイティブワークショップⅡ	1休		5		○						1			兼19	
	百科学	1後		2		○			1	1					兼14	
	ことばとコミュニケーションⅠ	1前		1		○				1	1				兼10	
	ことばとコミュニケーションⅡ	1前		1		○				1	1				兼10	
	デッサン特殊演習Ⅰ	1休		1		○			1						兼2	
	デッサン特殊演習Ⅱ	1休		1		○			1						兼2	
	創造的工房論	1後		2		○									兼1	
	リーディングスキル	1前・後		2		○									兼1	
	リサーチ&リテラシー入門	1後		1		○				1	1				兼2	
	情報リテラシー論	1前・後		1		○					1					
	デッサン演習基礎	1前・後		1		○									兼9	
	デッサン演習入門	1前・後		1		○									兼7	
	小計(13科目)	—	0	22		—			2	3	2	0	0		兼96	—
芸術 教養 科目 (芸術 教養 科目 群)	英会話Ⅰ	1前・後		2		○			1	1					兼6	
	英会話Ⅱ	1前・後		2		○			1	1						
	英会話Ⅲ	1前・後		2		○				1						
	Academic English	1前・後		2		○			1							
	Academic English Ⅱ	1前・後		2		○			1							
	フランスの文化と言語	2前・後		2		○									兼1	
	中国の文化と言語	2前・後		2		○									兼1	
	ドイツの文化と言語	2後		2		○									兼1	
	日本の文化と言語Ⅰ	1前		2		○									兼1	
	日本の文化と言語Ⅱ	1後		2		○									兼1	
	日本の文化と言語Ⅲ	2前		2		○									兼1	
	日本の文化と言語Ⅳ	2後		2		○									兼1	
	心と身体の健康Ⅰ	1前・後		1		○									兼1	
	心と身体の健康Ⅱ	1前・後		1		○				1						
	体育実技Ⅰ	1前・後		2			○			1					兼2	
	体育実技Ⅱ	1前・後		1			○			1						
	体育実技Ⅲ	1後		1			○			1						
	宗教学Ⅰ	1前		1		○									兼1	
	宗教学Ⅱ	1前		1		○									兼1	
	文学Ⅰ	1後		1		○			1							
	文学Ⅱ	1後		1		○			1							
	芸術史Ⅰ	1前・後		2		○			1							
	芸術史Ⅱ	1前・後		2		○			2	1						
	芸術史Ⅲ	1前		2		○					1					
	芸術史Ⅳ	1後		2		○					1					
	デザイン論Ⅰ	2前・後		2		○									兼1	
	美術論	1前・後		2		○			1	1	7					
	美術史	1前・後		2		○									兼2	
	文化史	2休		2		○									兼1	
	京都学Ⅰ	1後		2		○				1						
	京都学Ⅱ	1後		2		○									兼1	
	日本芸能史Ⅰ	1前		2		○			1							
	日本芸能史Ⅱ	1後		2		○			1							
	学際領域特講Ⅰ	2前		2		○									兼1	
	学際領域特講Ⅱ	2後		2		○									兼1	
	学際領域特講Ⅲ	2前・後		2		○									兼1	
	学際領域特講Ⅳ	2後		2		○			1							
	学際領域特講Ⅴ	2前		2		○									兼1	
	学際領域特講Ⅵ	2後		2		○				1					兼1	
	学際領域特講Ⅶ	2前・後		2		○									兼2	
	学際領域特講Ⅷ	2後		2		○			5						兼4	
	素材論Ⅰ	1前・後		1		○			1							
	素材論Ⅱ	1前・後		1		○			1							

- 設置等の趣旨(資料) - 67 -

	人文学入門	1前	1	○		2					兼4	
	デザイン入門	1前	1	○			1				兼4	
	京都の美術入門	1後	1	○		1						
	西洋の美術入門	1前	1	○		1						
	異文化コミュニケーションI	1前	2	○				1				
	異文化コミュニケーションII	1前・後	2	○		1	1	7			兼1	
	京都学特講	1後	1	○			1				兼1	
	知財特講	1後	2	○			1				兼1	
	英語基礎	1前・後	2	○		1					兼1	
	伝統文化論	2後	1	○		1						
	経営学	2前	1	○			1				兼1	
	美術解剖学	2後	1	○							兼1	
	生命論I	2前	1	○		1						
	技術史・技術論I	2前	1	○		1						
	サイエンスアート基礎	2後	1	○		1						
	データサイエンス入門	2後	1	○			1					
	メディアアート論	2後	1	○				1				
	心理学I	2後	1	○		1						
	先端科学芸術論	2後	1	○		1						
	中東の文化と言語	2前	2	○							兼1	
	現代ヘルスケア論	2前・後	1	○			1					
	写真論特講	2休	1	○			1					
	地域文化論I	2前	1	○			1				兼1	
	地政学	3後	1	○				1				
	芸術史講義（日本）I	1前・後	2	○							兼1	
	芸術史講義（日本）II	1休	2	○							兼1	
	芸術史講義（日本）III	1前・後	2	○							兼1	
	芸術史講義（日本）IV	1休	2	○							兼1	
	芸術史講義（アジア）I	1前・後	2	○							兼1	
	芸術史講義（アジア）II	1休	2	○							兼1	
	芸術史講義（アジア）III	1前・後	2	○							兼1	
	芸術史講義（アジア）IV	1休	2	○							兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）I	1前・後	2	○							兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）II	1休	2	○							兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）III	1前・後	2	○							兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）IV	1休	2	○							兼1	
	芸術史講義（近現代）I	1前・後	2	○							兼1	
	芸術史講義（近現代）II	1休	2	○							兼1	
	芸術史講義（近現代）III	1前・後	2	○							兼1	
	芸術史講義（近現代）IV	1休	2	○							兼1	
	伝統文化演習IX（和太鼓）	1前・後	1		○						兼2	
	伝統文化演習I	1前	1		○	1					兼1	
	伝統文化演習II	1前・後	1		○	1					兼3	
	伝統文化演習III	1前・後	1		○	1					兼3	
	伝統文化演習IV	1後	1		○	1					兼2	
	伝統文化演習V	1前・後	1		○	1					兼3	
	伝統文化演習VI	1前・後	1		○						兼1	
	伝統文化演習VII	1前・後	1		○						兼3	
	伝統文化演習VIII	1前・後	1		○						兼1	
	伝統文化演習X	1前	2		○						兼3	
	伝統文化演習XI	1後	2		○						兼3	
	小計（164科目）	—	0	253	—	9	5	1	0	0	兼149	—
芸術 教養 科目 （他学 科開 放科 目）	美術工芸史I	2前	2	○							兼3	メディア
	美術工芸史II	2前	2	○							兼1	メディア
	美術工芸史III	2後	2	○							兼1	メディア
	美術工芸史IV	2前	2	○							兼2	メディア
	アイデアソンIII	2前	4	○							兼1	
	リテラシー	2前	2	○							兼1	
	情報デザイン論V	2前	2	○							兼3	メディア
	サステナブルデザイン論	2前	2	○							兼1	メディア
	空間演出デザイン概論I	2前	2	○							兼1	
	環境デザイン概論	2前	2	○							兼15	オムニバス
	舞台芸術概論I	2前	2	○							兼1	
	作品研究I	2前	2	○							兼1	
	文芸表現入門I	2前	2	○							兼3	
	文芸表現入門II	2前	2	○							兼3	
	文芸概論	2後	2	○							兼1	
	アートプロデュース入門I	2前	4	○							兼3	共同
	アートプロデュース入門II	2後	4	○							兼3	共同
	考古学I	2前	2	○							兼1	メディア

	文化財建造物論	2後		2		○									兼1	
	装こう文化財論	2後		2		○									兼1	
	小計(20科目)	—	0	46		—			0	0	0	0	0		兼47	—
自由選択科目	プロジェクト演習II	1前・後		2			○								兼11	
	プロジェクト演習III	1前・後		2											兼11	
	プロジェクト演習IV	1前・後		2			○								兼11	
	プロジェクト演習V	1前・後		2			○								兼11	
	プロジェクト演習VI	1前・後		2			○								兼11	
	プロジェクト演習VII	1前・後		2			○								兼11	
	プロジェクト演習VIII	1前・後		2			○								兼11	
	特殊演習I	1認定科目		2			○									
	特殊演習II	1認定科目		2			○									
	特殊演習III	1認定科目		2			○									
	特殊演習IV	1認定科目		2			○									
	特殊講義I	1認定科目		2		○										
	特殊講義II	1認定科目		2		○										
	特殊講義III	1認定科目		2		○										
	特殊講義IV	1認定科目		2		○										
	特殊講義V	1認定科目		2		○										
	特殊講義VI	1認定科目		2		○										
	特殊講義VII	1認定科目		1		○										
	特殊講義VIII	1認定科目		1		○										
	企業実習I	1認定科目		2			○									
	企業実習II	1認定科目		2			○									
	企業実習III	1認定科目		2			○									
	企業実習IV	1認定科目		2			○									
	国内現地研修I	1認定科目		2			○									
	国内現地研修II	1認定科目		2			○									
	国内現地研修III	1認定科目		2			○									
	国内現地研修IV	1認定科目		2			○									
	海外現地研修I	1認定科目		2			○									
	海外現地研修II	1認定科目		2			○									
	海外現地研修III	1認定科目		2			○									
	海外現地研修IV	1認定科目		2			○									
	海外現地研修V	1認定科目		4			○									
	海外現地研修VI	1認定科目		4			○									
	小計(33科目)	—	0	68		—			0	0	0	0	0		兼11	—
資格課程科目	博物館概論	2前・後		2		○									兼2	
	博物館資料論	2前・後		2		○									兼2	
	博物館経営論	3前・後		2		○					1					
	博物館情報・メディア論	2・3前・後		2		○									兼1	
	博物館教育論	2・3前・後		2		○									兼1	
	生涯学習概論	2・3前・後		2		○									兼1	
	博物館実習I	3前・後		2			○				1				兼5	
	博物館実習II	4通		1			○			1	1					
	博物館資料保存論	2・3前・後		2		○									兼2	
	博物館展示論	2・3前・後		2		○									兼1	
	小計(10科目)	—	0	19		—			0	1	1	0	0		兼15	—
合計(313科目)		—	40	504	0	—			12	7	6	0	0		兼361	
学位又は称号		学士(芸術)		学位又は学科の分野				美術関係								
卒業要件及び履修方法								授業期間等								
芸術教養科目について、創造基礎科目群のうち3単位以上を修得した上で40単位以上、学科専門科目を60単位以上修得した上で、124単位以上修得すること。								1 学年の学期区分				2学期				
								1 学期の授業期間				15週				
								1 時限の授業時間				80分				
(履修科目の登録の上限：29単位(1年次前期期) ※直前期のGPAが2.5以上の学生は26単位、2.5以下の学生は24単位(学期))																

- 6 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
- (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「専任教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「専任教員等の配置」を併記すること。
 - (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。

教 育 課 程 等 の 概 要																
(芸術学部歴史遺産学科)																
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教		助手		
学科専門科目	歴史遺産学概論Ⅰ	1前	2			○			3	3				兼1 兼1 兼1 兼1	共同 集中 集中 集中	
	歴史遺産学概論Ⅱ	1前	2			○			3	3						
	歴史遺産学基礎実習Ⅰ	1後	2				○		1	1						
	京都地誌Ⅰ	2後	2			○										
	京都地誌Ⅱ	2後	2				○							兼1 兼1 兼1 兼1	共同 集中 集中 集中	
	人文地理学Ⅰ	1後		2		○										
	人文地理学Ⅱ	1後		2		○										
	自然地理学	2前		2		○										
	アジア史	2前		2		○								兼1	メディア メディア	
	外国史	2前		2		○				1						
	考古学Ⅰ	1前	2			○				1						
	考古学Ⅱ	1後	2			○			1							
	宗教学概論	2後		2		○								兼1	共同	
	遺跡修景論	3前		2		○			1	1						
	コンピュータ演習	1前		2			○							兼1		
	文化財庭園論	1後		2			○		1					兼1		
	文化財建造物論	1後			2		○							兼1	兼1 兼1	共同
	仏教芸術論	1前			2		○							兼1		
	装こう文化財論	1後			2		○		1							
	保存科学論	1前			2		○			1				兼1		
	民俗文化財論	1前			2			○						兼1	兼1 兼1	共同 共同 共同
	歴史遺産学基礎実習Ⅱ	2前			2			○			1			兼1		
	歴史遺産学基礎実習Ⅲ	2後			2			○			3					
	歴史遺産プロジェクト演習Ⅱ	3前			2			○		3	4			兼6		
	歴史遺産プロジェクト演習Ⅲ	3後			2			○		3	4			兼6	共同 共同 メディア	
	歴史遺産学総合演習Ⅰ	3前	3					○		3	3					
	歴史遺産学総合演習Ⅱ	3後	3					○		3	3					
	日本史特論Ⅰ	2前			2			○		1				兼1		
	日本史特論Ⅱ	2後			2			○		1	1					
	日本史特論Ⅲ	2前			2			○								
	日本史特論Ⅳ	2後			2			○			1			共同 共同		
	史料講読Ⅰ	2前	2					○		1	1					
	史料講読Ⅱ	2前	2					○		1	1					
	史料講読Ⅲ	2後			2			○			1			兼6 兼1 兼1	共同 共同	
	史料講読Ⅳ	2後			2			○			1					
	フィールドワークⅠ	1前	2					○		2	1					
歴史遺産プロジェクト演習Ⅰ	2後	2					○		3	4			兼6			
歴史遺産学総合演習Ⅲ	4前	4					○		3	3			兼1	兼1	共同 共同	
卒業研究・制作	4後	4					○		3	3			兼1			
学科特殊演習Ⅰ	1認定科目			2			○									
学科特殊演習Ⅱ	1認定科目			2			○									
学科特殊演習Ⅲ	1認定科目			2			○							兼19 兼19 兼14 兼10 兼10 兼2 兼2 兼1 兼1 兼2	オムニバス	
学科特殊演習Ⅳ	1認定科目			2			○									
キャリアインターンシップⅠ	2認定科目			1			○									
キャリアインターンシップⅡ	2認定科目			1			○									
キャリアインターンシップⅢ	2認定科目			2			○							兼9 兼7	兼20 兼96	
小計(46科目)	—	36	60			—			4	6	8	0	0			
芸術教養科目 (創造基礎科目群)	クリエイティブワークショップⅠ	1前		3				○				1			兼19 兼19 兼14 兼10 兼10 兼2 兼2 兼1 兼1 兼2 兼9 兼7	オムニバス
	クリエイティブワークショップⅡ	1休		5				○				1				
	百科学	1後		2			○		1	1						
	ことばとコミュニケーションⅠ	1前		1			○			1	1					
	ことばとコミュニケーションⅡ	1前		1			○			1	1					
	デッサン特殊演習Ⅰ	1休		1				○		1						
	デッサン特殊演習Ⅱ	1休		1				○		1						
	創造的工房論	1後		2			○									
	リーディングスキル	1前・後		2			○									
	リサーチ&リテラシー入門	1後		1			○			1	1					
	情報リテラシー論	1前・後		1			○				1					
	デッサン演習基礎	1前・後		1				○								
	デッサン演習入門	1前・後		1				○								
小計(13科目)	—	0	22			—			2	3	2	0	0			

芸術教養科目 (芸術教養科目群)	英会話I	1前・後	2	○		1	1		兼6
	英会話II	1前・後	2	○		1	1		
	英会話III	1前・後	2	○			1		
	Academic English	1前・後	2	○		1			
	Academic English II	1前・後	2	○		1			
	フランスの文化と言語	2前・後	2	○					兼1
	中国の文化と言語	2前・後	2	○					兼1
	ドイツの文化と言語	2後	2	○					兼1
	日本の文化と言語I	1前	2	○					兼1
	日本の文化と言語II	1後	2	○					兼1
	日本の文化と言語III	2前	2	○					兼1
	日本の文化と言語IV	2後	2	○					兼1
	心と身体健康I	1前・後	1	○					兼1
	心と身体健康II	1前・後	1	○			1		
	体育実技I	1前・後	2		○		1		兼2
	体育実技II	1前・後	1		○		1		
	体育実技III	1後	1		○		1		
	宗教学I	1前	1	○					兼1
	宗教学II	1前	1	○					兼1
	文学I	1後	1	○		1			
	文学II	1後	1	○		1			
	芸術史I	1前・後	2	○		1			
	芸術史II	1前・後	2	○		2	1		
	芸術史III	1前	2	○				1	
	芸術史IV	1後	2	○				1	
	デザイン論I	2前・後	2	○					兼1
	美術論	1前・後	2	○		1	1	7	
	美術史	1前・後	2	○					兼2
	文化史	2休	2	○					兼1
	京都学I	1後	2	○			1		
	京都学II	1後	2	○					兼1
	日本芸能史I	1前	2	○		1			
	日本芸能史II	1後	2	○		1			
	学際領域特講I	2前	2	○					兼1
	学際領域特講II	2後	2	○					兼1
	学際領域特講III	2前・後	2	○					兼1
	学際領域特講IV	2後	2	○		1			
	学際領域特講V	2前	2	○					兼1
	学際領域特講VI	2後	2	○			1		兼1
	学際領域特講VII	2前・後	2	○					兼2
	学際領域特講VIII	2後	2	○		5			兼4
	素材論I	1前・後	1	○		1			
	素材論II	1前・後	1	○		1			
	政治学	1前	2	○					兼1
	経済学I	2前・後	1	○					兼1
	経済学II	2前・後	1	○					兼1
	社会学基礎I	1前・後	1	○			1		兼2
	社会学基礎II	1前・後	1	○			1		兼2
	社会学II	2後	2	○		1			
	民俗学	2前・後	2	○					兼2
	現代社会論I	2前	1	○				1	
	現代社会論II	2後	1	○		1			
	芸術と心理	1前・後	2	○		1			兼2
	表象文化論I	2前・後	1	○					兼1
	表象文化論II	2前・後	1	○					兼1
	日本文化論I	1後	1	○		1			
	日本文化論II	1後	1	○		1			
	言語文化論I	2前	1	○		1	1		
	言語文化論II	2前	1	○		1	1		
	日本国憲法	1前・後	2	○			1		兼1
	人権教育	1前・後	2	○		1			兼2
	現代アート入門I	1前・後	1	○				1	
	現代アート入門II	1前・後	1	○				1	
	農演習I	1前・後	2		○	1			
	農演習II	2前・後	2		○	1			
	芸術特別演習I	2休	2		○				兼1
	芸術特別演習II	2後	2		○			1	
	芸術特別演習III	2前・後	2		○				兼1
	芸術特別演習IV	2前・後	2		○				兼1
	芸術特別演習V	2前・後	2		○				兼1

色彩論I	2休	1	○							兼2
色彩論II	2休	1	○							兼2
写真論I	1前	1	○					1		
写真論II	1前	1	○					1		兼1
哲学I	2後	1	○							兼1
哲学II	2後	1	○							兼1
情報学I	2後	1	○							兼2
情報学II	2後	1	○							兼2
自然と芸術	1後	2	○							兼2
数学基礎I	1後	2	○							兼1
数学基礎III	2前	2	○							兼1
日本語論述基礎I	2前・後	1	○							兼1
日本語論述基礎II	2前・後	1	○							兼1
日本語表現基礎I	2前・後	1	○			1				
日本語表現基礎II	2前・後	1	○			1				
国語基礎I	2前・後	1	○			1				
国語基礎II	2前・後	1	○			1				
法学I	1前・後	1	○							兼1
法学II	1前・後	1	○							兼1
キャリア研究実践	2後	2	○							兼4
就職対策特講	3前	1	○					1		兼3
学際領域演習I	2前	2		○						兼1
学際領域演習II	2後	2		○						兼1
キャリア英語基礎	1前・後	2	○			1				兼2
キャリア英語応用	2前・後	2	○			1				
数学基礎I	1前	2	○							兼1
ウルトラトリアル	1・2前・後	2		○				1		兼1
韓国の文化と言語	2前・後	2	○							兼1
イタリアの文化と言語	2後	2	○			1				
プロジェクト探究I	2前	2	○							兼1
プロジェクト探究II	2後	2	○							兼1
プロジェクト探究III	2前	2	○					1		
プロジェクト探究IV	2後	2	○					1		
プロジェクト探究V	2前	2	○			1				
プロジェクト探究VI	2前	2	○			1				
プロジェクト探究VII	2前	2	○			1				
プロジェクト探究VIII	2休	2	○			1		1		兼1
キャリア研究基礎	1後	1	○					1		
伝統文化特講	1前	1	○						1	
社会科学入門	1前	1	○					1		
知覚心理学	1前	1	○							兼1
芸術数学入門	1後	1	○			1				
自然科学入門	1前・後	1	○			1				兼1
人文学入門	1前	1	○			2				兼4
デザイン入門	1前	1	○					1		兼4
京都の美術入門	1後	1	○			1				
西洋の美術入門	1前	1	○			1				
異文化コミュニケーションI	1前	2	○						1	
異文化コミュニケーションII	1前・後	2	○			1		1	7	兼1
京都学特講	1後	1	○					1		兼1
知財特講	1後	2	○					1		兼1
英語基礎	1前・後	2	○			1				兼1
伝統文化論	2後	1	○			1				
経営学	2前	1	○					1		兼1
美術解剖学	2後	1	○							兼1
生命論I	2前	1	○			1				
技術史・技術論I	2前	1	○			1				
サイエンスアート基礎	2後	1	○			1				
データサイエンス入門	2後	1	○					1		
メディアアート論	2後	1	○						1	
心理学I	2後	1	○			1				
先端科学芸術論	2後	1	○			1				
中東の文化と言語	2前	2	○							兼1
現代ヘルスケア論	2前・後	1	○					1		
写真論特講	2休	1	○					1		
地域文化論I	2前	1	○					1		兼1
地政学	3後	1	○						1	
芸術史講義（日本）I	1前・後	2	○							兼1
芸術史講義（日本）II	1休	2	○							兼1
芸術史講義（日本）III	1前・後	2	○							兼1

	芸術史講義（日本）Ⅳ	1休		2	○								兼1	
	芸術史講義（アジア）Ⅰ	1前・後		2	○								兼1	
	芸術史講義（アジア）Ⅱ	1休		2	○								兼1	
	芸術史講義（アジア）ⅢⅠ	1前・後		2	○								兼1	
	芸術史講義（アジア）Ⅳ	1休		2	○								兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）Ⅰ	1前・後		2	○								兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）Ⅱ	1休		2	○								兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）ⅢⅠ	1前・後		2	○								兼1	
	芸術史講義（ヨーロッパ）Ⅳ	1休		2	○								兼1	
	芸術史講義（近現代）Ⅰ	1前・後		2	○								兼1	
	芸術史講義（近現代）Ⅱ	1休		2	○								兼1	
	芸術史講義（近現代）ⅢⅠ	1前・後		2	○								兼1	
	芸術史講義（近現代）Ⅳ	1休		2	○								兼1	
	伝統文化演習Ⅸ（和太鼓）	1前・後		1			○						兼2	
	伝統文化演習Ⅰ	1前		1			○		1				兼1	
	伝統文化演習Ⅱ	1前・後		1			○		1				兼3	
	伝統文化演習ⅢⅠ	1前・後		1			○		1				兼3	
	伝統文化演習Ⅳ	1後		1			○		1				兼2	
	伝統文化演習Ⅴ	1前・後		1			○		1				兼3	
	伝統文化演習Ⅵ	1前・後		1			○						兼1	
	伝統文化演習ⅦⅠ	1前・後		1			○						兼3	
	伝統文化演習ⅦⅢⅠ	1前・後		1			○						兼1	
	伝統文化演習Ⅹ	1前		2			○						兼3	
	伝統文化演習Ⅺ	1後		2			○						兼3	
	小計（164科目）	—	0	253	—			9	5	1	0	0	兼149	—
芸術 教養 科目 （他 学 科 開 放 科 目）	美術工芸史Ⅰ	2前		2	○								兼3	メディア
	美術工芸史Ⅱ	2前		2	○								兼1	メディア
	美術工芸史ⅢⅠ	2後		2	○								兼1	メディア
	美術工芸史Ⅳ	2前		2	○								兼2	メディア
	アイデアソンⅢⅠ	2前		4	○								兼1	
	リテラシー	2前		2	○								兼1	
	情報デザイン論Ⅴ	2前		2	○								兼3	メディア
	サステイナブルデザイン論	2前		2	○								兼1	メディア
	空間演出デザイン概論Ⅰ	2前		2	○								兼1	
	環境デザイン概論	2前		2	○								兼15	オムニバス
	舞台芸術概論Ⅰ	2前		2	○								兼1	
	作品研究Ⅰ	2前		2	○								兼1	
	文芸表現入門Ⅰ	2前		2	○								兼3	
	文芸表現入門Ⅱ	2前		2	○								兼3	
	文芸概論	2後		2	○								兼1	
	アートプロデュース入門Ⅰ	2前		4	○								兼3	共同
	アートプロデュース入門Ⅱ	2後		4	○								兼3	共同
	こども家庭福祉	2後		2	○								兼1	
	初等教育原理	2前		2	○								兼1	
	小計（19科目）	—	0	44	—			0	0	0	0	0	兼43	—
自由 選 択 科 目	プロジェクト演習Ⅱ	1前・後		2			○						兼11	
	プロジェクト演習ⅢⅠ	1前・後		2			○						兼11	
	プロジェクト演習Ⅳ	1前・後		2			○						兼11	
	プロジェクト演習Ⅴ	1前・後		2			○						兼11	
	プロジェクト演習Ⅵ	1前・後		2			○						兼11	
	プロジェクト演習ⅦⅠ	1前・後		2			○						兼11	
	プロジェクト演習ⅦⅢⅠ	1前・後		2			○						兼11	
	特殊演習Ⅰ	1認定科目		2			○							
	特殊演習Ⅱ	1認定科目		2			○							
	特殊演習ⅢⅠ	1認定科目		2			○							
	特殊演習Ⅳ	1認定科目		2			○							
	特殊講義Ⅰ	1認定科目		2	○									
	特殊講義Ⅱ	1認定科目		2	○									
	特殊講義ⅢⅠ	1認定科目		2	○									
	特殊講義Ⅳ	1認定科目		2	○									
	特殊講義Ⅴ	1認定科目		2	○									
	特殊講義Ⅵ	1認定科目		2	○									
	特殊講義ⅦⅠ	1認定科目		1	○									
	特殊講義ⅦⅢⅠ	1認定科目		1	○									
	企業実習Ⅰ	1認定科目		2			○							
	企業実習Ⅱ	1認定科目		2			○							
	企業実習ⅢⅠ	1認定科目		2			○							
	企業実習Ⅳ	1認定科目		2			○							
	国内現地研修Ⅰ	1認定科目		2			○							
	国内現地研修Ⅱ	1認定科目		2			○							

[illegible]

- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 5 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 6 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「専任教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「専任教員等の配置」を併記すること。
 - (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。

教 育 課 程 等 の 概 要														
（通信教育部芸術学部芸術学科）														
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
総合 教育 科目	英語1A	1		1		○								兼1 面接
	体育実技	1		1			○							兼1 面接
	メディア論への階段	1		1		○								兼2 面接
	哲学への階段	1		1		○								兼1 面接
	考古学への階段	1		1		○								兼2 面接
	民俗学への階段	1		1		○								兼1 面接
	自然学への階段	1		1		○								兼1 面接
	天文学・地文学・人文学への階段	1		1		○								兼1 面接
	都市環境への階段	1		1		○								兼1 面接
	文学研究への階段	1		1		○								兼1 面接
	映画研究への階段	1		1		○								兼2 面接
	日本史への階段	1		1		○			1	1				面接
	社会学への階段	1		1		○								兼1 面接
	オンライン授業入門	1		1		○				1				兼2 面接
	入門デッサン1	1		1			○		1	1				面接
	入門デッサン2	1		1			○		1	1				面接
	入門デッサン3	1		1			○		1	1				面接
	入門デッサン4	1		1			○		1	1				面接
	入門デッサン5	1		1			○		1	1				面接
	基礎デッサン1	1		1			○		1	1				面接
	基礎デッサン2	1		1			○		1	1				面接
	基礎デッサン3	1		1			○		1	1				面接
	基礎デッサン4	1		1			○		1	1				面接
	基礎デッサン5	1		1			○		1	1				面接
	基礎デッサン6	1		1			○							兼1 面接
	伝統芸術基礎（伝統芸能）	1		1		○								兼1 面接
	伝統芸術基礎（文楽）	1		1		○								兼2 面接
	伝統芸術基礎（茶の湯）	1		1		○								兼1 面接
	伝統芸術基礎（煎茶）	1		1		○			1	1				面接
	ことばと表現	1		1		○				1				兼12 印刷教材
	論述基礎	1		2		○								兼8 印刷教材
	外国語1	1		2		○								兼2 印刷教材
	外国語2	1		2		○								兼2 印刷教材
	古典日本語	1		2		○				1				兼2 印刷教材
	情報	1		2		○			1					兼5 印刷教材
	数学	1		2		○								兼1 印刷教材
	音楽	1		2		○			1					兼3 印刷教材
	身体	1		2		○								兼1 印刷教材
	地域環境論	1		2		○			1					兼3 印刷教材
	生態学	1		2		○			1					兼1 印刷教材
	都市デザイン論	1		2		○								兼2 印刷教材
	色彩と形	1		2		○			1					兼2 印刷教材
	心理学	1		2		○								兼3 印刷教材
	政治学	1		2		○								兼1 印刷教材
	経済学	1		2		○								兼2 印刷教材
	社会学	1		2		○								兼4 印刷教材
	宗教学	1		2		○								兼3 印刷教材
	列島考古学	1		2		○				1				兼1 印刷教材
	日本史	1		2		○				1				兼2 印刷教材
	アジア史	1		2		○				1				兼2 印刷教材
	西洋史	1		2		○								兼1 印刷教材
	文化研究1	1		2		○								兼3 印刷教材
	文化研究2	1		2		○								兼2 印刷教材
	文化研究3	1		2		○								兼5 印刷教材
	京都を学ぶ	1		2		○				1				兼1 印刷教材
	地域を学ぶ	1		2		○			1					兼1 印刷教材
	詩学への案内	1		2		○								兼4 印刷教材
	哲学への案内	1		2		○								兼2 印刷教材
	学際的な知への案内	1		2		○								兼2 印刷教材

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
	日本の憲法	1		2		○								兼1	印刷教材
	体育理論	1		2		○								兼1	印刷教材
	日本文化論	1		2		○								兼2	印刷教材
	ヨーロッパ文化論	1		2		○								兼1	印刷教材
	地域環境学演習	1		2			○							兼2	印刷教材
	地域文化学演習	1		2			○							兼1	印刷教材
	小計 (64科目)	—	0	100	0	—	—	—	4	5	1	0	0	兼100	—
学部 共通 専門 教育 科目	芸術教養基礎	1		1		○			1	1	2				面接
	著作権を学ぶ	1		1		○								兼1	面接
	造形基礎演習1	1		2			○		1	1				兼5	印刷教材
	造形基礎演習2	1		2			○		1	1				兼7	印刷教材
	立体造形演習1	1		2			○							兼1	印刷教材
	立体造形演習2	1		2			○							兼1	印刷教材
	色彩表現基礎	1		2		○			1					兼3	印刷教材
	形態表現基礎	1		2		○			1	1				兼2	印刷教材
	美学概論	1		2		○					1			兼3	印刷教材
	美術史 (日本) 1	1		2		○								兼2	印刷教材
	美術史 (日本) 2	1		2		○								兼2	印刷教材
	美術史 (ヨーロッパ) 1	1		2		○				1				兼2	印刷教材
	美術史 (ヨーロッパ) 2	1		2		○				1				兼2	印刷教材
	美術史 (アジア) 1	1		2		○								兼1	印刷教材
	美術史 (アジア) 2	1		2		○								兼3	印刷教材
	美術史 (近現代) 1	1		2		○				1				兼1	印刷教材
	美術史 (近現代) 2	1		2		○				1				兼1	印刷教材
	工芸1	1		2		○				1					印刷教材
	写真論1	1		2		○						1		兼1	印刷教材
	写真論2	1		2		○						1		兼2	印刷教材
	デザイン論1	1		2		○								兼3	印刷教材
	デザイン論2	1		2		○								兼2	印刷教材
	都市概論	1		2		○				2	2			兼6	印刷教材
	住宅概論	1		2		○				2	2			兼6	印刷教材
	建築史1 (近代)	1		2		○				2	2			兼7	印刷教材
	建築史2 (西洋)	1		2		○				2	2			兼6	印刷教材
	建築史3 (日本)	1		2		○				2	2			兼4	印刷教材
	建築環境工学	1		2		○				2	2			兼2	印刷教材
	建築設備	1		2		○				2	2			兼4	印刷教材
	建築材料	1		2		○				2	2			兼5	印刷教材
	建築生産	1		2		○				2	2			兼4	印刷教材
	建築法規	1		2		○				2	2			兼3	印刷教材
	構造力学1	1		2		○				2	2			兼4	印刷教材
	構造力学2	1		2		○				2	2			兼4	印刷教材
	造園史1 (日本)	1		2		○				2				兼5	印刷教材
	造園史2 (西洋)	1		2		○				1				兼6	印刷教材
	環境の保全と計画1	1		2		○			1	1				兼5	印刷教材
	環境の保全と計画2	1		2		○			1	1				兼5	印刷教材
	ランドスケープデザイン原論1	1		2		○			1	1				兼4	印刷教材
	ランドスケープデザイン原論2	1		2		○				1				兼5	印刷教材
	マーケティング概論	1		2		○			1	1				兼3	印刷教材
	ブランディングデザイン論	1		2		○			1	1				兼2	印刷教材
	インテリア計画論1	1		2		○			1	1				兼2	印刷教材
	インテリア計画論2	1		2		○			1	1				兼2	印刷教材
	空間構成材料	1		2		○			1	1				兼1	印刷教材
	生活空間デザイン史	1		2		○			1	1				兼1	印刷教材
	芸術理論1	1		2		○			1		1			兼1	印刷教材
	芸術理論2	1		2		○			1		1			兼3	印刷教材
	知的財産権研究	1		2		○								兼1	印刷教材
	芸術史講義 (日本) 1	1		2		○								兼12	メディア
	芸術史講義 (日本) 2	1		2		○								兼12	メディア
	芸術史講義 (アジア) 1	1		2		○								兼4	メディア
	芸術史講義 (アジア) 2	1		2		○								兼4	メディア
	芸術史講義 (ヨーロッパ) 1	1		2		○				2				兼8	メディア
	芸術史講義 (ヨーロッパ) 2	1		2		○				2				兼8	メディア
	芸術史講義 (近現代) 1	1		2		○					2			兼8	メディア
	芸術史講義 (近現代) 2	1		2		○					2			兼8	メディア
	芸術史講義 (日本) 3	1		2		○								兼4	メディア

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門 教育 科目	芸術史講義（日本）4	1		2		○								兼4	メディア
	芸術史講義（アジア）3	1		2		○								兼2	メディア
	芸術史講義（アジア）4	1		2		○								兼2	メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）3	1		2		○								兼6	メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）4	1		2		○								兼6	メディア
	芸術史講義（近現代）3	1		2		○								兼6	メディア
	芸術史講義（近現代）4	1		2		○								兼6	メディア
	地域芸術実践1	1		2		○			1					兼3	印刷教材
	地域芸術実践2	1		2		○			1					兼8	印刷教材
	小計（67科目）	—	0	132	0	—			4	8	4	0	0	兼123	—
	芸術学概論	1		1		○			1					兼2	面接
	日本美術論	1		1		○								兼2	面接
	西洋美術論	1		1		○								兼2	面接
	アジア美術論	1		1		○								兼2	面接
	美術史学概論	1		1		○				1				兼2	面接
	音楽文化論	1		1		○								兼2	面接
	京都の歴史	1		1		○								兼4	面接
	文献資料講読	1		1		○				1				兼2	面接
	京都学研修1	1		1		○			1					兼1	面接
	京都学研修2	1		1		○								兼1	面接
	江戸の歴史	1		1		○								兼2	面接
	神話学入門	1		1		○								兼3	面接
	世界の古典を読む	1		1		○								兼3	面接
	日本の古典を読む	1		1		○								兼1	面接
	京都の文芸	1		1		○								兼3	面接
	短歌と俳句	1		1		○								兼2	面接
	インタビューと取材の方法論	1		1		○				1				兼3	面接
	伝統芸能の諸相	1		1		○								兼4	面接
	伝統芸能と工芸	1		1		○								兼4	面接
	詩歌と日本文化	1		1		○				1				兼1	面接
	花道文化の展開	1		1		○			1					兼5	面接
	伝統文化の空間	1		1		○			1					兼1	面接
	室礼ともてなし	1		1		○								兼5	面接
	論文研究基礎	1		1		○			1	1				兼1	面接
	論文研究I-1（芸歴和）	3	1			○			2	5				兼16	面接
	論文研究II-1（芸歴和）	3	1			○			2	5				兼14	面接
	論文研究I-1（文芸）	3	1			○								兼11	面接
	論文研究II-1（文芸）	3	1			○								兼11	面接
	論文研究特論	3		1		○			1	1				兼3	面接
	芸術学基礎	1		2		○			1					兼3	印刷教材
	美術史学基礎	1		2		○				1				兼2	印刷教材
	地域芸術理論	1		2		○								兼3	印刷教材
	京都学入門	1		2		○			1					兼1	印刷教材
	史料学基礎	1		2		○								兼2	印刷教材
	史料講読基礎	1		2		○				1				兼2	印刷教材
	文化批評概論	1		2		○								兼6	印刷教材
	日本文化の源流	1		2		○				1				兼1	印刷教材
	日本文化と東アジア	1		2		○								兼2	印刷教材
	日本の生活文化	1		2		○								兼2	印刷教材
	論文研究III	1		2		○			1	2				兼4	印刷教材
	論文研究基礎演習	1		2		○			1	1				兼8	印刷教材
	論文研究I-2（芸歴和）	3	1			○			2	4				兼7	印刷教材
	論文研究II-2（芸歴和）	3	1			○			3	5				兼21	印刷教材
	論文研究I-2（文芸）	3	1			○								兼13	印刷教材
	論文研究II-2（文芸）	3	1			○								兼13	印刷教材
	卒業研究	4	8						3	5				兼22	印刷教材
	卒業研究（文芸）	4	8				○	○						兼12	印刷教材
	芸術学研修	1		1		○				1				兼3	面接
	芸術学実践	1		1		○			1	1				兼1	面接
	芸術学I-1	1		1		○			1					兼1	面接
	芸術学I-2	1		1		○								兼1	面接
	芸術学I-3	1		1		○								兼1	面接
	芸術学I-4	1		1		○								兼1	面接
	芸術学I-5	1		1		○								兼1	面接
	芸術学II-1	1		1		○				1					面接

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
学科専門教育科目	芸術学II-2	1		1		○								兼1	面接
	芸術学II-3	1		1		○								兼1	面接
	芸術学II-4	1		1		○								兼1	面接
	芸術学II-5	1		1		○								兼1	面接
	芸術学III-1	1		1		○								兼3	面接
	芸術学III-2	1		1		○				1				兼1	面接
	芸術論I-1	1		2		○				1				兼3	印刷教材
	芸術論I-3	1		2		○								兼4	印刷教材
	芸術論I-4	1		2		○				1				兼2	印刷教材
	芸術論I-5	1		2		○								兼4	印刷教材
	芸術学演習I-2	1		2		○								兼1	印刷教材
	芸術学資料論 I-1	1		2		○								兼3	印刷教材
	芸術学資料論 I-2	1		2		○				1				兼1	印刷教材
	歴史遺産学概論	1		1		○			1					兼5	面接
	歴史遺産フィールドワーク1	1		1		○				1				兼2	面接
	歴史遺産フィールドワーク2	1		1		○								兼1	面接
	歴史遺産II-1	1		1		○			1					兼2	面接
	歴史遺産II-2	1		1		○			1					兼6	面接
	歴史遺産II-4	1		1		○			1					兼1	面接
	歴史遺産III-1	1		1		○								兼4	面接
	歴史遺産III-2	1		1		○			1					兼2	面接
	歴史遺産III-3	1		1		○								兼5	面接
	歴史遺産III-5	1		1		○				1				兼2	面接
	歴史遺産学基礎講義	1		2		○								兼4	印刷教材
	歴史遺産学I-1	1		2		○								兼1	印刷教材
	歴史遺産学I-3	1		2		○			1						印刷教材
	歴史遺産学II-1	1		2		○			1						印刷教材
	歴史遺産学II-3	1		2		○			1					兼1	印刷教材
	史料講読応用	1		2		○				1				兼2	印刷教材
	古文書入門	1		2		○				1				兼1	印刷教材
	文芸入門	1		1		○								兼3	面接
	文章表現基礎	1		1		○								兼3	面接
	文芸I-1	1		1		○								兼2	面接
	文芸I-2	1		1		○								兼3	面接
	文芸I-4	1		1		○								兼1	面接
	文芸II-3	1		1		○								兼2	面接
	文芸II-4	1		1		○								兼2	面接
	文芸III-1	1		1		○								兼2	面接
	文芸III-3	1		1		○								兼3	面接
	文芸III-4	1		1		○								兼2	面接
	文芸論II-3	1		2		○								兼1	印刷教材
	文芸論II-4	1		2		○								兼1	印刷教材
	文芸論II-5	1		2		○								兼2	印刷教材
	文芸演習I-1	1		2		○								兼5	印刷教材
	文芸演習I-2	1		2		○								兼4	印刷教材
	文芸演習II-1	1		2		○								兼3	印刷教材
	文芸演習II-2	1		2		○								兼4	印刷教材
	文芸演習II-3	1		2		○								兼1	印刷教材
	伝統文化入門	1		1		○				2				兼2	面接
	伝統文化研修	1		1		○				2					面接
	伝統文化実践I-1	1		1		○								兼4	面接
	伝統文化実践I-4	1		1		○				1				兼3	面接
	伝統文化実践II-1	1		1		○								兼4	面接
	伝統文化実践II-3	1		1		○								兼1	面接
	伝統文化実践II-4	1		1		○								兼4	面接
	伝統文化I-2	1		1		○				1				兼3	面接
	伝統文化I-4	1		1		○								兼1	面接
	伝統文化II-2	1		1		○								兼1	面接
	伝統文化II-4	1		1		○				1					面接
	伝統文化基礎講義	1		2		○				1				兼1	印刷教材
	伝統文化論I-1	1		2		○				1				兼2	印刷教材
	伝統文化論I-2	1		2		○								兼3	印刷教材
	伝統文化論I-3	1		2		○				1				兼1	印刷教材
	伝統文化論II-2	1		2		○								兼2	印刷教材
	伝統文化論II-3	1		2		○								兼1	印刷教材

科目 区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
		伝統文化論II-4	1	2		○				1					兼1	印刷教材
		アートライティング特講1	1	2		○				1					兼4	印刷教材
		アートライティング特講2	1	2		○				1					兼2	印刷教材
		アートライティング特講3	1	2		○									兼3	印刷教材
		アートライティング特講4	3	2		○									兼2	印刷教材
		アートライティング特講5	3	2		○									兼3	印刷教材
		アートライティング特講6	3	2		○									兼3	印刷教材
		アートライティング演習1	1	2			○								兼4	印刷教材
		アートライティング演習2	1	2			○								兼4	印刷教材
		アートライティング演習3	3	2			○								兼5	印刷教材
		卒業研究（アートライティング）	4	2			○								兼5	印刷教材
		小計（131科目）	—	26	170	0	—			4	5	0	0	0	兼161	
合計（262科目）			—	26	270	0	—			8	11	4	0	0	兼355	
学位又は称号		学士（芸術）		学位又は学科の分野				美術関係								
卒業要件及び履修方法								授業期間等								
専門教育科目の選択科目から60単位以上（ただし、学部共通専門教育科目から12単位以上、学科専門教育科目から面接授業12単位以上、印刷教材授業から24単位以上、アートライティングコースの場合、学部共通専門教育から40単位以上（うちメディア授業32単位）、学科専門教育科目から20単位以上）修得のうえ、総修得単位124単位以上修得すること。								1 学年の学期区分					2期			
								1 学期の授業期間					15週			
								1 時限の授業時間					80分			

（注）

- 学部等，研究科等若しくは高等専門学校学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には，授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等，研究科等若しくは高等専門学校学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合，大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は，この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて，適宜科目区分の枠を設けること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には，実技も含むこと。
- 「授業形態」の欄は，各授業科目について，該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし，専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち，臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を，連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し，若しくは変更する場合は，次により記入すること。
 - 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には，当該専門職大学の全課程に係る科目数，「単位数」及び「専任教員等の配置」に加え，前期課程に係る科目数，「単位数」及び「専任教員等の配置」を併記すること。
 - 「学位又は称号」の欄には，当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え，当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には，当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え，前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。

教 育 課 程 等 の 概 要																	
(通信教育部芸術学部美術科)																	
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手				
総合 教育 科目	英語1A	1		1		○									兼1	面接	
	体育実技	1		1			○								兼1	面接	
	メディア論への階段	1		1		○									兼2	面接	
	哲学への階段	1		1		○									兼1	面接	
	考古学への階段	1		1		○									兼2	面接	
	民俗学への階段	1		1		○									兼1	面接	
	自然学への階段	1		1		○									兼1	面接	
	天文学・地文学・人文学への階段	1		1		○									兼1	面接	
	都市環境への階段	1		1		○									兼1	面接	
	文学研究への階段	1		1		○									兼1	面接	
	映画研究への階段	1		1		○									兼2	面接	
	日本史への階段	1		1		○			1	1						面接	
	社会学への階段	1		1		○									兼1	面接	
	オンライン授業入門	1		1		○				1					兼2	面接	
	入門デッサン1	1		1			○		1	1						面接	
	入門デッサン2	1		1			○		1	1						面接	
	入門デッサン3	1		1			○		1	1						面接	
	入門デッサン4	1		1			○		1	1						面接	
	入門デッサン5	1		1			○		1	1						面接	
	基礎デッサン1	1		1			○		1	1						面接	
	基礎デッサン2	1		1			○		1	1						面接	
	基礎デッサン3	1		1			○		1	1						面接	
	基礎デッサン4	1		1			○		1	1						面接	
	基礎デッサン5	1		1			○		1	1						面接	
	基礎デッサン6	1		1			○									兼1	面接
	伝統芸術基礎（伝統芸能）	1		1		○										兼1	面接
	伝統芸術基礎（文楽）	1		1		○										兼2	面接
	伝統芸術基礎（茶の湯）	1		1		○										兼1	面接
	伝統芸術基礎（煎茶）	1		1		○			1	1						面接	
	ことばと表現	1		1		○				1						兼12	印刷教材
	論述基礎	1		2		○										兼8	印刷教材
	外国語1	1		2		○										兼2	印刷教材
	外国語2	1		2		○										兼2	印刷教材
	古典日本語	1		2		○				1						兼2	印刷教材
	情報	1		2		○			1							兼5	印刷教材
	数学	1		2		○										兼1	印刷教材
	音楽	1		2		○			1							兼3	印刷教材
	身体	1		2		○										兼1	印刷教材
	地域環境論	1		2		○			1							兼3	印刷教材
	生態学	1		2		○			1							兼1	印刷教材
	都市デザイン論	1		2		○										兼2	印刷教材
	色彩と形	1		2		○			1							兼2	印刷教材
	心理学	1		2		○										兼3	印刷教材
	政治学	1		2		○										兼1	印刷教材
	経済学	1		2		○										兼2	印刷教材
	社会学	1		2		○										兼4	印刷教材
	宗教学	1		2		○										兼3	印刷教材
	列島考古学	1		2		○				1						兼1	印刷教材
	日本史	1		2		○				1						兼2	印刷教材
	アジア史	1		2		○				1						兼2	印刷教材
	西洋史	1		2		○										兼1	印刷教材
	文化研究1	1		2		○										兼3	印刷教材
	文化研究2	1		2		○										兼2	印刷教材
	文化研究3	1		2		○					1					兼5	印刷教材
	京都を学ぶ	1		2		○				1						兼1	印刷教材
	地域を探索	1		2		○			1							兼1	印刷教材
	詩学への案内	1		2		○										兼4	印刷教材
	哲学への案内	1		2		○										兼2	印刷教材
	学際的な知への案内	1		2		○										兼2	印刷教材

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	日本の憲法	1		2		○								兼1	印刷教材
	体育理論	1		2		○								兼1	印刷教材
	日本文化論	1		2		○								兼2	印刷教材
	ヨーロッパ文化論	1		2		○								兼1	印刷教材
	地域環境学演習	1		2			○							兼2	印刷教材
	地域文化学演習	1		2			○							兼1	印刷教材
	小計 (64科目)	—	0	100	0	—	—	—	4	5	1	0	0	兼100	—
学部 共通 専門 教育 科目	芸術教養基礎	1		1		○			1	1	2				面接
	著作権を学ぶ	1		1		○								兼1	面接
	造形基礎演習1	1		2			○		1	1				兼5	印刷教材
	造形基礎演習2	1		2			○		1	1				兼7	印刷教材
	立体造形演習1	1		2			○							兼1	印刷教材
	立体造形演習2	1		2			○							兼1	印刷教材
	色彩表現基礎	1		2		○			1					兼3	印刷教材
	形態表現基礎	1		2		○			1	1				兼2	印刷教材
	美学概論	1		2		○					1			兼3	印刷教材
	美術史 (日本) 1	1		2		○								兼2	印刷教材
	美術史 (日本) 2	1		2		○								兼2	印刷教材
	美術史 (ヨーロッパ) 1	1		2		○				1				兼2	印刷教材
	美術史 (ヨーロッパ) 2	1		2		○				1				兼2	印刷教材
	美術史 (アジア) 1	1		2		○								兼1	印刷教材
	美術史 (アジア) 2	1		2		○								兼3	印刷教材
	美術史 (近現代) 1	1		2		○				1				兼1	印刷教材
	美術史 (近現代) 2	1		2		○				1				兼1	印刷教材
	工芸1	1		2		○				1					印刷教材
	写真論1	1		2		○					1			兼1	印刷教材
	写真論2	1		2		○					1			兼2	印刷教材
	デザイン論1	1		2		○								兼3	印刷教材
	デザイン論2	1		2		○								兼2	印刷教材
	都市概論	1		2		○				2	2			兼6	印刷教材
	住宅概論	1		2		○				2	2			兼6	印刷教材
	建築史1 (近代)	1		2		○				2	2			兼7	印刷教材
	建築史2 (西洋)	1		2		○				2	2			兼6	印刷教材
	建築史3 (日本)	1		2		○				2	2			兼4	印刷教材
	建築環境工学	1		2		○				2	2			兼2	印刷教材
	建築設備	1		2		○				2	2			兼4	印刷教材
	建築材料	1		2		○				2	2			兼5	印刷教材
	建築生産	1		2		○				2	2			兼4	印刷教材
	建築法規	1		2		○				2	2			兼3	印刷教材
	構造力学1	1		2		○				2	2			兼4	印刷教材
	構造力学2	1		2		○				2	2			兼4	印刷教材
	造園史1 (日本)	1		2		○				2				兼5	印刷教材
	造園史2 (西洋)	1		2		○				1				兼6	印刷教材
	環境の保全と計画1	1		2		○			1	1				兼5	印刷教材
	環境の保全と計画2	1		2		○			1	1				兼5	印刷教材
	ランドスケープデザイン原論1	1		2		○			1	1				兼4	印刷教材
	ランドスケープデザイン原論2	1		2		○				1				兼5	印刷教材
	マーケティング概論	1		2		○			1	1				兼3	印刷教材
	ブランディングデザイン論	1		2		○			1	1				兼2	印刷教材
	インテリア計画論1	1		2		○			1	1				兼2	印刷教材
	インテリア計画論2	1		2		○			1	1				兼2	印刷教材
	空間構成材料	1		2		○			1	1				兼1	印刷教材
	生活空間デザイン史	1		2		○			1	1				兼1	印刷教材
	芸術理論1	1		2		○			1		1			兼1	印刷教材
	芸術理論2	1		2		○			1		1			兼3	印刷教材
	知的財産権研究	1		2		○								兼1	印刷教材
	芸術史講義 (日本) 1	1		2		○								兼12	メディア
	芸術史講義 (日本) 2	1		2		○								兼12	メディア
	芸術史講義 (アジア) 1	1		2		○								兼4	メディア
	芸術史講義 (アジア) 2	1		2		○								兼4	メディア
	芸術史講義 (ヨーロッパ) 1	1		2		○				2				兼8	メディア
	芸術史講義 (ヨーロッパ) 2	1		2		○				2				兼8	メディア
	芸術史講義 (近現代) 1	1		2		○					2			兼8	メディア
	芸術史講義 (近現代) 2	1		2		○					2			兼8	メディア
	芸術史講義 (日本) 3	1		2		○								兼4	メディア

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門 教育 科目	芸術史講義（日本）4	1		2		○								兼4	メディア
	芸術史講義（アジア）3	1		2		○								兼2	メディア
	芸術史講義（アジア）4	1		2		○								兼2	メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）3	1		2		○								兼6	メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）4	1		2		○								兼6	メディア
	芸術史講義（近現代）3	1		2		○								兼6	メディア
	芸術史講義（近現代）4	1		2		○								兼6	メディア
	地域芸術実践1	1		2		○			1					兼3	印刷教材
	地域芸術実践2	1		2		○			1					兼8	印刷教材
	小計（67科目）	—	0	132	0	—	—	—	4	8	4	0	0	兼123	—
	日本画Ⅰ－1	1		1			○			1				兼3	面接
	日本画Ⅰ－2	1		1			○			1				兼3	面接
	日本画Ⅱ－1	1		2			○			1				兼3	面接
	日本画Ⅲ－1	2		1			○			1				兼1	面接
	日本画Ⅲ－2	2		2			○			1				兼3	面接
	日本画Ⅳ－1	2		1			○			1				兼3	面接
	日本画Ⅳ－2	2		2			○			1				兼3	面接
	日本画Ⅴ－1（人物）	3		2			○		1	1				兼3	面接
	日本画Ⅴ－2（人物）	3		2			○		1	1				兼3	面接
	日本画Ⅴ－3（人物）	3		2			○		1	1				兼3	面接
	日本画Ⅴ－4（風景）	3		2			○			2				兼3	面接
	日本画Ⅴ－5（風景）	3		2			○			2				兼3	面接
	日本画Ⅴ－6（風景）	3		2			○			2				兼3	面接
	日本画Ⅰ－3	1		1			○			2				兼1	面接
	日本画Ⅱ－3	1		1			○			2				兼3	面接
	卒業制作（日本画）	4		6			○		1	2				兼4	面接
	日本画演習Ⅰ－1	1		2			○			2				兼11	印刷教材
	日本画演習Ⅰ－2	1		2			○			2				兼11	印刷教材
	日本画演習Ⅱ－1	2		2			○			2				兼7	印刷教材
	日本画演習Ⅱ－2	2		2			○			2				兼7	印刷教材
	日本画演習Ⅲ－1	3		2			○		1	1				兼2	印刷教材
	日本画演習Ⅲ－2	3		2			○		1	2				兼6	印刷教材
	日本画演習Ⅳ	4		4			○		1	2					印刷教材
	洋画Ⅰ－1	1		1			○				1			兼2	面接
	洋画Ⅰ－2	1		1			○		1		1			兼2	面接
	洋画Ⅰ－3	1		1			○		1		1			兼2	面接
	洋画Ⅱ－1	1		1			○		1		1			兼2	面接
	洋画Ⅱ－2	1		2			○		1		1			兼2	面接
	洋画Ⅲ－1	2		2			○		1		1			兼2	面接
	洋画Ⅲ－2	2		1			○		1		1			兼2	面接
	洋画Ⅳ－1	2		2			○		1		1			兼2	面接
	洋画Ⅳ－2	2		1			○		1		1			兼2	面接
	洋画Ⅴ－1	3		2			○		1		1			兼2	面接
	洋画Ⅴ－2	3		2			○		1		1			兼2	面接
	洋画Ⅴ－9	3		2			○		1		1			兼2	面接
	卒業制作（洋画）	4		6			○		1		1			兼2	面接
	洋画演習Ⅰ－1	1		2			○		1		1			兼14	印刷教材
	洋画演習Ⅰ－2	1		2			○		1		1			兼14	印刷教材
	洋画演習Ⅱ－1	2		2			○		1		1			兼14	印刷教材
	洋画演習Ⅱ－2	2		2			○		1		1			兼14	印刷教材
	洋画演習Ⅲ－1	3		2			○		1		1			兼7	印刷教材
	洋画演習Ⅲ－2	3		2			○		1		1			兼7	印刷教材
	洋画演習Ⅳ	4		4			○		1		1			兼4	印刷教材
	陶芸Ⅰ－1	1		1			○							兼2	面接
	陶芸Ⅰ－2	1		2			○							兼2	面接
	陶芸Ⅱ－1	1		1			○							兼1	面接
	陶芸Ⅱ－2	1		2			○							兼2	面接
	陶芸Ⅲ－1	2		1			○							兼2	面接
	陶芸Ⅲ－2	2		2			○							兼2	面接
	陶芸Ⅳ－1	2		1			○							兼2	面接
	陶芸Ⅳ－2	2		2			○							兼3	面接
	陶芸Ⅴ－1	3		2			○							兼4	面接
	陶芸Ⅴ－2	3		2			○							兼2	面接
	陶芸Ⅴ－4	3		1			○							兼1	面接
	陶芸Ⅴ－5	3		1			○							兼1	面接

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
学科専門教育科目	卒業制作（陶芸）	4		6			○			1				兼2	面接
	陶芸演習Ⅰ－1	1		2			○			1				兼1	印刷教材
	陶芸演習Ⅰ－2	1		2			○			1				兼1	印刷教材
	陶芸演習Ⅱ－1	2		2			○							兼1	印刷教材
	陶芸演習Ⅱ－2	2		2			○							兼1	印刷教材
	陶芸演習Ⅲ－1	3		2			○							兼1	印刷教材
	陶芸演習Ⅲ－2	3		2			○			1					印刷教材
	陶芸演習Ⅳ	4		4			○			1				兼2	印刷教材
	染織Ⅰ－1	1		1			○			1	1			兼3	面接
	染織Ⅰ－2	1		1			○			1	1			兼3	面接
	染織Ⅰ－3	1		1			○			1	1			兼3	面接
	染織Ⅱ－1	1		1			○			1	1			兼3	面接
	染織Ⅱ－2	1		1			○			1	1			兼3	面接
	染織Ⅱ－3	1		1			○			1	1			兼3	面接
	染織Ⅲ－1	2		1			○			1	1			兼3	面接
	染織Ⅲ－2	2		1			○			1	1			兼3	面接
	染織Ⅲ－3	2		1			○			1	1			兼3	面接
	染織Ⅳ－1	2		1			○			1				兼3	面接
	染織Ⅳ－2	2		1			○			1				兼3	面接
	染織Ⅳ－3	2		1			○			1				兼3	面接
	染織Ⅴ－1	3		2			○				1			兼2	面接
	染織Ⅴ－2	3		2			○				1			兼2	面接
	染織Ⅴ－3	3		2			○			1				兼2	面接
	染織Ⅴ－4	3		2			○			1				兼3	面接
	染織Ⅴ－7	3		1			○			1	1			兼2	面接
	染織Ⅴ－8	3		1			○		1	1	1			兼1	面接
	染織Ⅴ－15	3		1			○		1	1	1			兼3	面接
	卒業制作（染織）	4		6			○			1	1			兼5	面接
	染織演習Ⅰ－1	1		2			○			1	1			兼4	印刷教材
	染織演習Ⅰ－2	1		2			○			1	1			兼6	印刷教材
	染織演習Ⅱ－1	2		2			○			1	1			兼3	印刷教材
	染織演習Ⅱ－2	2		2			○			1	1			兼4	印刷教材
	染織演習Ⅲ－1	3		2			○			1	1			兼5	印刷教材
	染織演習Ⅲ－2	3		2			○			1	1			兼4	印刷教材
	染織演習Ⅳ	4		4			○			1	1			兼8	印刷教材
	写真Ⅰ－1	1		1			○			1	1			兼2	面接
	写真Ⅰ－2	1		1			○			1	1			兼1	面接
	写真Ⅰ－3	1		1			○			1	1			兼3	面接
	写真Ⅱ－1	1		1			○			1	1			兼3	面接
	写真Ⅱ－2	1		1			○			1	1			兼2	面接
	写真Ⅱ－3	1		1			○			1	1			兼3	面接
	写真Ⅲ－3	2		1			○			1	1			兼2	面接
	写真Ⅲ－4	2		1			○			1	1			兼3	面接
	写真Ⅲ－5	2		1			○			1	1			兼2	面接
	写真Ⅳ－1	2		1			○			1	1			兼3	面接
	写真Ⅳ－2	2		1			○			1	1			兼3	面接
	写真Ⅳ－3	2		1			○			1	1			兼2	面接
	写真Ⅴ－2	3		1			○			1	1			兼2	面接
	写真Ⅴ－3	3		1			○			1	1			兼2	面接
	写真Ⅴ－6	3		1			○			1	1			兼2	面接
	写真Ⅴ－7	3		1			○							兼3	面接
	写真Ⅴ－12	3		1			○			1	1			兼4	面接
	写真Ⅴ－14	3		1			○			1	1			兼2	面接
	卒業制作（写真）	4		6			○			1	1			兼10	面接
	写真演習Ⅰ－1	1		2			○			1	1			兼11	印刷教材
	写真演習Ⅰ－2	1		2			○			1	1			兼7	印刷教材
	写真演習Ⅱ－1	2		2			○			1	1			兼7	印刷教材
	写真演習Ⅱ－2	2		2			○			1	1			兼6	印刷教材
	写真演習Ⅲ－1	3		2			○			1	1			兼5	印刷教材
	写真演習Ⅲ－2	3		2			○			1	1			兼5	印刷教材
	写真演習Ⅳ	4		4			○			1	1			兼4	印刷教材
	書画Ⅰ－1	1		2			○			1				兼1	面接
	書画Ⅰ－2	1		2			○			1				兼1	面接
	書画Ⅱ－1	1		2			○			1				兼1	面接
	書画Ⅱ－2	1		2			○			1				兼1	面接

科目 区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
		書画III－1	2		2			○			1				兼1	面接
		書画III－2	2		2			○			1				兼1	面接
		書画IV－1	2		2			○			1				兼1	面接
		書画IV－2	2		2			○			1				兼1	面接
		書画V－1（書）	3		2			○			1				兼1	面接
		書画V－2（書）	3		2			○			1				兼1	面接
		書画V－3（画）	3		2			○			1				兼1	面接
		書画V－4（画）	3		2			○			1				兼1	面接
		書画演習I－1	1		2			○			1				兼1	印刷教材
		書画演習I－2	1		2			○			1				兼1	印刷教材
		書画演習II－1	2		2			○			1				兼1	印刷教材
		書画演習II－2	2		2			○			1				兼1	印刷教材
		書画講義1	1		2		○				1				兼1	印刷教材
		書画講義2	1		2		○				1					印刷教材
		書画講義3	1		2		○				1				兼1	印刷教材
		書画講義4	1		2		○				1				兼1	印刷教材
		小計（136科目）	－	0	251	0	－	－	－	3	6	3	0	0	兼121	
合計（267科目）			－	0	351	0	－	－	9	15	6	0	0	兼332		
学位又は称号		学士（芸術）		学位又は学科の分野				美術関係								
卒業要件及び履修方法								授業期間等								
専門教育科目の選択科目から60単位以上（ただし、学部共通専門教育科目から20単位以上、学科専門教育科目から面接授業24単位以上、印刷教材授業から16単位以上）修得のうえ、総修得単位124単位以上修得すること。								1 学年の学期区分				2期				
								1 学期の授業期間				15週				
								1 時限の授業時間				80分				

(注)

- 1 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科（学位の種類及び分野の変更に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校等の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 5 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 6 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「専任教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「専任教員等の配置」を併記すること。
 - (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。

教 育 課 程 等 の 概 要																
(通信教育部芸術学部デザイン科)																
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
総合 教育 科目	英語1A	1		1		○									兼1	面接
	体育実技	1		1			○								兼1	面接
	メディア論への階段	1		1		○									兼2	面接
	哲学への階段	1		1		○									兼1	面接
	考古学への階段	1		1		○									兼2	面接
	民俗学への階段	1		1		○									兼1	面接
	自然学への階段	1		1		○									兼1	面接
	天文学・地文学・人文学への階段	1		1		○									兼1	面接
	都市環境への階段	1		1		○									兼1	面接
	文学研究への階段	1		1		○									兼1	面接
	映画研究への階段	1		1		○									兼2	面接
	日本史への階段	1		1		○			1	1						面接
	社会学への階段	1		1		○									兼1	面接
	オンライン授業入門	1		1		○				1					兼2	面接
	入門デッサン1	1		1			○		1	1						面接
	入門デッサン2	1		1			○		1	1						面接
	入門デッサン3	1		1			○		1	1						面接
	入門デッサン4	1		1			○		1	1						面接
	入門デッサン5	1		1			○		1	1						面接
	基礎デッサン1	1		1			○		1	1						面接
	基礎デッサン2	1		1			○		1	1						面接
	基礎デッサン3	1		1			○		1	1						面接
	基礎デッサン4	1		1			○		1	1						面接
	基礎デッサン5	1		1			○		1	1						面接
	基礎デッサン6	1		1			○								兼1	面接
	伝統芸術基礎（伝統芸能）	1		1		○									兼1	面接
	伝統芸術基礎（文楽）	1		1		○									兼2	面接
	伝統芸術基礎（茶の湯）	1		1		○									兼1	面接
	伝統芸術基礎（煎茶）	1		1		○			1	1						面接
	ことばと表現	1		1		○				1					兼12	印刷教材
	論述基礎	1		2		○									兼8	印刷教材
	外国語1	1		2		○									兼2	印刷教材
	外国語2	1		2		○									兼2	印刷教材
	古典日本語	1		2		○				1					兼2	印刷教材
	情報	1		2		○			1						兼5	印刷教材
	数学	1		2		○									兼1	印刷教材
	音楽	1		2		○			1						兼3	印刷教材
	身体	1		2		○									兼1	印刷教材
	地域環境論	1		2		○			1						兼3	印刷教材
	生態学	1		2		○			1						兼1	印刷教材
	都市デザイン論	1		2		○									兼2	印刷教材
	色彩と形	1		2		○			1						兼2	印刷教材
	心理学	1		2		○									兼3	印刷教材
	政治学	1		2		○									兼1	印刷教材
	経済学	1		2		○									兼2	印刷教材
	社会学	1		2		○									兼4	印刷教材
宗教学	1		2		○									兼3	印刷教材	
列島考古学	1		2		○				1					兼1	印刷教材	
日本史	1		2		○				1					兼2	印刷教材	
アジア史	1		2		○				1					兼2	印刷教材	
西洋史	1		2		○									兼1	印刷教材	
文化研究1	1		2		○									兼3	印刷教材	
文化研究2	1		2		○									兼2	印刷教材	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
	文化研究3	1		2		○					1			兼5	印刷教材
	京都を学ぶ	1		2		○				1				兼1	印刷教材
	地域を探索	1		2		○			1					兼1	印刷教材
	詩学への案内	1		2		○								兼4	印刷教材
	哲学への案内	1		2		○								兼2	印刷教材
	学際的な知への案内	1		2		○								兼2	印刷教材
	日本の憲法	1		2		○								兼1	印刷教材
	体育理論	1		2		○								兼1	印刷教材
	日本文化論	1		2		○								兼2	印刷教材
	ヨーロッパ文化論	1		2		○								兼1	印刷教材
	地域環境学演習	1		2			○							兼2	印刷教材
	地域文化学演習	1		2			○							兼1	印刷教材
	小計（64科目）	—	0	100	0	—	—	—	4	5	1	0	0	兼100	—
学部 共通 専門 教育 科目	芸術教養基礎	1		1		○			1	1	2			兼1	面接
	著作権を学ぶ	1		1		○								兼1	面接
	造形基礎演習1	1		2			○		1	1				兼5	印刷教材
	造形基礎演習2	1		2			○		1	1				兼7	印刷教材
	立体造形演習1	1		2			○							兼1	印刷教材
	立体造形演習2	1		2			○							兼1	印刷教材
	色彩表現基礎	1		2		○			1					兼3	印刷教材
	形態表現基礎	1		2		○			1	1				兼2	印刷教材
	美学概論	1		2		○					1			兼3	印刷教材
	美術史（日本）1	1		2		○								兼2	印刷教材
	美術史（日本）2	1		2		○								兼2	印刷教材
	美術史（ヨーロッパ）1	1		2		○				1				兼2	印刷教材
	美術史（ヨーロッパ）2	1		2		○				1				兼2	印刷教材
	美術史（アジア）1	1		2		○								兼1	印刷教材
	美術史（アジア）2	1		2		○								兼3	印刷教材
	美術史（近現代）1	1		2		○				1				兼1	印刷教材
	美術史（近現代）2	1		2		○				1				兼1	印刷教材
	工芸1	1		2		○				1					印刷教材
	写真論1	1		2		○					1			兼1	印刷教材
	写真論2	1		2		○					1			兼2	印刷教材
	デザイン論1	1		2		○								兼3	印刷教材
	デザイン論2	1		2		○								兼2	印刷教材
	都市概論	1		2		○				2	2			兼6	印刷教材
	住宅概論	1		2		○				2	2			兼6	印刷教材
	建築史1（近代）	1		2		○				2	2			兼7	印刷教材
	建築史2（西洋）	1		2		○				2	2			兼6	印刷教材
	建築史3（日本）	1		2		○				2	2			兼4	印刷教材
	建築環境工学	1		2		○				2	2			兼2	印刷教材
	建築設備	1		2		○				2	2			兼4	印刷教材
	建築材料	1		2		○				2	2			兼5	印刷教材
	建築生産	1		2		○				2	2			兼4	印刷教材
	建築法規	1		2		○				2	2			兼3	印刷教材
	構造力学1	1		2		○				2	2			兼4	印刷教材
	構造力学2	1		2		○				2	2			兼4	印刷教材
	造園史1（日本）	1		2		○				2				兼5	印刷教材
	造園史2（西洋）	1		2		○				1				兼6	印刷教材
	環境の保全と計画1	1		2		○			1	1				兼5	印刷教材
	環境の保全と計画2	1		2		○			1	1				兼5	印刷教材
	ランドスケープデザイン原論1	1		2		○			1	1				兼4	印刷教材
	ランドスケープデザイン原論2	1		2		○				1				兼5	印刷教材
	マーケティング概論	1		2		○			1	1				兼3	印刷教材
	ブランディングデザイン論	1		2		○			1	1				兼2	印刷教材
	インテリア計画論1	1		2		○			1	1				兼2	印刷教材
	インテリア計画論2	1		2		○			1	1				兼2	印刷教材
	空間構成材料	1		2		○			1	1				兼1	印刷教材
	生活空間デザイン史	1		2		○			1	1				兼1	印刷教材
	芸術理論1	1		2		○			1		1			兼1	印刷教材
	芸術理論2	1		2		○			1		1			兼3	印刷教材
	知的財産権研究	1		2		○								兼1	印刷教材
	芸術史講義（日本）1	1		2		○								兼12	メディア
	芸術史講義（日本）2	1		2		○								兼12	メディア
	芸術史講義（アジア）1	1		2		○								兼4	メディア

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
	芸術史講義（アジア）2	1		2		○								兼4	メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）1	1		2		○				2				兼8	メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）2	1		2		○				2				兼8	メディア
	芸術史講義（近現代）1	1		2		○					2			兼8	メディア
	芸術史講義（近現代）2	1		2		○					2			兼8	メディア
	芸術史講義（日本）3	1		2		○								兼4	メディア
	芸術史講義（日本）4	1		2		○								兼4	メディア
	芸術史講義（アジア）3	1		2		○								兼2	メディア
	芸術史講義（アジア）4	1		2		○								兼2	メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）3	1		2		○								兼6	メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）4	1		2		○								兼6	メディア
	芸術史講義（近現代）3	1		2		○								兼6	メディア
	芸術史講義（近現代）4	1		2		○								兼6	メディア
	地域芸術実践1	1		2		○			1					兼3	印刷教材
	地域芸術実践2	1		2		○			1					兼8	印刷教材
	小計（67科目）	—	0	132	0	—	—	—	4	8	4	0	0	兼123	—
	情報デザインⅠ-5（イ）	1		1					1	1	1			兼13	面接
	情報デザインⅠ-6（イ）	1		1					1	1	1			兼12	面接
	情報デザインⅠ-7（イ）	1		1					1	1	1			兼14	面接
	情報デザインⅠ-8（イ）	1		1					1	1	1			兼14	面接
	情報デザインⅡ-1（共）	1		1					1	1	1			兼14	面接
	情報デザインⅡ-2（共）	1		1					1	1	1			兼12	面接
	情報デザインⅢ-5（イ）	2		1					1	1	1			兼12	面接
	情報デザインⅢ-6（イ）	2		1					1	1	1			兼12	面接
	情報デザインⅢ-7（イ）	2		1					1	1	1			兼12	面接
	情報デザインⅢ-8（イ）	2		1					1	1	1			兼13	面接
	情報デザインⅣ-1（共）	2		1					1	1	1			兼6	面接
	情報デザインⅣ-2（共）	2		1					1	1	1			兼9	面接
	情報デザインⅤ-5（イ）	3		1					1	1	1			兼12	面接
	情報デザインⅤ-6（イ）	3		1					1	1	1			兼14	面接
	情報デザインⅤ-7（イ）	3		1					1	1	1			兼12	面接
	情報デザインⅤ-8（イ）	3		1					1	1	1			兼11	面接
	情報デザインⅤ-9（共）	3		1					1	1	1			兼11	面接
	情報デザインⅤ-10（共）	3		1					1	1	1			兼12	面接
	卒業制作（情報デザイン）	4		6					1	1	1			兼15	面接
	デザイン基礎1（情報デザイン）（共）	1		2					1	1	1			兼12	印刷教材
	デザイン基礎2（情報デザイン）（共）	1		2					1	1	1			兼10	印刷教材
	情報デザイン基礎1（共）	2		2					1	1	1			兼10	印刷教材
	情報デザイン基礎2（共）	2		2					1	1	1			兼9	印刷教材
	情報デザイン演習Ⅰ-1（グ）	1		2					1	1				兼13	印刷教材
	情報デザイン演習Ⅰ-2（グ）	1		2					1	1				兼12	印刷教材
	情報デザイン演習Ⅱ-1（グ）	2		2					1	1				兼13	印刷教材
	情報デザイン演習Ⅱ-2（グ）	2		2					1	1				兼11	印刷教材
	情報デザイン演習Ⅲ-1（共）	3		2					1	1	1			兼8	印刷教材
	情報デザイン演習Ⅲ-2（グ）	3		2					1	1				兼12	印刷教材
	情報デザイン演習Ⅳ	4		4					1	1	1			兼15	印刷教材
	情報デザイン演習Ⅰ-3（イ）	1		2					1	1	1			兼10	印刷教材
	情報デザイン演習Ⅰ-4（イ）	1		2					1	1	1			兼14	印刷教材
	情報デザイン演習Ⅱ-3（イ）	1		2					1	1	1			兼9	印刷教材
	情報デザイン演習Ⅱ-4（イ）	1		2					1	1	1			兼13	印刷教材
	情報デザイン演習Ⅲ-3（イ）	2		2					1	1	1			兼8	印刷教材
	環境デザイン概論 [建築]	1		1						3	2			兼9	面接
	環境デザイン [建築]Ⅰ-1	1		1						2	2			兼8	面接
	環境デザイン [建築]Ⅰ-2	1		1						2	2			兼14	面接
	環境デザイン [建築]Ⅰ-3	1		1						2	2			兼12	面接
	環境デザイン [建築]Ⅱ-1	1		1						2	2			兼14	面接
	環境デザイン [建築]Ⅱ-2	1		1						2	2			兼13	面接
	環境デザイン [建築]Ⅱ-3	1		1						2	2			兼15	面接
	環境デザイン [建築]Ⅲ-1	2		1						3	2			兼11	面接
	環境デザイン [建築]Ⅲ-2	2		1						2	2			兼15	面接
	環境デザイン [建築]Ⅲ-3	2		1						2	2			兼12	面接
	環境デザイン [建築]Ⅳ-1	2		1						2	2			兼13	面接
	環境デザイン [建築]Ⅳ-2	2		1						2	2			兼9	面接
	環境デザイン [建築]Ⅳ-3	2		1						2	2			兼14	面接
	環境デザイン [建築]Ⅴ-1	3		1						2	2			兼9	面接

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門 教育 科目	環境デザイン[建築]Ⅴ-2	3		1						2	2			兼9 面接
	環境デザイン[建築]Ⅴ-3	3		1						2	2			兼6 面接
	環境デザイン[建築]Ⅴ-4	3		1						2	2			兼13 面接
	環境デザイン[建築]Ⅴ-5	3		1						2	2			兼12 面接
	環境デザイン[建築]Ⅴ-6	3		1						2	2			兼10 面接
	卒業制作 (建築デザイン)	4		6						3	2			兼7 面接
	デザイン基礎1 (建築)	1		2						2	2			兼21 印刷教材
	デザイン基礎2 (建築)	1		2						2	2			兼21 印刷教材
	環境デザイン基礎1 (建築)	2		2						2	2			兼16 印刷教材
	環境デザイン基礎2 (建築)	2		2						2	2			兼16 印刷教材
	環境デザイン演習 [建築]Ⅰ-1	1		2						2	2			兼19 印刷教材
	環境デザイン演習 [建築]Ⅰ-2	1		2						2	2			兼19 印刷教材
	環境デザイン演習 [建築]Ⅱ-1	2		2						2	2			兼13 印刷教材
	環境デザイン演習 [建築]Ⅱ-2	2		2						2	2			兼13 印刷教材
	環境デザイン演習 [建築]Ⅲ-1	3		2						2	2			兼12 印刷教材
	環境デザイン演習 [建築]Ⅲ-2	3		2						2	2			兼12 印刷教材
	環境デザイン演習 [建築]Ⅳ	4		4						2	2			兼4 印刷教材
	環境デザイン概論[ランドスケープデザイン]	1		1						1				兼7 面接
	環境デザイン [ランドスケープデザイン]Ⅰ-1	1		1					2	2				兼9 面接
	環境デザイン [ランドスケープデザイン]Ⅰ-2	1		1					2	1				兼12 面接
	環境デザイン [ランドスケープデザイン]Ⅰ-3	1		1						1				兼10 面接
	環境デザイン [ランドスケープデザイン]Ⅱ-1	1		1						1				兼6 面接
	環境デザイン [ランドスケープデザイン]Ⅱ-2	1		1						1				兼7 面接
	環境デザイン [ランドスケープデザイン]Ⅱ-3	1		1						1				兼6 面接
	環境デザイン [ランドスケープデザイン]Ⅲ-1	2		1						1				兼7 面接
	環境デザイン [ランドスケープデザイン]Ⅲ-2	2		1						1				兼6 面接
	環境デザイン [ランドスケープデザイン]Ⅲ-3	2		1					2	1				兼9 面接
	環境デザイン [ランドスケープデザイン]Ⅳ-1	2		1						1				兼6 面接
	環境デザイン [ランドスケープデザイン]Ⅳ-2	2		1					1	1				兼9 面接
	環境デザイン [ランドスケープデザイン]Ⅳ-3	2		1										兼7 面接
	環境デザイン [ランドスケープデザイン]Ⅴ-1	3		1						1				兼9 面接
	環境デザイン [ランドスケープデザイン]Ⅴ-2	3		1					1	1				兼9 面接
	環境デザイン [ランドスケープデザイン]Ⅴ-3	3		1						1				兼7 面接
	環境デザイン [ランドスケープデザイン]Ⅴ-4	3		1						1				兼7 面接
	環境デザイン [ランドスケープデザイン]Ⅴ-5	3		1						1				兼6 面接
	環境デザイン [ランドスケープデザイン]Ⅴ-6	3		1					1	1				兼7 面接
	卒業制作 (ランドスケープデザイン)	4		6						1				兼8 面接
	デザイン基礎1 (ランドスケープデザイン)	1		2						1				兼6 印刷教材
	デザイン基礎2 (ランドスケープデザイン)	1		2						1				兼8 印刷教材
	環境デザイン基礎1 (ランドスケープデザイン)	2		2						2				兼5 印刷教材
	環境デザイン基礎2 (ランドスケープデザイン)	2		2						1				兼6 印刷教材
	環境デザイン演習 [ランドスケープデザイン]Ⅰ-1	1		2						1				兼7 印刷教材
	環境デザイン演習 [ランドスケープデザイン]Ⅰ-2	1		2						1				兼9 印刷教材
	環境デザイン演習 [ランドスケープデザイン]Ⅱ-1	2		2						1				兼7 印刷教材
	環境デザイン演習 [ランドスケープデザイン]Ⅱ-2	2		2						1				兼5 印刷教材
	環境デザイン演習 [ランドスケープデザイン]Ⅲ-1	3		2						1				兼6 印刷教材
	環境デザイン演習 [ランドスケープデザイン]Ⅲ-2	3		2						1				兼6 印刷教材
	環境デザイン演習 [ランドスケープデザイン]Ⅳ	4		4						1				兼9 印刷教材
学 科 専 門 教 育 科 目	空間演出デザイン概論	1		1					1	3	1			兼3 面接
	空間演出デザインⅠ-1	1		1					1	1	1			兼2 面接
	空間演出デザインⅠ-2	1		1					1	1	1			兼7 面接
	空間演出デザインⅠ-3	1		1					1	1	1			兼5 面接
	空間演出デザインⅡ-1	1		1					1	1	1			兼4 面接
	空間演出デザインⅡ-2	1		1					1	1	1			兼6 面接
	空間演出デザインⅡ-3	1		1					1	1	1			兼7 面接
	空間演出デザインⅢ-1	2		1					1	1	1			兼7 面接
	空間演出デザインⅢ-2	2		1					1	1	1			兼6 面接
	空間演出デザインⅢ-3	2		1					1	1	1			兼7 面接
	空間演出デザインⅣ-1	2		1					1	1	1			兼5 面接
	空間演出デザインⅣ-2	2		1					1	1	1			兼5 面接
	空間演出デザインⅣ-3	2		1					1	1	1			兼5 面接
	空間演出デザインⅤ-1	3		1					1	1	1			兼4 面接
	空間演出デザインⅤ-2	3		1					1	1	1			兼5 面接
	空間演出デザインⅤ-3	3		1					1	1	1			兼4 面接
	空間演出デザインⅤ-4	3		1					1	1	1			兼5 面接

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
	空間演出デザインⅤ-5	3		1					1	1	1			兼5	面接
	空間演出デザインⅤ-6	3		1					1	1	1			兼3	面接
	空間演出デザインⅤ-7	3		1					1	1	1			兼3	面接
	空間演出デザインⅤ-8	3		1					1	1	1			兼4	面接
	空間演出デザインⅤ-9	3		1					1	1	1			兼3	面接
	空間演出デザインⅤ-10	3		1					1	1	1			兼3	面接
	卒業制作（空間演出デザイン）	4		6					1	2	1			兼6	面接
	デザイン基礎1（空間演出デザイン）	1		2					1	1	1			兼4	印刷教材
	デザイン基礎2（空間演出デザイン）	1		2					2	1	1			兼6	印刷教材
	空間演出デザイン基礎1	2		2					1	1	1			兼5	印刷教材
	空間演出デザイン基礎2	2		2					1	1	1			兼4	印刷教材
	空間演出デザイン演習Ⅰ-1	1		2					1	1	1			兼3	印刷教材
	空間演出デザイン演習Ⅰ-2	1		2					1	1	1			兼4	印刷教材
	空間演出デザイン演習Ⅱ-1	2		2					1	1	1			兼9	印刷教材
	空間演出デザイン演習Ⅱ-2	2		2					1	1	1			兼6	印刷教材
	空間演出デザイン演習Ⅲ-1	3		2					1	1	1			兼5	印刷教材
	空間演出デザイン演習Ⅲ-2	3		2					1	1	1			兼2	印刷教材
	空間演出デザイン演習Ⅳ	4		4					1	1	1			兼3	印刷教材
	グラフィックデザイン概論	1		1					1	1	1			兼9	面接
	グラフィックデザインⅠ-1	1		1					1	1	1			兼14	面接
	グラフィックデザインⅠ-2	1		1					1	1	1			兼14	面接
	グラフィックデザインⅠ-3	1		1					1	1	1			兼12	面接
	グラフィックデザインⅠ-4	1		1					1	1	1			兼11	面接
	グラフィックデザインⅡ-1	1		1					1	1	1			兼14	面接
	グラフィックデザインⅡ-2	1		1					1	1	1			兼12	面接
	グラフィックデザインⅢ-1	2		1					1	1	1			兼14	面接
	グラフィックデザインⅢ-2	2		1					1	1	1			兼12	面接
	グラフィックデザインⅢ-3	2		1					1	1	1			兼12	面接
	グラフィックデザインⅢ-4	2		1					1	1	1			兼13	面接
	グラフィックデザインⅣ-1	2		1					1	1	1			兼7	面接
	グラフィックデザインⅣ-2	2		1					1	1	1			兼9	面接
	グラフィックデザインⅤ-1	3		1					1	1	1			兼11	面接
	グラフィックデザインⅤ-2	3		1					1	1	1			兼12	面接
	グラフィックデザインⅤ-3	3		1					1	1	1			兼10	面接
	グラフィックデザインⅤ-4	3		1					1	1	1			兼11	面接
	グラフィックデザインⅤ-5	3		1					1	1	1			兼11	面接
	グラフィックデザインⅤ-6	3		1					1	1	1			兼12	面接
	卒業制作（グラフィックデザイン）	4		6					1	2	1			兼15	面接
	デザイン基礎1（グラフィックデザイン）	1		2					1	1	1			兼12	印刷教材
	デザイン基礎2（グラフィックデザイン）	1		2					1	1	1			兼10	印刷教材
	グラフィックデザイン基礎1	2		2					1	1	1			兼10	印刷教材
	グラフィックデザイン基礎2	2		2					1	1	1			兼9	印刷教材
	グラフィックデザイン演習Ⅰ-1	1		2					1	1	1			兼12	印刷教材
	グラフィックデザイン演習Ⅰ-2	1		2					1	1	1			兼11	印刷教材
	グラフィックデザイン演習Ⅱ-1	2		2					1	1	1			兼12	印刷教材
	グラフィックデザイン演習Ⅱ-2	2		2					1	1	1			兼10	印刷教材
	グラフィックデザイン演習Ⅲ-1	3		2					1	1	1			兼8	印刷教材
	グラフィックデザイン演習Ⅲ-2	3		2					1	1	1			兼11	印刷教材
	グラフィックデザイン演習Ⅳ	4		4					1	1	1			兼15	印刷教材
	イラストレーションⅠ-1	1		1						2				兼25	メディア
	イラストレーションⅠ-2	1		1						2				兼14	メディア
	イラストレーションⅠ-3	1		1						2				兼35	メディア
	イラストレーションⅡ-1	1		1						2				兼22	メディア
	イラストレーションⅡ-2	1		1						2				兼20	メディア
	イラストレーションⅡ-3	1		1										兼32	メディア
	イラストレーションⅢ-1	2		1						2				兼20	メディア
	イラストレーションⅢ-2	2		1						2				兼20	メディア
	イラストレーションⅢ-3	2		1						2				兼8	メディア
	イラストレーションⅣ-1	2		1						2				兼32	メディア
	イラストレーションⅣ-2	2		1						2				兼16	メディア
	イラストレーションⅣ-3	2		1						2				兼8	メディア
	イラストレーションⅤ-1	3		1						1					メディア
	イラストレーションⅤ-2	3		1						2				兼2	メディア
	イラストレーションⅤ-3	3		1						1					メディア
	イラストレーションⅤ-4	3		1						2				兼2	メディア

科目 区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
		イラストレーションV-5	3		1					2					兼4	メディア
		イラストレーションV-6	3		1										兼2	メディア
		デザイン基礎1（イラストレーション）	1		2					1					兼30	印刷教材
		デザイン基礎2（イラストレーション）	1		2					1					兼39	印刷教材
		イラストレーション基礎1	2		2					1					兼5	印刷教材
		イラストレーション基礎2	2		2					1					兼8	印刷教材
		イラストレーション演習I-1	1		2					1					兼39	印刷教材
		イラストレーション演習I-2	1		2					1					兼23	印刷教材
		イラストレーション演習II-1	2		2					1					兼10	印刷教材
		イラストレーション演習II-2	2		2					1					兼6	印刷教材
		イラストレーション演習III-1	3		2					1					兼6	印刷教材
		イラストレーション演習III-2	3		2					1					兼1	印刷教材
	イラストレーション演習IV	4		4					1						印刷教材	
	卒業制作（イラストレーション）	4		6					1						印刷教材 面接	
	小計（193科目）	—	0	306	0	—			5	8	4	0	0	兼507		
合計（324科目）			—	0	406	0	—			9	12	6	0	0	兼699	
学位又は称号		学士（芸術）			学位又は学科の分野			美術関係								
卒業要件及び履修方法								授業期間等								
専門教育科目の選択科目から60単位以上（ただし、学部共通専門教育科目から12単位以上、学科専門教育科目から面接授業24単位以上、印刷教材授業から24単位以上）修得のうえ、総修得単位124単位以上修得すること。								1 学年の学期区分					2期			
								1 学期の授業期間					15週			
								1 時限の授業時間					80分			

(注)

- 学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科 (学位の種類及び分野の変更等に関する基準 (平成十五年文部科学省告示第三十九号) 別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。) についても作成すること。
- 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「専任教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「専任教員等の配置」を併記すること。
 - 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。

教 育 課 程 等 の 概 要																	
(通信教育部芸術学部芸術教養学科)																	
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
総合 教育 科目	ことばと表現	1		1		○				1					兼12	印刷教材	
	論述基礎	1		2		○									兼8	印刷教材	
	外国語1	1		2		○									兼2	印刷教材	
	外国語2	1		2		○									兼2	印刷教材	
	古典日本語	1		2		○				1					兼2	印刷教材	
	情報	1		2		○			1						兼5	印刷教材	
	数学	1		2		○									兼1	印刷教材	
	音楽	1		2		○			1						兼3	印刷教材	
	身体	1		2		○									兼1	印刷教材	
	地域環境論	1		2		○			1						兼3	印刷教材	
	生態学	1		2		○			1						兼1	印刷教材	
	都市デザイン論	1		2		○									兼2	印刷教材	
	色彩と形	1		2		○			1						兼2	印刷教材	
	心理学	1		2		○									兼3	印刷教材	
	政治学	1		2		○									兼1	印刷教材	
	経済学	1		2		○									兼2	印刷教材	
	社会学	1		2		○									兼4	印刷教材	
	宗教学	1		2		○									兼3	印刷教材	
	列島考古学	1		2		○				1					兼1	印刷教材	
	日本史	1		2		○				1					兼2	印刷教材	
	アジア史	1		2		○				1					兼2	印刷教材	
	西洋史	1		2		○									兼1	印刷教材	
	文化研究1	1		2		○									兼3	印刷教材	
	文化研究2	1		2		○									兼2	印刷教材	
	文化研究3	1		2		○					1				兼5	印刷教材	
	京都を学ぶ	1		2		○				1					兼1	印刷教材	
	地域を探る	1		2		○			1						兼1	印刷教材	
	詩学への案内	1		2		○									兼4	印刷教材	
	哲学への案内	1		2		○									兼2	印刷教材	
	学際的な知への案内	1		2		○									兼2	印刷教材	
	日本の憲法	1		2		○									兼1	印刷教材	
	地域環境学演習	1		2			○								兼2	印刷教材	
	地域文化学演習	1		2			○								兼1	印刷教材	
	小計（33科目）		—	0	65	0	—			2	2	1	0	0	兼75	—	
学部 共通 専門 教育 科目	美学概論	1		2		○					1				兼3	印刷教材	
	芸術理論1	1		2		○			1		1				兼1	印刷教材	
	芸術理論2	1		2		○			1		1				兼3	印刷教材	
	知的財産権研究	1		2		○									兼1	印刷教材	
	芸術史講義（日本）1	1		2		○									兼12	メディア	
	芸術史講義（日本）2	1		2		○									兼12	メディア	
	芸術史講義（アジア）1	1		2		○									兼4	メディア	
	芸術史講義（アジア）2	1		2		○									兼4	メディア	
	芸術史講義（ヨーロッパ）1	1		2		○				2					兼8	メディア	
	芸術史講義（ヨーロッパ）2	1		2		○				2					兼8	メディア	
	芸術史講義（近現代）1	1		2		○					2				兼8	メディア	
	芸術史講義（近現代）2	1		2		○					2				兼8	メディア	
	芸術史講義（日本）3	1		2		○									兼4	メディア	
	芸術史講義（日本）4	1		2		○									兼4	メディア	
	芸術史講義（アジア）3	1		2		○									兼2	メディア	
	芸術史講義（アジア）4	1		2		○									兼2	メディア	
	芸術史講義（ヨーロッパ）3	1		2		○									兼6	メディア	
	芸術史講義（ヨーロッパ）4	1		2		○									兼6	メディア	
	芸術史講義（近現代）3	1		2		○									兼6	メディア	
	芸術史講義（近現代）4	1		2		○									兼6	メディア	
	地域芸術実践1	1		2		○			1						兼3	印刷教材	
	地域芸術実践2	1		2		○			1						兼8	印刷教材	
	小計（22科目）		—	0	44	0	—			1	1	1	0	0	兼42	—	
		芸術教養講義1	1		2		○			4							メディア
芸術教養講義2		1		2		○			2						兼2	メディア	

科目 区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
学 科 専 門 教 育 科 目	芸術教養講義3	1		2		○			3					兼3	メディア	
	芸術教養講義4	1		2		○			2					兼2	メディア	
	芸術教養講義5	1		2		○			3					兼3	メディア	
	芸術教養講義6	1		2		○				4				兼2	メディア	
	芸術教養講義7	1		2		○				4				兼2	メディア	
	芸術教養講義8	1		2		○				4				兼2	メディア	
	芸術教養講義9	1		2		○				4				兼2	メディア	
	芸術教養講義10	1		2		○				4				兼2	メディア	
	芸術教養入門	1		1		○			2	3					印刷教材	
	芸術教養研究1	1		2		○			2	2				兼3	印刷教材	
	芸術教養研究2	1		2		○			2					兼2	印刷教材	
	芸術教養研究3	1		2		○			1	1				兼3	印刷教材	
	芸術教養研究4	1		2		○				2				兼2	印刷教材	
	芸術教養演習1	3		2			○		3	3				兼5	印刷教材	
	芸術教養演習2	3		2			○		3	3				兼5	印刷教材	
	卒業研究	4	2				○		3	3				兼3	印刷教材	
	小計（18科目）		—	2	33	0	—			3	3	0	0	0	兼23	
合計（73科目）			—	2	142	0	—			3	4	1	0	0	兼135	
学位又は称号		学士（芸術）		学位又は学科の分野				美術関係								
卒業要件及び履修方法								授業期間等								
専門教育科目の選択科目から60単位以上（ただし、メディア授業から30単位以上修得のこと）修得のうえ、総修得単位124単位以上修得すること。								1 学年の学期区分				2期				
								1 学期の授業期間				15週				
								1 時限の授業時間				80分				

（注）

- 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校等の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「専任教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「専任教員等の配置」を併記すること。
 - 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。

京都芸術大学

学生確保の見通し等を記載した書類 目次

芸術学部

(1) 学生確保の見通し及び申請者としての取組状況

① 学生確保の見通し

- ア 定員充足の見込み . . . P.1
- イ 定員充足の根拠となる客観的なデータの概要 . . . P.2
- ウ 学生納付金の設定の考え方 . . . P.4

② 学生確保に向けた具体的な取組状況

- ア オープンキャンパス参加者確保に向けた取り組み . . . P.4
- イ 動画・オンラインコミュニケーションツールを利用した認知拡大施策 . . . P.5

(2) 人材需要の動向等社会の要請

- ① 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要） . . . P.6
- ② 上記①が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠 . . . P.6

通信教育部芸術学部

(1) 学生確保の見通し及び申請者としての取組状況

① 学生確保の見通し

- ア 定員充足の見込み . . . P.10
- イ 定員充足の根拠となる客観的なデータの概要 . . . P.11
- ウ 学生納付金の設定の考え方 . . . P.12

② 学生確保に向けた具体的な取組状況 . . . P.12

(2) 人材需要の動向等社会の要請

- ① 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要） . . . P.12
- ② 上記①が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠 . . . P.12

芸術学部

(1) 学生確保の見通し及び申請者としての取組状況

① 学生確保の見通し

ア 定員充足の見込み

京都芸術大学（以下、「本学」という。）芸術学部は、【資料 1】のとおり、過去 5 年間（平成 29（2017）年度～令和 3（2021）年度）の入学者を安定的に確保している。現在の入学定員に変更した平成 30（2018）年度以降、芸術学部全体の入学定員超過率は、1.07～1.08 倍で推移しており、学科別でも安定的に入学者を確保している。また、【資料 2】のとおり、芸術学部全体の入学志願者数及び志願倍率は、平成 29（2017）年度以降、大きな伸びを示しており入学志願者数は、平成 29（2017）年度の 3,521 名から令和 3（2021）年度には 7,028 名（199.6%）となっている。志願倍率についても、平成 29（2017）年度の 4.81 倍から令和 3（2021）年度には 7.72 倍に上昇し、高い水準で入学者選抜を行うことができている。

今回、収容定員の変更を行うキャラクターデザイン学科の入学志願者数は【資料 3】のとおり、平成 29（2017）年度の 385 名から令和 3（2021）年度には 1,140 名（296.1%）に増加し、令和 3（2021）年度の志願倍率は 12.67 倍まで上昇することとなった。特に直近 2 年の志願倍率が 10 倍を超えたことにより、多くの不合格者（令和 3（2021）年度の不合格者数 968 名）を出すこととなり、本学への入学が叶わなかった受験生は、やむなく近接領域の学科を設置する他大学への進学を選択せざるを得ない状況が続いている。入学定員を 200 名に変更することは、年々増加している本学の志願者の期待に応えるものであり、仮に入学志願者数が令和 3（2021）年度の 1,140 名から増加しなかった場合においても、変更後の入学定員を充足するための志願倍率は 5.7 倍と高い水準となることから、入学者確保は十分に可能な状況にある。

近接領域の学科を設置する関西の競合校の入学志願状況は【資料 5】のとおり、令和 3（2021）年度の入学者数は 3,000 名を超え、志願倍率の平均は 3.34 倍となっていることから、芸術系大学の志願状況は安定していると言える。

また、入学志願状況の安定だけでなく、キャラクターデザイン学科の過去 5 年間（平成 28（2016）年度～令和 2（2020）年度）の就職率の平均は 94.6%となっており、コンテンツ産業の市場規模の拡大に比例し、産業界からの人材需要が高まっている。

今回のキャラクターデザイン学科の収容定員の変更は、近年の学生募集状況からの短期的な視座による判断ではなく、産業界からの人材要請も十分に加味したものであり、安定的かつ長期的に学生の確保ができる見通しである。

イ 定員充足の根拠となる客観的なデータの概要

(ア) キャラクターデザイン学科の入学志願状況【資料 2】【資料 3】

キャラクターデザイン学科の過去 5 年間（平成 29 年度～令和 3 年度）の志願者は年々増加しており、平成 29（2017）年度の 385 名から令和 3（2021）年度には 1,140 名（296.1%）にまで増加し、令和 3（2021）年度の志願倍率は 12.7 倍まで上昇することとなった。また、合格者に対する入学者の歩留まり率は安定しており、過去 5 年間の平均は 81.2%と極めて高いと言える。このように、中期的にも安定して入学者を確保することができている。

(イ) 関西の美術・芸術大学の状況【資料 4】【資料 5】【資料 6】

総合型選抜の受験者に行ったアンケートの回答で、本学以外の志望校として回答が 10 件以上あった大学を競合校として調査を行った。令和 3（2021）年度の入学志願状況は、新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの大学が志願者数を減少させる中、関西の芸術系大学では志願者 9,469 名、志願倍率は 3.34 倍となっており、本学の競合校においても入学志願状況が安定していると言える。キャラクターデザイン領域に限った入学志願状況では、志願倍率が 4.53 倍と他の分野と比べて高い倍率となっており、他大学においてもこの領域に対する志願者の多さが示されている。

(ウ) 芸術学部 オープンキャンパス参加者数と出願率【資料 7】

オープンキャンパスへの参加者数は、新型コロナウイルス感染症の影響により令和 2（2020）年度は 4,434 名となり、前年を下回る（令和元（2019）年度 4,810 名）結果となったが、オンライン等による動画コンテンツの拡充やオンラインの LIVE イベントを企画することにより、令和 3（2021）年度は新型コロナウイルス感染症発生前の令和元（2019）年度を上回る 5,113 名まで回復している。また、オープンキャンパス参加者からの出願率は直近 2 年で 70%を超える高水準となっており、本学の教育・研究活動を体験した受験生から高い支持を得られている。

(エ) 資料請求者数の推移【資料 8】【資料 9】

オープンキャンパスの参加者数は、イベント等の案内が可能となる資料請求者数に左右されるため、資料請求者数は学生募集活動において重要な指標と言える。資料請求者数は平成 29（2017）年度以降前年を下回ることなく毎年増加しており、平成 29（2017）年度と令和 3（2021）年度を比較すると、全体で 35.4%増加している。受験学年となる高校 3 年生は 24.1%増加しており、翌年・翌々年の受験対象者となる高校 1・2 年生も 37.7%増加している。また、居住地別の資料請求者数の推移は、平成 29（2017）年度と令和 3（2021）年度を比較すると関西地区から 20.1%増加している。

(オ) 本学のブランド力の向上【資料 11】

近年の志願者及び資料請求者増加の要因として、教育・研究及び社会貢献活動によって培われた本学のブランド力の向上が挙げられる。株式会社リクルートが実施する「進学ブランド力調査 2021 <関西版>」で、3つの項目でベスト 10 にランクインしている。

進学ブランド力調査 2021<関西版>

	教授・講師陣が魅力的である (TOP10)	個性的な (TOP10)	美術・デザイン分野志願度 (TOP5)
順位	大学名	大学名	大学名
1	東京大学	東京大学	大阪芸術大学
2	京都大学	京都大学	京都芸術大学
3	大阪大学	大阪大学	近畿大学
4	慶應義塾大学	京都芸術大学	関西大学
5	早稲田大学	早稲田大学	立命館大学
6	一橋大学	大阪芸術大学	—
7	関西大学	近畿大学	—
8	大阪府立大学	慶應義塾大学	—
9	京都芸術大学	東京芸術大学	—
10	神戸大学	武蔵野美術大学	—
10	同志社大学		—

※株式会社リクルートが高校3年生を対象にアンケートを実施し、全国の大学を対象として知名度、興味度、志願度などのイメージについて調査結果をまとめている。

以上より、本学のキャラクターデザイン学科の入学志願状況の推移と同系統の関西私立大学の直近の入学志願状況、及び本学芸術学部の学生募集状況の推移等を鑑み、キャラクターデザイン学科の入学定員200名を長期的かつ安定的に充足できると考える。

ウ 学生納付金の設定の考え方

学生納付金は、入学金 250,000 円、授業料 1,320,000 円、施設設備 350,000 円とし、初年度学生納付金の合計は 1,920,000 円に設定している。企業連携やきめ細かな就職支援に加え、少人数教育を実現するための人員の配置、全学生に開放する最先端の造形加工設備を有した共通工房の設置など、充実した教育環境を維持・管理することを考慮した設定となっている。また、同系統の他大学と比較しても同水準の設定【資料 10】となっている。

② 学生確保に向けた具体的な取組状況

アドミッション・オフィスを設置し、学生確保に向けた教職協働による組織的な取り組みを行っている。

ア オープンキャンパスの参加者確保に向けた取り組み

(ア) オープンキャンパスの実施

オープンキャンパス参加者の出願率が 70%を超えることから、オープンキャンパスの来場者数を重要な指標と位置付け、来場者数の増加に向けた様々な P R 活動を行うとともに、オープンキャンパスのコンテンツを常に見直すなど、教職員、学生が一体となった取り組みを行っている。令和 3 (2021) 年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大に対応するため、例年 5 回の開催としているオープンキャンパスを追加し、参加しやすい環境づくりと本学の特色を丁寧に説明できる機会を確保した。その結果、オープンキャンパス参加者数は 5,113 名 (令和 2 (2020) 年度 4,434 名、令和元 (2020) 年度 4,810 名) に増加することとなった。

(イ) オープンキャンパスのオンライン配信による認知拡大

令和 3 (2021) 年度の学生募集活動は対面での開催を基本方針としながらも、各学科がブース形式で行う大学説明会や入試説明会など、スライドを用いた聴講型のプログラムについてはオンラインでの同時配信を行った。全 4 回の配信で延べ 1,930 名が視聴し、遠方の受験生にも本学の特色に触れることができる機会を設けている。

(ウ) 高校との連携授業、出張講義・ワークショップの開催

新型コロナウイルス感染症により、対面形式のオープンキャンパスへの参加に慎重とならざるをえない受験生を支援するため、高校で行われるガイダンスへの参加や出張講義・ワークショップ等のプログラムを積極的に展開した。令和 3 (2021) 年 4 月以降、380 件のガイダンス等に参加し高校生の専門技能や知識の向上に寄与しているほか、美術・芸術系大学への進学意欲を喚起し、本学の特色を直接説明する機会となっている。

イ 動画・オンラインコミュニケーションツールを利用した本学の認知拡大

(ア) 動画配信による認知拡大

本学の認知拡大を目的に、YouTube を中心とした動画配信サービスを活用して積極的に本学の特色を発信している。『目指せ芸術大学！受験生応援サイト』と題してチャンネルを立ち上げ、令和 2（2020）年 4 月から現在まで 154 本の動画を公開し延べ約 24 万回視聴された。

(イ) デジタルツールを活用した学生募集活動の実施

WEB 広告、SNS の運用はもちろんのこと、受験生が求める情報によって WEB サイトの表示内容が変わるデジタルツールの活用など、最新の技術を活用し受験生個々のニーズに対応したきめ細やかな情報提供を行っている。

SNS の運用では、Twitter (@kua_pr) のフォロワー数は 12,968 人、instagram (@kua.pr) のフォロワー数は、4,034 人と大学公式アカウントにおいては多くのフォロワーを獲得できており、大学で行われている様々な教育活動に関する情報を多くの方に届けることが可能となっている。

※フォロワー数は令和 4 年（2022）年 2 月 5 日時点

(ウ) オンラインコミュニケーションツールを利用した入試説明会の実施

専門知識が求められる芸術系大学の入試において、高校の進路指導教員から指導方法や質問などの問い合わせを多く頂いている。これらの期待に応えるため、高校の進路指導教員を対象に進路指導上の留意点等を解説するオンライン研修を年 9 回開催している。延べ 676 名の高校の進路指導教員が参加し、進路指導の支援及び教員との良質なネットワークを構築することに繋がっている。

以上のように、様々な媒体の活用やイベントを開催し、高校生、保護者、高校教員等が本学の理解を深めるための取り組みを積極的に行っている。今後も精力的に学生確保に向けた具体的な取り組みを展開していく。

(2) 人材需要の動向等社会の要請

① 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要）

大学の教育目標を「人類が直面する困難な課題を克服するために、「人間力」と「創造力」を鍛え、社会の変革に役立てることのできる人材を育成する。」と定めており、これを踏まえ、芸術学部のディプロマ・ポリシーを以下のように定めている。

京都芸術大学学士課程は、「芸術立国」を基本使命とし、教育目標に定める社会の変革を担うことのできる人材の育成を目的として、自立したひとりの人間として生きるための「人間力：知識／思考力／行動力／倫理観」と、芸術の力を社会のために生かす「創造力：発想力／構想力／表現力」を身につけるべき力として、その修得を目指します。

「人間力」

知 識：人間、社会、自然等に関する知識・情報を体系的に収集・理解できる

思考力：正しい情報をもとに、物事を論理的に考えることができる

行動力：設定した課題に対し、自らを律しながら他者と共に粘り強く継続的に取り組むことができる

倫理観：自らの良心に従い、社会のために芸術・デザインの力を生かすことができる

「創造力」

発想力：豊かな感性からの直感を、概念・イメージなどにまとめることができる

構想力：概念・イメージなどを紡ぎ合わせ、テーマ・仮説として練り上げる事ができる

表現力：テーマ・仮説などを、様々な媒体によって可視化し提案することができる

大学の教育目標と芸術学部のディプロマ・ポリシーをもとに、キャラクターデザイン学科は、人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的を以下のように定めている。

「他者を理解することで自身を理解する」というキャラクター創作の本質を貫き、人間の持つ面白さや神秘性を学ぶ。即ちキャラクターデザインとは人間を追求する学問である。

秒進分歩ともいえるデジタルエンタテインメントの進化と、これらがもたらす社会の多様性に適応出来る人材を育成するため、技術力に加え国際的視野や様々な領域横断の視点を持ち、本学の理念とディプロマ・ポリシーに則り、世界にはばたく人材の養成を目指す。

② 上記①が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠

ア 求人件数

本学に寄せられた過去5年間（平成28（2016）年度～令和2（2020）年度）のゲーム・アニメ等の求人件数は【資料12】の表のとおりである。過去5年間の平均求人件数は175件となっており、在籍学生数の平均68人に対して、1人あたり2.6件の専門職求人が届いていることから、質も量も十分な求人が確保できているといえる。さらに求人件数は年々増加しており、求人倍率も高

くなっている。新型コロナウイルス感染症の影響により求人が減少した業界もあるなか、キャラクターデザイン学科の主要な進路となるゲーム・アニメ業界は、若手専門人材の要請が年々高まっている。

イ 就職内定率と進路決定率

過去5年間（平成28（2016）年度～令和2（2020）年度）のキャラクターデザイン学科の就職率と進路決定率は【資料13】の表のとおり、就職率の平均は94.6%、進路決定率の平均は94.8%となっており、産業界から高い支持を得ている。

ウ 進路の質

本学では進路決定率だけではなく、学生が経済的に自立できるよう正規雇用での就職を推奨している。これは毎年調査している学生の進路希望及び保護者の意向を踏まえたものであり、キャラクターデザイン学科の過去5年間（平成28（2016）年度～令和2（2020）年度）の正規雇用の就職率は【資料14】の表のとおり、平成28（2016）年度の56.3%から令和2（2020）年度には64.8%に上昇し、非正規就職率は25.4%から15.5%まで減少した。卒業後に正規雇用の社員として専門技術を身に付け、その後フリーランスとして独立するというキャリアパスも増加している。

また、卒業時に行う進路満足度調査では、自身の進路決定先に「大変満足している」「満足している」と回答した学生は、平成30（2018）年度は73.5%、令和元（2019）年度は77.4%、令和2（2020）年度は82.1%と年々上昇している。これは、学科で学んだ専門性を活かした分野への就職率の高さが要因であり、ゲーム業界への就職率は過去3年間で8.6%増加、アニメーション業界は6.7%増加している【資料15】。一方、新型コロナウイルス感染症に影響を受けた映像及び広告業界の就職率は、令和2（2020）年度に減少する事となったが、WebデザインやUI・UXデザインといった産業界からのニーズに合わせ、授業内容の変更を行っていることから、今後は改善する見通しとなっている。

過去3年間（平成30（2018）年度～令和2（2020）年度）の主な就職先は【資料16】のとおり、業界を代表する人気企業が増加している。3年次夏のインターンシップから始まり、年々就職活動のスケジュールが前倒しになっているため本学では、2年次後期の就職対策プログラムや3年次4月のキャリアガイダンスで情報提供を行い、専門教育科目では、ポートフォリオを3年次の夏までに完成することができるよう、教員が指導している。

エ 今後の見通し

経済産業省が監修するデジタルコンテンツ協議会が発行する「デジタルコンテンツ白書2020」によると、コンテンツ産業の市場規模は12兆8,476億円（令和元（2019）年）となっている。これは日本の名目GDP55兆円と比較するとその約2.3%に相当する。市場規模の推移を経年で見ると、平成27（2015）年の12兆630億円から106.5%の伸びを示しており、拡大傾向にある。市場規模の推移を分野別にみると、かつてトップだった静止画・テキスト分野は減少傾向にあり、動画、ゲームの分野は平成27（2015）年の1兆7,142億円から令和元（2019）年には、2兆1,572億円

にまで拡大している。マンガを含むアニメーション市場は、日本動画協会が発行する「アニメ産業レポート 2020」によると、ユーザーが支払った金額から推定した市場規模は、電子書籍の普及とともに平成 27（2015）年の 1 兆 8,291 億円から令和元（2019）年には 2 兆 5,112 億円にまで拡大している。

このように、キャラクターデザイン学科の主な進路先となるコンテンツ産業は、デジタル化の進展により大きく拡大しており、それを支える人材の需要が年々高まっている。本学では、これからのコンテンツ産業を牽引していく高度な専門性を持った人材育成を加速させ、産業界の発展に貢献していく。

オ 地域的な人材需要の動向

（ア）文化庁の京都移転

本学が所在する京都府に、文化庁の移転が進行中である。中央省庁が地方に本格移転するのは文化庁が初めての事例であり、今後の芸術文化の普及に高く期待できる。平成 28（2016）年 3 月の「政府関係機関移転基本方針」によると、文化庁の京都移転により、地方創生や文化財の活用など、文化庁に期待される新たな政策ニーズへの対応を含め、文化庁の機能強化を図るとしている。また、平成 29（2017）年の「経済財政運営と改革の基本方針 2017～人材への投資を通じた生産性向上～」（閣議決定）では、「我が国の誇るマンガ、アニメ及びゲーム等のメディア芸術の情報拠点等の整備を進める」ことが示されており、本学のキャラクターデザイン学科が担う役割が、今後拡大していくと考えている。

（イ）西日本最大級のマンガ・アニメイベント「京まふ」

マンガやアニメの作品紹介やグッズ販売などを行う「京都国際漫画・アニメフェア（略称：京まふ）」は、平成 24（2012）年から始まり令和 3（2021）年で 10 回目の開催となった。本学のキャンパス所在地である京都市左京区の「みやこめっせ」などの会場で開催され、「京まふ 2021」では前年を超える 51 企業・団体、119 のブースが出展し、全 20 プログラムのステージイベントを開催するなど、充実した内容により総来場者数は 10 万人以上となった。本イベントは京都の伝統産業と、マンガやアニメ、ゲームのキャラクターを組み合わせた新商品の開発や、マンガ家やアニメ制作者の育成支援、雇用機会の創出を目指している。本学のキャラクターデザイン学科の学生もブース出展を行うなど、作品発表や企業との交流も盛んに行われている。また、「京まふ 2021」も含めた、京都文化力プロジェクト認証事業の「京都シーメックス（令和 3（2021）年 9 月～12 月開催）」では、コンテンツ産業の復興と今後を支える人材の育成・交流を図り、国際競争力の強化を目指している。クリエイター支援にも力を入れ、業界セミナーや若手映画作家育成プロジェクトなど多数の取組みを行っている。

（ウ）京都市コンテンツ産業推進事業

京都市では、さらなる市場の成長が見込まれるマンガ、アニメ、ゲーム、映画、映像等のコンテンツ産業について、見本市の開催や人材育成、商品化の支援などを行っている。平成 29（2017）

年３月に「京都市コンテンツ産業復興に向けた指針」を策定し、コンテンツ産業の推進を図っている。指針の中で、「コンテンツ産業を支えるクリエイターなどの獲得（人作り）」を掲げており、首都圏などからの優秀なプロデューサー、クリエイターに対し、京都で働く魅力を発信するとともに、市内コンテンツ企業への転職支援・移住促進を行うなど、今後、トップクリエイターが集まる場所としてさらなる発展が見込まれている。

（エ） Happy Elements（株）との連携

「ゲームを通じて世界を幸せに」をスローガンに掲げ、モバイルゲームの開発・運営を手がけるHappy Elements（株）は、主力タイトル『あんさんぶるスターズ!!』を中心にヒット作を多数開発している。中国北京市に本社を置き、平成 22（2010）年に東京に日本法人を設立し、令和 4（2021）年 4 月には、本社登記住所を京都オフィスに変更した。本学とは産学連携プロジェクトや学内インターンシップ、キャリア教育で連携しており、学生にとって実践的な知識と専門的技術を獲得する貴重な機会となっている。

以上のことから、今回の収容定員の変更は、社会的、地域的な人材需要の動向を踏まえたものであり、コンテンツ産業の発展に貢献するものと考えている。

通信教育部芸術学部

① 学生確保の見通し

ア 定員充足の見込み

表 1

通信教育部 芸術学部	平成 30 (2018) 年度	令和元 (2019)年度	令和 2 (2021)年度	令和 3 (2021)年度	平均	新入学 定員	現入学 定員
	入学者数	入学者数	入学者数	入学者数	入学者数		
芸術学科	86	127	111	201	131	130	100
美術科	136	128	117	121	126	150	150
デザイン科	176	181	180	1,125	416	800	170
芸術教養学科	343	285	408	561	399	330	230
全体	741	721	816	2,008	1,072	1,410	650

新しい入学定員については、表 1 に示しているとおり、デザイン科を除き過去 4 年間の平均入学者数にもとづき超過率 0.80～1.20 の範囲となるよう設定している。なお、デザイン科においては過去 4 年間の平均入学者数の約 2 倍の入学定員の設定であるが、以下に示しているとおり令和 3 (2021) 年度に新設したデザイン科イラストレーションコースにおいて、他コースを大きく上回る入学者数となったため、他の学科より多い設定となっている。

●令和 3 (2021) 年度デザイン科各コースの入学者数

- ・グラフィックデザインコース … 94 名
 - ・建築デザインコース … 104 名
 - ・ランドスケープデザインコース … 12 名
 - ・空間演出デザインコース … 48 名
 - ・イラストレーションコース … 867 名
- 合計 1,125 名

編入学定員についても、表 2 にもとづき、入学定員と同様の方法にて設定している。

表 2

通信教育部 芸術学部	平成 30 (2018) 年度	令和元 (2019)年度	令和 2 (2021)年度	令和 3 (2021)年度	平均	新編入学定員 (2 年次+ 3 年次)	現編入学定員 (2 年次+ 3 年次)
	編入学者数	編入学者数	編入学者数	編入学者数	編入学者数		
芸術学科	196	283	226	453	290	270	170
美術科	297	254	193	282	257	270	270
デザイン科	386	411	395	1,390	646	960	290
芸術教養学科	346	332	574	712	491	500	230
全体	1,225	1,280	1,388	2,837	1,683	2,000	960

イ 定員充足の根拠となる客観的なデータの概要

「ア 定員充足の見込み」にて示しているとおり、令和 3（2021）年度において、収容定員変更後と同等またはそれを上回る人数の入学者となっている。本学が単独で実施している入学説明会において、令和 3（2021）年度はオンラインによる説明会に切り替えて実施し、表 3 に示しているとおり参加者数は延べ 10,593 名と大きく増加した。令和 4（2022）年度志願者に対する説明会においては、令和 2（2022）年 1 月末時点で延べ 9,944 名が参加しており、前年度同月比+2,296 名となるなど、令和 3（2021）年度を上回る志願者数を見込んでいる。

表 3 平成 29（2017）年度～令和 3（2021）年度 本学単独入学説明会来場者数

平成 29 (2017) 年度	平成 30 (2018) 年度	令和元 (2019)年度	令和 2 (2021)年度	令和 3 (2021)年度
2,580	2,607	2,484	2,145	10,593

※令和 4（2022）年度は、2022 年 1 月末時点で述べ 9,944 名（前年度同月比+2,296 名）

インターネットを中心とした広報により通信教育課程の特色を広く社会に対し告知し、資料請求者を確保している。表 4 に示しているとおり、資料請求者数は令和 3（2021）年度は 24,547 名であり、令和 4（2022）年度志願者に対しては 2022 年 1 月末時点で延べ 20,853 件、前年度同月比で+2,926 件となるなど、説明会来場者数と同様に、令和 3（2021）年度を上回る志願者数を見込んでいる。

表 4 平成 29（2017）年度～令和 3（2021）年度資料請求者数

平成 29 (2017) 年度	平成 30 (2018) 年度	令和元 (2019)年度	令和 2 (2021)年度	令和 3 (2021)年度
16,061	15,456	14,955	16,762	24,547

※令和 4（2022）年度は、2022 年 1 月末時点で 20,853 件（前年度同月比+2,926 件）。

入学検討者を対象に、学習用 Web サイトである「airU（エアー・ユー）」のトライアルサイトを公開しており、メディアを利用した授業である「Web スクリーニング科目（全 15 章で構成された動画教材を視聴し、各章ごとに選択式の確認テストを行う科目）」を中心に、airU での動画教材の学びを体験することができる。airU トライアルサイトの利用にあたっては登録が必要となり、表 5 に示しているとおり、令和 3（2021）年度は 8,946 件の登録があり、令和 4（2022）年度では 2022 年 1 月末時点で延べ 5,744 件、前年度同月比で+338 件となり、説明会来場者数・資料請求者と同様に、令和 3（2021）年度を上回る志願者数を見込んでいる。

表5 平成29(2017)年度～令和3(2021)年度 airU トライアルサイト登録者数

平成29 (2017)年度	平成30 (2018)年度	令和元 (2019)年度	令和2 (2021)年度	令和3 (2021)年度
8,270	8,024	6,422	6,909	8,946

※令和4(2022)年度は、2022年1月末時点で5,744件(前年度同月比+338件)。

ウ 学生納付金の設定の考え方

学生納付金は、入学金30,000円、授業料170,000円～323,000円に設定している。講義科目を中心とした課程では170,000円～231,000円の設定とし、演習科目中心とした課程では300,000円～323,000円の設定としている。なお、面接授業を受講する場合は、科目ごとに1単位あたり講義科目では8,000円～10,500円、演習科目では13,000円～16,000円の受講料を別途徴収している。表6のとおり、同系統の他大学の通信教育課程と比較しても同水準の設定となっている。

表6 同系統の他大学通信教育課程との学生納付金比較

大学名	入学金	授業料	面接授業受講料 (1単位あたり)
京都芸術大学	30,000円	170,000円～323,000円	8,000円～16,000円
大阪芸術大学	30,000円	200,000円	8,000円～20,000円
武蔵野美術大学	30,000円	300,000円	8,000円～16,000円
愛知産業大学 (建築学科)	40,000円	280,000円	(8単位まで授業料に含む)

② 学生確保に向けた具体的な取り組み状況

「学生確保の見通し」にて示しているとおり、令和4(2022)年度は令和3(2021)年度を上回る志願者数を見込んでいる。

近年、通信制高校の卒業後、本学通信教育課程への進学者が増加している。通信制高校の学生数は、公立私立あわせて約18万人から19万人で推移してきたところ、令和2(2020)年度は206,948人と初めて20万人を超え、令和3(2021)年度にはさらに1万人以上増加し、218,428人となった。本学でも令和3(2021)年度より通信制高校における指定校推薦入学制度を開始し、令和4(2022)年度には本学通信教育課程への志願者の多い7校の通信制高校とあらたに加え、志願者を確保していく。

(2) 人材需要の動向等社会の要請

① 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的(概要)

芸術を広く深く社会に通信する、ひとりひとりの生活環境を芸術によって充実させ、他者との

つながりを尊重しながら、旧来の価値観に囚われない芸術的創造を世界各所へ送り届けることを目的とする。

② 上記①が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠

本学通信教育課程は、面接授業は主に京都と東京において開講しているが、オンラインでの学習を充実させることで、表7に示しているとおり、近畿・関東圏以外の地域からも多くの入学があり、社会人の学びなおしや生涯学習のニーズが年々高まっている。

また、本学の通信教育課程は、既に社会の中で活動する社会人学生が大半を占めていることから、本学での学習が学生それぞれの生活環境を充実させることにつながっており、社会的、地域的な人材養成目的はおのずと達成できる構造となっている。

表7 平成29（2017）年度～令和3（2021）年度地域別入学者数

地域	平成29 (2017) 年度	平成30 (2018) 年度	令和元 (2019)年度	令和2 (2021)年度	令和3 (2021)年度
北海道東北	125	102	100	118	297
関東甲信越	936	881	943	1,073	2,492
北陸	40	27	35	39	88
東海	143	175	166	165	353
近畿	555	545	531	575	1,075
中国	90	66	81	75	145
四国	38	43	32	47	82
九州沖縄	122	127	113	112	313

資料目次

- 【資料 1】 芸術学部の過去 5 年間（平成 29（2017）年度～令和 3（2021）年度）の入学者数の推移
- 【資料 2】 芸術学部 過去 5 年間（平成 29（2017）年度～令和 3（2021）年度）の 志願倍率の推移
- 【資料 3】 キャラクターデザイン学科 過去 5 年間（平成 29（2017）年度～令和 3（2021）年度）の入学志願状況
- 【資料 4】 競合大学の妥当性について
- 【資料 5】 令和 3（2021）年度関西芸術系大学の入学志願状況
- 【資料 6】 令和 3（2021）年度関西芸術系大学のキャラクターデザイン領域の入学志願状況
- 【資料 7】 オープンキャンパス参加状者数及び出願率
- 【資料 8】 過去 5 年間（平成 29（2017）年度～令和 3（2021）年度）の資料請求者数の推移
- 【資料 9】 過去 5 年間（平成 29（2017）年度～令和 3（2021）年度）の居住地別資料請求者数の推移
- 【資料 10】 関西芸術系大学のキャラクターデザイン領域学生納付金
- 【資料 11】 「進学ブランド力調査 2021」（該当ページ抜粋）
- 【資料 12】 過去 5 年間（平成 28（2016）年度～令和 2（2020）年度）の本学に寄せられたゲーム・アニメ業界の求人件数
- 【資料 13】 過去 5 年間（平成 28（2016）年度～令和 2（2020）年度）のキャラクターデザイン学科の就職率及び進路決定率の推移
- 【資料 14】 過去 5 年間（平成 28 年度～令和 2 年度）のキャラクターデザイン学科の就職率（正規雇用）
- 【資料 15】 過去 3 年間（平成 30（2018）年度～令和 2（2020）年度）のキャラクターデザイン学科の専門分野就職率
- 【資料 16】 過去 3 年間（平成 30（2018）年度～令和 2（2020）年度）のキャラクターデザイン学科の主な就職先

【資料 1】芸術学部の過去 5 年間（平成 29（2017）年度～令和 3（2021）年度）の入学者数の推移

学科名	平成29 (2017) 年度		平成30 (2018) 年度		令和元 (2019) 年度		令和2 (2020) 年度		令和3 (2021) 年度	
	入学 定員	入学 者数	入学 定員	入学 者数	入学 定員	入学 者数	入学 定員	入学 者数	入学 定員	入学 者数
アートプロデュース学科	25	28	25	29	25	31	25	31	25	30
歴史遺産学科	30	30	30	35	30	39	30	37	30	38
映画学科	65	82	80	83	80	82	80	84	80	86
舞台芸術学科	50	57	60	61	60	64	60	61	60	62
美術工芸学科	132	185	170	191	170	189	170	190	170	195
こども芸術学科	30	30	30	33	30	29	30	32	30	30
キャラクターデザイン学科	70	89	90	91	90	94	90	93	90	91
情報デザイン学科	115	144	180	187	180	188	180	179	180	182
空間演出デザイン学科	50	64	60	64	60	63	60	62	60	56
環境デザイン学科	45	58	55	57	55	57	55	63	55	68
プロダクトデザイン学科	40	54	45	49	45	48	45	46	45	49
マンガ学科	45	59	45	53	45	53	45	48	45	49
文芸表現学科	35	47	40	45	40	46	40	46	40	45
芸術学部合計	732	927	910	978	910	983	910	972	910	981

【資料 2】芸術学部 過去 5 年間（平成 29（2017）年度～令和 3（2021）年度）の志願倍率の推移

学科名	平成29 (2017) 年度			平成30 (2018) 年度			令和元 (2019) 年度			令和2 (2020) 年度			令和3 (2021) 年度		
	志願 者数	入学 定員	志願 倍率	志願 者数	入学 定員	志願 倍率	志願 者数	入学 定員	志願 倍率	志願 者数	入学 定員	志願 倍率	志願 者数	入学 定員	志願 倍率
アートプロデュース学科	62	25	2.48	115	25	4.60	90	25	3.60	146	25	5.84	103	25	4.12
歴史遺産学科	66	30	2.20	111	30	3.70	137	30	4.57	191	30	6.37	179	30	5.97
映画学科	347	65	5.34	397	80	4.96	474	80	5.93	676	80	8.45	561	80	7.01
舞台芸術学科	253	50	5.06	381	60	6.35	505	60	8.42	701	60	11.68	611	60	10.18
美術工芸学科	572	132	4.33	682	170	4.01	699	170	4.11	1,091	170	6.42	1,055	170	6.21
こども芸術学科	46	30	1.53	70	30	2.33	76	30	2.53	93	30	3.10	119	30	3.97
キャラクターデザイン学科	385	70	5.50	545	90	6.06	743	90	8.26	979	90	10.88	1,140	90	12.67
情報デザイン学科	786	115	6.83	924	180	5.13	1,039	180	5.77	1,438	180	7.99	1,549	180	8.61
空間演出デザイン学科	256	50	5.12	264	60	4.40	346	60	5.77	487	60	8.12	465	60	7.75
環境デザイン学科	282	45	6.27	282	55	5.13	354	55	6.44	465	55	8.45	388	55	7.05
プロダクトデザイン学科	195	40	4.88	270	45	6.00	301	45	6.69	386	45	8.58	276	45	6.13
マンガ学科	168	45	3.73	221	45	4.91	215	45	4.78	275	45	6.11	395	45	8.78
文芸表現学科	103	35	2.94	98	40	2.45	172	40	4.30	210	40	5.25	187	40	4.68
総合計	3,521	732	4.81	4,360	910	4.79	5,151	910	5.66	7,138	910	7.84	7,028	910	7.72

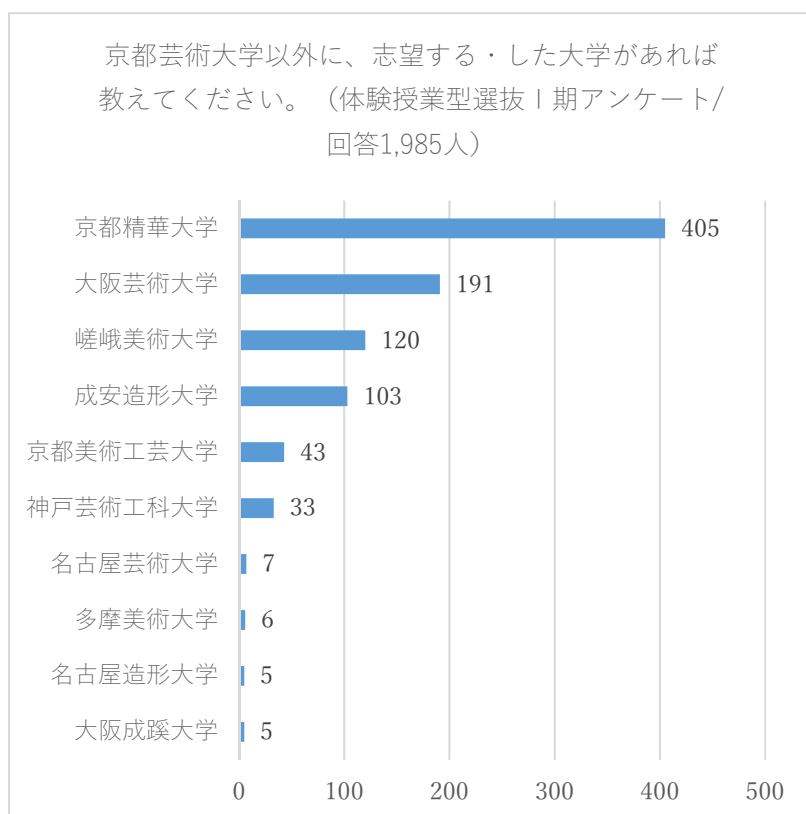
※志願倍率=志願者数÷入学定員

【資料3】キャラクターデザイン学科

過去5年間（平成29（2017）年度～令和3（2021）年度）の入学志願状況

	平成29 (2017) 年度	平成30 (2018) 年度	令和元 (2019) 年度	令和2 (2020) 年度	令和3 (2021) 年度	過去5年間の 平均
入学定員	70	90	90	90	90	86
志願者数	385	545	743	979	1,140	758.4
志願倍率 (志願者数÷入学定員)	5.50	6.06	8.26	10.88	12.67	8.82
受験者数	368	527	714	947	1,089	729
合格者数	110	110	112	111	121	112.8
不合格者数 (受験者数-合格者数)	258	417	602	836	968	616.2
入学者数	89	91	94	93	91	91.6
歩留まり率 (入学者数÷合格者数)	80.9%	82.7%	83.9%	83.8%	75.2%	81.2%
定員超過率	1.27	1.01	1.04	1.03	1.01	1.07

【資料4】競合大学の妥当性について



※単位/人

※総合型選抜（体験授業型選抜）時アンケート

【資料 5】令和 3（2021）年度 関西芸術系大学の入学志願状況

大学	学部	入学定員	志願者数	志願倍率	入学者数	入学定員 超過率
大阪芸術大学	芸術学部 (音楽学科除く)	1,200	2,430	2.03	1,399	1.17
京都精華大学	メディア表現学部、芸術学部、 デザイン学部、マンガ学部 (国際学部除く)	848	4,814	5.68	860	1.01
京都美術工芸大学	工芸学部	250	779	3.12	271	1.08
神戸芸術工科大学	芸術工学部	400	686	1.72	356	0.89
嵯峨美術大学	芸術学部	135	760	5.63	163	1.21
総合計		2,833	9,469	3.34	3,049	1.08

※各大学の WEB サイトに公表されている情報をもとに作成

※成安造形大学は志願者数を公表していないため含めていない

【資料 6】令和 3（2021）年度 関西芸術系大学のキャラクターデザイン領域の入学志願状況

大学	学科	コース・領域	入学定員	志願者数	志願倍率
大阪芸術大学	キャラクター造形学科	漫画／アニメーション／ゲーム ／フィギュアアーツ	150	405	2.70
京都精華大学	マンガ学科	カートゥーン／ストーリーマン ガ／新世代マンガ／キャラク ターデザイン	282	1,607	5.70
	アニメーション学科	アニメーションコース	80	459	5.74
神戸芸術工科大学	映像表現学科	デジタルクリエイション／映画 ／アニメーション	45	51	1.13
総合計			557	2,522	4.53

※各大学 WEB サイトで公表の数字にて作成

※嵯峨美術大学、成安造形大学は学科単位で情報を公表していないため含めていない

【資料 7】オープンキャンパス参加状者数及び出願率

実施月	形式	参加者数		
		令和元 (2019) 年度	令和2 (2020) 年度	令和3 (2021) 年度
3月	対面/ブース型 (追加)	—	—	482
4月	対面/ブース型	1,230	—	824
5月	オンライン/視聴型	—	1,059	—
6月	対面/体験授業型	1,050	—	600
7月	対面/体験授業型	974	—	1,061
7月	オンライン/体験授業型	—	1,037	—
7月	対面/ブース型	1,021	—	—
8月	対面/ブース型 (追加)	—	—	833
8月	オンライン/体験授業型	—	1,038	—
8月	オンライン/体験授業型	—	1,300	—
8月	対面/体験授業型	—	—	1,313
9月	対面/ブース型	535	—	—
合計		4,810	4,434	5,113

実施月	形式	令和元 (2019) 年度			令和2 (2020) 年度		
		参加者数	出願者数	出願率	参加者数	出願者数	出願率
4月	対面/ブース型	1,230	740	60.2%	—	—	—
5月	オンライン/視聴型	—	—	—	1,059	613	57.9%
6月	対面/体験授業型	1,050	790	75.2%	—	—	—
7月	対面/体験授業型	974	791	81.2%	—	—	—
7月	オンライン/体験授業型	—	—	—	1,037	750	72.3%
7月	対面/ブース型	1,021	811	79.4%	—	—	—
8月	オンライン/体験授業型	—	—	—	1,038	810	78.0%
8月	オンライン/体験授業型	—	—	—	1,300	1,096	84.3%
9月	対面/ブース型	535	369	69.0%	—	—	—
総合計		4,810	3,501	72.8%	4,434	3,269	73.7%

【資料 8】過去 5 年間（平成 29（2017）年度～令和 3（2021）年度）の資料請求者数の推移

学年	平成29 (2017) 年度	平成30 (2018) 年度	令和元 (2019) 年度	令和2 (2020) 年度	令和3 (2021) 年度	比較 (2021/2017)
既卒	2,583	2,923	3,892	4,535	4,695	181.8%
高校1年生	4,455	4,181	4,430	5,028	6,626	148.7%
高校2年生	9,921	11,380	11,416	11,860	13,172	132.8%
高校3年生	13,189	13,771	15,895	16,379	16,362	124.1%
中学生	82	89	86	145	77	93.9%
総計	30,230	32,344	35,719	37,947	40,932	135.4%
高校1.2年生 計	14,376	15,561	15,846	16,888	19,798	137.7%

【資料 9】過去 5 年間（平成 29（2017）年度～令和 3（2021）年度）の居住地別資料請求者数の推移

都道府県	平成29 (2017) 年度	平成30 (2018) 年度	令和元 (2019) 年度	令和2 (2020) 年度	令和3 (2021) 年度	比較 (2021/2017)
北海道地方	301	298	446	590	698	231.9%
東北地方	608	692	851	828	845	139.0%
関東地方	2,376	2,723	3,807	4,960	5,559	234.0%
中部地方	4,706	4,848	5,137	5,415	5,930	126.0%
関西地方	16,494	18,062	18,954	18,877	19,802	120.06%
中国地方	2,102	2,023	2,082	2,028	2,086	99.2%
四国地方	1,549	1,501	1,405	1,284	1,316	85.0%
九州地方	1,868	1,831	2,085	2,137	2,541	136.0%
留学生・その他	226	366	952	1,828	2,155	953.5%
総計	30,230	32,344	35,719	37,947	40,932	135.4%

【資料 10】関西芸術系大学のキャラクターデザイン領域学生納付金

大学	学科	コース・領域	入学金	授業料	施設設備費	合計
大阪芸術大学	キャラクター造形学科	漫画／アニメーション／ゲーム／ フィギュアアーツ	280,000	1,050,000	460,000	1,790,000
京都精華大学	マンガ学科	カートゥーン／ストーリーマンガ ／新世代マンガ／キャラクターデ ザイン	200,000	1,579,000	50,000	1,829,000
	アニメーション学科	アニメーションコース	200,000	1,579,000	50,000	1,829,000
神戸芸術工科大学	映像表現学科	デジタルクリエーション／映画／ アニメーション	150,000	950,000	550,000	1,650,000
嵯峨美術大学	デザイン学科	グラフィックデザイン／イラスト レーション／キャラクターデザイ ン／観光デザイン／生活プロダク ト／染織・テキスタイル	200,000	1,250,000	300,000	1,750,000
成安造形大学	芸術学科		200,000	1,540,000	104,160	1,844,160

【資料 11】「進学ブランド力調査 2021」（該当ページ抜粋）

関西 イメージ項目別ランキング

関西 イメージ項目別ランキング

伝統や実績がある				活気がある感じがする				有名である				校風や雰囲気が良い				学校が発展していく可能性がある			
順位	大学名	時	%	順位	大学名	時	%	順位	大学名	時	%	順位	大学名	時	%	順位	大学名	時	%
1 (1)	東京大学	国	66.2	1 (1)	近畿大学	私	28.3	1 (2)	東京大学	国	67.3	1 (2)	同志社大学	私	18.5	1 (1)	東京大学	国	19.0
2 (3)	早稲田大学	私	51.0	2 (7)	同志社大学	私	25.3	2 (5)	関西大学	私	63.3	2 (5)	東京大学	国	16.6	2 (4)	同志社大学	私	16.9
3 (2)	京都大学	国	49.2	3 (2)	関西大学	私	24.5	3 (4)	同志社大学	私	62.6	3 (3)	早稲田大学	私	16.1	3 (2)	近畿大学	私	16.5
4 (4)	大阪大学	国	47.5	4 (3)	早稲田大学	私	23.3	4 (3)	立命館大学	私	61.5	4 (4)	立命館大学	私	16.0	4 (3)	京都大学	国	16.3
5 (5)	同志社大学	私	45.9	5 (5)	青山学院大学	私	22.1	5 (5)	早稲田大学	私	59.7	5 (3)	関西大学	私	15.7	5 (5)	大阪大学	国	15.3
6 (7)	立命館大学	私	44.3	6 (10)	東京大学	国	21.0	6 (3)	京都大学	国	58.3	5 (3)	慶應義塾大学	私	15.7	6 (3)	早稲田大学	私	14.5
7 (3)	慶應義塾大学	私	42.4	7 (11)	京都大学	国	20.5	7 (7)	大阪大学	国	54.9	7 (3)	京都大学	国	15.4	7 (13)	大阪府立大学	公	11.5
8 (3)	神戸大学	国	35.5	8 (9)	慶應義塾大学	私	19.9	8 (1)	近畿大学	私	50.4	8 (7)	関西学院大学	私	13.4	8 (10)	神戸大学	国	10.6
9 (9)	関西大学	私	33.8	9 (9)	立命館大学	私	18.5	9 (9)	神戸大学	国	48.4	9 (10)	大阪大学	国	12.7	9 (3)	関西大学	私	10.5
10 (16)	青山学院大学	私	30.9	10 (13)	日本体育大学	私	18.1	10 (11)	関西学院大学	私	48.2	10 (1)	近畿大学	私	11.9	10 (7)	立命館大学	私	10.3

学びたい学部・学科がある				新進・キャリア力が高い				教育内容のレベルが高い				自分の興味や可能性が広がる				資格取得に有利である			
順位	大学名	時	%	順位	大学名	時	%	順位	大学名	時	%	順位	大学名	時	%	順位	大学名	時	%
1 (1)	関西大学	私	16.9	1 (1)	大阪大学	国	13.8	1 (1)	東京大学	国	45.8	1 (3)	大阪大学	国	15.6	1 (2)	東京大学	国	15.5
2 (2)	大阪大学	国	16.5	2 (2)	京都大学	国	13.3	2 (2)	京都大学	国	33.6	2 (2)	京都大学	国	14.0	2 (4)	大阪大学	国	13.6
3 (3)	同志社大学	私	15.2	3 (1)	京都大学	国	12.0	3 (3)	大阪大学	国	32.1	3 (1)	京都大学	国	11.3	3 (3)	京都大学	国	13.4
4 (5)	立命館大学	私	13.9	4 (3)	関西大学	私	10.5	4 (4)	早稲田大学	私	30.4	4 (5)	関西大学	私	10.9	4 (1)	大阪教育大学	国	12.2
5 (4)	京都大学	国	12.9	5 (9)	大阪教育大学	国	10.2	5 (5)	神戸大学	国	25.9	5 (3)	慶應義塾大学	私	9.3	5 (3)	早稲田大学	私	11.4
6 (9)	東京大学	国	10.6	6 (3)	同志社大学	私	10.0	6 (9)	慶應義塾大学	私	25.2	6 (7)	同志社大学	私	8.3	6 (10)	慶應義塾大学	私	10.6
7 (7)	神戸大学	国	10.4	7 (7)	早稲田大学	私	8.4	7 (3)	同志社大学	私	24.3	7 (13)	神戸大学	国	8.0	7 (17)	大阪府立大学	私	10.0
8 (10)	大阪府立大学	公	9.9	8 (4)	近畿大学	私	7.8	8 (8)	大阪府立大学	公	19.7	8 (8)	立命館大学	私	7.8	8 (9)	関西大学	私	9.3
9 (3)	関西学院大学	私	9.5	8 (11)	神戸大学	国	7.8	9 (11)	関西大学	私	19.5	9 (9)	早稲田大学	私	7.4	9 (25)	神戸大学	私	8.6
10 (3)	近畿大学	私	8.8	10 (12)	慶應義塾大学	私	7.7	10 (7)	立命館大学	私	17.2	10 (4)	近畿大学	私	6.7	10 (16)	京都府立医科大学	公	8.0

就職に有利である				社会で役立つ力が身につく				国際的なセンスが身につく				教授・講師陣が魅力的である				先輩・卒業生が魅力的である			
順位	大学名	時	%	順位	大学名	時	%	順位	大学名	時	%	順位	大学名	時	%	順位	大学名	時	%
1 (1)	東京大学	国	21.3	1 (1)	関西外国語大学	私	21.3	1 (1)	関西外国語大学	私	21.1	1 (2)	東京大学	国	18.1	1 (1)	東京大学	国	22.2
2 (3)	大阪大学	国	20.2	2 (5)	大阪大学	国	15.8	2 (2)	東京大学	国	16.0	2 (1)	京都大学	国	12.1	2 (2)	京都大学	国	14.6
3 (2)	京都大学	国	37.1	3 (2)	京都大学	国	14.6	3 (13)	大阪大学	国	11.8	3 (3)	大阪大学	国	10.9	3 (3)	慶應義塾大学	私	13.9
4 (3)	同志社大学	私	24.5	4 (7)	早稲田大学	私	13.7	4 (3)	神戸市外国語大学	公	11.7	4 (4)	慶應義塾大学	私	9.0	4 (4)	大阪大学	国	12.1
5 (5)	慶應義塾大学	私	24.4	5 (3)	関西大学	私	13.0	4 (10)	上智大学	私	11.7	5 (5)	早稲田大学	私	6.0	5 (5)	早稲田大学	私	11.5
6 (4)	早稲田大学	私	23.0	6 (7)	慶應義塾大学	私	10.1	6 (13)	慶應義塾大学	私	9.8	6 (18)	一橋大学	国	5.8	6 (6)	同志社大学	私	7.2
7 (7)	立命館大学	私	22.2	7 (3)	同志社大学	私	10.0	7 (5)	京都大学	国	9.6	7 (11)	関西大学	私	5.0	7 (11)	明治大学	私	6.6
8 (9)	関西大学	私	20.0	8 (9)	神戸大学	国	9.7	8 (4)	同志社大学	私	9.4	8 (23)	大阪府立大学	公	4.8	8 (15)	青山学院大学	私	6.3
9 (3)	神戸大学	国	17.1	9 (15)	関西学院大学	私	9.6	9 (10)	早稲田大学	私	8.3	9 (63)	京都府立大学	私	4.3	9 (10)	関西大学	私	6.0
10 (14)	関西学院大学	私	15.9	10 (10)	立命館大学	私	9.0	10 (10)	関西大学	私	8.2	10 (10)	神戸大学	国	3.9	10 (14)	上智大学	私	5.5

学生の学力が高い				卒業後に社会で活躍できる				将来の選択肢が増える				学習設備や環境が整っている				キャンパスがきれいである			
順位	大学名	時	%	順位	大学名	時	%	順位	大学名	時	%	順位	大学名	時	%	順位	大学名	時	%
1 (1)	東京大学	国	40.0	1 (1)	東京大学	国	29.2	1 (2)	東京大学	国	23.4	1 (1)	東京大学	国	17.0	1 (1)	関西大学	私	17.9
2 (3)	大阪大学	国	33.3	2 (3)	京都大学	国	19.8	2 (1)	京都大学	国	20.5	2 (3)	京都大学	国	13.4	2 (4)	同志社大学	私	17.4
3 (2)	京都大学	国	31.5	3 (5)	大阪大学	国	19.2	3 (3)	大阪大学	国	18.9	3 (3)	慶應義塾大学	私	13.3	3 (5)	立命館大学	私	17.0
4 (7)	同志社大学	私	27.3	4 (4)	早稲田大学	私	16.6	4 (3)	慶應義塾大学	私	14.7	4 (5)	立命館大学	私	13.0	4 (2)	関西学院大学	私	13.5
5 (5)	神戸大学	国	26.5	5 (5)	慶應義塾大学	私	15.8	5 (4)	早稲田大学	私	13.2	5 (3)	大阪大学	国	12.1	5 (10)	慶應義塾大学	私	11.0
6 (4)	早稲田大学	私	24.7	6 (9)	同志社大学	私	14.5	6 (7)	同志社大学	私	12.3	5 (9)	関西大学	私	12.1	6 (1)	近畿大学	私	10.6
7 (3)	慶應義塾大学	私	22.4	7 (12)	関西大学	私	14.1	7 (3)	神戸大学	国	11.0	7 (4)	同志社大学	私	11.2	7 (7)	早稲田大学	私	10.0
8 (9)	関西大学	私	20.1	8 (7)	神戸大学	国	12.0	8 (10)	立命館大学	私	10.2	8 (7)	早稲田大学	私	9.7	8 (8)	東京大学	国	9.1
9 (11)	大阪府立大学	公	18.0	9 (8)	立命館大学	私	10.9	9 (12)	明治大学	私	7.7	9 (1)	近畿大学	私	8.7	9 (23)	通手門学院大学	私	9.0
10 (13)	上智大学	私	15.8	10 (18)	青山学院大学	私	10.8	10 (9)	関西大学	私	7.3	10 (12)	関西学院大学	私	8.0	10 (25)	武蔵川女子大学	私	8.5

学生生活が楽しめる				クラブ・サークル活動が盛んである				周囲の人からの評判が良い				教養が身につく				専門分野を深く学べる			
順位	大学名	時	%	順位	大学名	時	%	順位	大学名	時	%	順位	大学名	時	%	順位	大学名	時	%
1 (2)	関西大学	私	15.5	1 (3)	関西大学	私	13.2	1 (2)	東京大学	国	31.3	1 (2)	東京大学	国	20.5	1 (2)	東京大学	国	16.4
2 (5)	慶應義塾大学	私	14.5	2 (2)	青山学院大学	私	12.5	2 (1)	京都大学	国	27.2	2 (1)	京都大学	国	16.7	2 (4)	大阪大学	国	13.1
3 (4)	早稲田大学	私	12.8	2 (5)	早稲田大学	私	12.5	3 (5)	同志社大学	私	27.1	3 (5)	早稲田大学	私	15.6	3 (1)	京都大学	国	12.9
4 (3)	同志社大学	私	12.1	4 (7)	立命館大学	私	11.3	4 (4)	早稲田大学	私	23.5	4 (3)	関西大学	私	14.7	4 (3)	大阪府立大学	私	12.7
5 (1)	近畿大学	私	11.8	5 (10)	慶應義塾大学	私	10.2	5 (3)	大阪大学	国	23.3	5 (4)	大阪大学	国	14.4	5 (37)	京都府立医科大学	公	11.7
6 (8)	立命館大学	私	11.7	6 (5)	関西学院大学	私	9.8	6 (10)	関西大学	私	22.6	6 (3)	同志社大学	私	13.7	6 (5)	大阪教育大学	国	11.2
7 (3)	京都大学	国	11.3	6 (1)	近畿大学	私	9.8	7 (3)	慶應義塾大学	私	21.6	7 (7)	神戸大学	国	13.1	7 (54)	神戸大学	私	10.8
8 (11)	青山学院大学	私	10.8	6 (9)	日本体育大学	私	9.8	8 (9)	立命館大学	私	20.9	8 (12)	慶應義塾大学	私	12.5	8 (18)	京都工芸繊維大学	私	10.3
9 (11)	関西学院大学	私	10.5	9 (36)	東海大学	私	9.0	9 (3)	神戸大学	国	16.3	9 (18)	一橋大学	国	10.3	9 (3)	関西外国語大学	私	10.2
10 (7)	大阪大学	国	10.1	10 (14)	日本大学	私	8.9	10 (11)	関西学院大学	私	14.8	10 (3)	立命館大学	私	9.7	9 (17)	早稲田大学	私	10.2

※教授・講師陣が魅力的である

規模が大きい				自宅から通える				交通の便が良い				勉強するのに良い環境である				遊びに行くのに便利な立地である			
順位	大学名	部	%	順位	大学名	部	%	順位	大学名	部	%	順位	大学名	部	%	順位	大学名	部	%
1 (2)	東京大学	国	26.7	1 (1)	関西大学	私	24.9	1 (1)	関西大学	私	16.3	1 (2)	東京大学	国	22.9	1 (1)	関西大学	私	10.2
2 (4)	関西大学	私	23.2	2 (4)	大阪大学	国	19.7	2 (2)	関西大学	私	9.7	2 (1)	京都大学	国	17.0	2 (3)	東京大学	国	8.0
3 (1)	近畿大学	私	23.0	3 (3)	関西学院大学	私	17.1	3 (4)	近畿大学	私	9.0	3 (4)	大阪大学	国	16.5	3 (14)	立命館大学	私	5.5
4 (11)	豊源義塾大学	私	22.9	4 (2)	近畿大学	私	16.9	4 (3)	大阪大学	国	8.6	4 (3)	早稲田大学	私	15.4	4 (7)	豊源義塾大学	私	5.1
5 (3)	立命館大学	私	21.3	5 (5)	関西大学	私	16.2	4 (13)	関西学院大学	私	8.6	5 (2)	関西大学	私	15.3	5 (3)	京都大学	国	4.9
6 (2)	京都大学	国	21.0	6 (3)	大阪府立大学	公	14.6	6 (5)	立命館大学	私	8.1	6 (3)	関西大学	私	14.7	5 (2)	関西大学	私	4.9
7 (5)	大阪大学	国	19.5	7 (38)	法政大学	私	14.2	7 (3)	京都大学	国	7.1	7 (11)	豊源義塾大学	私	14.4	5 (10)	早稲田大学	私	4.9
8 (3)	関西大学	私	16.8	8 (1)	立命館大学	私	13.6	8 (8)	大阪府立大学	公	6.7	8 (5)	神戸大学	国	12.2	8 (13)	関西学院大学	私	4.8
9 (7)	早稲田大学	私	15.9	9 (10)	神戸大学	国	12.6	9 (7)	大阪市立大学	公	6.5	9 (7)	立命館大学	私	11.1	9 (3)	大阪市立大学	公	4.5
10 (3)	神戸大学	国	11.8	10 (7)	京都大学	国	12.5	9 (13)	甲南大学	私	6.5	10 (12)	大阪府立大学	公	10.4	9 (5)	大阪大学	国	4.5

学費が高くない				知的な				多様な				先進的な				おしゃれな			
順位	大学名	部	%	順位	大学名	部	%	順位	大学名	部	%	順位	大学名	部	%	順位	大学名	部	%
1 (2)	大阪大学	国	21.4	1 (1)	東京大学	国	20.9	1 (2)	東京大学	国	17.5	1 (1)	東京大学	国	15.8	1 (1)	豊源義塾大学	私	18.6
2 (1)	京都大学	国	19.4	2 (2)	京都大学	国	20.2	2 (1)	京都大学	国	14.4	2 (5)	早稲田大学	私	11.2	2 (5)	青山学院大学	私	18.0
3 (4)	東京大学	国	16.2	3 (3)	大阪大学	国	24.2	3 (3)	近畿大学	私	11.5	3 (2)	近畿大学	私	10.9	3 (4)	関西大学	私	14.5
4 (5)	神戸大学	国	15.1	4 (4)	早稲田大学	私	23.9	4 (5)	立命館大学	私	11.3	4 (2)	京都大学	国	10.3	4 (5)	早稲田大学	私	14.3
5 (3)	大阪府立大学	公	14.2	5 (7)	豊源義塾大学	私	21.9	5 (4)	早稲田大学	私	10.3	5 (4)	早稲田大学	私	9.8	5 (3)	関西学院大学	私	12.7
6 (3)	大阪市立大学	公	14.0	6 (3)	関西大学	私	19.1	6 (3)	豊源義塾大学	私	10.2	6 (3)	関西大学	私	8.9	6 (12)	立命館大学	私	12.6
7 (14)	兵庫県立大学	公	8.6	7 (3)	神戸大学	国	16.1	7 (5)	立命館大学	私	10.0	7 (13)	関西大学	私	8.4	7 (3)	関西女子大学	私	12.2
8 (13)	京都府立大学	公	7.7	8 (3)	立命館大学	私	16.7	7 (3)	関西大学	私	10.0	8 (3)	豊源義塾大学	私	7.9	8 (2)	神戸大学	私	11.3
9 (7)	大阪教育大学	国	7.4	9 (13)	関西大学	私	15.9	9 (7)	立命館大学	私	8.2	9 (7)	立命館大学	私	7.3	9 (13)	関西大学	私	10.9
10 (13)	名古屋大学	国	7.1	10 (11)	上野大学	私	14.4	10 (13)	関西学院大学	私	6.5	10 (13)	青山学院大学	私	5.4	10 (13)	お茶の水女子大学	国	10.7

自慢できそう				力強い				明るい				落ち着いた				個性的な			
順位	大学名	部	%	順位	大学名	部	%	順位	大学名	部	%	順位	大学名	部	%	順位	大学名	部	%
1 (1)	東京大学	国	43.5	1 (2)	日本体育大学	私	13.1	1 (3)	関西大学	私	14.8	1 (1)	東京大学	国	11.7	1 (2)	東京大学	国	20.0
2 (2)	京都大学	国	34.2	2 (4)	東京大学	国	11.1	2 (1)	近畿大学	私	12.8	2 (3)	京都大学	国	11.6	2 (1)	京都大学	国	17.2
3 (3)	豊源義塾大学	私	30.8	3 (3)	京都大学	国	9.6	3 (3)	豊源義塾大学	私	11.0	3 (3)	お茶の水女子大学	国	8.8	3 (3)	大阪大学	国	7.9
4 (4)	大阪大学	国	29.8	4 (5)	大阪大学	国	8.8	4 (13)	青山学院大学	私	9.7	4 (5)	神戸大学	国	8.4	4 (13)	京都芸術大学	私	7.1
5 (7)	関西大学	私	27.9	5 (1)	大阪体育大学	私	7.6	5 (3)	関西外務大学	私	7.8	5 (4)	大阪大学	国	7.1	4 (3)	早稲田大学	私	7.1
6 (3)	早稲田大学	私	26.0	6 (3)	早稲田大学	私	7.3	6 (17)	京都大学	国	7.0	6 (22)	京都女子大学	私	6.9	6 (4)	大阪芸術大学	私	7.0
7 (3)	関西大学	私	23.5	7 (3)	関西大学	私	7.2	6 (3)	関西大学	私	7.0	7 (13)	大阪府立大学	公	6.8	7 (3)	近畿大学	私	6.6
8 (1)	神戸大学	国	21.8	8 (11)	豊源義塾大学	私	6.0	8 (14)	日本体育大学	私	6.8	8 (20)	関西大学	私	6.4	7 (7)	豊源義塾大学	私	6.6
9 (3)	立命館大学	私	19.5	9 (13)	日本大学	私	6.0	9 (2)	関西学院大学	私	6.6	9 (2)	関西大学	私	6.3	7 (3)	東京芸術大学	国	6.6
10 (12)	大阪府立大学	公	17.5	10 (7)	近畿大学	私	5.1	10 (16)	びんがわん大学	私	6.5	10 (12)	一橋大学	国	6.1	10 -	北野美術大学	私	5.1

まじめ				自由な				厳格な				上品な			
順位	大学名	部	%	順位	大学名	部	%	順位	大学名	部	%	順位	大学名	部	%
1 (1)	東京大学	国	35.4	1 (1)	近畿大学	私	12.4	1 (1)	東京大学	国	20.9	1 (1)	お茶の水女子大学	国	20.1
2 (2)	京都大学	国	23.2	2 (3)	関西大学	私	11.7	2 (2)	京都大学	国	9.1	2 (3)	学芸大学	私	15.8
3 (3)	大阪大学	国	18.2	3 (2)	京都大学	国	10.9	3 (5)	学芸大学	私	8.8	3 (4)	豊源義塾大学	私	14.7
4 (5)	大阪府立大学	公	14.8	4 (4)	東京大学	国	10.4	4 (7)	豊源義塾大学	私	7.4	4 (10)	神戸大学	私	14.6
5 (4)	神戸大学	国	13.1	5 (4)	早稲田大学	私	9.3	5 (4)	大阪大学	国	7.3	5 (3)	関西女子大学	私	14.3
6 (13)	関西大学	私	11.5	6 (11)	豊源義塾大学	私	8.8	6 (13)	大阪府立大学	公	6.7	6 (7)	関西学院大学	私	13.2
7 (3)	早稲田大学	私	10.8	7 (3)	立命館大学	私	8.1	6 (13)	日本体育大学	私	6.7	7 (2)	関西大学	私	13.0
8 (7)	大阪市立大学	公	10.2	8 (13)	青山学院大学	私	6.9	8 (3)	早稲田大学	私	6.0	8 (16)	東京大学	国	12.9
9 (12)	立命館大学	私	10.2	9 (3)	大阪大学	国	6.6	9 (22)	関西大学	私	5.9	9 (4)	上野大学	私	12.6
10 (13)	筑波大学	国	9.6	9 (3)	関西大学	私	6.6	9 (3)	一橋大学	国	5.9	10 (20)	京都女子大学	私	10.9

※小数点以下第2位を四捨五入
※区分の順位は以下の通り 国/国立 公/公立 私/私立
※括弧内は昨年順位、(ー)は昨年対象外、※同一順位は50番順で表記
※県民が順位で、前年よりランキングアップは「↑」、前年よりランキングダウンは「↓」、前年とランキング同じは「ー」、昨年対象外は「※」

※個性的な

関西 分野別志願度ランキング

文化・地理・歴史				法律・政治				経済・経営・商				社会			
順位	大学名	志願率	%	順位	大学名	志願率	%	順位	大学名	志願率	%	順位	大学名	志願率	%
1 (1)	関西大学	私	22.7	1 (1)	関西大学	私	22.5	1 (1)	関西大学	私	22.3	1 (1)	関西大学	私	31.3
2 (2)	近畿大学	私	14.3	2 (2)	同志社大学	私	19.4	2 (2)	近畿大学	私	17.0	2 (3)	関西学院大学	私	19.1
3 (4)	関西学院大学	私	14.0	3 (4)	関西学院大学	私	16.7	3 (3)	同志社大学	私	16.6	3 (4)	同志社大学	私	17.7
4 (5)	摂南大学	私	13.1	4 (3)	近畿大学	私	13.6	4 (4)	関西学院大学	私	14.9	4 (2)	近畿大学	私	17.5
5 (3)	同志社大学	私	10.2	5 (5)	立命館大学	私	12.1	5 (5)	立命館大学	私	12.1	5 (5)	立命館大学	私	14.7
情報				観光・コミュニケーション・メディア				国際関係・国際文化				外国語			
順位	大学名	志願率	%	順位	大学名	志願率	%	順位	大学名	志願率	%	順位	大学名	志願率	%
1 (1)	関西大学	私	21.6	1 (1)	関西大学	私	19.9	1 (1)	関西大学	私	20.5	1 (1)	関西外国語大学	私	20.6
2 (2)	近畿大学	私	19.5	2 (4)	同志社大学	私	13.1	2 (3)	関西外国語大学	私	16.7	2 (2)	関西大学	私	20.5
3 (5)	立命館大学	私	14.4	3 (7)	立命館大学	私	12.5	3 (4)	同志社大学	私	15.2	3 (3)	同志社大学	私	13.6
4 (3)	同志社大学	私	14.0	4 (3)	近畿大学	私	10.8	4 (2)	関西学院大学	私	13.3	4 (5)	近畿大学	私	12.8
5 (4)	関西学院大学	私	8.7	5 (2)	関西学院大学	私	9.6	5 (5)	立命館大学	私	13.1	5 (4)	関西学院大学	私	12.4
美術・デザイン				文学				人間・心理				理学			
順位	大学名	志願率	%	順位	大学名	志願率	%	順位	大学名	志願率	%	順位	大学名	志願率	%
1 (2)	大阪芸術大学	私	17.2	1 (1)	関西大学	私	18.3	1 (1)	関西大学	私	17.3	1 (2)	大阪大学	国	24.5
2 (4)	京都芸術大学	私	11.3	2 (2)	近畿大学	私	14.3	2 (5)	関西学院大学	私	14.7	2 (1)	神戸大学	国	19.6
3 (1)	近畿大学	私	10.4	3 (3)	関西学院大学	私	13.4	3 (2)	近畿大学	私	12.3	3 (4)	大阪市立大学	公	14.3
4 (3)	関西大学	私	8.5	4 (5)	摂南大学	私	12.3	4 (4)	同志社大学	私	11.5	4 (3)	近畿大学	私	13.4
5 (5)	立命館大学	私	7.2	5 (5)	同志社大学	私	11.9	5 (7)	神戸大学	国	9.6	5 (5)	大阪府立大学	公	9.5
工学(エネルギー)				工学(機械)				工学(電気・電子・情報)				工学(建築・土木)			
順位	大学名	志願率	%	順位	大学名	志願率	%	順位	大学名	志願率	%	順位	大学名	志願率	%
1 (1)	大阪大学	国	23.1	1 (2)	大阪大学	国	23.3	1 (1)	大阪大学	国	21.9	1 (2)	神戸大学	国	16.9
2 (2)	神戸大学	国	20.3	2 (1)	神戸大学	国	20.9	2 (2)	神戸大学	国	20.0	2 (1)	大阪市立大学	公	14.2
3 (4)	関西大学	私	13.7	3 (3)	大阪市立大学	公	15.4	3 (3)	大阪市立大学	公	12.8	3 (3)	近畿大学	私	13.7
4 (2)	大阪市立大学	公	12.6	4 (4)	関西大学	私	11.9	4 (5)	近畿大学	私	11.6	4 (2)	大阪大学	国	13.1
5 (5)	大阪府立大学	公	11.9	5 (5)	近畿大学	私	11.6	5 (4)	関西大学	私	11.4	5 (5)	大阪工業大学	私	11.9
医学・歯学				薬学				体育・スポーツ				家政・生活科学			
順位	大学名	志願率	%	順位	大学名	志願率	%	順位	大学名	志願率	%	順位	大学名	志願率	%
1 (2)	大阪大学	国	28.1	1 (1)	大阪大学	国	19.8	1 (1)	関西大学	私	12.8	1 (1)	同志社女子大学	私	14.3
2 (1)	神戸大学	国	22.0	2 (7)	京都医科大学	私	14.6	2 (4)	大阪体育大学	私	9.3	2 (2)	近畿川女子大学	私	12.7
3 (3)	大阪市立大学	公	15.3	3 (2)	神戸大学	国	13.7	3 (2)	近畿大学	私	8.2	3 (4)	関西大学	私	11.4
4 (4)	京都大学	国	12.0	4 - *	大阪医科大学	私	12.6	4 (3)	立命館大学	私	7.7	4 (2)	大阪市立大学	公	9.1
5 (5)	京都府立医科大学	公	9.4	5 (15)	神戸医科大学	私	11.5	5 (7)	京都産業大学	私	6.9	5 (11)	立命館大学	私	8.7
教育・保育				生物・農・獣医・林産・水産				看護・医療・保健・衛生				※小数字以下数2位を同順位とする ※区分の縮約は以下の通り 国/国立 公/公立 私/私立 ※括弧内は前年順位、(一)は前年順位が最下位 ※国・公立の順位で、前年よりランキングアップは「↑」、前年よりランキングダウンは「↓」、前年とランキング同じは「＝」(前年最下位は「★」) ※「大阪医科大学」は、2021年「大阪医科大学」として「大阪医科大学」が統合			
順位	大学名	志願率	%	順位	大学名	志願率	%	順位	大学名	志願率	%				
1 (1)	大阪教育大学	国	14.3	1 (2)	神戸大学	国	16.2	1 (1)	森ノ宮医療大学	私	12.5				
2 (2)	関西大学	私	11.1	2 (1)	近畿大学	私	14.9	2 (10)	大阪大学	国	6.6				
3 (3)	関西学院大学	私	10.8	3 (7)	大阪大学	国	14.1	3 (5)	大阪市立大学	公	6.5				
4 (4)	近畿大学	私	9.5	4 (5)	大阪市立大学	公	13.0	3 (14)	大和大学	私	6.5				
5 (7)	豊能大学	私	6.8	5 (4)	大阪府立大学	公	11.2	5 (3)	京都橘大学	私	6.0				
								5 (4)	兵庫医療大学	私	6.0				

※分野別志願度ランキング 美術・デザイン

調査概要

- 調査目的** 2022年3月卒業予定の高校3年生の大学に対する志願度、知名度、イメージを把握し、関係各位の参考にする。
- 調査対象** 関東エリア、東海エリア、関西エリアの高校に通っている2022年3月卒業予定者（調査時高校3年生）計120,000名
※令和2年度学校基本調査の「全日制・本科2年生生徒数（県別）」、「中等教育学校・後期課程2年生（県別）」を基に、リクルートが保有するリスト（注）より調査対象とする数を抽出
（注）リクルートが保有するリストとは、リクルートが運営する「スタディサプリ」会員リスト
- エリア区分** ■ 関東エリア（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、茨城県、栃木県、群馬県の1都6県）
■ 東海エリア（静岡県、愛知県、岐阜県、三重県の4県）
■ 関西エリア（大阪府、京都府、奈良県、和歌山県、兵庫県、滋賀県の2府4県）
- 有効回答数** 12,271名 回収率 10.2%
※関東エリア、東海エリア、関西エリアそれぞれにおいて令和2年度「学校基本調査」（文部科学省）の2年生（本調査の母集団：2022年3月卒業予定の高校3年生）から男女構成比を算出し、エリアごとの男女構成比を補正している。また、過去5年の有効回答数から回答者所属高校の大学・短期大学進学率構成比を算出し、エリアごとの大学・短期大学進学率構成比を補正している（高校名不明等の理由により大学・短期大学進学率が不明の回答者については補正対象外としている）。
- 集計対象数** 11,679名
※分析対象は上記有効回答のうち大学進学希望者のみを抽出している。
- 調査期間** 2021年4月2日（金）～4月30日（金）
- 調査方法** 郵送調査
- 調査対象校** 調査対象エリア内にキャンパスが存在する全大学及びその他2エリアの国立大学全てと、2021年4月時点で公立・私立大学の入学定員1,000名以上の大学
- 各エリアの調査対象校数** ■ 関東エリア313校（自エリア248校、他エリア65校）
■ 東海エリア219校（自エリア85校、他エリア134校）
■ 関西エリア264校（自エリア151校、他エリア113校）

●学校イメージ項目

機能的価値			
1 伝統や実績がある	10 資格取得に有利である	19 将来の選択が幅広がる	28 教養が身につく
2 活気がある感じがする	11 就職に有利である	20 学習設備や環境が整っている	29 専門分野を深く学べる
3 有名である	12 社会で役立つ力が身につく	21 キャンパスがきれいである	30 規模が大きい
4 校風や雰囲気が良い	13 国際的なセンスが身につく	22 寮や学生会などが充実している	31 自宅から通える
5 学校が発展していく可能性がある	14 教養・知識が魅力的である	23 学生生活が楽しめる	32 交通の便が良い
6 学びたい学部・学科がある	15 先輩・卒業生が魅力的である	24 クラブ・サークル活動が盛んである	33 勉強するのに良い環境である
7 教育方針・カリキュラムが魅力的である	16 学生の学力が高い	25 周囲の人からの評判が良い	34 遊びにいくのに便利な立地である
8 教育内容のレベルが高い	17 学生の進路意識が高い	26 入試方法が自分に合っている	35 学費が安い
9 自分の興味や可能性が広げられる	18 卒業後に社会で活躍できる	27 偏差値が自分に合っている	
感性的価値			
36 知的な	40 自信できそう	44 落ち着いた	48 自由な
37 多様な	41 力強い	45 個性的な	49 厳格な
38 先進的な	42 のんびり	46 まじめ	50 上品な
39 おしゃれな	43 明るい	47 親しみやすい	

※学校ごとのイメージを50項目で集計し、回答数が十分な44項目を掲載

●「進学希望分野」一覧

1 文化・地理・歴史	9 美術・デザイン	17 工学(電気・電子・情報)	25 体育・スポーツ
2 法律・政治	10 音楽	18 工学(建築・土木)	26 薬学・生命科学
3 経済・経営・商	11 文学	19 工学(その他)	27 教育・保育
4 社会	12 人間・心理	20 医学・歯学	28 生物・農・獣医・林業・水産
5 情報	13 哲学・宗教	21 法学	29 地球・宇宙科学・環境
6 観光・コミュニケーション・メディア	14 理学	22 看護	30 その他
7 国際関係・国際文化	15 工学(エネルギー)	23 医療・保健・衛生	
8 外国語	16 工学(機械)	24 福祉	

※調査回答時に複数回答する「希望分野」に選べた分野を30分野で集計し、回答数が十分な23分野を掲載

※22 看護、23 医療・保健・衛生はマージし「看護・医療・保健・衛生」分野として掲載

[▶カレッジマネジメントTOPページへ戻る](#)

リクルート カレッジマネジメント 230 | Oct. - Dec. 2021 85

※調査概要

【資料 12】過去 5 年間（平成 28（2016）年度～令和 2（2020）年度）の本学に寄せられたゲーム・アニメ業界の求人数

	平成 28 (2016) 年度	平成 29 (2017) 年度	平成 30 (2018) 年度	令和元 (2019) 年度	令和 2 (2020) 年度	平均
求人数	137	141	130	231	236	175
在学生数	74	61	64	68	73	68
求人倍率	1.9	2.3	2.0	3.4	3.2	2.6

※求人倍率＝求人数÷在学生数、在学生数はキャラクターデザイン学科

【資料 13】過去 5 年間（平成 28（2016）年度～令和 2（2020）年度）のキャラクターデザイン学科の就職率及び進路決定率の推移

	平成 28 (2016) 年度	平成 29 (2017) 年度	平成 30 (2018) 年度	令和元 (2019) 年度	令和 2 (2020) 年度
就職率	98.6%	95.0%	96.8%	95.5%	87.3%
進路決定率	98.6%	95.1%	96.9%	95.6%	87.7%
就職率（芸術学部全体）	88.7%	90.8%	91.9%	89.1%	86.7%
進路決定率（芸術学部全体）	89.7%	91.5%	92.4%	89.9%	87.6%
全国平均進路決定率	89.7%	90.6%	91.2%	90.7%	87.7%

※就職率＝内定者÷（卒業者－進学者）／進路決定率＝（内定者＋進学者）÷卒業者

※全国平均は学校基本調査から引用

【資料 14】過去 5 年間（平成 28 年度～令和 2 年度）のキャラクターデザイン学科の就職率（正規雇用）

	平成 28 (2016) 年度	平成 29 (2017) 年度	平成 30 (2018) 年度	令和元 (2019) 年度	令和 2 (2020) 年度
就職率（正規雇用）	56.3%	56.7%	61.9%	71.2%	64.8%
就職率（非正規雇用）	25.4%	28.3%	25.4%	10.6%	15.5%

※正規就職率＝正規就職者÷（卒業者－進学者）

※非正規就職率＝非正規就職者÷（卒業者－進学者）

【資料 15】過去 3 年間（平成 30（2018）年度～令和 2（2020）年度）のキャラクターデザイン学科の専門分野就職率

	平成 30 (2018) 年度	令和元 (2019) 年度	令和 2 (2020) 年度
ゲーム	12.0%	14.7%	20.6%
アニメーション	8.0%	10.3%	14.7%
映像制作	20.0%	10.3%	7.4%
広告・イラスト・雑貨	14.0%	16.2%	7.4%
放送・配信、音楽、イベント等	13.0%	13.2%	7.4%
進学・家業・起業・個人事業主	11.0%	16.1%	5.8%
計	78.0%	80.8%	63.3%

※専門分野就職率＝各分野への就職者÷（卒業者－進学者）

【資料 16】過去 3 年間（平成 30（2018）年度～令和 2（2020）年度）のキャラクターデザイン学科の主な就職先

セガゲームス、サイバーコネクトツー、カプコン、Cygames、レベルファイブ、Happy Elements、グリー、KLab、ハル研究所、ココネ、ディンプス、トーセ、ヘキサドライブ、グッドフィール、アーゼスト、ジーン、ゲームスタジオ、MAHO FILM、葦プロダクション、サンジゲン、Cygames Pictures、チップチューン、ライデンフィルム、ピーエーワークス、マッドハウス、手塚プロダクション、オムニバスジャパン、TREE（TYO グループ）、界グラフィックス、マーベル、サン・アド、ヤフー、メンバーズ、アマナ、ピクシブ、ユニバーサルミュージックほか

教 員 名 簿

学 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 ＜就任(予定)年月＞		保有 学位等		現 職 (就任年月)
-	学長	ヨシカワサキコ 吉川左紀子		博士 (教育学)		京都芸術大学 学長 (令和3. 4)

(注) 高等専門学校にあっては校長について記入すること。

学長の氏名等